達人プラス

TATSUJIN PLUS

マニュアル



達人プラスには様々な機能をご用意しております。
機能をご理解頂き、日々のご運用を行って頂きますようお願い申し上げます。
各リンクをクリックして頂くと説明ページへ移動します。
また、左側に表示されております【しおり】の見出しをクリック頂くと各機能の説明ページへ移動します。

目次

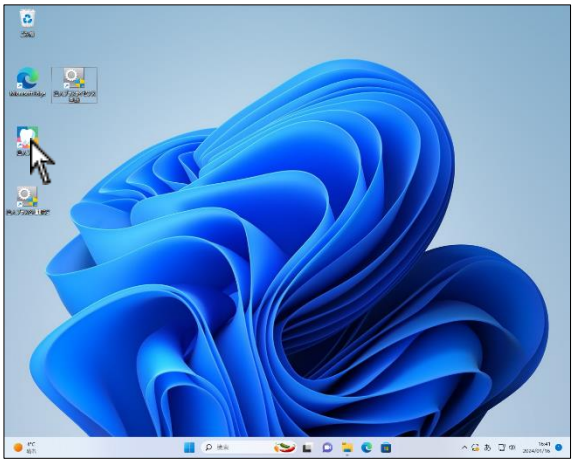
◆ 画面の起動 1-1
◆ メイン画面の説明 2-1
✧ ファイルの種類を確認・変更する 2-2
✧ 日付を選択する 2-3
◆ 患者マスタ 3-1
✧ 患者情報登録・変更・削除 3-2
✧ 患者区分 3-2
✧ 検査歯設定 3-3
✧ 問診入力 3-3
✧ 患者一覧 3-4
◆ プラーク 4-1
✧ 操作方法 4-2
✧ 経緯グラフを確認する 4-4
✧ 印刷 4-5
◆ ポケット 5-1
✧ 操作方法 5-2
✧ 経緯グラフを確認する 5-6
✧ 歯周評価 5-6
✧ データ比較 5-7
✧ リアルタイム比較モード 5-8
✧ 印刷 5-9
◆ 口腔内情報 6-1
✧ 操作方法 6-2
✧ 印刷 6-4
◆ 治療計画 7-1
✧ 操作方法 7-2
✧ 印刷 7-3
◆ ユーロペリオ 8-1
✧ 診断表の画面説明 8-2
✧ 操作方法 8-4
✧ 経緯グラフを確認する 8-7
✧ 印刷 8-8
◆ リスク管理 9-1
✧ 操作方法 9-2
✧ 印刷 9-4
◆ ダイアグノデント 10-1
✧ 操作方法 10-2
✧ 印刷 10-4
◆ 写真管理 11-1
✧ フォルダ開く 11-2
✧ デジカメ取込 11-3

✧ QR コード写真自動取込 11-4
✧ Ｘ線取込 11-9
✧ Twain 入力 11-10
✧ 拡大編集 11-11
➢ 拡大編集を開く 11-12
➢ 画像編集について 11-12
✧ 写真検索 11-15
➢ 操作方法 11-16
✧ 付箋登録 11-18
✧ レイアウト保存 11-19
➢ 操作方法 11-20
✧ 印刷プレビュー 11-22
➢ 操作方法 11-23
➢ レイアウトの組直しについて 11-24
◆ 動画関係 12-1
✧ 撮影・位相差撮影 12-2
✧ 設定方法 12-3
✧ 操作方法 12-5
✧ 比較動画 12-6
✧ 操作方法 125
◆ まとめ印刷 13-1
✧ 操作方法 13-2
◆ 見積書 14-1
✧ 操作方法 14-2
✧ 印刷 14-4
◆ インプラント履歴 15-1
✧ 操作方法 15-2
✧ 印刷 15-4
◆ 患者メモ 16-1
✧ 操作方法 16-2
✧ 印刷 16-4
◆ 薬剤情報 17-1
✧ 操作方法 17-2
◆ はがき・パンフレット 18-1
✧ 操作方法 18-2
◆ 汎用データ 19-1
✧ 操作方法 19-2
◆ 矯正 20-1
✧ 操作方法 20-2
✧ フォーマットごとの入力 20-3
◆ 矯正ビューワー 21-1
◆ デンタルパス 22-1
✧ 設定方法 22-1

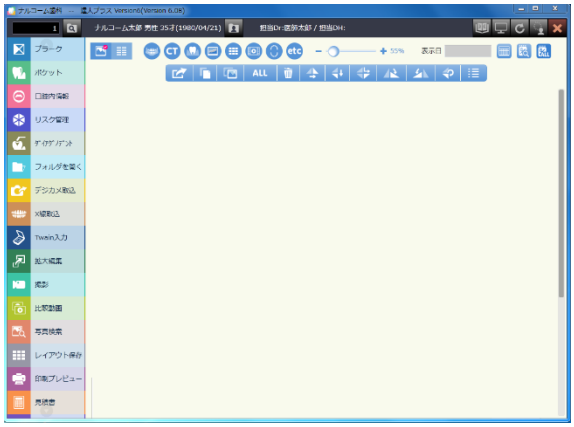
- ✧ 操作方法 22-2
  - ➢ 画像を送る 22-3
- ◆ 説明資料 23-1
  - ✧ 症例登録 23-2
- ◆ 操作履歴 24-1
- ◆ 各種設定 25-1
  - ✧ 基本タブ 25-2
    - ➢ 基本設定 25-2
    - ➢ 印刷設定 25-3
    - ➢ 画面設定 25-4
    - ➢ プラーク・ポケット設定 25-5
    - ➢ 写真管理設定 25-7
    - ➢ X 線管理設定 25-9
    - ➢ 動画設定 25-9
    - ➢ 自動取込設定 25-10
    - ➢ その他設定 25-11
    - ➢ ポケット管理項目設定 25-12
    - ➢ ポケット比較 25-13
    - ➢ 患者インポート 25-14
    - ➢ 医院情報 25-16
  - ✧ データタブ 25-18
    - ➢ データユーティリティを開く 25-18
    - ➢ データコンバート 25-20
    - ➢ ビデオコンバート 25-22
  - ✧ マスタタブ 25-24
    - ➢ 写真管理マスタ 25-25
    - ➢ ポケットマスタ 25-26
    - ➢ プラークマスタ 25-27
    - ➢ 見積書マスタ 25-28
    - ➢ 口腔内情報マスタ 25-30
    - ➢ 薬剤情報マスタ 25-32
    - ➢ はがき・パンフレットマスタ 25-34
    - ➢ ダイアグノデントマスタ 25-35
    - ➢ 汎用データマスタ 25-35
    - ➢ リスク管理マスタ 25-36
    - ➢ 患者メモマスタ 25-39
    - ➢ インプラント履歴マスタ 25-39
    - ➢ マスタ・印刷レイアウト追加 25-39
    - ➢ 患者区分マスタ 25-40
    - ➢ 治療計画マスタ 25-40
    - ➢ まとめ印刷タイトルマスタ 25-40
    - ➢ 矯正マスタ 25-41
    - ➢ 矯正ビューワーマスタ 25-41

✧ その他タブ……25-42
➢ ゴミ箱を空にする……25-42
➢ ログファイルをクリアする……25-42
➢ 画像編集の初期化……25-42
➢ ファイル復旧……25-43
➢ ディスクの使用量を確認する……25-43
➢ ヨシダ連動外付け HDD 設定……25-43
➢ 達人プラス Lite ライセンス設定……25-44
➢ 患者 CSV 作成……25-44
➢ 達人プラス touch 設定……25-44
➢ サブノート登録……25-44
➢ ウィンドウ位置情報クリアする定……25-44
➢ 担当者一括変更……25-44
➢ 見積区分名一括変更……25-45
➢ LINE サービス受信設定 ……25-45
➢ ユーザーマニュアル……25-46
➢ 退会依頼書……25-46
➢ 届出事項変更依頼書……25-46
➢ 達人プラス更新申請用紙……25-46
➢ デンタルパス退会依頼書……25-47
➢ Pam Driver インストール ……25-47
➢ モバイル　インストール……25-47
◆ Pam を使用する ……26-1
✧ ドライバーをインストールする……26-1
✧ Pam の設定を行う ……26-3
✧ Pam を使用する ……26-4
◆ サブノートを使用する……27-1
✧ プロダクト ID の登録……27-1
✧ 操作方法……27-3

画面の起動



1．　メイン画面の  （達人プラス）をダブルクリックして下さい。



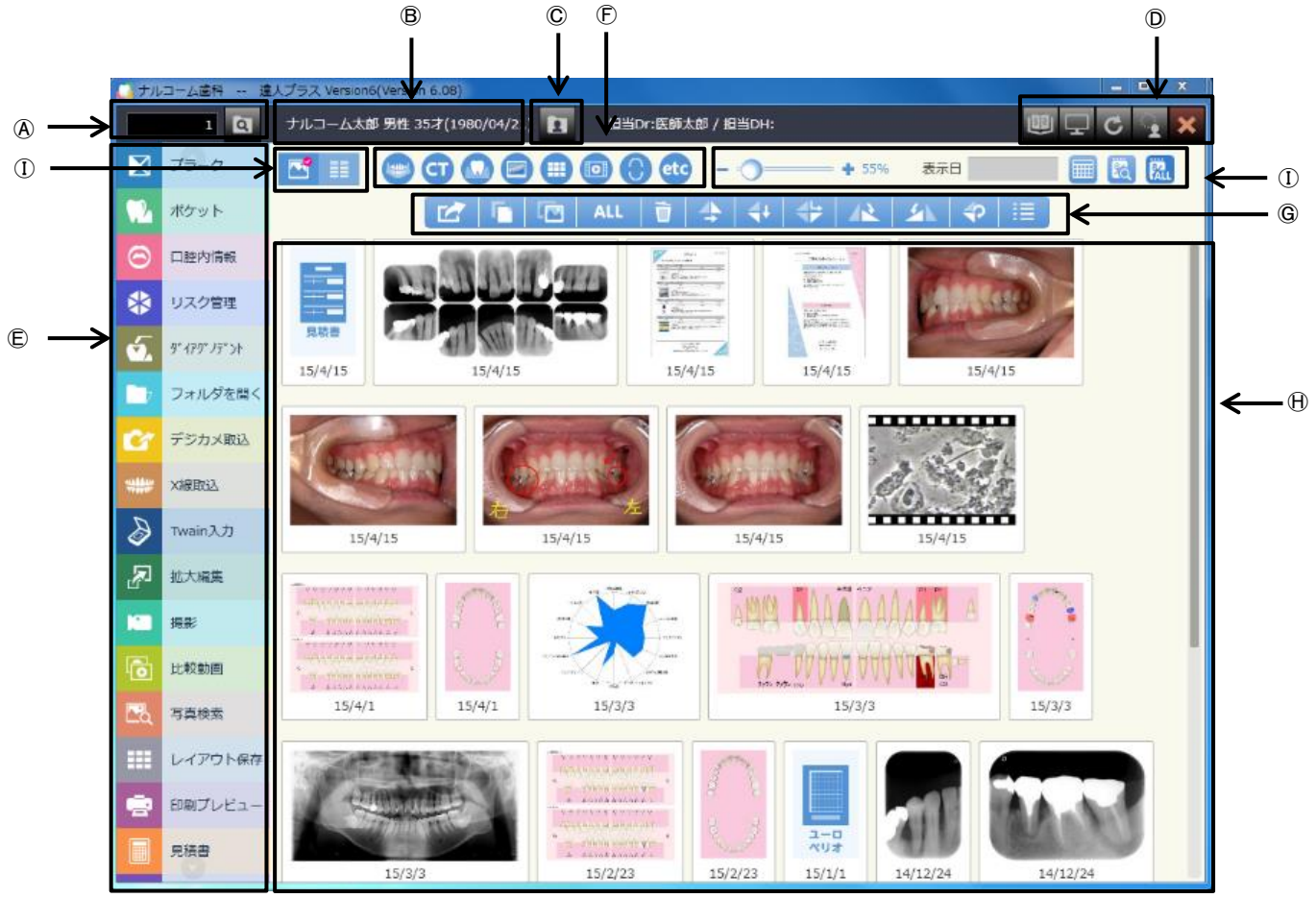
2．　画面が起動します。



3．　左上カルテ番号欄にカルテ番号を入力し、Enter を押すと患者さんが選択されます。

または  をクリックし、カルテ番号を数字で入力後 Enter を押して下さい。

メイン画面の説明



Ⓐカルテ番号を検索、表示します。

Ⓑ選択された患者さんのお名前、性別、年齢、生年月日が表示されます。

Ⓒ患者マスタ画面を表示します。

Ⓓ 達人プラスのマニュアルを開きます。

ナルコームウェブサイトへリンクします。

画面を更新します。（画像が表示されない場合等にクリックして下さい）

選択された患者さんの情報をクリアにします。（画面の表示をクリアしますのでデータには一切影響ありません）

達人プラスを終了します。

Ⓔ各メニューを表示します。（表示するメニューは選択が可能です。）

Ⓕ表示種類を選択します。クリックし表示・非表示を切り替えます。

レントゲンを表示します。

CT を表示します。

デンタルを表示します。

口腔内写真を表示します。

組写真を表示します。

動画を表示します。

達人プラスで登録されたデータを表示します。（プラーク、ポケット、口腔内情報、リスク検査、見積書等）

etc その他の情報を表示します。（PDF や外部ファイル等）

※画面設定にて小型スクリーン設定を使用するに☑をした場合、上記ボタンの表示が ●●●● に変わります。

Ⓖ各種アイコン


選択された画像を外部に保存します。保存先を指定して下さい。


選択された画像をコピーします。保存先（例：デスクトップなど）で右クリックし貼り付けを選択すると貼り付けが可能です。


選択された画像をイメージとしてコピーします。貼り付け先（例：ワードなど）で右クリックし貼り付けを選択し貼り付けが可能です。



表示されている画像を全て選択します。


選択されている画像を削除します。（検査データ等はメイン画面上から削除されますがデータは残ります。）


選択された画像を左右反転します。（写真以外は使用できません。）


選択された画像を上下反転します。（写真以外は使用できません。）


選択された画像を上下左右反転します。（写真以外は使用できません。）


選択された画像を右 90 度回転します。（写真以外は使用できません。）


選択された画像を左 90 度回転します。（写真以外は使用できません。）


選択された画像を 180 度回転します。（写真以外は使用できません。）


選択された画像のプロパティを表示します。

Ⓗ保存されているデータを表示します。

ⒾⒽに表示されているデータの表示形式を変更出来ます。


データをサムネイル形式で表示します。


データをリスト形式で表示します。



表示されている画像の大きさを変更します。



表示日または本日の日付を表示します。


カレンダーを表示し、本日以外にデータを入力する際に使用します。

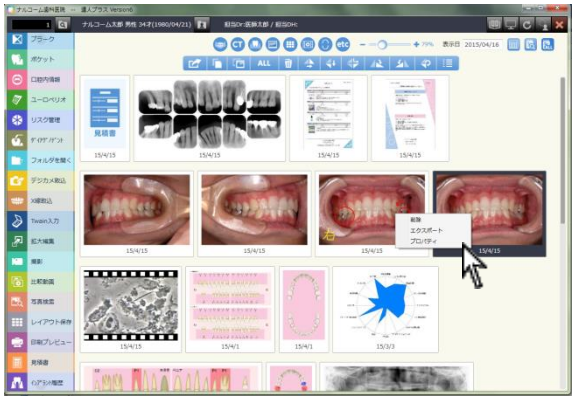

日付検索を表示します。データが保存されている日を選択できます。



全ての日付のデータを表示します。

ファイルの種類を確認・変更する

※外部ファイルを取り込んだ際、ファイルの種類が異なる場合があります。下記方法にて確認、変更を行って下さい。



①該当のファイルを右クリックし、プロパティを選択して下さい。



②写真種類を確認・変更しOKをクリックして下さい。

Panorama・・・選択されている場合、で表示します。

Cephalo・・・選択されている場合、で表示します。

C　　T・・・選択されている場合、で表示します。

Dental・・・選択されている場合、で表示します。

IntraOral・・・選択されている場合、で表示します。(外部から取り込んだ JPEG は自動的に IntraOral に設定されます。)

Clinical・・・選択されている場合、で表示します。(検査データ等は自動的に Clinical に設定されます。)

SetPicture・・・選択されている場合、で表示します。(作成された組写真は SetPicture に設定されます。)

Other・・・選択されている場合、で表示します。(薬剤情報・はがきの保存時は PDF で保存され Other に設定されます。)

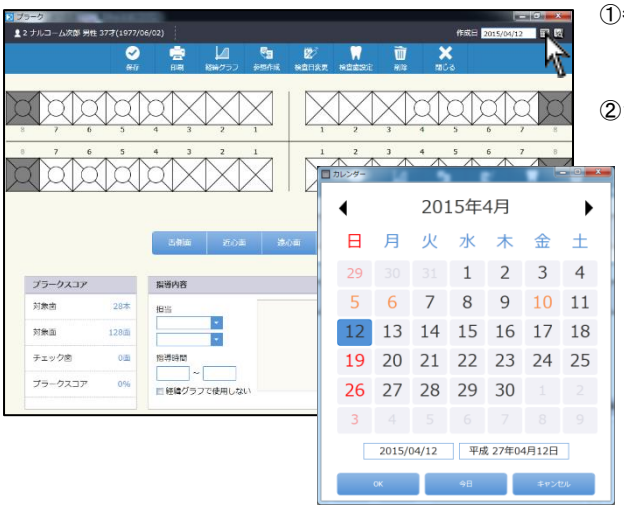
FMS・・・トロフィーで作成された組写真の種類です。選択されている場合、で表示します。

Video・・・選択されている場合、で表示します。

日付を選択する

＜新規作成＞

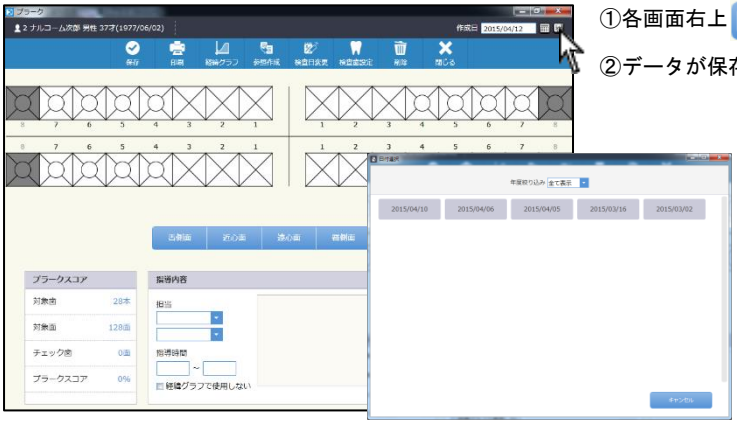
様々なデータを登録する際、日付を変更することが可能です。



①各画面右上 をクリックし日付をクリックして下さい。

②カレンダーが表示されますのでデータを登録する日付を選択して下さい。

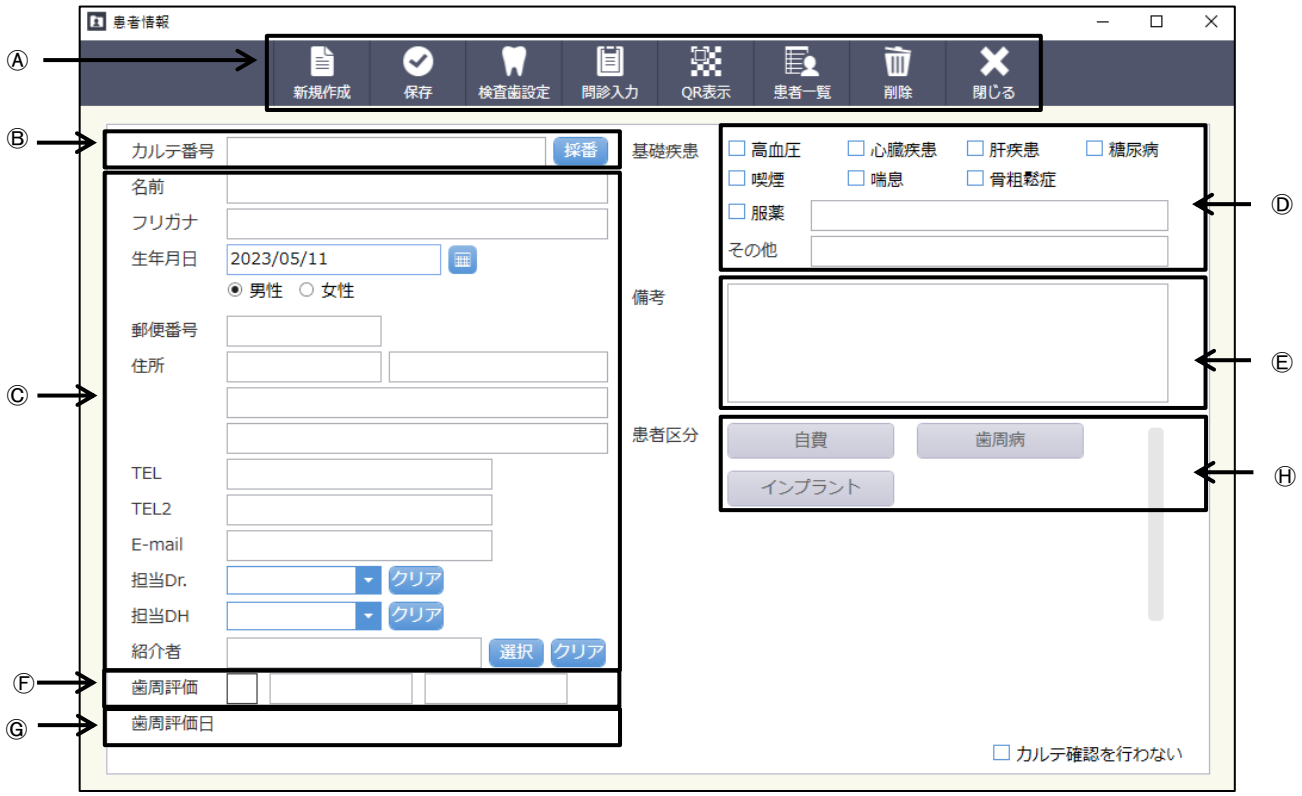
＜過去データを参照・変更する＞



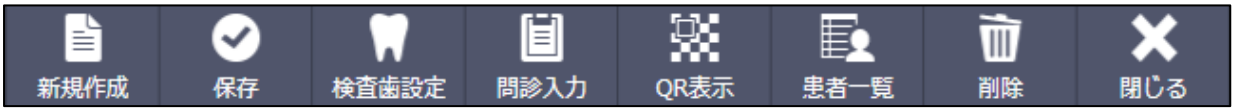
①各画面右上 をクリックして下さい。

②データが保存されている日付が表示されますので選択して下さい。

患者マスタ



Ⓐアイコンの説明



①新　規　作　成：患者データを新規に作成するときに使用します。

②保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

③検 査 歯 設 定：設定した検査歯はプラーク、ポケットに反映されます。

④問　診　入　力：歯科疾患管理文書作成時に使用します。

⑤Q R　表　示：写真撮影用の QR コードを表示します。

⑥患　者　一　覧：患者さんを検索するときに使用します。

⑦削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑧閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑカ ル テ 番 号：カルテ番号を入力または 採番 をクリックすると次の空いている番号を自動で振ります。

Ⓒ患　者　情　報：患者さんのご情報を入力して下さい。

Ⓓ基　礎　疾　患：基礎疾患を有する場合、入力下さい。

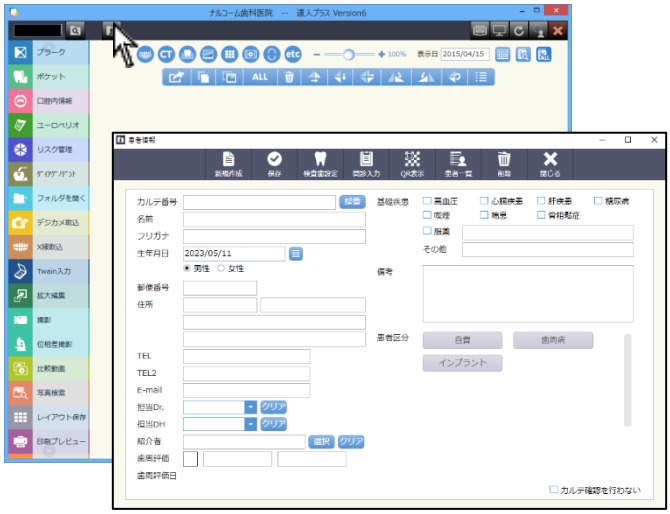
Ⓔ備　　考：備考がある場合、ご入力下さい。

Ⓕ歯周評価・分類：AAP 歯周分類の登録ができます。登録したものはプラーク、ポケット、ユーロペリオに表示されます。

Ⓖ歯 周 評 価 日：評価したお日にちを登録して下さい。

Ⓗ患　者　区　分：患者さんに区分を紐付けすることで写真検索や患者検索として使用できます。

患者情報登録・変更・削除

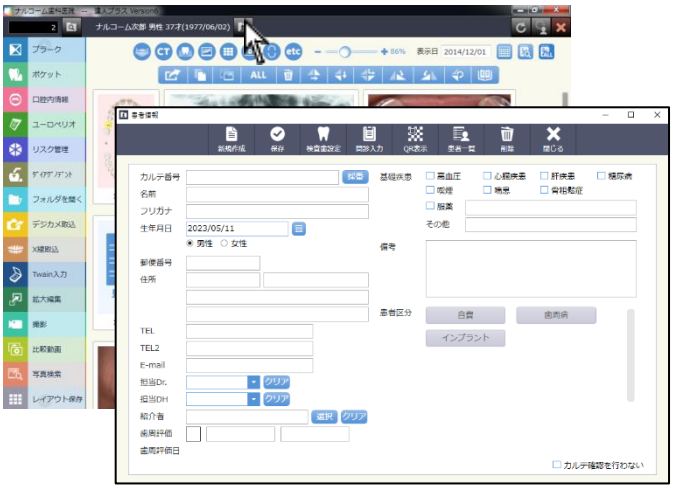


＜新規登録＞

メイン画面より、をクリックし患者マスタを開いて下さい。

別の患者さんが表示されている場合は、をクリックし個人情報の各項目を入力して下さい。

全ての入力が終了したら、をクリックして下さい。



＜変更＞

メイン画面で変更する患者さんを選択し、をクリックして下さい。

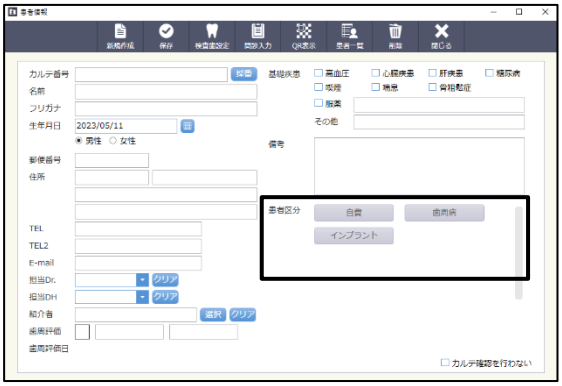
内容を変更後、画面上のをクリックして下さい。

＜削除＞

画面上をクリックして下さい。

削除される患者さんの検査データ及び画像データも削除されますのでご注意下さい。

患者区分



患者さんを様々な条件で検索することが出来るよう設定する機能です。

自費治療や症例等で患者さんを登録し、症例検索等にご使用下さい。

検査歯設定





1. 画面上 

をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。



既に口腔内情報で入力している場合は 

をクリックして下さい。

プラーク、ポケットの画面からも設定が可能です。

問診入力

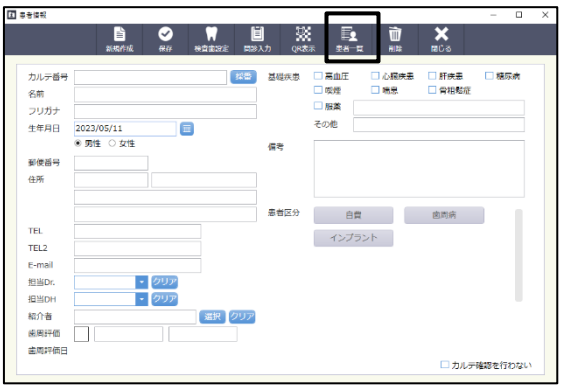


1. 画面上 

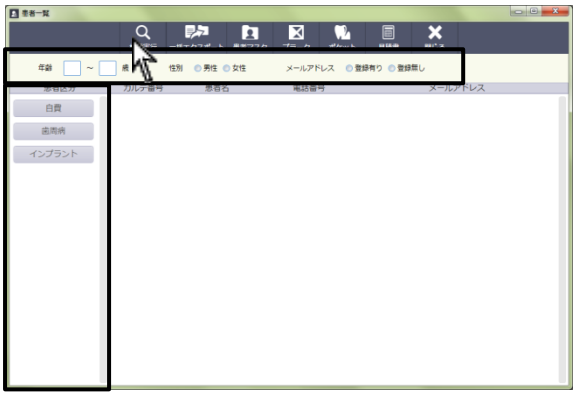
をクリックして下さい。

プラーク、ポケットから歯科疾患管理文書作成時に使用します。

患者一覧



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 検索条件を指定します。

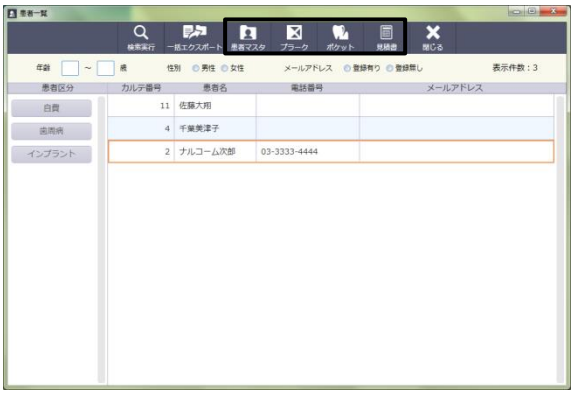
   年　　齢：年齢で絞り込むことが可能です。

   性　　別：性別で絞り込むことが可能です。

   メールアドレス：登録あり・なしで絞り込むことが可能です。

   患 者 区 分：患者区分の登録がある患者さんを絞り込むことが可能です。

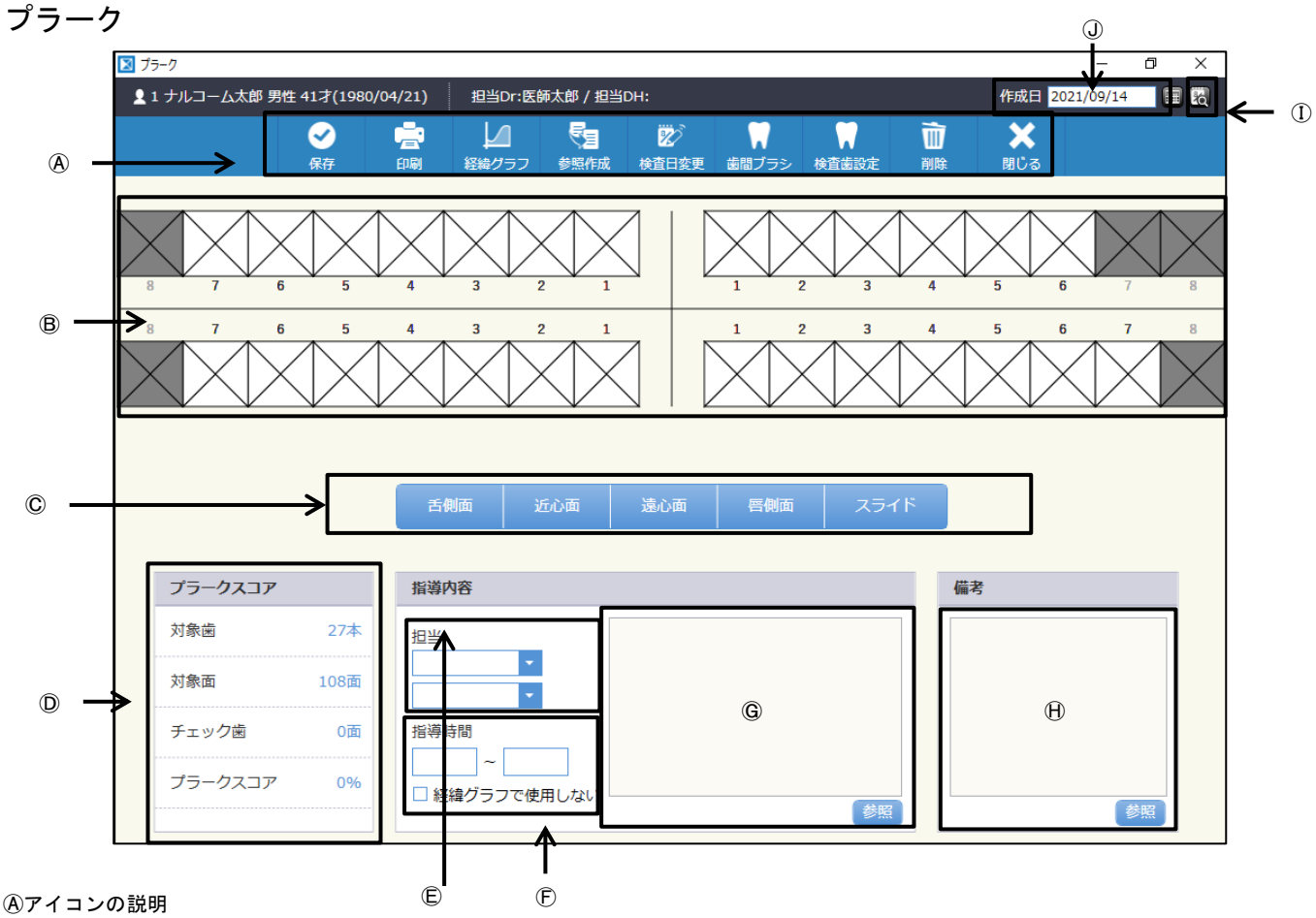
   指定後  をクリックして下さい。



3. 検索された患者さんを選択し、画面上の各機能に飛ぶことができます。

   または画面上  をクリックし、CSV ファイルを抽出することができます。

プラーク



Ⓐアイコンの説明



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷したいときに使用します。

③経緯グラフ:プラークスコア等をグラフ表示または印刷するときに使用します。

④参照作成：前回のデータを元に作成を行います。

⑤検査日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑥歯間ブラシ：歯間ブラシのご利用を案内する場合に使用します。

⑦検査歯設定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。

⑧削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑨閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑﾌﾟﾗｰｸﾁｪｯｸﾎﾞｯｸｽ：プラークを入力します。

Ⓒﾌﾟﾗｰｸﾁｪｯｸﾎﾞﾀﾝ　：プラークを一括入力します。右端のボタンをスライドにするとなぞり入力、クリックにするとクリック入力になります。

Ⓓプラークスコア：入力されたプラークスコアを表示します。

Ⓔ担　　当：担当医、担当衛生士を選択します。

Ⓕ指導時間：指導時間を入力します。経緯部グラフで使用しないに☑をすると経緯グラフに今回のデータを含めません。

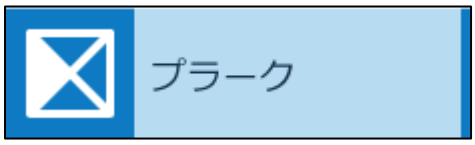
Ⓖ指導内容：指導内容を入力します。参照 をクリックし登録された指導内容を選択することができます。

Ⓗ備　　考：コメントを入力します。参照 をクリックし登録された備考を選択することができます。

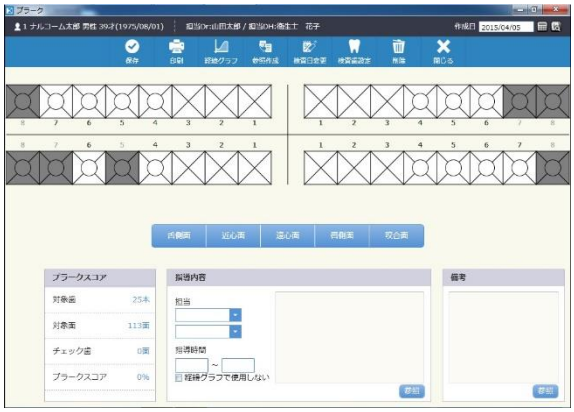
Ⓘ過去実績データ：過去データを参照する際に使用します。

Ⓙ作成日：通常は本日の日付を表示し、 で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



1.　メイン画面でプラークのジョブを選択します。







＜検査歯設定＞プラーク・ポケット・口腔内情報共通

各画面上 

をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。



既に口腔内情報で入力している場合は 

をクリックして下さい。



2.　プラークの入力を行います。

＜過去データがある場合＞



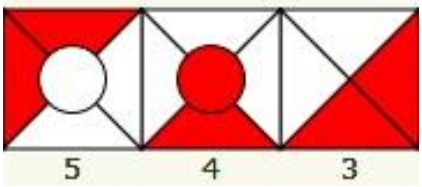
をクリックすると、前回のデータを基に新規データを作成することが可能です。

参照されたデータを変更することにより、簡単にデータを入力することができます。

＜過去データがない場合＞

通常通りの入力方法になります。

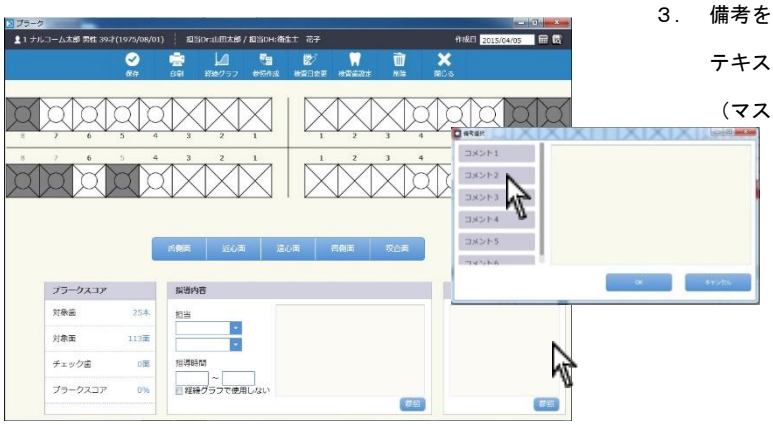
※過去データがない場合は参照作成を押すこと出来ません。



＜スライド入力の場合＞

マウスの左ボタンを押しながらプラークチェックボックスをなぞるとボックスが赤くなりデータが入力されます。

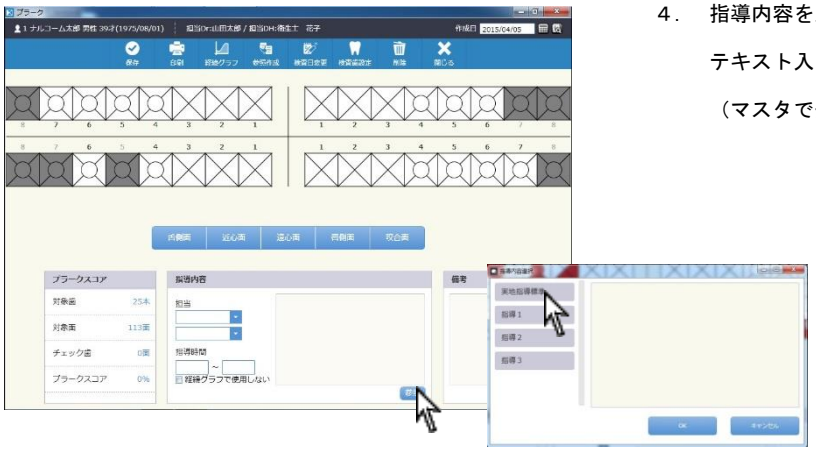
マウスの右ボタンを押しながらプラークチェックボックスをなぞるとボックスが白くなりデータが削除されます。



3．　備考を入力して下さい。

テキスト入力または、参照から選択して下さい。

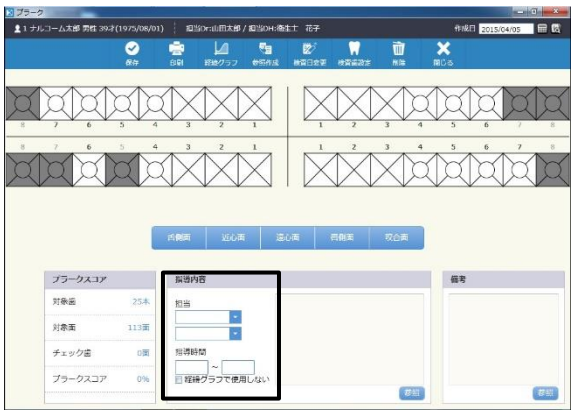
（マスタで登録・変更・削除ができます）



4．　指導内容を入力して下さい。

テキスト入力または、参照から選択して下さい。

（マスタで登録・変更・削除ができます）



5．　担当欄で　▼　をクリックし、担当者を選択して下さい。

（マスタで登録・変更・削除ができます）

6．　指導時間を入力することが可能です。

※歯科衛生実地指導説明文書を印刷する際に印字されます。

7．　経緯グラフで使用しないに☑をすると、印刷物のグラフにこのデータを含めません。

8．　全ての入力が終了したら、保存　をクリックして下さい。

＜データを削除する場合＞

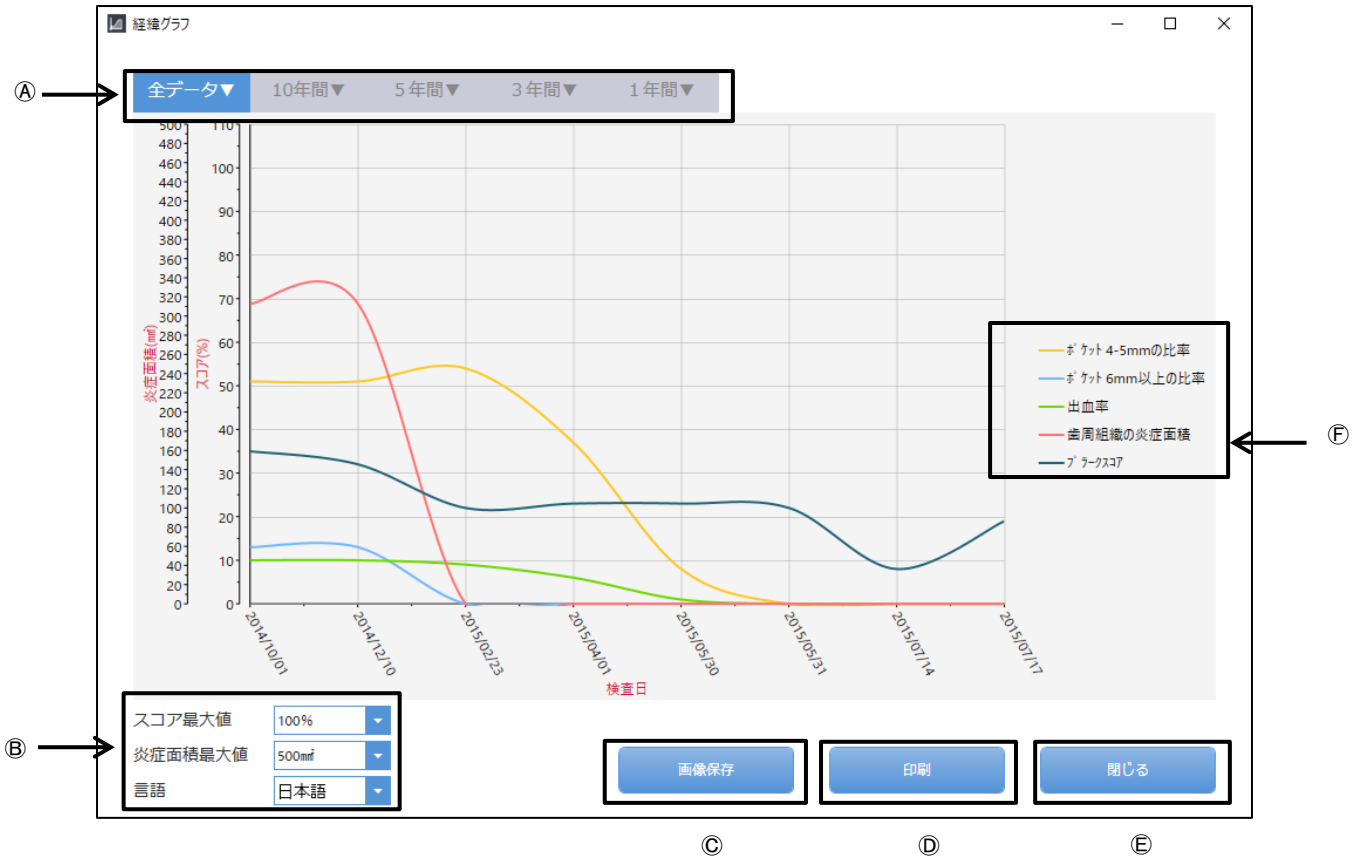
画面上　削除　をクリックして下さい。

１日に保存されるデータは１つです。同日に２回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は 

をクリックして下さい。



Ⓐグラフ反映期間選択：指定の期間でグラフの表示を行います。

Ⓑ最 大 値 設 定：縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない

場合変更して下さい。

Ⓒ画　像　保　存：グラフを図として保存します。

Ⓓ印　　刷：グラフの印刷を行います。

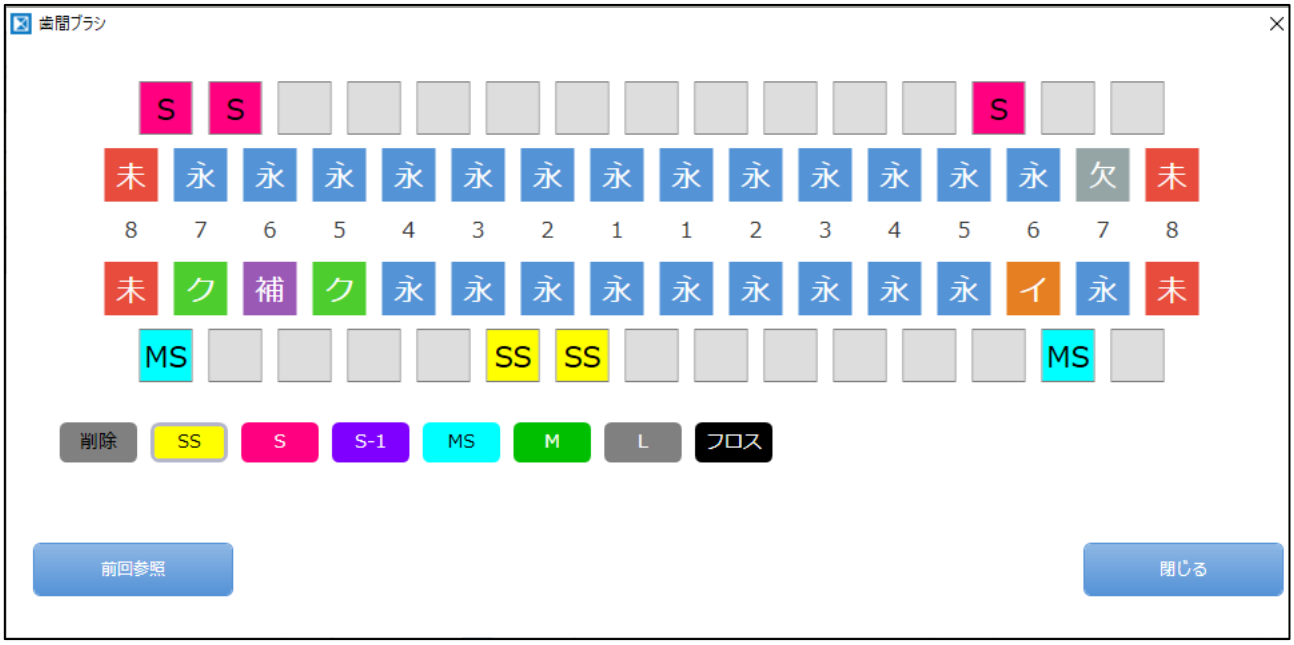
Ⓔ閉　じ　る：グラフ参照を終了し、プラーク入力の画面に戻ります。

ⒻPlapue Score：プラークスコア（英語または日本語で表示します。）

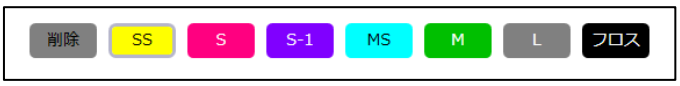
歯間ブラシの使い方を案内する。

歯間ブラシを登録する場合は 

をクリックしてください。

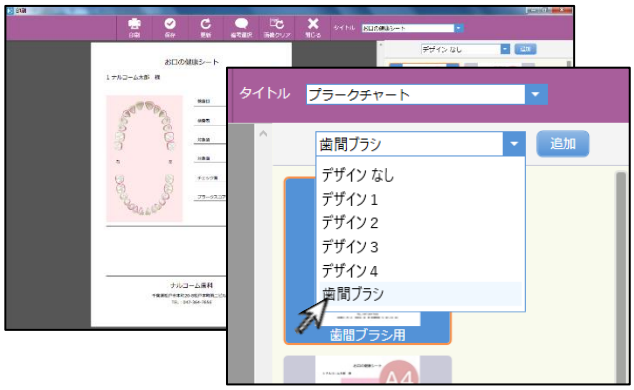


※お使いの歯間ブラシは、あらかじめ各種設定「マスタ設定」から登録してください。



1． 左記を選択し、対象の箇所をクリックしてください。

＜印刷する場合は専用のレイアウトをご利用ください＞

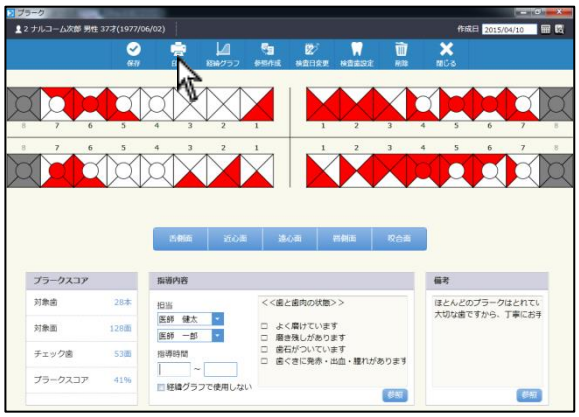


1. 画面右のデザイン選択の欄で歯間ブラシを選択してください。



2. 歯間ブラシ専用のレイアウトが表示されます。
最適なものを選択し印刷してください。

印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

 印刷する際にクリックして下さい。

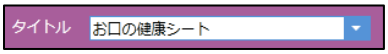
 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

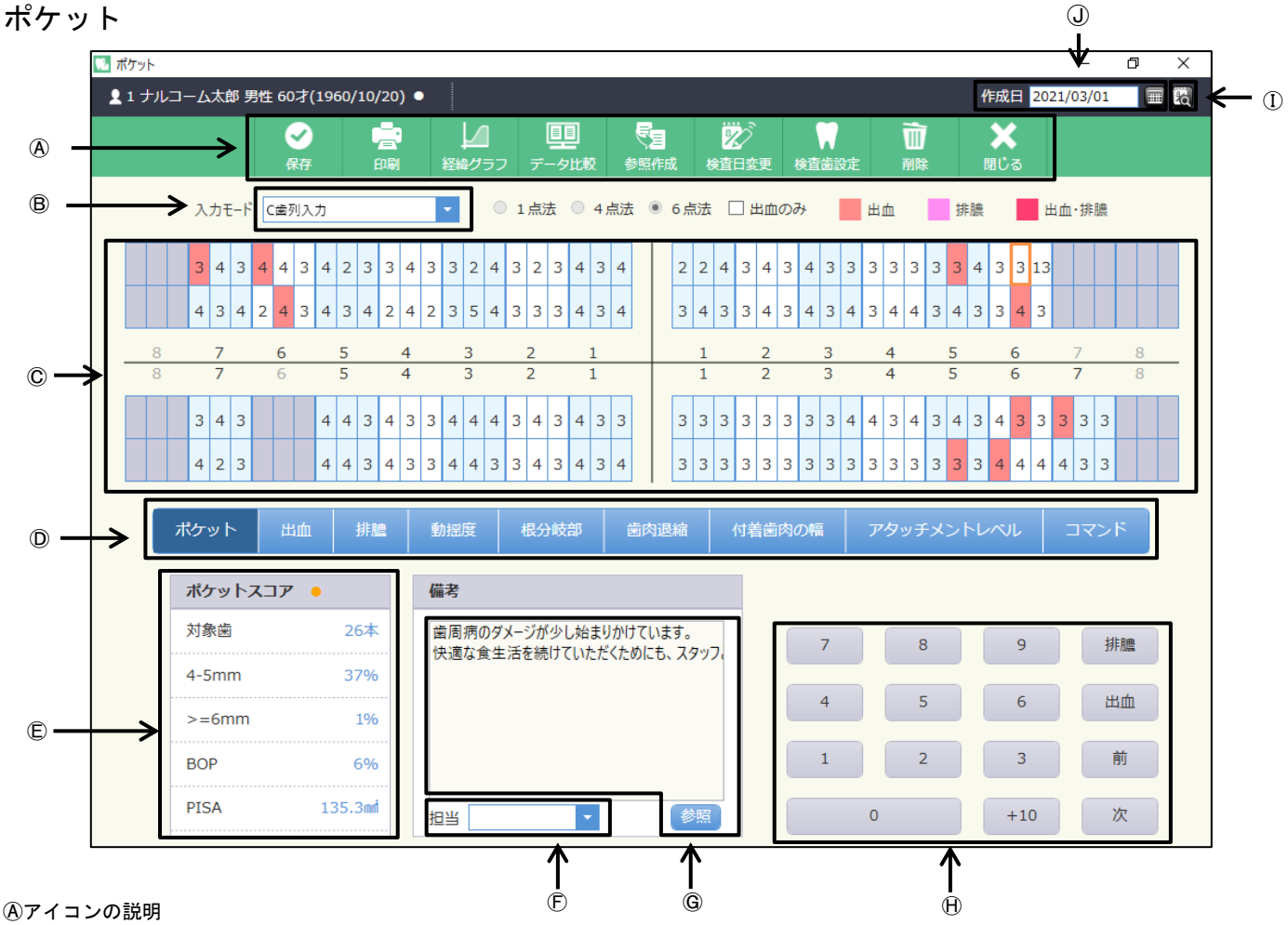
 備考内容を変更する場合にクリックして下さい。

 画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。

 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

 タイトルを変更・選択できます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）

ポケット



Ⓐアイコンの説明



①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷するときに使用します。

③経緯グラフ：プロービングデプス等をグラフ表示または印刷するときに使用します。

④データ比較：前回のデータと比較して表示します。

⑤参照作成：前回のデータを元に作成を行います。

⑥検査日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑦検査歯設定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。

⑧削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑨閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑ入力モード選択：歯単位入力・歯列単位入力の選択を行えます。

Ⓒ入力ボックス：ポケットの数値を入力します。

Ⓓ入力項目選択ボタン：ポケット・出血・排膿・浅出血・動揺度・根分岐部病変・歯肉退縮・付着歯肉の幅・一括入力を行えます。

Ⓔポケットスコア：入力されたポケットスコアを表示します。

Ⓕ担　　当：担当衛生士を選択します。

Ⓖ備　　考：コメントを入力します。参照 はマスタに登録された備考を選択するときに使用します。

Ⓗ入力ボタン：マウスでクリックすることにより測定値を入力出来ます。

Ⓘ過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

Ⓙ作　成　日：通常は本日の日付を表示し、 で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



1．　メイン画面でポケットのジョブを選択します。





＜検査歯設定＞プラーク・ポケット・口腔内情報共通

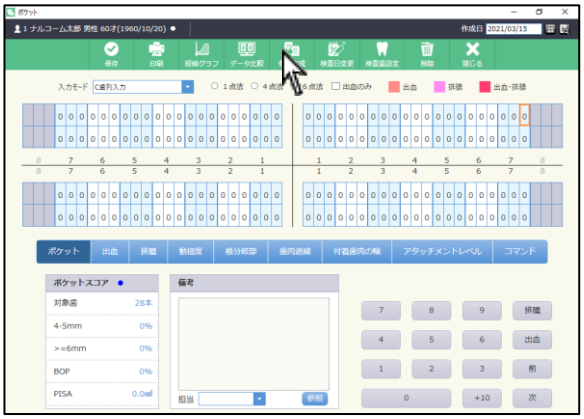
各画面上  をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。



既に口腔内情報で入力している場合は  をクリックして下さい。

2．　ポケットの入力を行います。



＜過去データがある場合＞

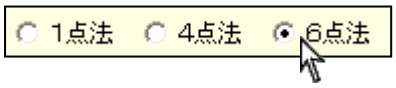
 をクリックすると、前回のデータを元に新規データを作成することが可能です。

参照されたデータを変更することにより、簡単にデータを入力することができます。

＜過去データがない場合＞

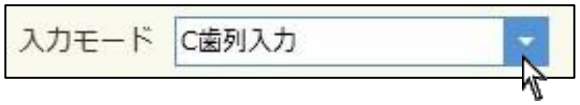
通常通りの入力方法になります。

※過去データがない場合は参照作成を押すこと出来ません。



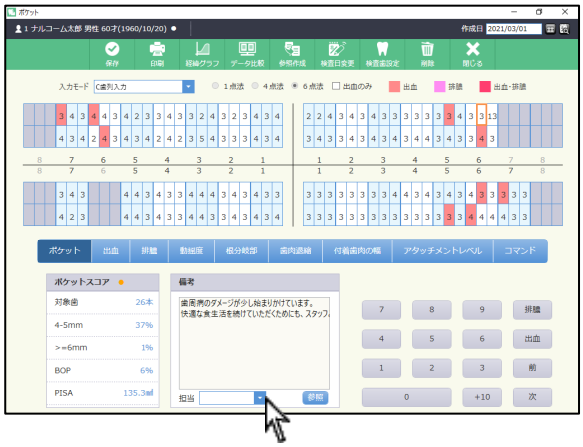
3．　ポケット測定法を選択します。

１点法、４点法及び６点法を選択することが出来ます。



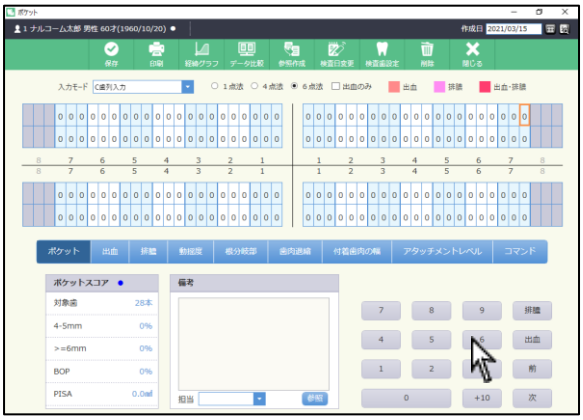
4．　をクリックすると、入力モードを選択できます。

（各種設定で変更ができます）



5．　担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

（マスタで登録・変更・削除ができます）



６．　＜ポケット値入力＞

入力項目選択ボタンでポケット値を選択します。入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

入力部位の移動は入力モードで選択した動きになります。

キーの対応

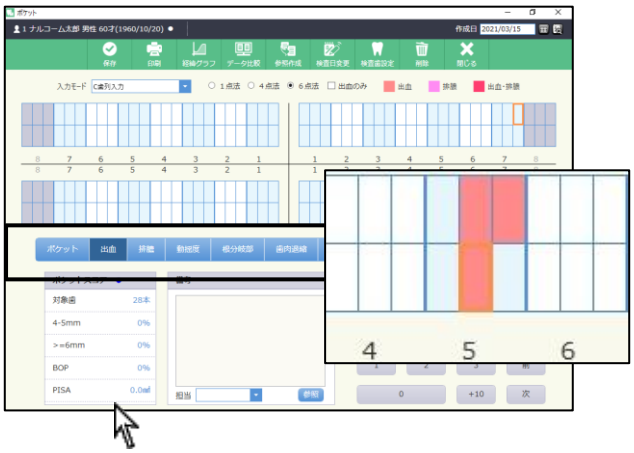
1～9 で入力することが可能です。

A　B　C　D　E　F

10　11　12　13　14　15

“－”マイナスで出血　：　“＋”プラスで排膿

“enter”で次へ　：　“BS”で戻る



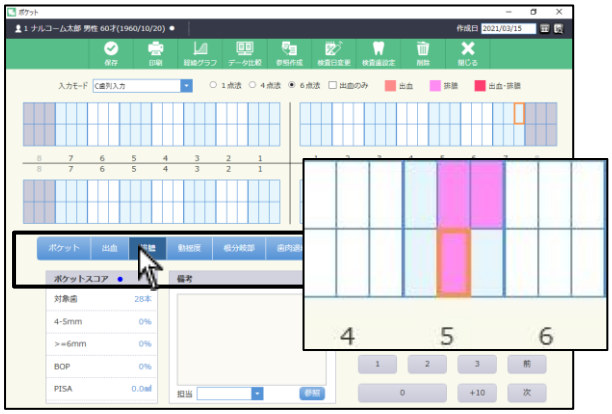
＜出血・浅出血入力＞

入力項目選択ボタンで出血を選択します。

出血部位をマウスでクリックすると出血が入力されます。

出血部位を再度マウスでクリックするとクリアされます。

（各種設定で色の変更ができます）



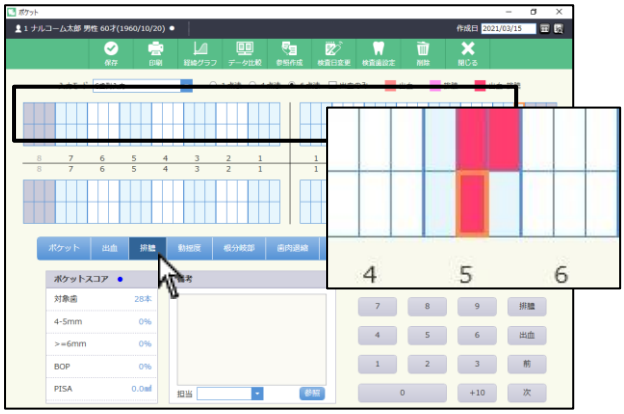
＜排膿入力＞

入力項目選択ボタンで排膿を選択します。

排膿部位をマウスでクリックすると出血排膿が入力されます。

排膿部位を再度マウスでクリックするとクリアされます。

（各種設定で色の変更ができます）

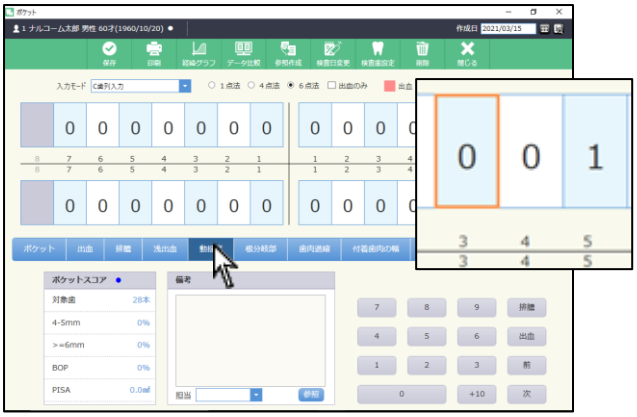


＜出血・排膿入力＞

出血部位に排膿を入力または排膿部位に出血を入力すると出血・排膿を表示します。

出血・排膿の両方を入力すると、色が変わります。

（各種設定で色の変更ができます）

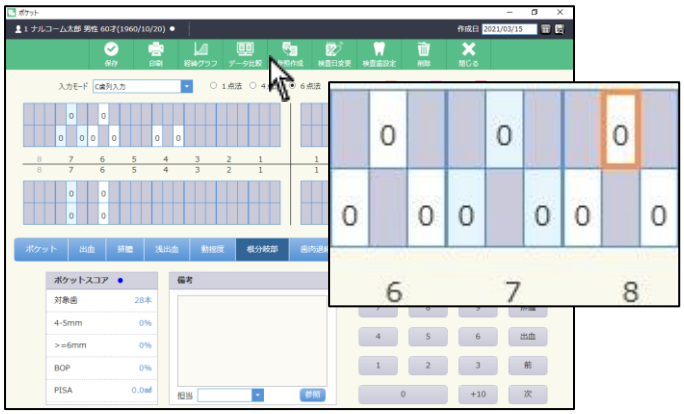


＜動揺度入力＞

入力項目選択ボタンで動揺度を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



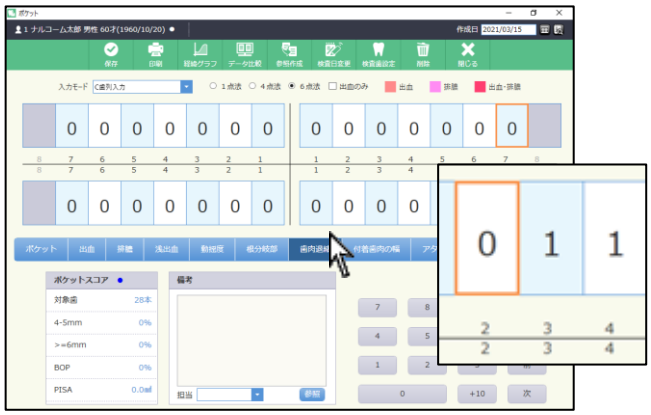
＜根分岐部病変入力＞

入力項目選択ボタンで根分岐部病変を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。

※印刷物には反映されません。

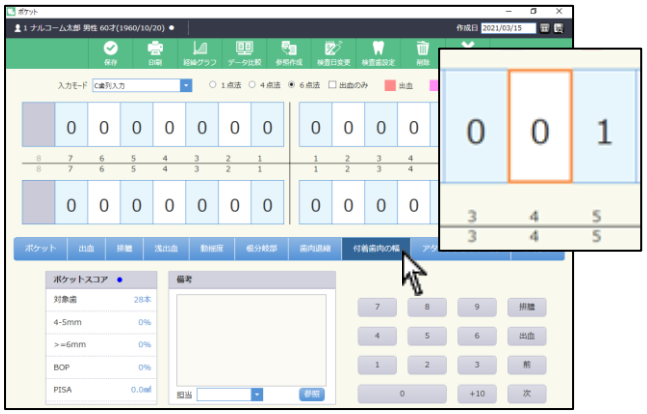


＜歯肉退縮入力＞

入力項目選択ボタンで歯肉退縮を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



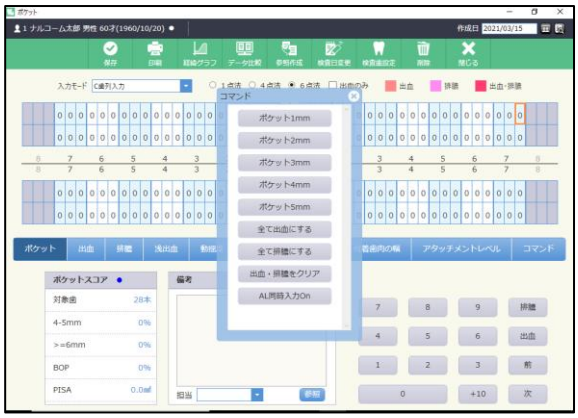
＜付着歯肉の幅入力＞

入力項目選択ボタンで付着歯肉の幅を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

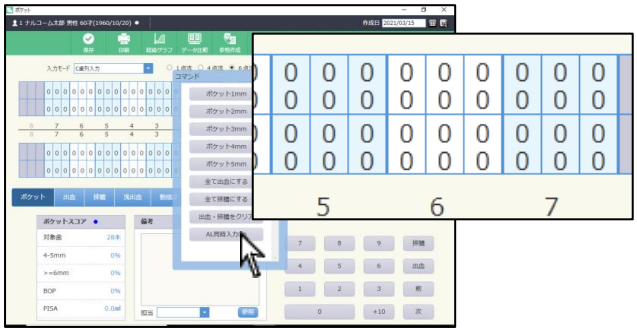
※印刷物には反映されません。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



＜コマンド＞

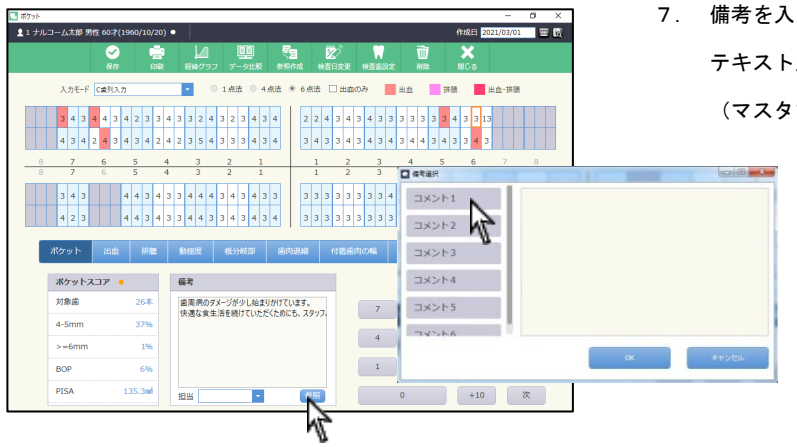
一括入力をご使用頂けます。



※AL 同時入力について

AL（アタッチメントレベル）も合わせて入力が可能となります。

各ポケット値に続いて AL 入力が可能です。



7． 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、参照 から選択して下さい。

（マスタで登録・変更・削除ができます）

8．全ての入力が終了したら、保存 をクリックして下さい。

＜データを削除する場合＞

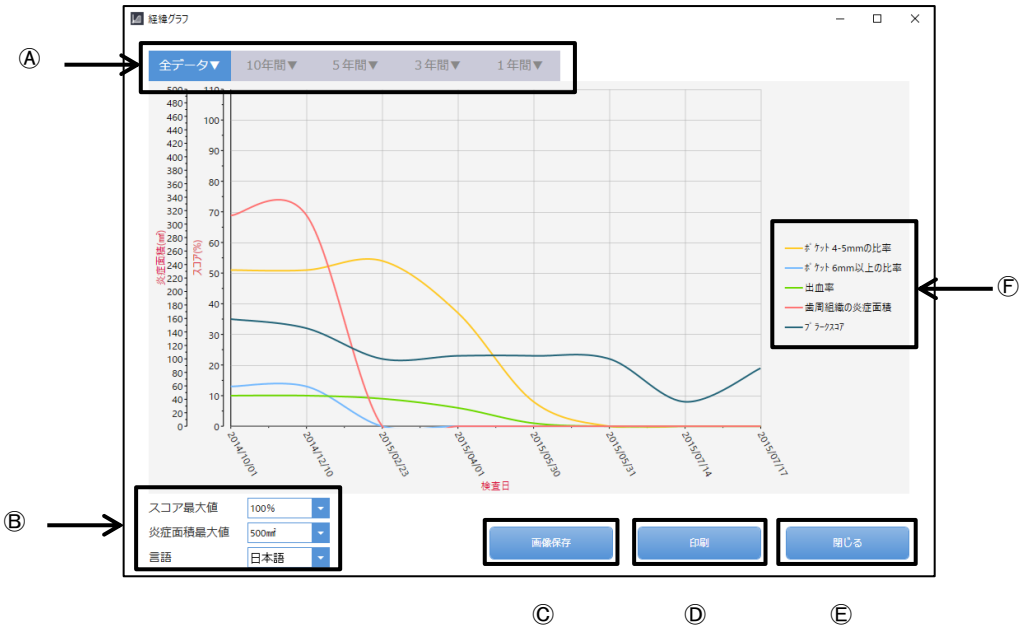
画面上 削除 をクリックして下さい。

１日に保存されるデータは１つです。同日に２回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は 

をクリックして下さい。



Ⓐｸﾞﾗﾌ反映期間選択：指定の期間でグラフの表示を行います。

Ⓑ最大値設定：縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない場合変更して下さい。

Ⓒ画 像 保 存：グラフを図として保存します。

Ⓓ印　　刷：グラフの印刷を行います。

Ⓔ閉　じ　る：グラフ参照を終了し、プラーク入力の画面に戻ります。

Ⓕス　コ　ア：ポケット値 4㎜～5㎜ 以上の割合、6㎜ 以上の割合、出血率、歯周組織の炎症面積、プラークスコアを表示します。

歯周評価



＜カラー情報＞

	赤	オレンジ	黄色	緑	青	白
ポケットの深さ	6㎜ 以上		4㎜ 以上 6㎜ 未満		4㎜ 未満	4㎜ 未満
ポケット罹患率	30%以上	30%未満	30%以上	30%未満		未入力

※歯周病学会の判定を元に行っておりますので、変更になる場合もあります。

データ比較

前回のデータと比較する場合は 

をクリックして下さい。

Ⓐポケットの数値で比較をするか、出血・排膿の有無で比較をするかを選択できます。

Ⓑポケットの数値で比較する場合、1㎜ と 2㎜ から選択できます。

Ⓒ前回より良くなった場合は青色で表示されます。

Ⓓ前回より悪くなった場合は赤色で表示されます。

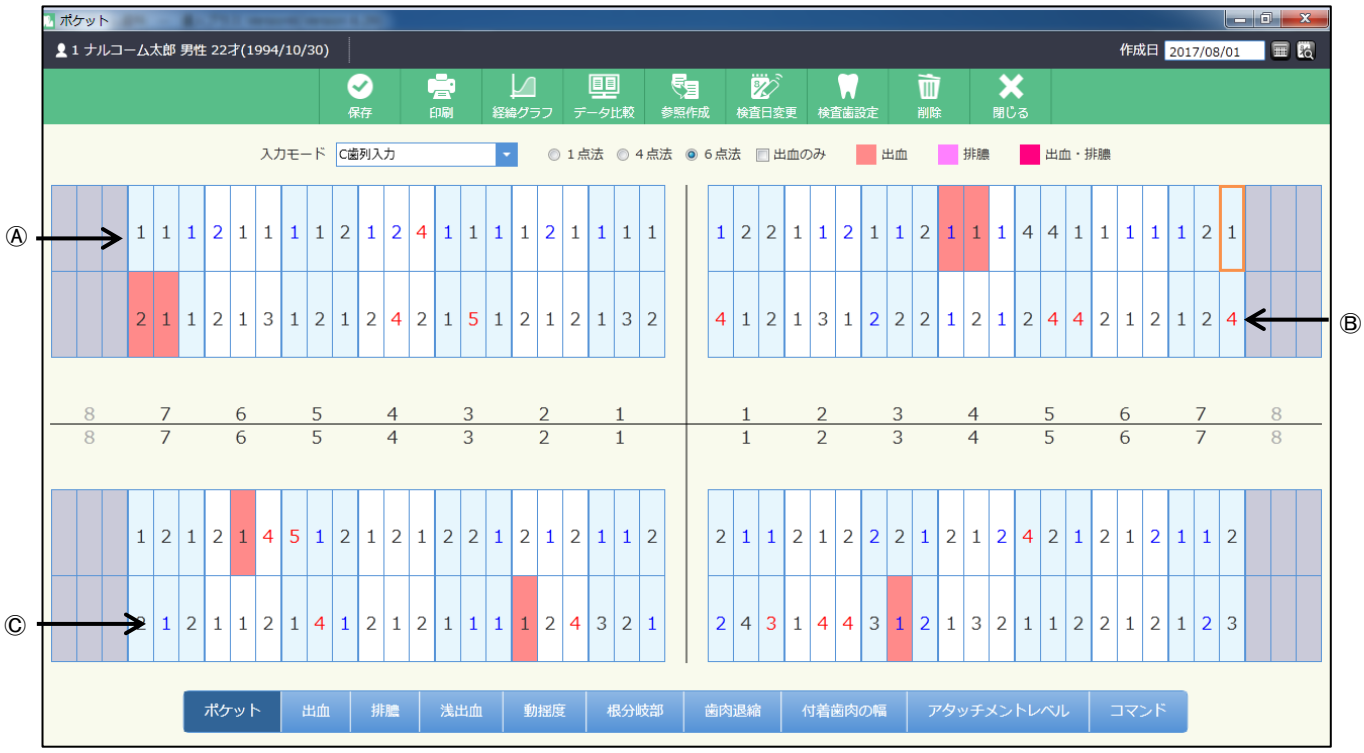
Ⓔ出血の部分は赤文字で表示されます。

Ⓕ比較の印刷を行います。

リアルタイム比較モード

リアルタイム比較モードでは、ポケット入力時に前回の入力データと比較し表示されます。

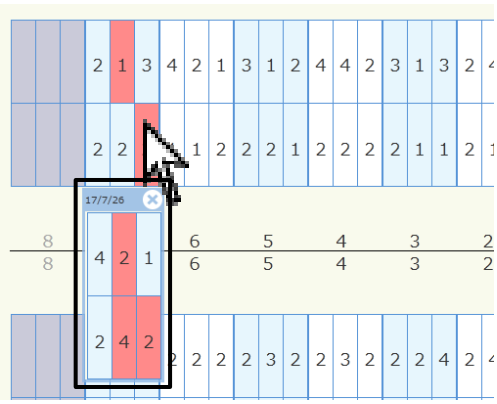
（リアルタイム比較モードの設定は「各種設定」へ）



Ⓐ前回と同じ数値は黒文字で表示されます。

Ⓑ前回より悪くなった場合は赤文字で表示されます。

Ⓒ前回より良くなった場合は青文字で表示されます。



＜入力画面で前回数値を確認する＞

対象の歯の上にカーソルを合わせて、右クリックをします。

前回の数値が対象の歯の下に表示されます。

印刷



1. 画面上 印刷 をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ 印刷 をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

印刷 印刷する際にクリックして下さい。

保存 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

更新 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

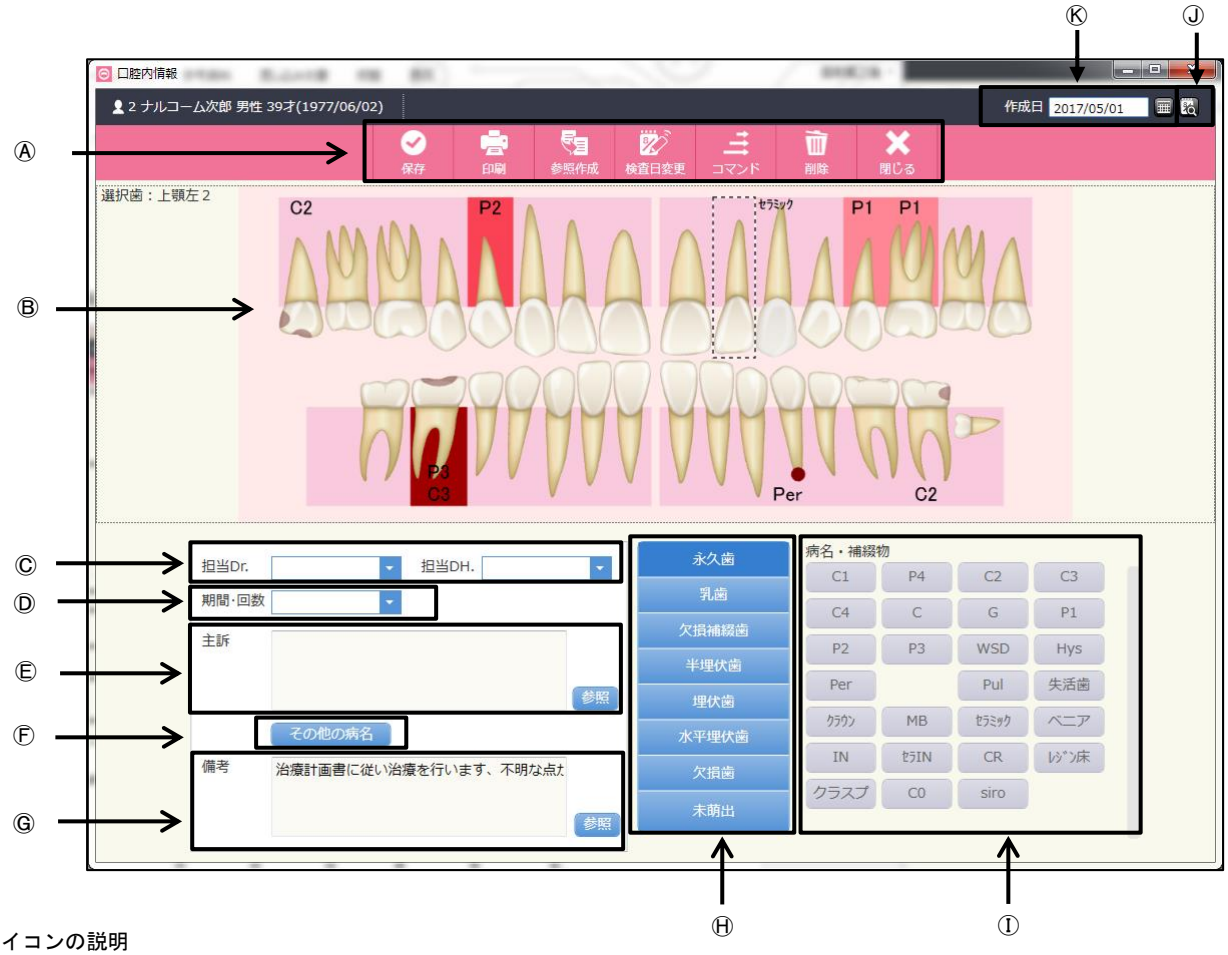
備考選択 備考内容を変更する場合にクリックして下さい。

画像クリア 画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。

閉じる 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル お口の健康シート タイトルを変更・選択できます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）

口腔内情報



Ⓐアイコンの説明



①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷するときに使用します。

③参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。

④検 査 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑤コ マ ン ド：永久歯、乳歯、欠損を一括入力します。

⑥削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑦閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑ歯 牙 イ ラ ス ト：Ⓗと①で選択した歯の状態を入力・表示します。

Ⓒ担　　当：担当医師、衛生士を選択します。

Ⓓ期 間 ・ 回 数：治療期間及び治療回数を入力します。

Ⓔ主　　訴：主訴の入力、選択を行います。

Ⓕそ の 他 の 症 状：①以外の病名を表示します。

Ⓖ備　　考：備考事項がある場合はこの欄に入力します。

Ⓗ歯　牙　状　況：歯牙の基本状況を入力します。

①病 名 ・ 補 綴 物：ここで選択した病名がⒷに反映されます。

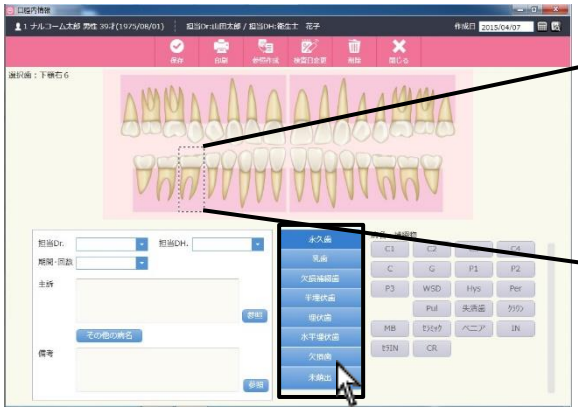
Ⓙ過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

Ⓚ作　　成　　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



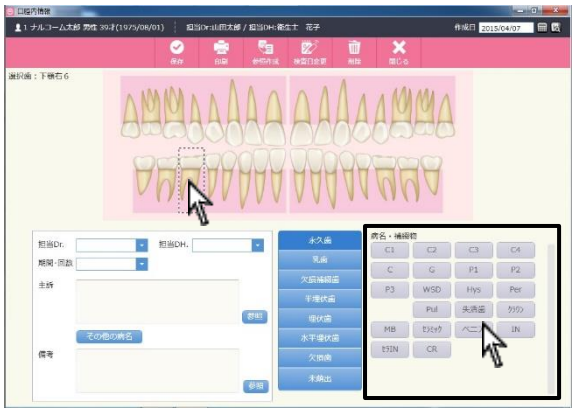
1． メイン画面で口腔内情報のジョブを選択します。過去データを基にデータを作成する場合は 参照作成 をクリックして下さい。



2． 変更したい歯をクリックし、歯牙状況を選択して下さい。

※左クリックをしたままドラッグする事で複数選択も可能です

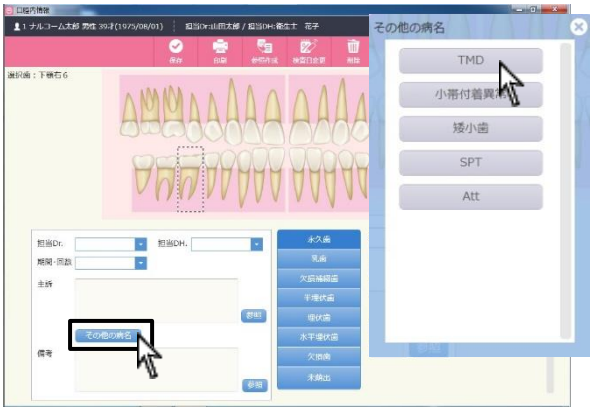




3． 歯牙を選択し、病名・補綴物 で入力したい病名・補綴物をクリックします。クリアする場合は、もう一度同じ病名・補綴物をクリックすることによりクリア出来ます。

（病名・補綴物はマスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）

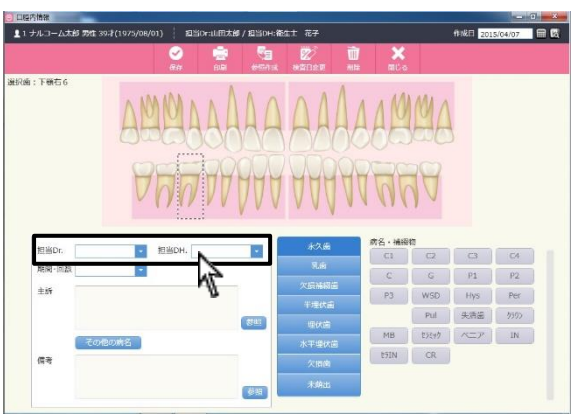
ここで選択した病名は、治療計画書に自動的に症状・治療計画が印字されます。



4． その他の症状がある場合は、リストから該当する病名をクリックして選択します。

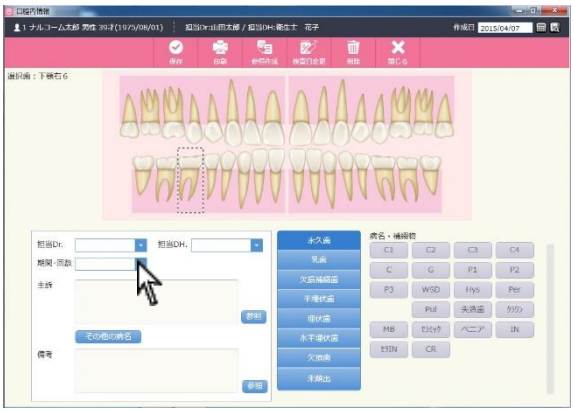
ここで選択した病名は、治療計画書に自動的に症状・治療計画が印字されます。

（その他の症状リスト登録は各種設定「マスタ設定」へ）



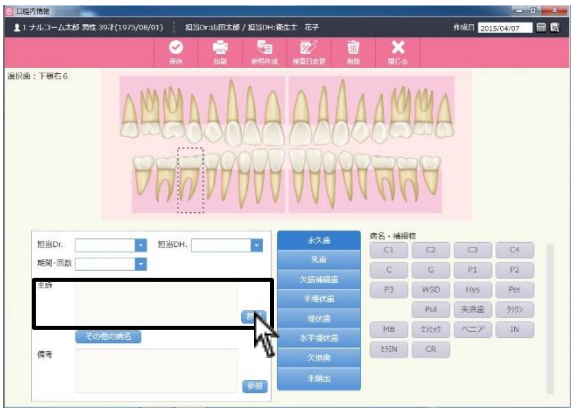
5． 担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

（担当者登録は「担当者マスタ」へ）



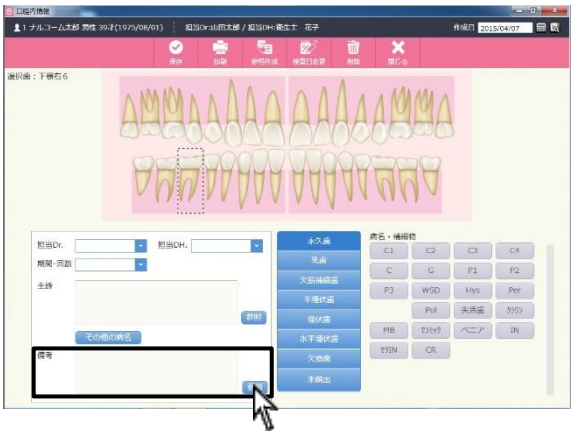
6． 期間・回数を入力します。 をクリックして期間・回数を選択または直接入力をして下さい。

（期間・回数マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）



7． 主訴を選択します。参照をクリックして主訴を選択または直接入力して下さい。

（主訴マスタ登録は各種設定「マスタ設定」へ）



8． 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、参照から選択して下さい。

（備考マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）

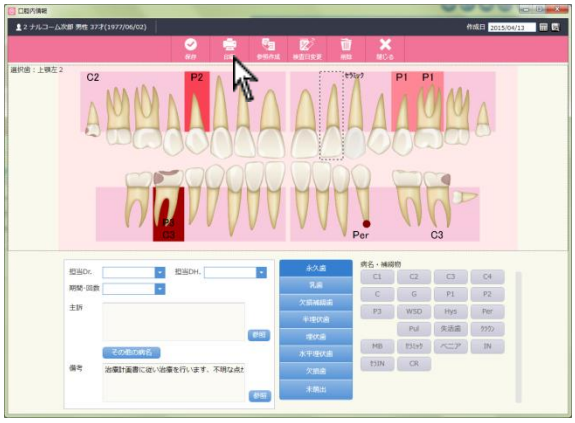
9． 全ての入力が終了したら、保存をクリックして下さい。

＜データを削除する場合＞

画面上 削除 をクリックして下さい。

１日に保存されるデータは１つです。同日に２回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

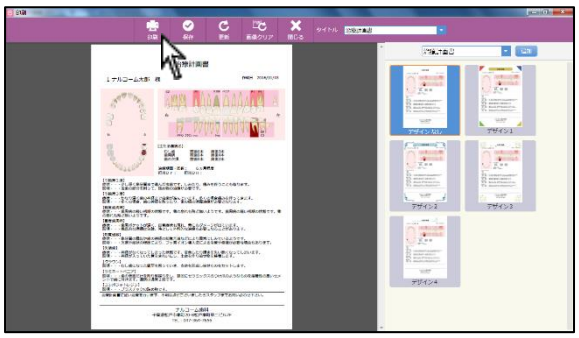
印刷



1. 画面上 印刷 をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ 印刷 をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

印刷 印刷する際にクリックして下さい。

保存 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

更新 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

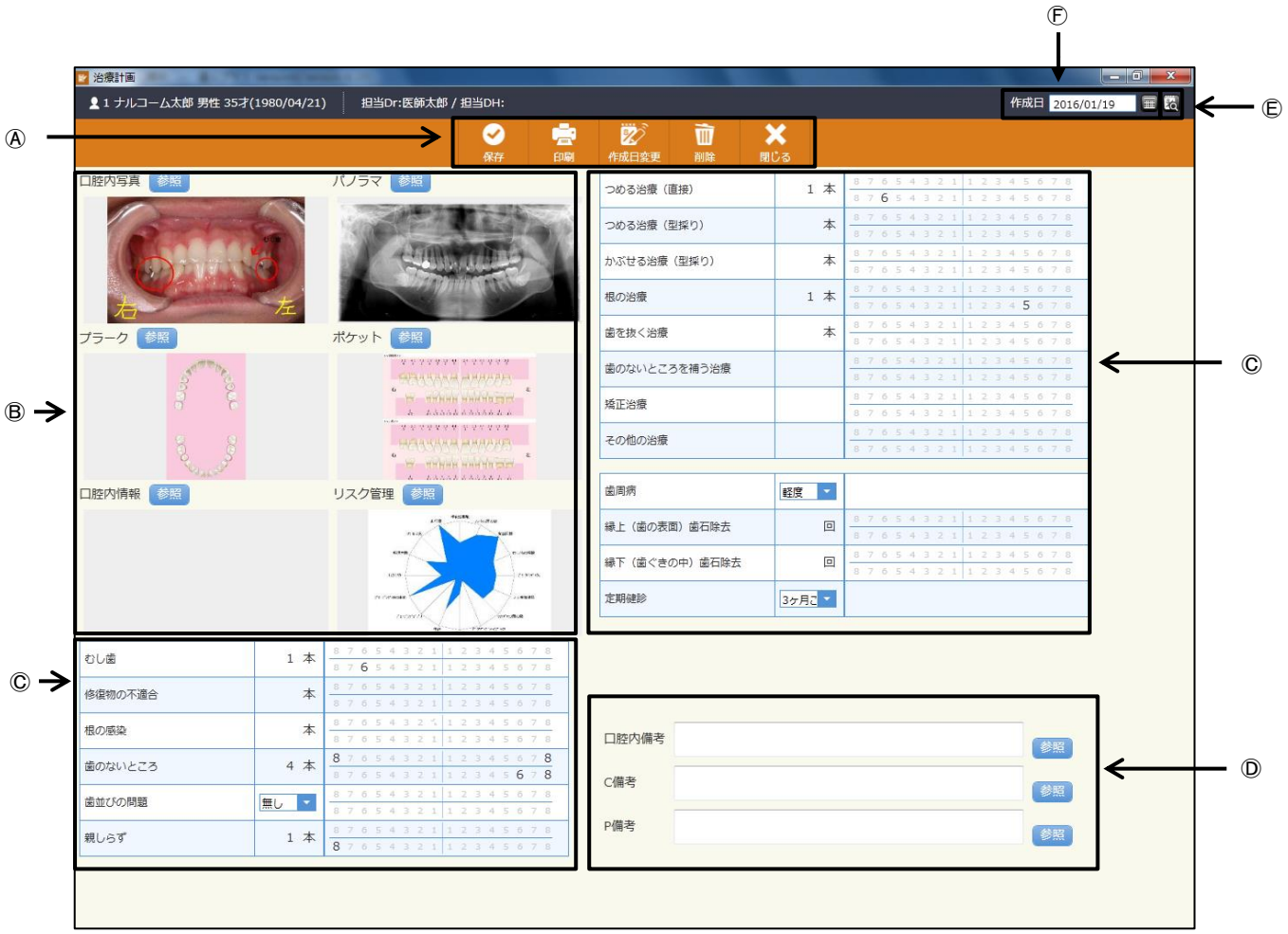
備考選択 備考内容を変更する場合にクリックして下さい。

画像クリア 画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。

閉じる 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル お口の健康シート タイトルを変更・選択できます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）

治療計画



Ⓐアイコンの説明



①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷するときに使用します。

③作成日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

④削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑤閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑ検査内容：既に測定、保存されている内容をセットします。

Ⓒ歯牙状態：歯牙の状態や今後の予定等の情報を登録します。

Ⓓ備　　考：備考登録自に使用します。

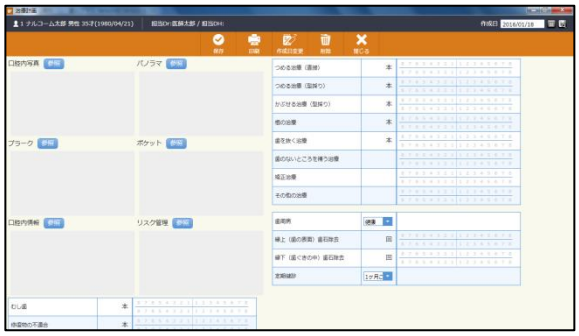
Ⓔ過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

Ⓕ作　成　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

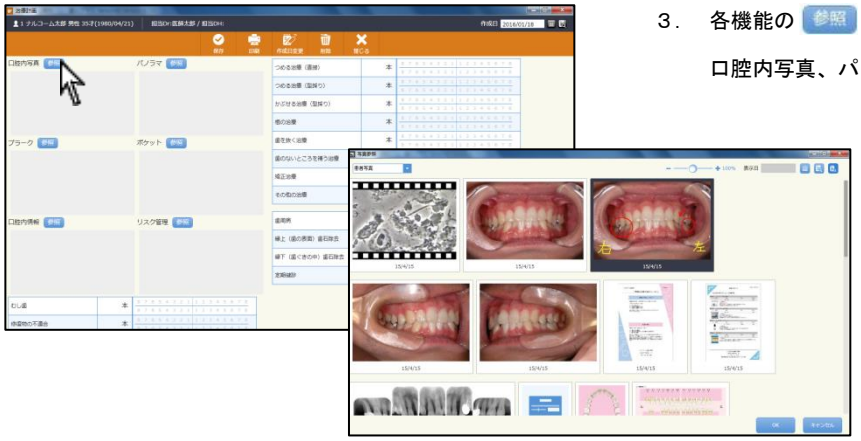
操作方法



1． メイン画面で治療計画のジョブを選択します。

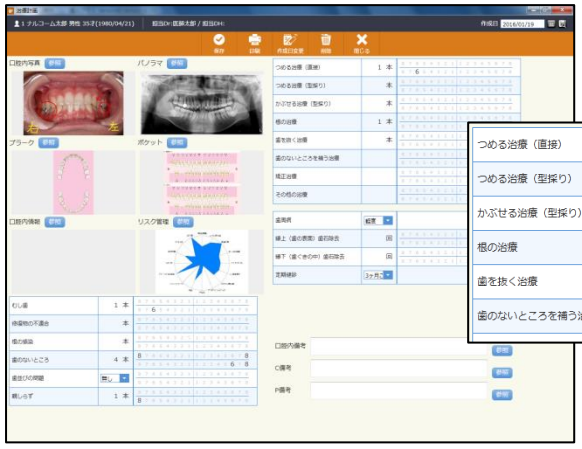


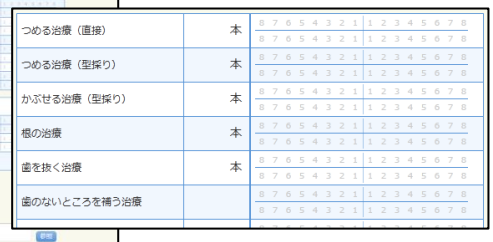
2． 画面が表示されます。



3． 各機能の 参照 をクリックし、画像を選択して下さい。

口腔内写真、パノラマ以外は機能ごとの画像のみの選択です。





4． 必要に応じて歯牙の状態を登録して下さい。

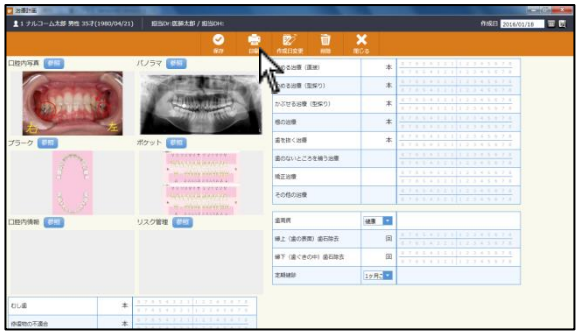
歯番をクリックすると本数が入力されます。

全ての入力が終了したら、 保存 をクリックして下さい。

＜データを削除する場合＞

画面上 削除 をクリックして下さい。

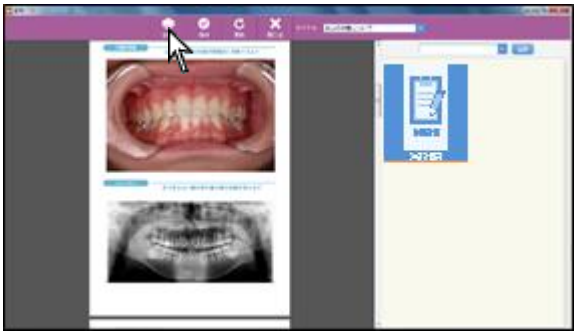
印刷



1. 画面上 印刷 をクリックして下さい。



2. レイアウト・印刷物のタイトルを選択して下さい。

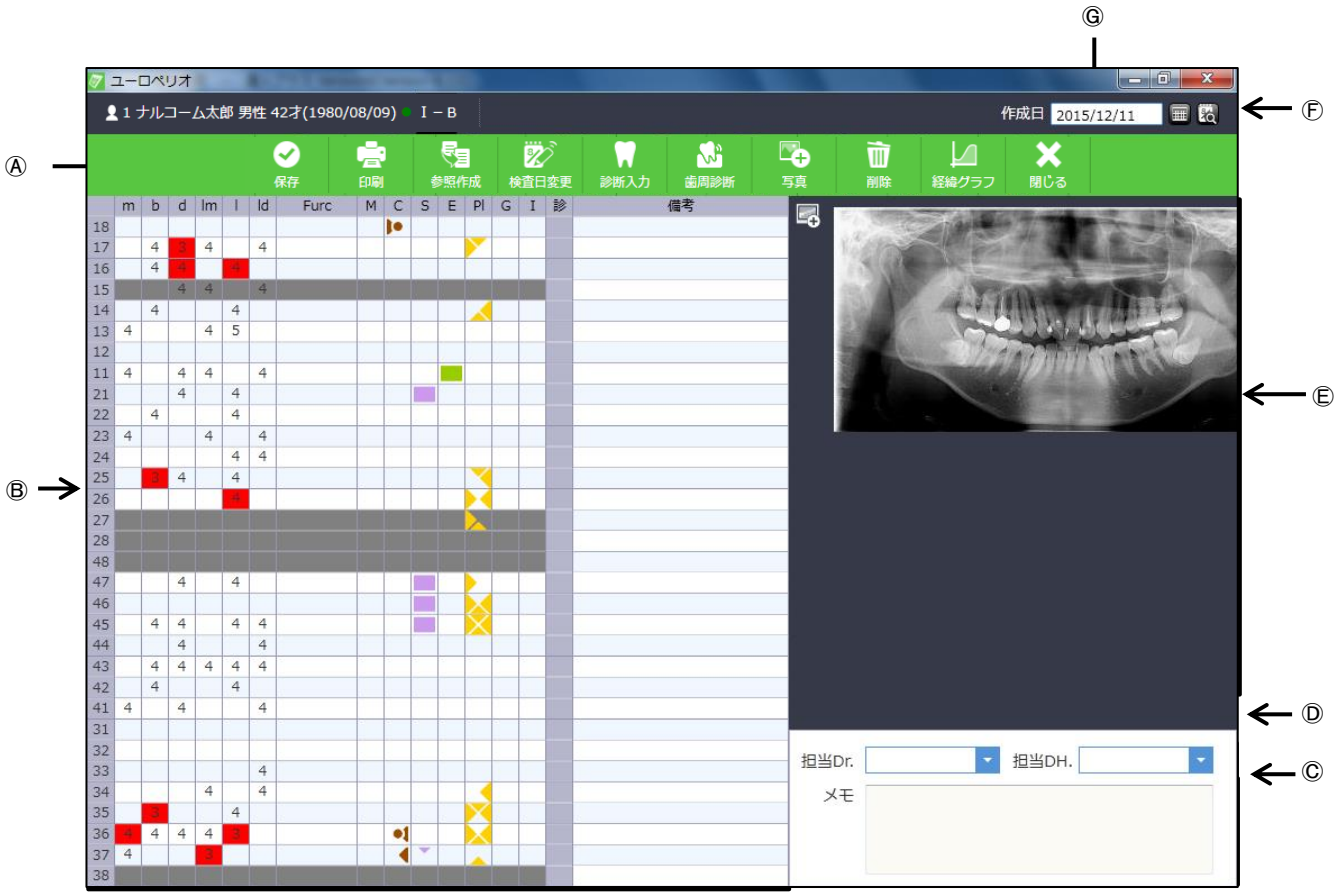


3. 印刷画面が表示されますので宜しければ 印刷 をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

印刷	印刷する際にクリックして下さい。
保存	印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
更新	画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
閉じる	画面を閉じる場合にクリックして下さい。

ユーロペリオ



Ⓐアイコンの説明



①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷するときに使用します。

③参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。

④検 査 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑤診 断 入 力：診断入力画面よりデータの入力を行います。

⑥歯 周 診 断：AAP 歯周分類の登録をします。

⑥写　　真：写真の挿入をするときに使用します。

⑦削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑧経 緯 グ ラ フ:プロービングデプス等をグラフ表示または印刷するときに使用します。

⑨閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑ診　断　表：口腔内の検査内容や歯牙の状態を表示します。

Ⓒメ　　モ：コメントを入力します。

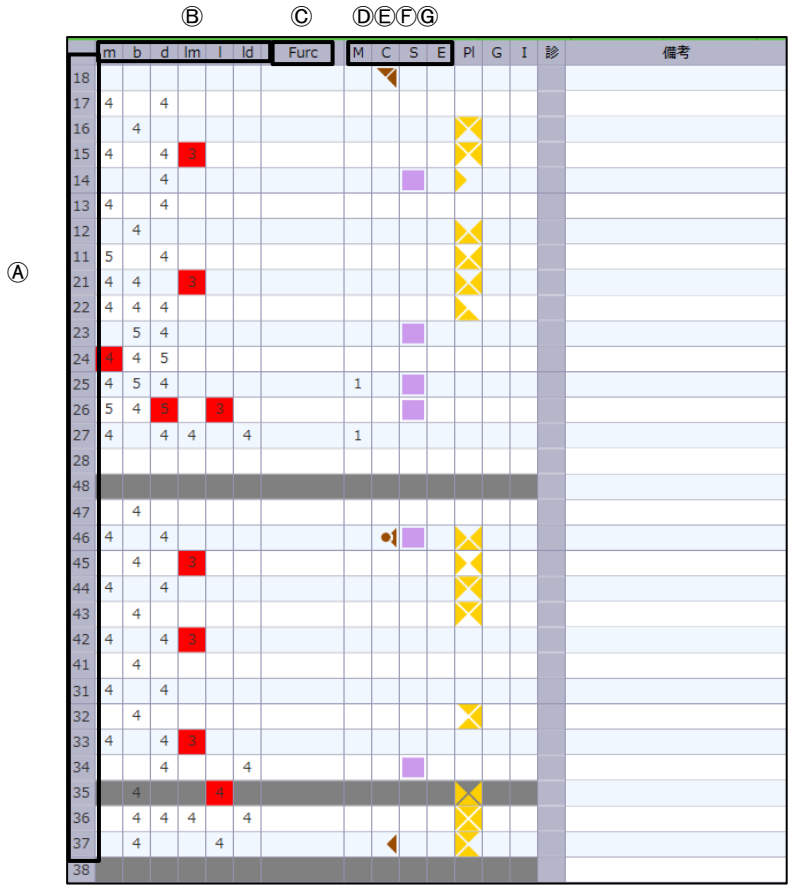
Ⓓ担　　当：担当 Dr、担当 DH を選択します。

Ⓔ写 真 表 示：選択された写真が表示されます。

Ⓕ過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

Ⓖ作　成　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

診断表の画面説明



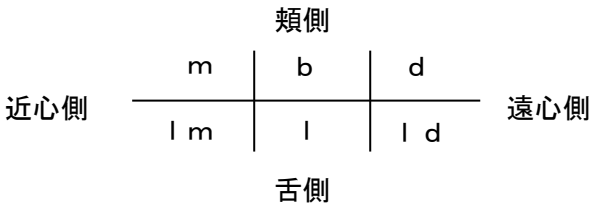
Ⓐ歯番：歯番は 11～48 番



Ⓑポケット数値（ｍ・ｂ・ｄ・ｌｍ・ｌ・ｌｄ）：　ｍ 頬側近心　　ｂ 頬側　　ｄ 頬側遠心　　ｌｍ 舌側近心　　ｌ 舌側　　ｌｄ 舌側遠心

（3㎜ 以下は表示されませんが出血ありの場合は表示されます。）

（出血部位は赤色で表示されます）



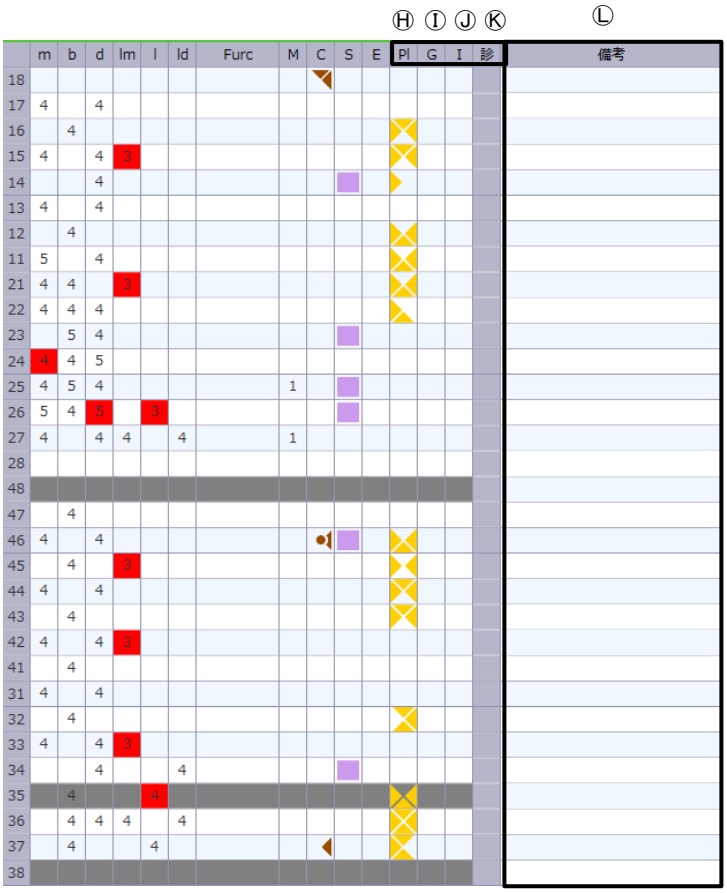
ⒸＦｕｒｃ：根分岐部病変の部位と数値 1～3 を表示します。

Ⓓ　Ｍ　：動揺度の数値 1～3 を表示します。

Ⓔ　Ｃ　：カリエスを表示します。

Ⓕ　Ｓ　：処置歯がある場合に色が付きます。

Ⓖ　Ｅ　：失活歯がある場合に色が付きます。



ⒽP　ｌ：プラークを表示します。

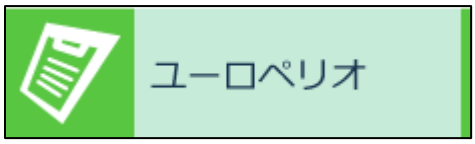
Ⓘ　G　：浅出血を表示します。

Ⓙ　Ｉ　：インプラントを埋入している場合には色が付きます。

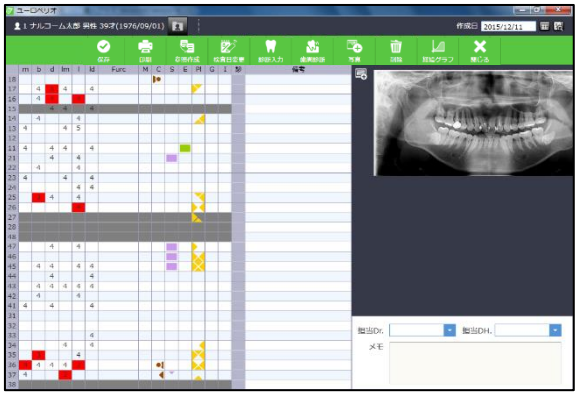
Ⓚ診断入力：クリックをすると、G→ｌ→ｌｃ→ｇ→ｇｃの順に選択できます。

Ⓛ備　考：1歯ごとに備考を入力出来ます。

操作方法



1．　メイン画面でユーロペリオのジョブを選択します。



2．　データが表示されます。

プラーク・ポケットのデータは直近１ヵ月以内のものを表示します。

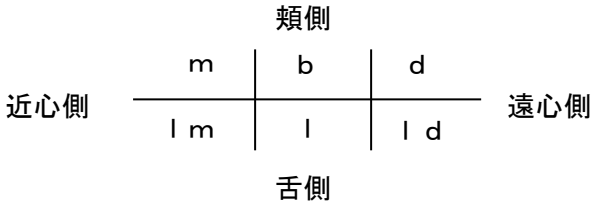
Ｃ（カリエス）・Ｓ（処置歯）・Ｅ（失活歯）は最新の口腔内情報を表示します。

ポケット数値（ｍ・ｂ・ｄ・ｌｍ ・ｌ・ｌｄ ）出血を伴う場合赤文字で表示されます。

ポケット 3mm以下は表示されませんが出血の場合には表示されます。

今分岐部病変（Ｆｕｒｃ）部位と数値が表示されます。

動揺度（Ｍ）動揺度の数値を表示します。

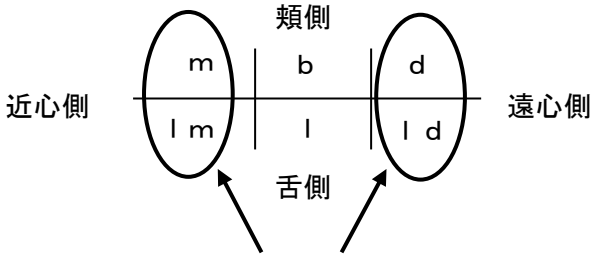


全て同じ数値

＜ポケットで１点法測定の時＞

ユーロペリオのポケット値は 6 点全て同じ数値となります。

出血がある場合、ボックスが赤く表示されます。

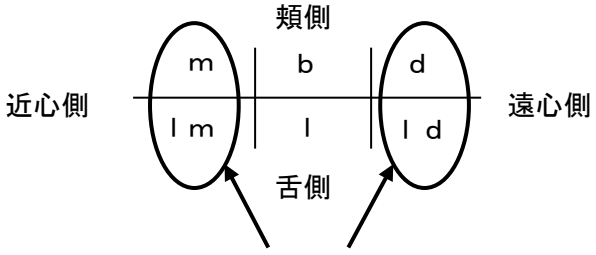


それぞれ同じ数値

＜ポケットで４点法測定の時＞

ｄとｌｄ、ｍとｌｍが同じ数値となります。

出血の場合も同様にｄとｌｄ、ｍとｌｍが共に赤くなります。

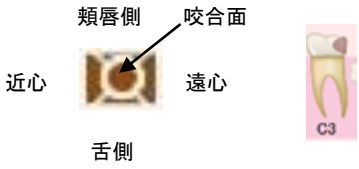


どちらか一方が浅出血の場合に色が付きます

＜ポケットで６点法測定の時＞

ポケット数値と出血は６点で表示されます。

浅出血は４点で表示され、ｍとｌｍ、ｄとｌｄはそれぞれどちらか一方に浅出血が見られる場合、色が付きます。



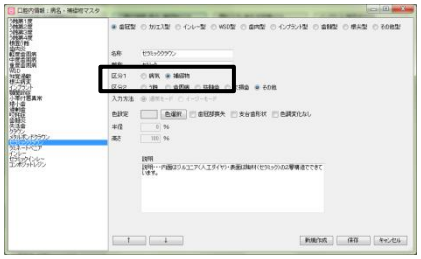
●カリエス表示（C）

口腔内情報 でデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にてう蝕に☑があるものが反映されます。

※イージーモードを選択している場合、部位は表示されません。

（口腔内情報：病名・補綴物マスタでご確認下さい）





●処置歯（S）

口腔内情報 で入力したデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にて補綴物に☑があるものが反映されます。





●失活歯（E）

口腔内情報 で入力したデータがある場合に表示されます。

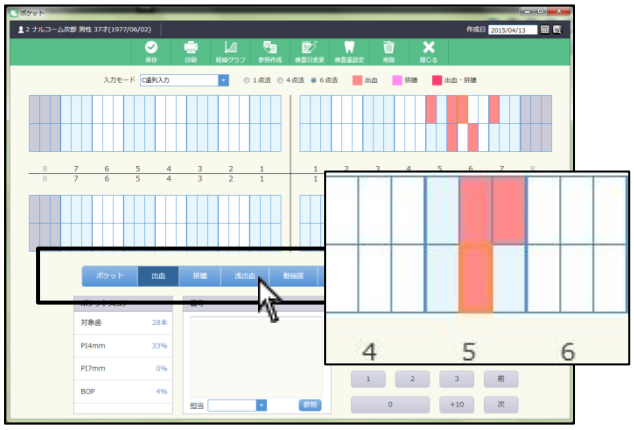
【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にて抜髄歯に☑があるものが反映されます。



●プラーク（ＰＩ）

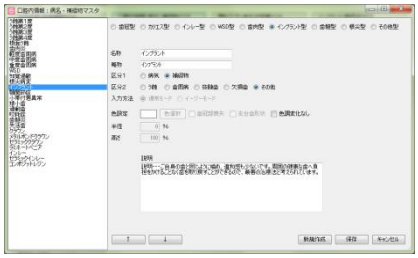
プラーク で入力したデータがある場合に表示されます。

オレリー法、通法どちらでも反映されます。



●浅出血（G）

ポケット で入力したデータがある場合に表示されます。

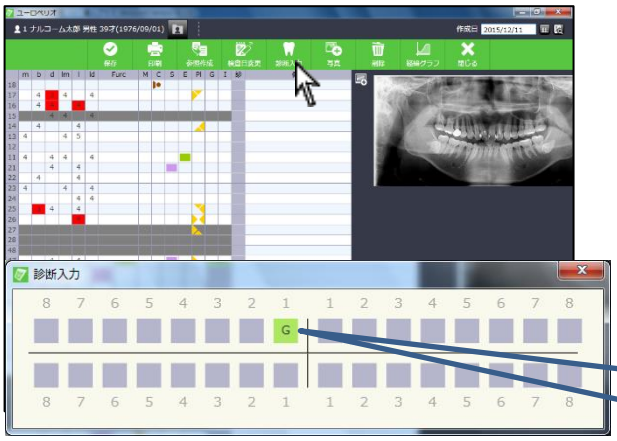




●インプラント（Ｉ）

口腔内情報 で入力したデータがある場合に表示されます。

【口腔内情報：病名・補綴物マスタ】にてインプラントに☑があるものが反映されます。



●診断入力

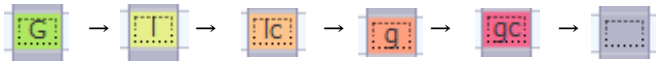
G ：Gingivitis

I ：Levis

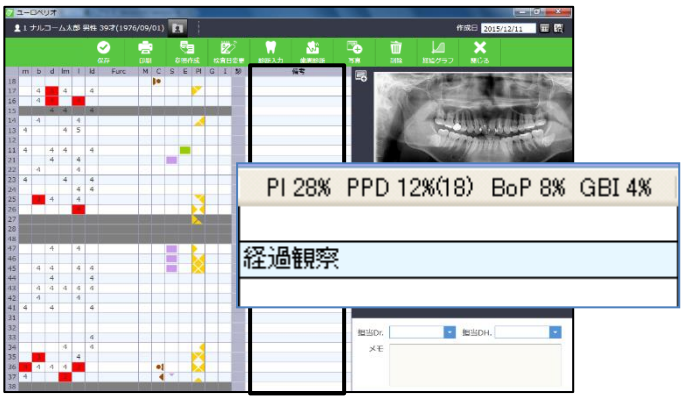
Ic：Levis et Complicata

g ：Gravis

gc：Gravis et Complicata

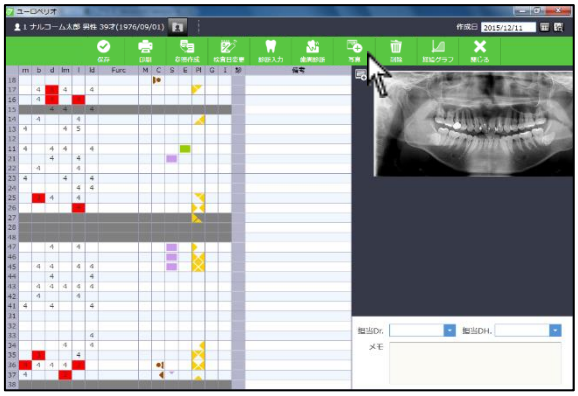


診断入力場所をクリックすると進みます。



●備考

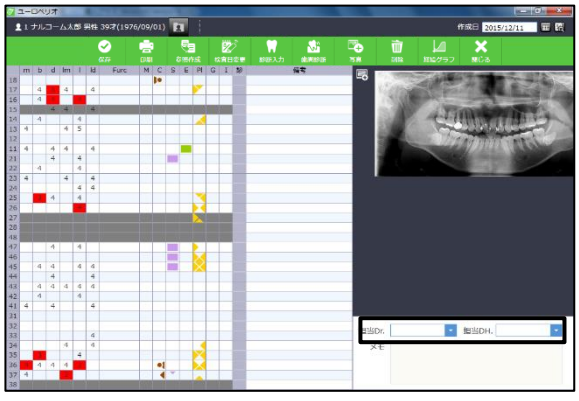
メモ欄には１歯ごとに入力出来ます。



●写真

画面上 

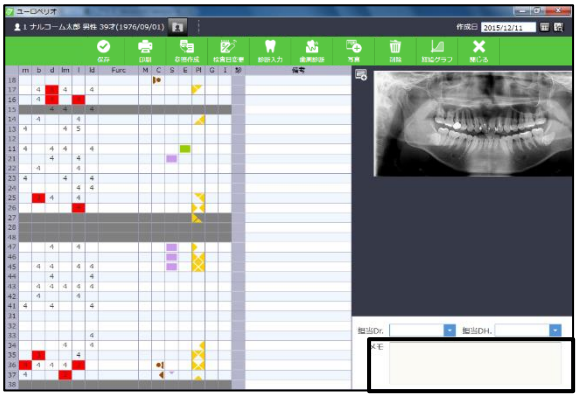
をクリックし、達人プラスに保存されている写真を選択できます。



●担当者選択

担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

（担当者登録は担当者マスタをご確認下さい）



●備考を入力して下さい。

全ての入力が終了したら、保存 をクリックして下さい。

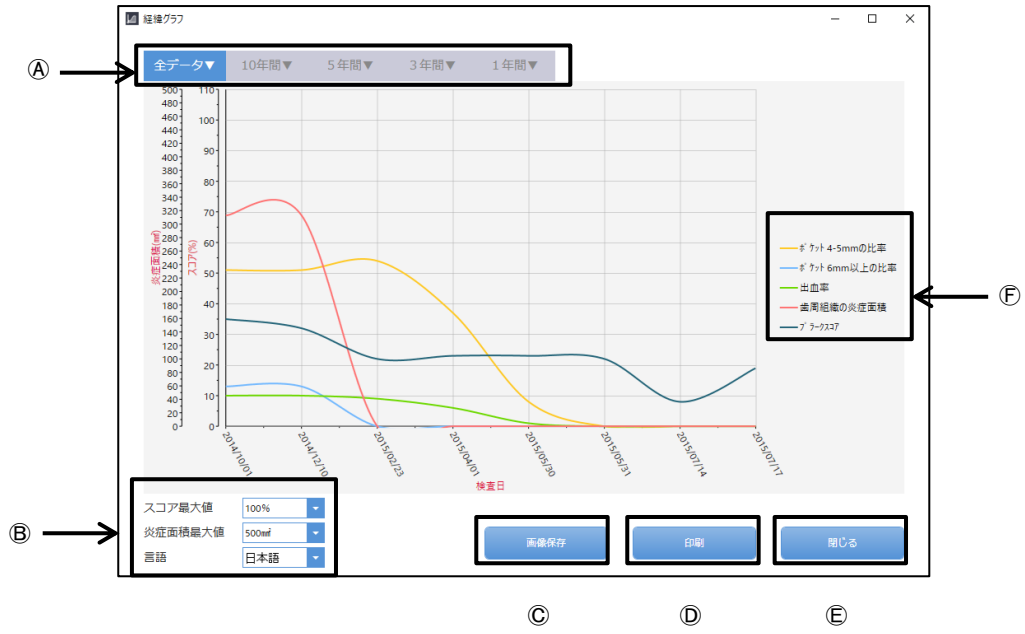
＜データを削除する場合＞

画面上 削除 をクリックして下さい。

１日に保存されるデータは１つです。同日に２回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は 経緯グラフ をクリックして下さい。



Ⓐグラフ反映期間選択：指定の期間でグラフの表示を行います。

Ⓑ最 大 値 設 定：縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない場合変更して下さい。

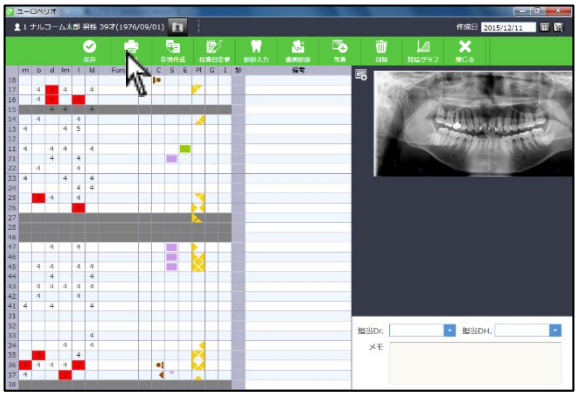
Ⓒ画　像　保　存：グラフを図として保存します。

Ⓓ印　　刷：グラフの印刷を行います。

Ⓔ閉　じ　る：グラフ参照を終了し、プラーク入力の画面に戻ります。

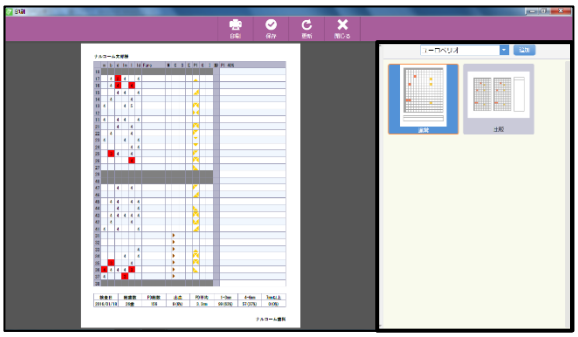
Ⓕス　コ　ア：ポケット値 4㎜～5㎜ 以上の割合、6㎜ 以上の割合、出血率、歯周組織の炎症面積、プラークスコアを表示します。

印刷

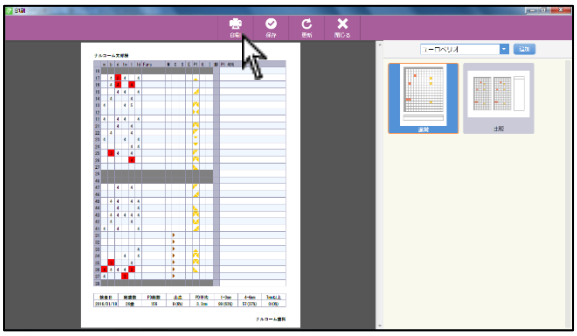


1. 画面上 

をクリックして下さい。



2. レイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ 

をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞



印刷する際にクリックして下さい。



印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。



画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。



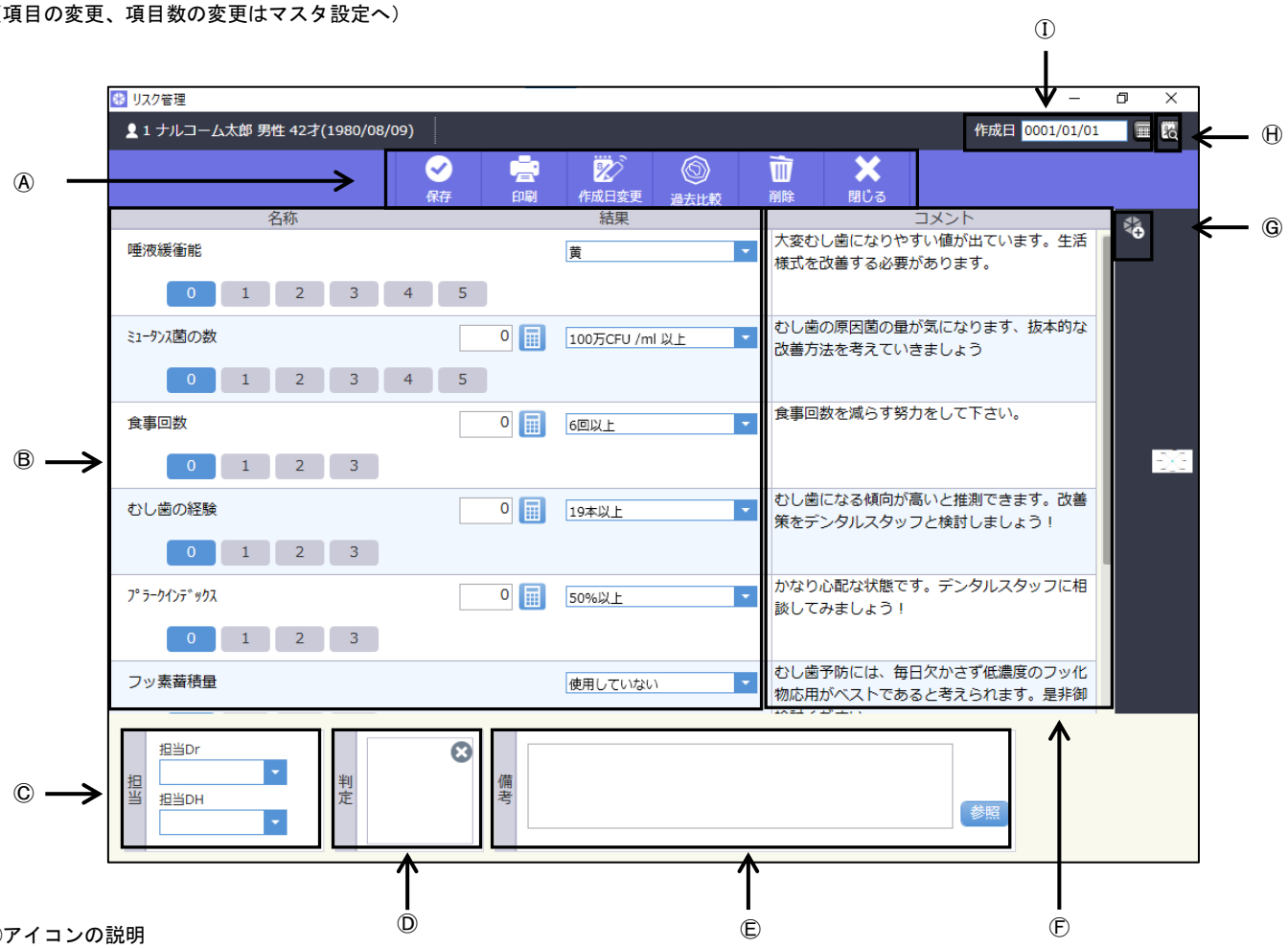
画面を閉じる場合にクリックして下さい。

リスク管理

リスク検査機能では、サリバテストをはじめ様々な検査数値の管理、検査結果をレーダーチャート形式で印刷することが可能です。

プラーク、ポケットを入力した場合にはそのデータを反映することが出来ます。

（項目の変更、項目数の変更はマスタ設定へ）



Ⓐアイコンの説明



①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷するときに使用します。

③作成日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

④過去比較：過去の検査データを点グラフで表示し比較するときに使用します。

⑤削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑥閉　じ　る：画面を閉じるときにクリックします。

Ⓑ検査項目：検査する項目を表示します。をクリックすると電卓が起動します。

Ⓒ担　　当：担当者を選択します。

Ⓓ判　　定：イラストを入れることが可能です。

Ⓔ備　　考：備考がある場合に使用します。

Ⓕコメント：各検査項目対してコメントをつけられます。

Ⓖチャート表示：チャート表示します。

Ⓗ過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します

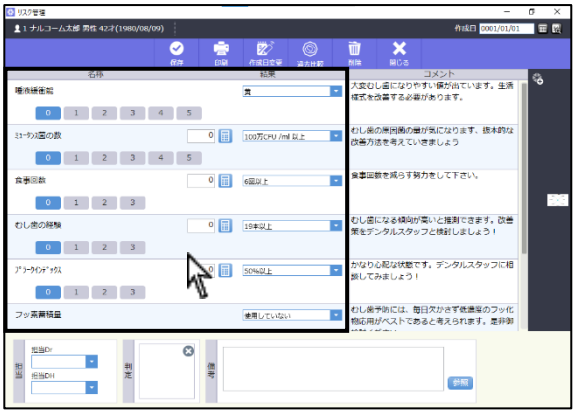
①作　　成　　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



1．　メイン画面でリスク管理のジョブを選択します。

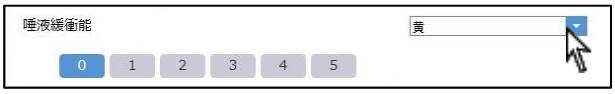
2．　検査項目を選択してください。





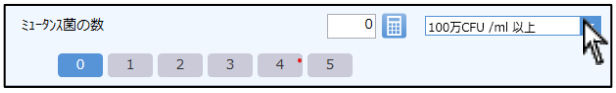
（項目の追加・削除は各種設定「マスタ設定」へ）

3．　検査項目を入力して下さい。



●数値管理しない項目の場合・・・唾液緩衝能など


をクリックしてリスクを選択して下さい。



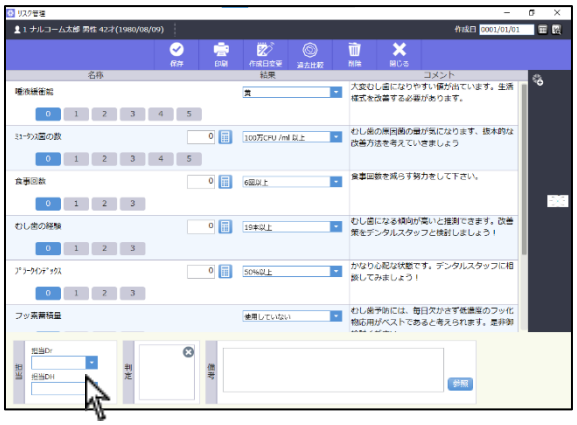
●数値管理する項目の場合・・・ミュータンス菌など

空欄に数値を入力して下さい。



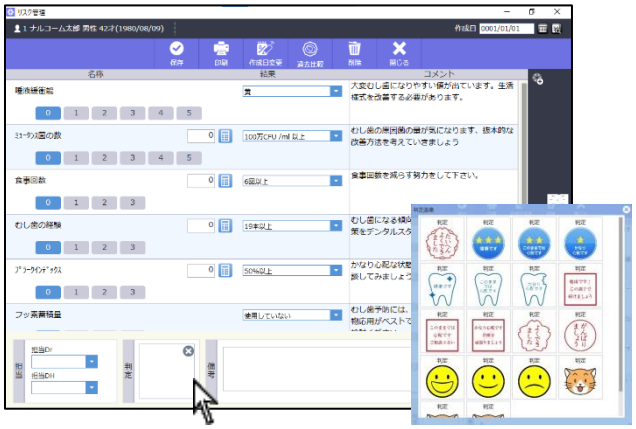
●特定コントロール・・・プラークインデックスなど

達人プラス内で入力されたデータが自動的に反映されます。



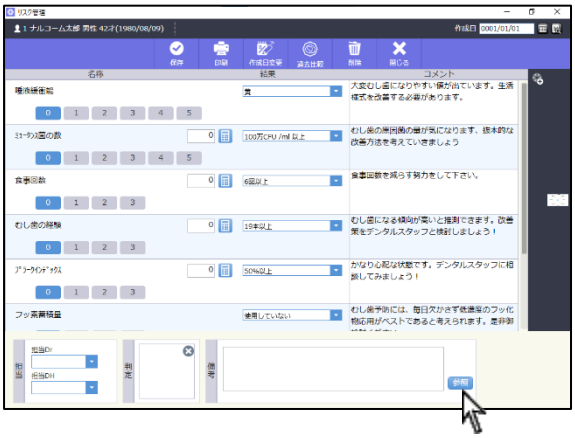
4．　担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

（担当者登録は担当者マスタをご確認下さい）



5．　必要に応じて判定を選択して下さい。

枠内をクリックするとイラストの選択画面に移ります。

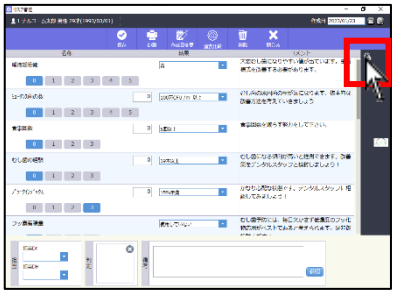


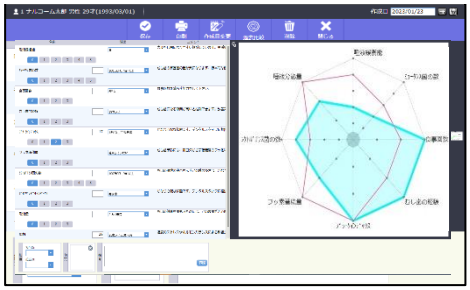
6． 備考を入力して下さい。

テキスト入力または、参照 から選択して下さい。

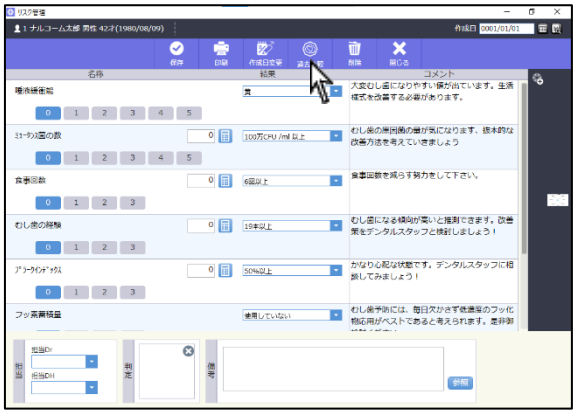
（備考マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）

ご利用のコンピューターの画面解像度によってチャートの表示が異なります。拡大する場合は をクリックして下さい。





〈過去の検査データと比較する〉

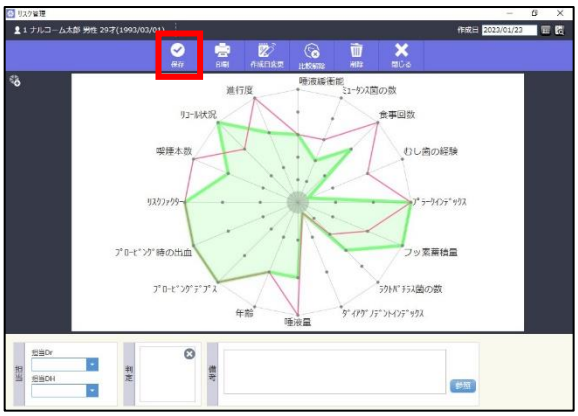


1． 過去比較 をクリックしてください。

2． 比較したい検査日のデータを選択してください。

※検査項目が同じデータに限ります。





検査日のデータに対して過去の数値は点グラフで表示されます。

全ての入力が終了したら、保存 をクリックして下さい。

＜データを削除する場合＞

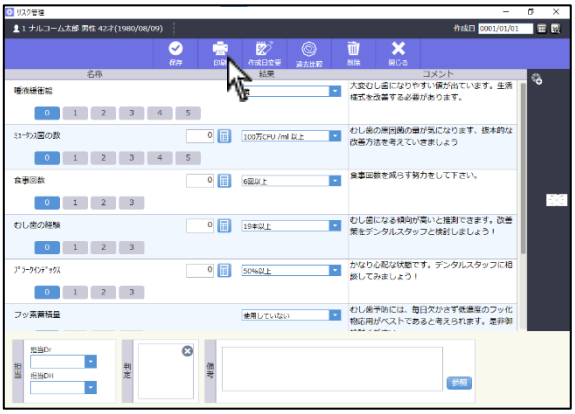
画面上 削除 をクリックして下さい。

＜統計用データの出力＞

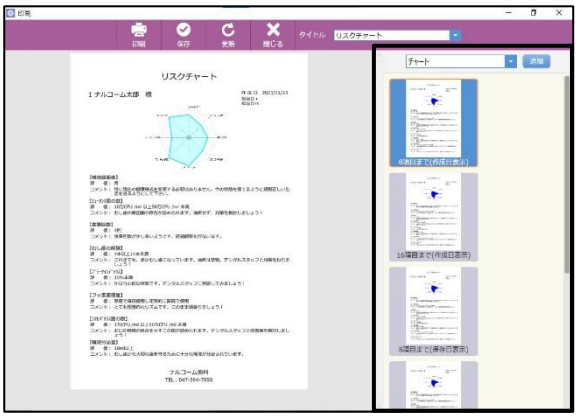
各種設定より出力を行ってください。

１日に保存されるデータは１つです。同日に２回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

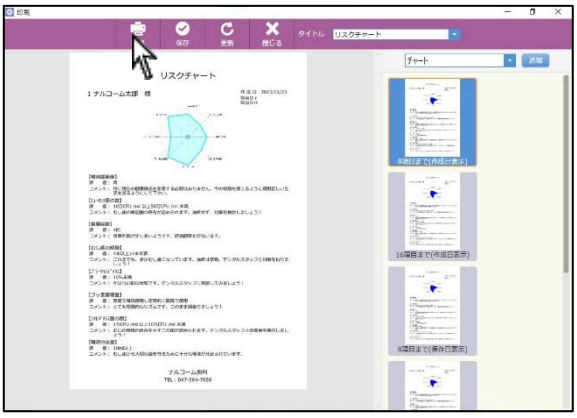
印刷



1. 画面上 印刷 をクリックして下さい。



2. 画面上よりデザインを選択し、レイアウトを選択して下さい。



3. 印刷画面が表示されますので宜しければ 印刷 をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

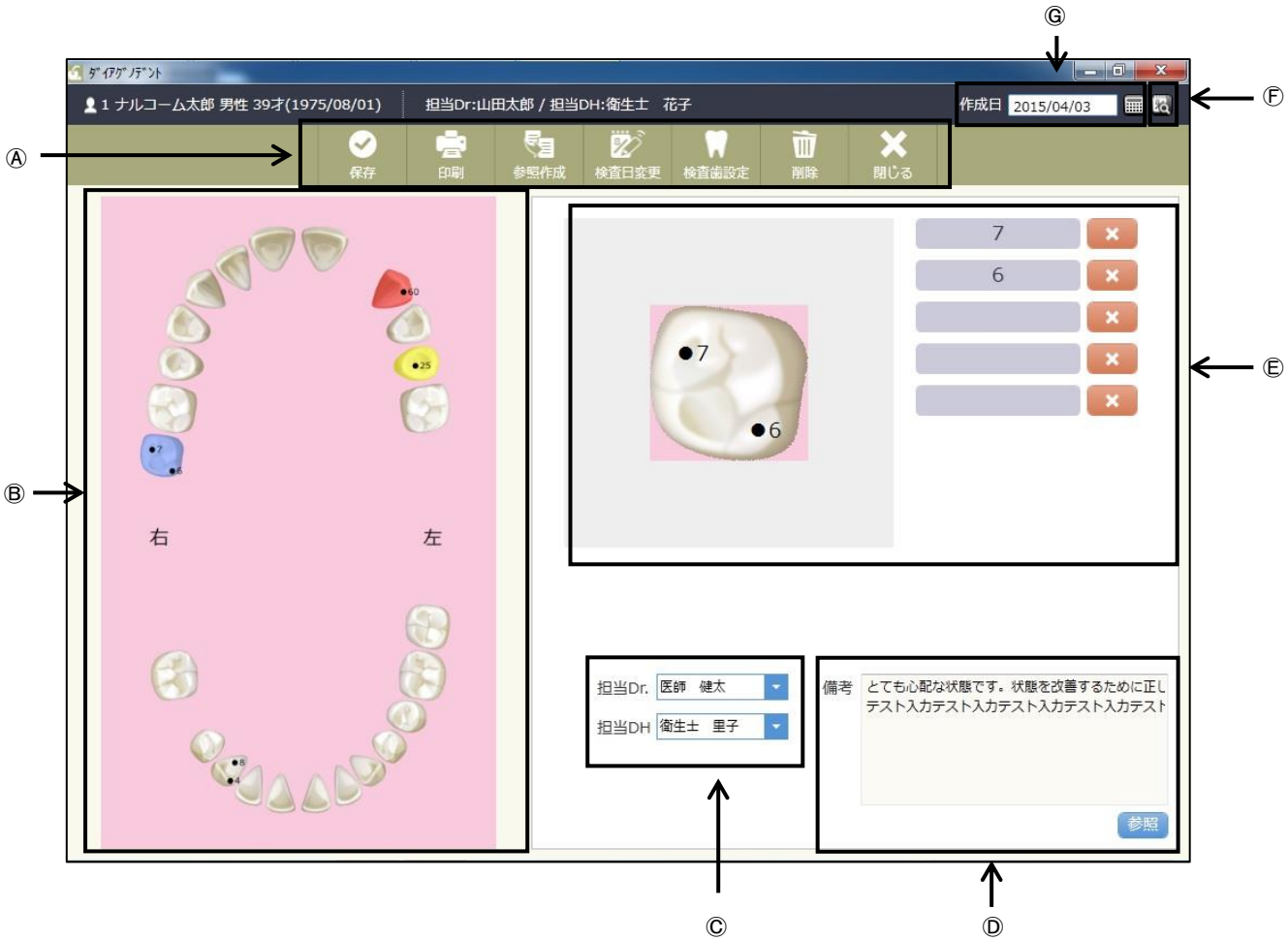
印刷 印刷する際にクリックして下さい。

保存 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

更新 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

閉じる 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル リスクチャート タイトルの変更・選択ができます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」）へ



Ⓐアイコンの説明



①保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

②印　　刷：印刷するときに使用します。

③参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。

④検 査 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑤検 査 歯 設 定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。

⑥削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑦閉　じ　る：画面を閉じる時にクリックします。

Ⓑ数値入力歯選択：数値を入力する歯を選択します。

Ⓒ担　　当：担当 Dr、担当 DH を選択します。

Ⓓ備　　考：コメントを入力します。参照はマスタに登録された備考を選択するときに使用します。（登録は各種設定「マスタ設定」へ）

Ⓔ入 力 画 面：選択、数値入力した歯が拡大表示されます。

Ⓕ過去実績データ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。

Ⓖ作　成　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示します。

操作方法



1．　メイン画面でダイアグノデントのジョブを選択します。





＜検査歯設定＞プラーク・ポケット・口腔内情報共通

各画面上 

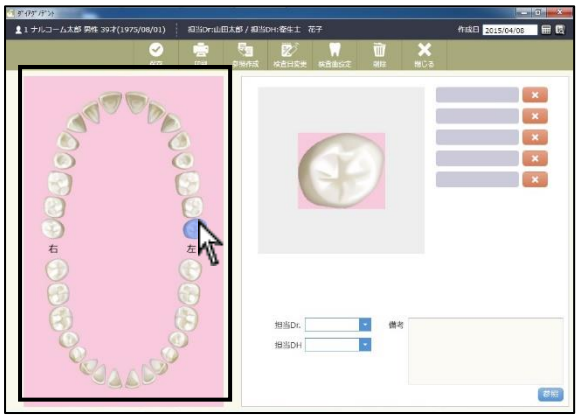
をクリックして下さい。

変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。

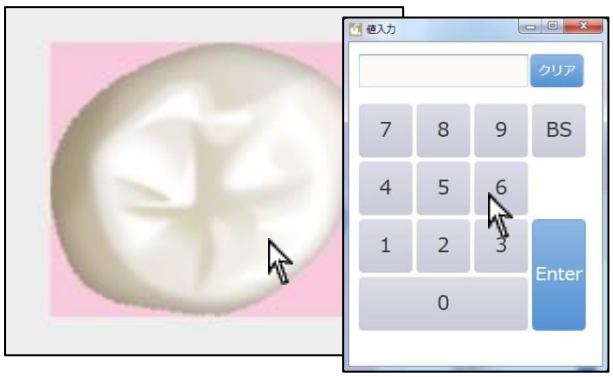


既に口腔内情報で入力している場合は 

をクリックして下さい。

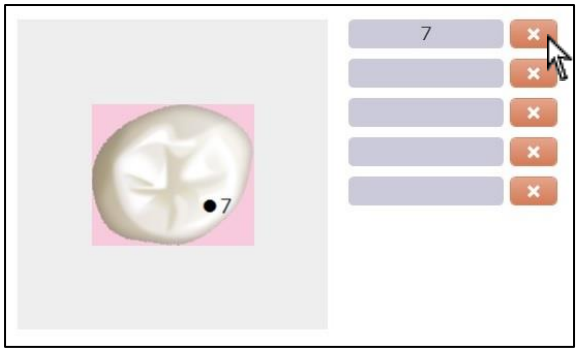


2．　数値入力をする歯を選択します。右側に数値入力用の画面が表示されます。

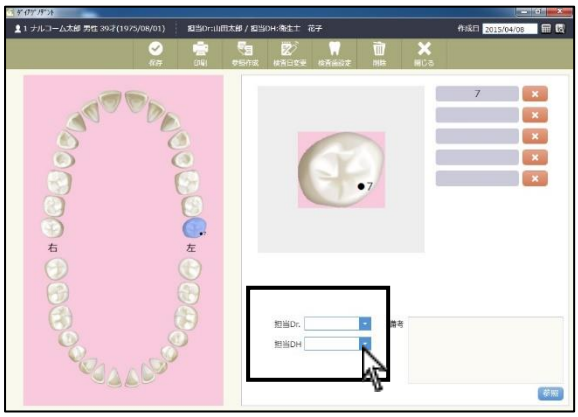


3．　数値入力を行う場所クリックをし、数値入力を行い 

をクリックして下さい。

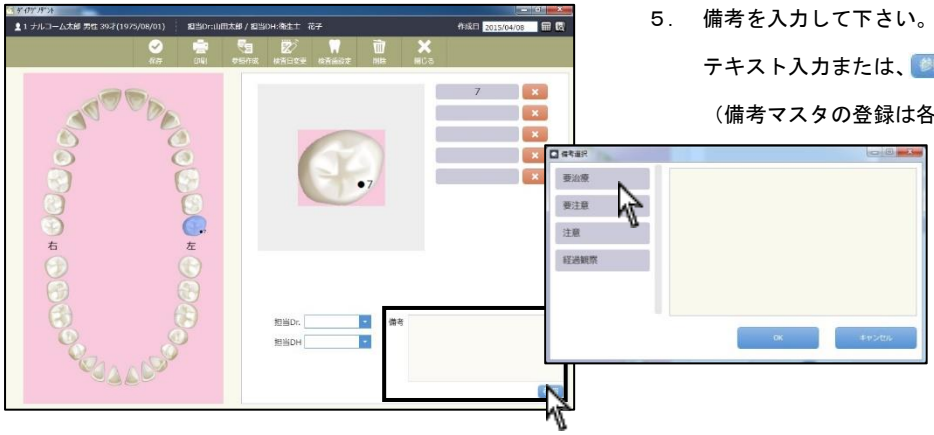


※入力した数値を削除は
を選択して下さい。



４．　担当欄で　▼　をクリックし、担当者を選択して下さい。

（担当者登録は担当者マスタをご確認下さい）



５．　備考を入力して下さい。

テキスト入力または、参照から選択して下さい。

（備考マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）

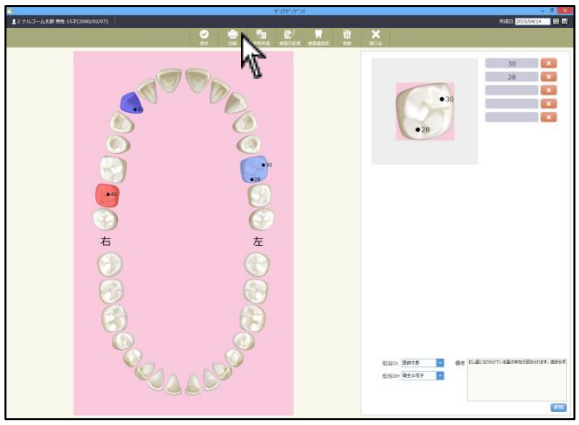
全ての入力が終了したら、保存　をクリックして下さい。

＜データを削除する場合＞

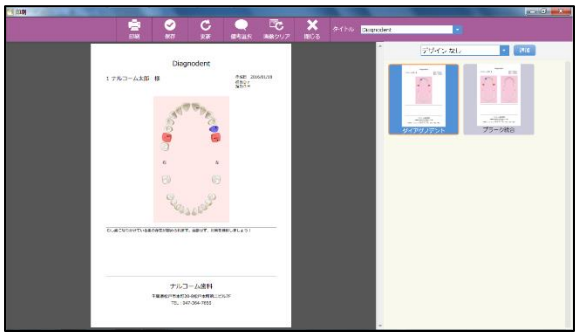
画面上　削除　をクリックして下さい。

１日に保存されるデータは１つです。同日に２回以上入力を行った場合、データは上書きされます。

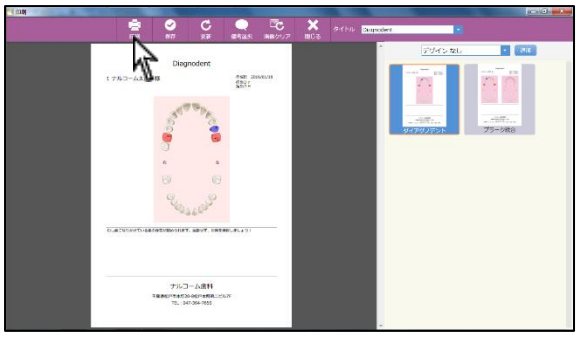
印刷



1． 画面上 印刷 をクリックして下さい。



2． 画面右よりレイアウトを選択して下さい。



3． 印刷画面が表示されますので宜しければ 印刷 をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

印刷 印刷する際にクリックして下さい。

保存 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

更新 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

備考選択 備考内容を変更する場合にクリックして下さい。

画像クリア 画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。

閉じる 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル お口の健康シート タイトルを変更・選択できます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）

写真管理

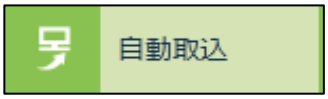
写真管理で使用するアイコンは下記の通りです。



フォルダに保存されている写真を取り込む際に使用します。



写真管理設定で設定されている場合、使用可能です。（設定は「各種設定」へ）



QR コードを利用して自動で患者さんの写真を取り込む際に使用します。（設定は「各種設定」へ）



自動取込で使用する QR コードを印刷する際に使用します。（設定は「各種設定」へ）



写真管理設定で設定されている場合、使用可能です。（設定は「各種設定」へ）



コンピュータに接続されている Twain 機器（スキャナ）の選択が可能です。



写真を拡大・編集を行う際に使用します。



付箋登録されている写真や患者区分から写真を検索する際に使用します。

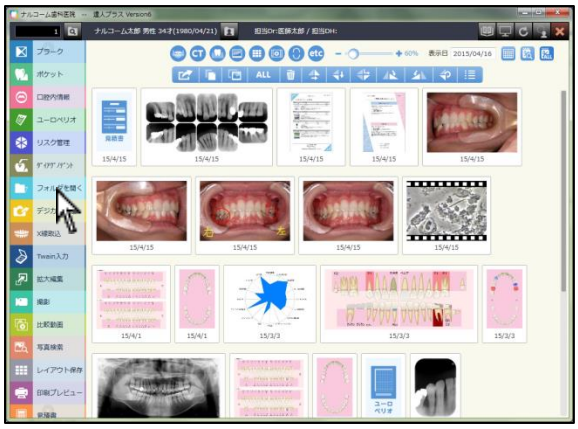


組写真を保存する際に使用します。

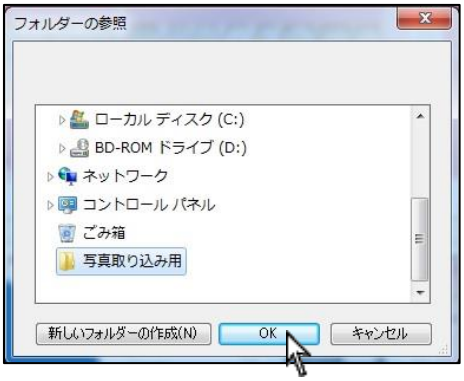


写真を印刷する際に使用します。

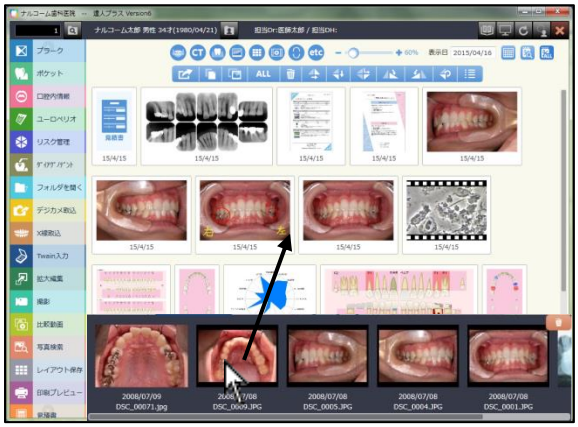
フォルダ開く



1．　メイン画面より フォルダを開く をクリックして下さい。



2．　読み込むフォルダを選択し、OK をクリックして下さい。

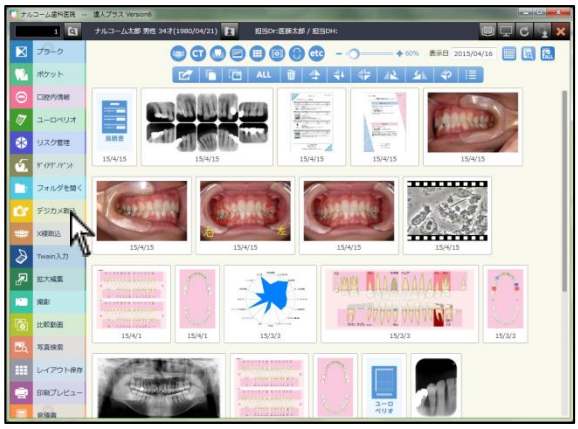


3．　画面下部に２で選択されたフォルダ内の画像が表示されます。

該当の写真をドラッグ＆ドロップで保存領域へ移動して下さい。

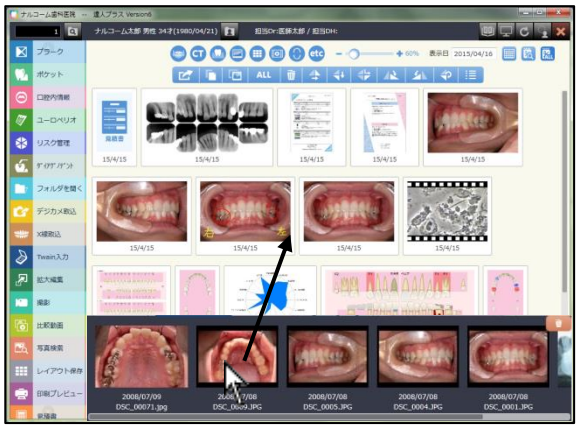
※写真選択部分で右クリックをすると、全て選択やファイルの削除が選択出来ます。

デジカメ取込



1．　メイン画面より デジカメ取込 をクリックして下さい。

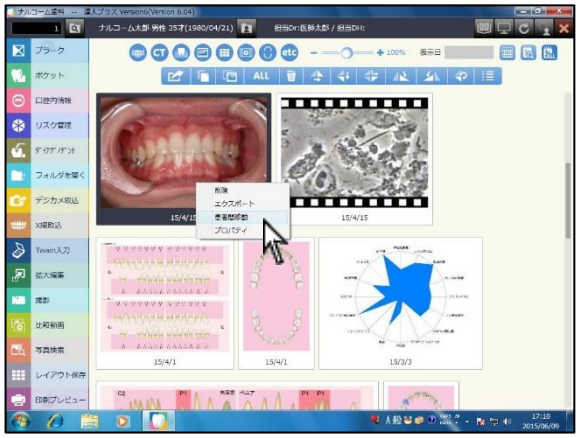
いつも開くフォルダをショートカットとして設定できます。（設定は「各種設定」へ）



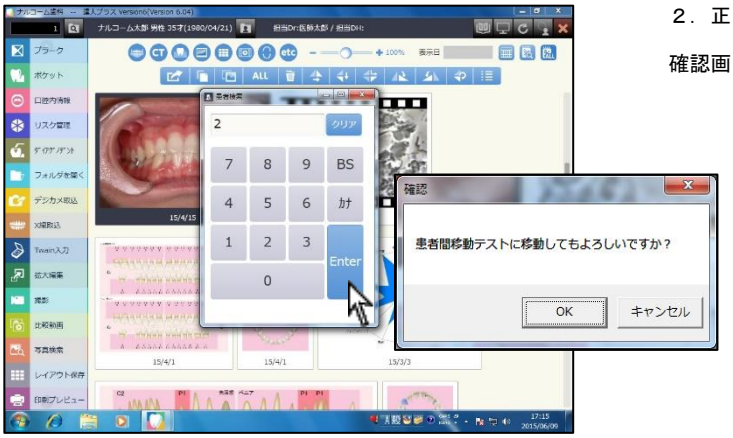
2．　設定で指定したフォルダ内の画像が表示されます。

該当の写真をドラッグ＆ドロップで保存領域へ移動して下さい。

＜写真を別の患者さんに登録してしまった場合・・・・＞



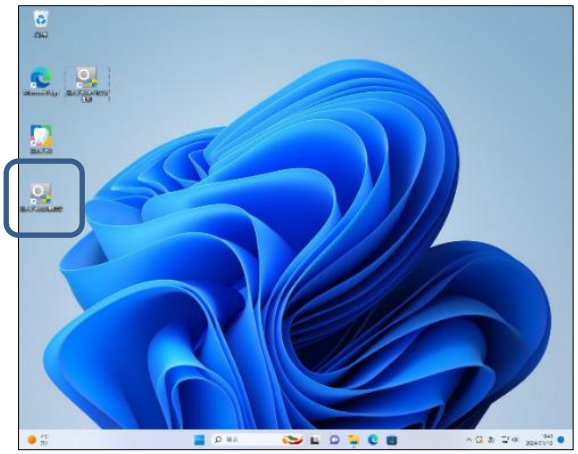
1．写真を右クリックし、患者間移動を選択して下さい。



2．正しい患者番号を選択して Enter をクリックして下さい。

確認画面が表示されますのでよろしければＯＫをクリックして下さい。

QR コード写真自動取込



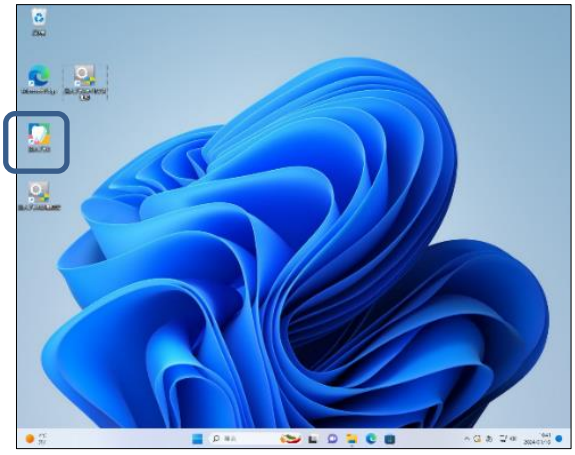
1. メイン画面  （達人プラス各種設定）をダブルクリックして下さい。



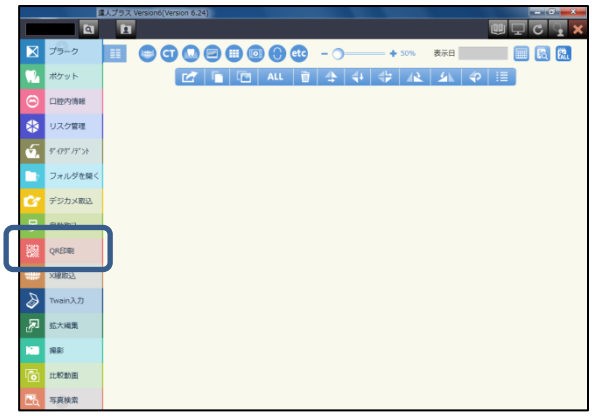
2. 画面設定をクリックして下さい。



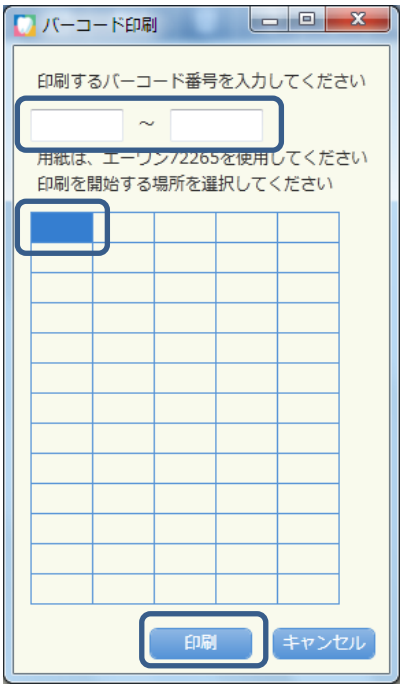
3. 画面右上写真自動取込にチェックをして右下保存をクリックして下さい。



4. メイン画面の  （達人プラス）をダブルクリックして下さい。



5． 画面左側 QR印刷 をクリックして下さい。



6． QR コードを印刷します。

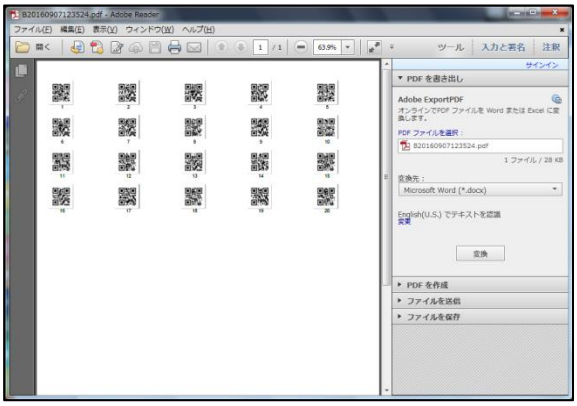
対応用紙はエーワンラベルの 72265 です。

印刷するカルテ番号を入力ボックスに入力して下さい。

例：1～20

印刷開始位置をクリックして選択して下さい。

印刷をクリックして下さい。



7． PDF が表示されますので印刷を行ってください。

カルテ等に貼っていつでも撮影できるようご活用下さい。

QR コードがカルテ番号の変わりとなります。



８．　写真を撮影します。

撮影を行う患者さまの QR コードをデジカメで撮影して下さい。



９．　8 の患者さまの口腔内を撮影して下さい。

次の患者さまを撮影する場合は

QR コードを撮影→口腔内撮影

QR コードを撮影→口腔内撮影

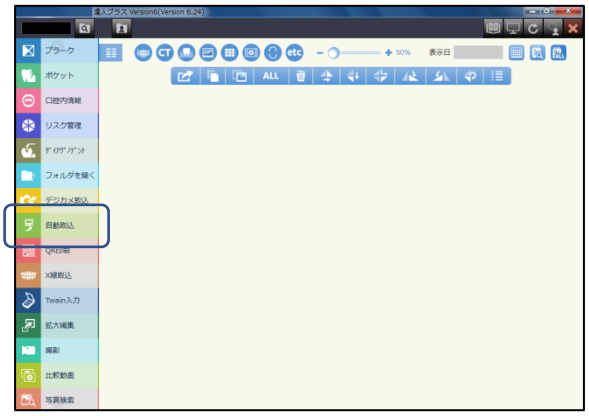
必ず QR コードを撮影してから口腔内を撮影して下さい。

※QR コードを撮影せず口腔内撮影をされると一つ前の患者さんに保存されてしまいます。



１０.SD カードやアイファイなど、コンピュータに接続頂き、撮影した全ての写真が入っているフォルダをご確認下さい。

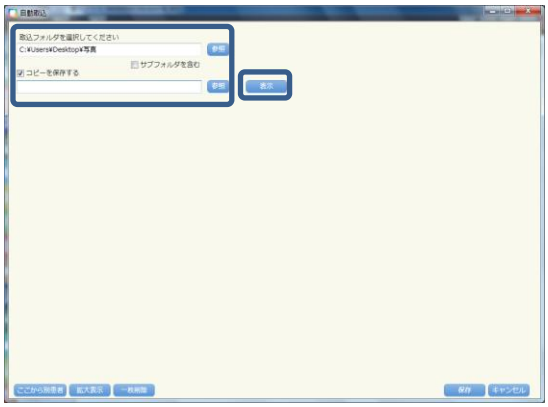
例：SD カードの場合、ＳＤカード内 DCIM フォルダ内のメーカーフォルダです。



１１．自動取込 をクリックして下さい。



１２．上の段の参照をクリックし、10 で確認しました写真が入っているフォルダを指定して下さい。



１３．コピーを保存する場合、チェックを入れ保存場所を指定して下さい。

こちらのチェック及び指定がない場合、達人プラスに取込後、元データは削除されますのでご注意下さい。

１４．よろしければ表示をクリックして下さい。



１５．取り込みが完了した患者さんのお名前と写真が表示されます。



１６. QR コードが認識されなかった場合または QR コードを使用しない場合は、次の患者さんの写真をクリックし、ここから別患者をクリックして下さい。



１７. 患者検索の画面が表示されますので、次のカルテ番号を入力して下さい。



１８. 正しい患者さんのお名前で写真が表示されます。

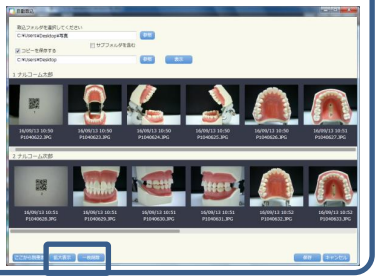


１９. 全ての患者さんが正しく表示されていることを確認し、保存をクリックすると写真の取り込みが完了となります。

＜拡大と削除＞

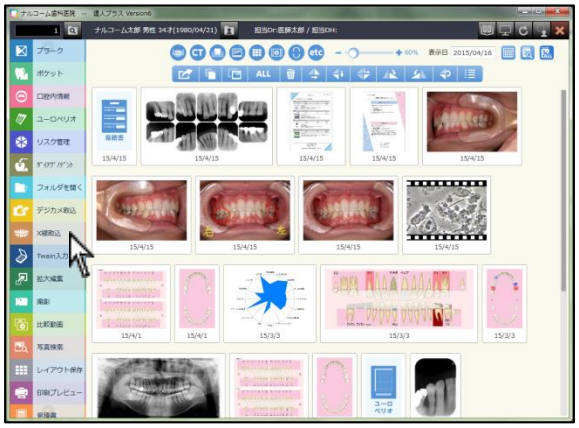
写真を選択し、拡大表示をクリックすると、
該当のお写真が拡大表示されます。

写真を選択し、一枚削除をクリックすると、
該当のお写真が削除されます。



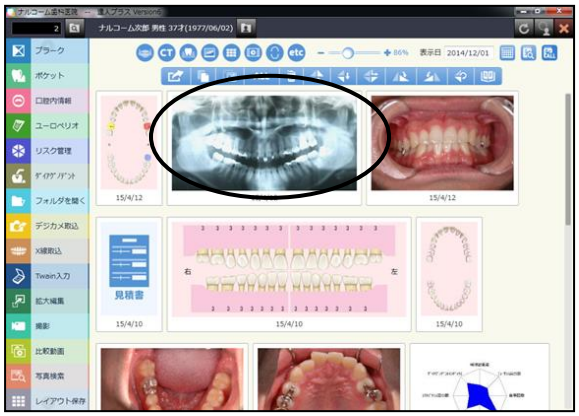
Ｘ線取込

カルテレセプトコンピュータとの連動によって使用出来ない場合もあります。（設定は弊社までお問い合わせください）



１．　メイン画面より 

をクリックして下さい。

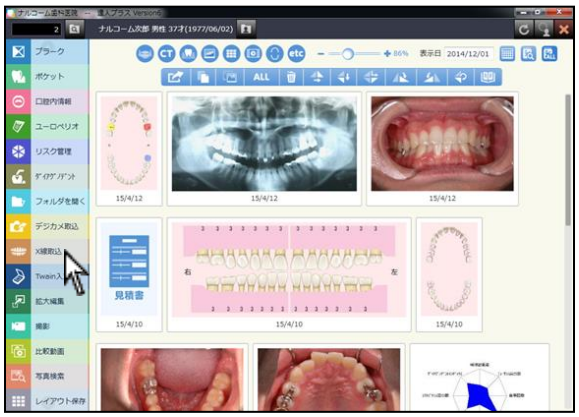


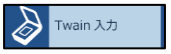
２．　画像として保存します。

Twain 入力

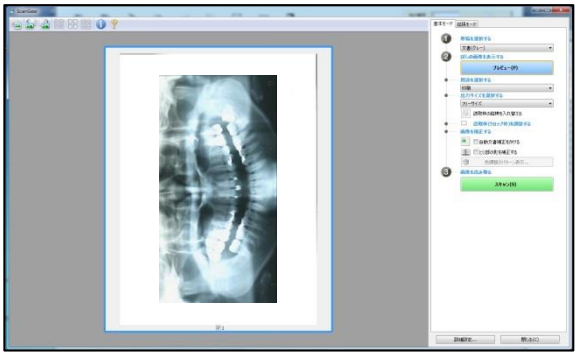
Twain 機器（スキャナ）から画像を取り込むことができます。

（設定は「各種設定」へ）



1． メイン画面より 

をクリックして下さい。

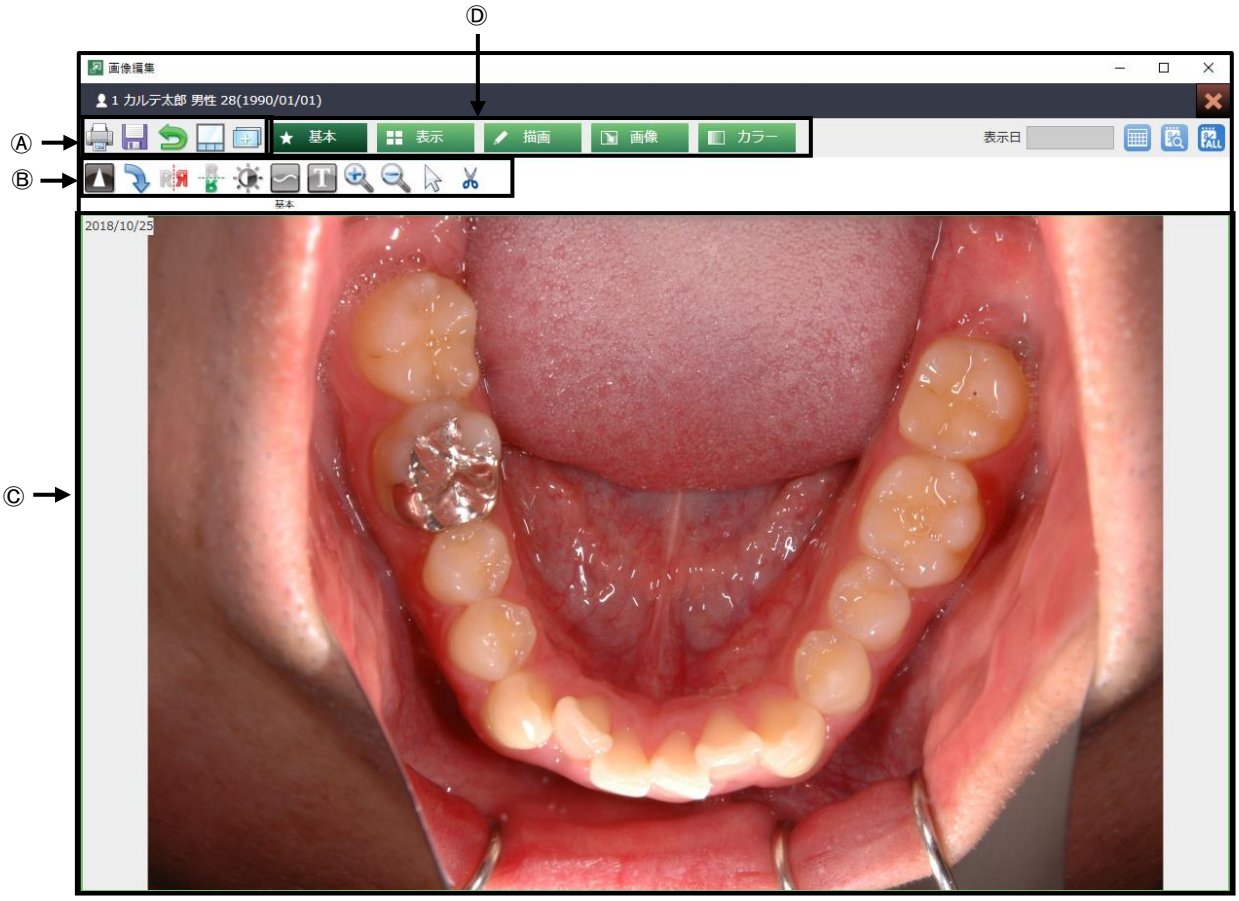


2． コンピュータに接続されている Twain 機器が起動し、画面に表示されます。

画像の取り込みついては接続されている Twain 機器の取扱説明書をご覧下さい。

3． 取込みを行った画像は自動保存されます。

拡大編集



Ⓐ画像操作アイコン：編集した画像の保存など行います。

Ⓑ作 業 ア イ コ ン：画像編集に使用するアイコンを表示します。

Ⓒイメージ表示画面：編集作業を行う画像を表示します。

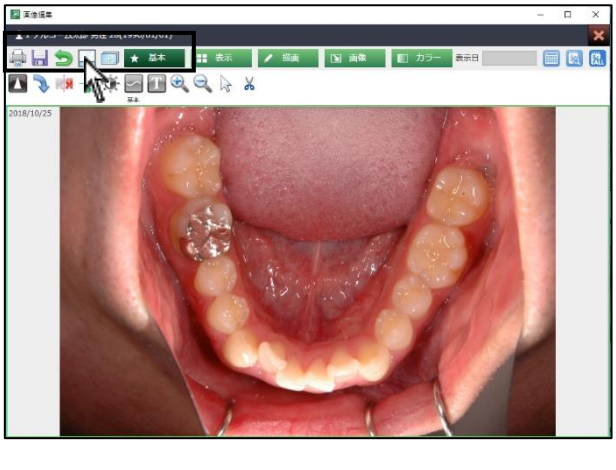
Ⓓメ ニ ュ ー バ ー：画像編集のメニューー覧を表示します。



拡大編集を開く

画像をダブルクリックすると画像が拡大します。

４枚選択し、拡大編集をクリックすると一度に拡大できます。



画像編集について

印　　刷：印刷を行います。

保　　存：元画像は残して保存を行います。

元　に　戻　す：編集前の元画像の状態に戻します。

リスト表示・非表示：患者画像をリスト表示・非表示にします。

画　像　を　統　合：描画したものを画像に定着させます。描画後に画像の回転等を行う場合は統合を行って下さい。



＜基本＞

アンシャープマスク：明暗を強調します。

90 度 回 転: 90 度ずつ回転します。

左 右 反 転：左右反転を行います。

上 下 反 転：上下反転を行います。

コントラスト：コントラストを調整します。

自 由 曲 線：クリックすると描画機能を表示します。

テ キ ス ト：クリックすると描画機能を表示します。

拡　　大：拡大します。(マウスのスクロールでも拡大します)

縮　　小：縮小します。(マウスのスクロールでも縮小します)

範 囲 選 択：範囲を選択します。マウスをドラッグして下さい。選択された範囲は白線で囲われます。

切 り 取 り：選択された範囲の画像を切り取ります。



＜表示＞

画 面 表 示：１画面に表示します。

画 面 表 示：縦２画面に表示します。

画 面 表 示：横２画面に表示します。

画 面 表 示：３画面に表示します。

画 面 表 示：４画面に表示します。

前　画　像：１つ前の画像を表示します。

後　画　像：１つ後の画像を表示します。

フ ィ ッ ト：画面にフィットして表示します。

等 倍 表 示：等倍で表示します。

３ 倍 拡 大：通常の３クリック分拡大します。

縮　　小：画像を縮小します。

３ 倍 縮 小：通常の３クリック分縮小します。



＜描画＞

移　　動：拡大した写真を移動する際に使用します。
（線やテキストは移動できません。）

範 囲 選 択：範囲を選択します。マウスをドラッグして下さい。選択された範囲は白線で囲われます。

自 由 曲 線：自由曲線を描きます。

ま　　る：円を描きます。図形の描画は、マウスカーソルを表示されている画像に合わせてドラックして下さい。

テ キ ス ト：テキストを入力または選択をします。

確　　定：テキストの入力等入力したものを確定します。

消 し ゴ ム：描画した線を消します。

計　　測：キャリブレーションの数値をもとに測定します。

ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ：計測に使用する、基準となる長さを設定します。

削　　除：描画したものを削除します。

線　　幅：線の太さを変更します。

ﾌｫﾝﾄｻｲｽﾞ：テキスト文字の大きさを変更します。

色　選　択：色を選択します。

そ の 他 の 色：任意の色選択出来ます。



＜画像＞

90 度 回 転: 90 度回転します。

180 度回転： 180 度回転します。

-90 度回転： -90 度回転します。

自 由 回 転： 指定した角度で回転します。

左 右 反 転： 左右反転します。

上 下 反 転： 上下反転します。

上下左右反転： 上下左右反転します。

傾　　き： 画像の傾きを調整します。

リ サ イ ズ： 大きさを変更します。

範 囲 選 択： 範囲を選択します。マウスをドラッグして下さい。選択された範囲は白線で囲われます。

コ　ピ　ー： 選択された範囲の画像をコピーします。

切 り 取 り： 選択された範囲の画像を切り取ります。

貼 り 付 け： 上記でコピーまたは切り取られた画像を貼り付けます。



＜カラー＞

コントラスト：コントラストを調整します。

ﾋｽﾄｸﾞﾗﾑの平坦化：ヒストグラムがたいらになる濃度を調整します。

ｱﾝｼｬｰﾌﾟﾏｽｸ：明暗を強調します。

ｸﾞﾚｰｽｹｰﾙ変換：モノクロに変更します。

色　の　反　転：補色に変更します。

ﾋｽﾄｸﾞﾗﾑｺﾝﾄﾗｽﾄ：色バランスを考慮したコンストラスト調整です。

色　　相：全体の色味を変更します。

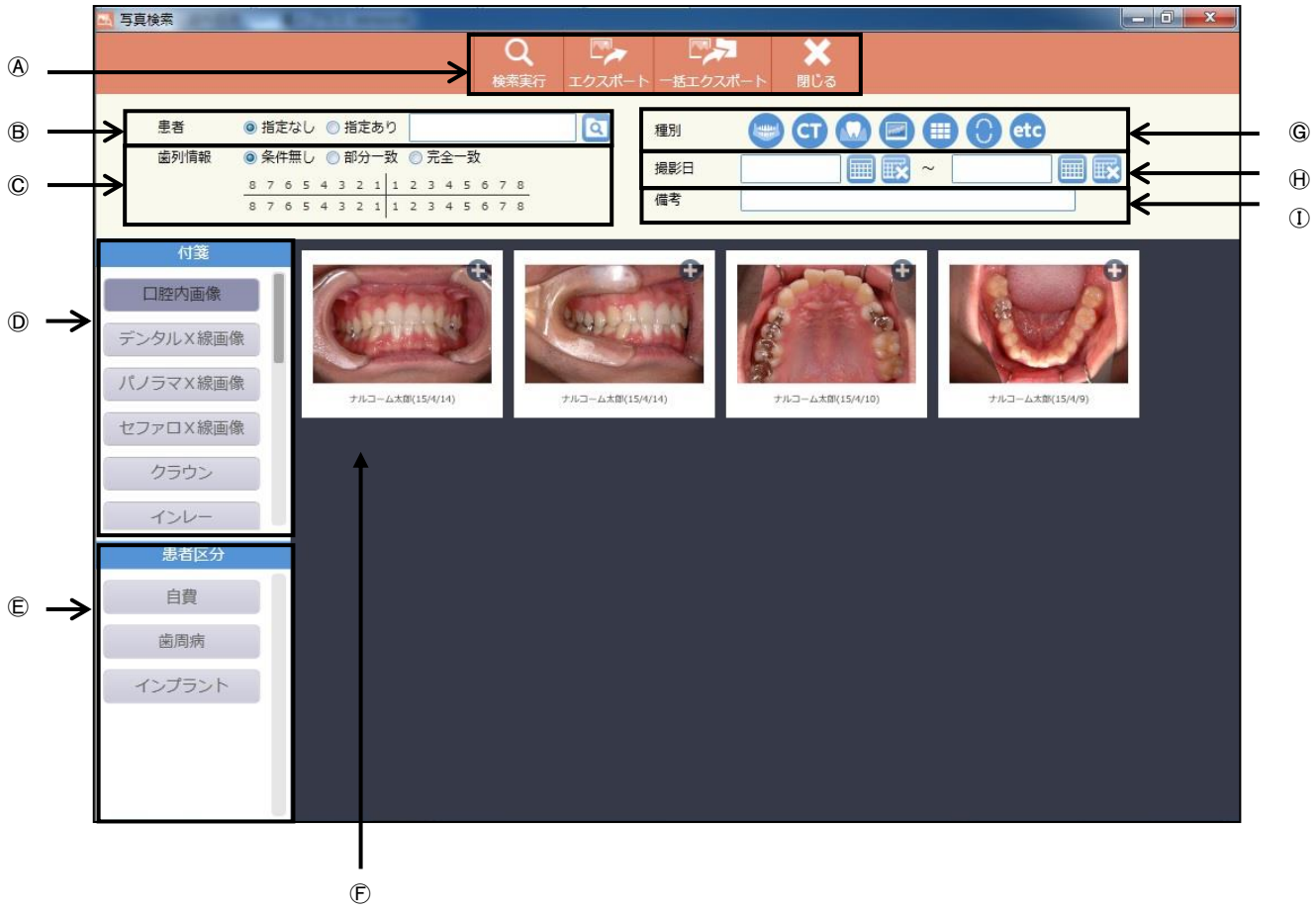
彩　　度：色の鮮やかさを調整します。

ｺﾝﾄﾗｽﾄの強調：明暗を強調します。

ガ ン マ 修 正：各基本色の強さを調整します。

明度レベルの抽出：明度のレベルを抽出します。

写真検索



Ⓐアイコン説明



①検　索　実　行：検索を開始します。

②エクスポート：検索したデータから画像を選択し、エクスポートします。

③一括エクスポート：検索したデータを一括でエクスポートします。

④閉　　じ　　る：画面を終了するときに使用します。

Ⓑ患 者 指 定 欄：患者指定の有無を選択できます。

Ⓒ歯 番 指 定 欄：歯番指定の有無を選択できます。

Ⓓ付　　箋：付箋登録された写真を検索できます。

Ⓔ患　者　区　分：患者区分で登録された患者さんの写真を選択できます。

Ⓕ検索データ表示欄：検索した画像データを表示します。

Ⓖ画像種別指定欄：画像の種別を選択できます。

Ⓗ撮影日指定欄：撮影日を指定する場合に選択できます。

Ⓘ備　　考　　欄：備考の入力された写真を選択できます。

操作方法



1． メイン画面で写真検索のジョブを選択します。



2． 患者指定を行うか選択して下さい。
患者指定を行う場合は、 をクリックして患者さんを選択して下さい。



3． 歯番指定を行うか選択して下さい。歯番指定を行う場合は、歯番をクリックして下さい。




選択中


未選択

＜種別について＞

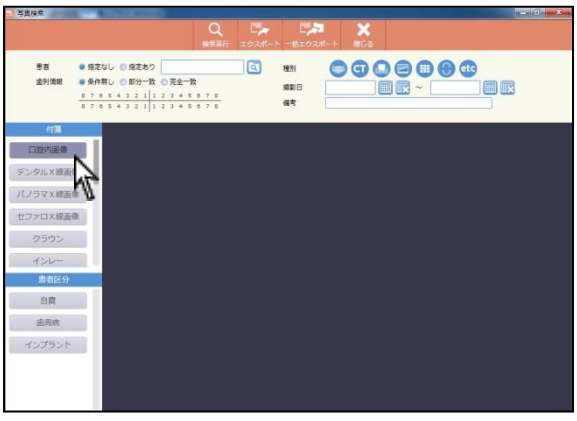
- レントゲンを表示します。
- CT を表示します。
- デンタルを表示します。
- 口腔内写真を表示します。
- 組写真を表示します。
- ビデオを表示します。
- 達人プラスで登録されたデータを表示します。
  （プラーク、ポケット、口腔内情報、ダイアグノデント、リスク検査、見積書、ユーロペリオ等）
- その他の情報を表示します。（PDF や外部ファイル等）



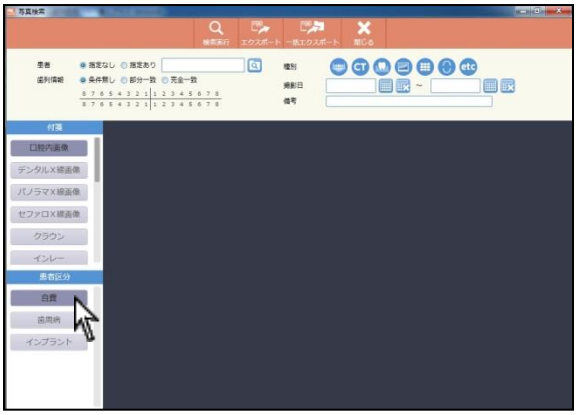
4． 必要に応じて撮影日を選択して下さい。



5． 写真に登録されている備考で検索をかけることができます。
必要に応じて入力して下さい。

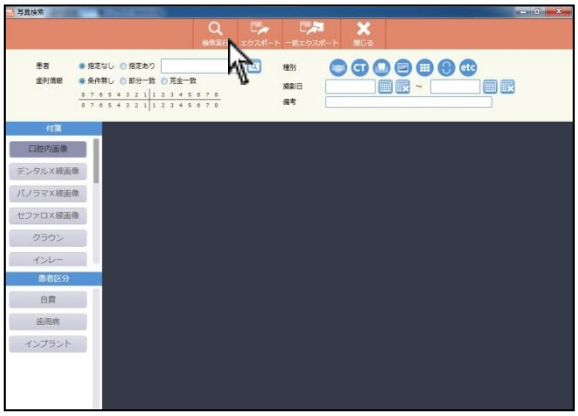


6． 必要に応じて付箋にて該当の項目を選択して下さい。
（付箋の登録は各種設定「マスタ設定」へ）

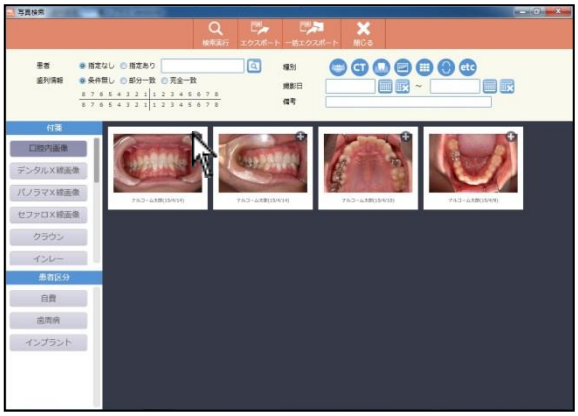


7．　必要に応じて患者区分にて該当の項目を選択して下さい。

（患者区分登録の登録方法は「患者マスタ」へ）

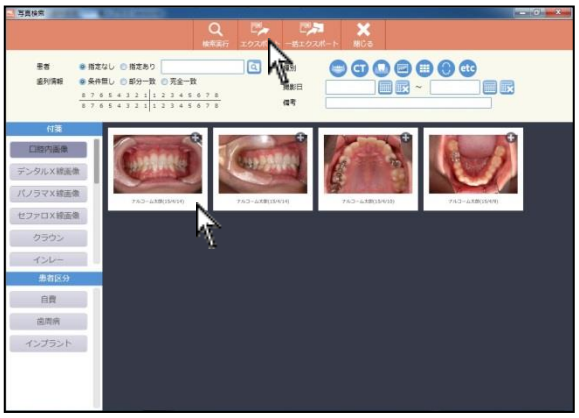


8．　全ての選択項目を選び終えましたら  をクリックして下さい。



9．　画像表示欄に画像が表示されます。

画像を拡大したい場合は  をクリックして下さい。

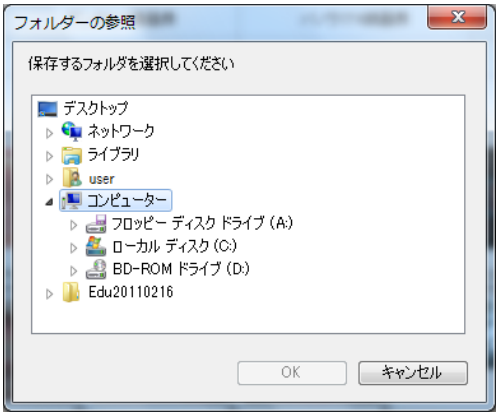


＜画像のエクスポートについて＞

検索した画像を達人プラスからエクスポートすることができます。

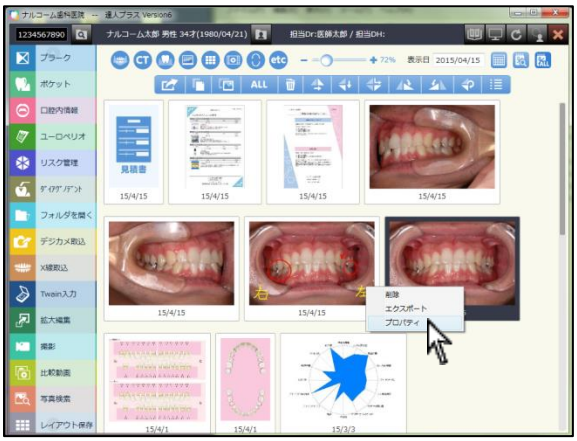
エクスポートしたい画像をクリック後、エクスポート をクリックして下さい。

検索結果のすべての画像をエクスポートしたい場合は一括エクスポートをクリックして下さい。



フォルダの参照画面が表示されますのでエクスポートする画像の保存先を選択して下さい。

付箋登録



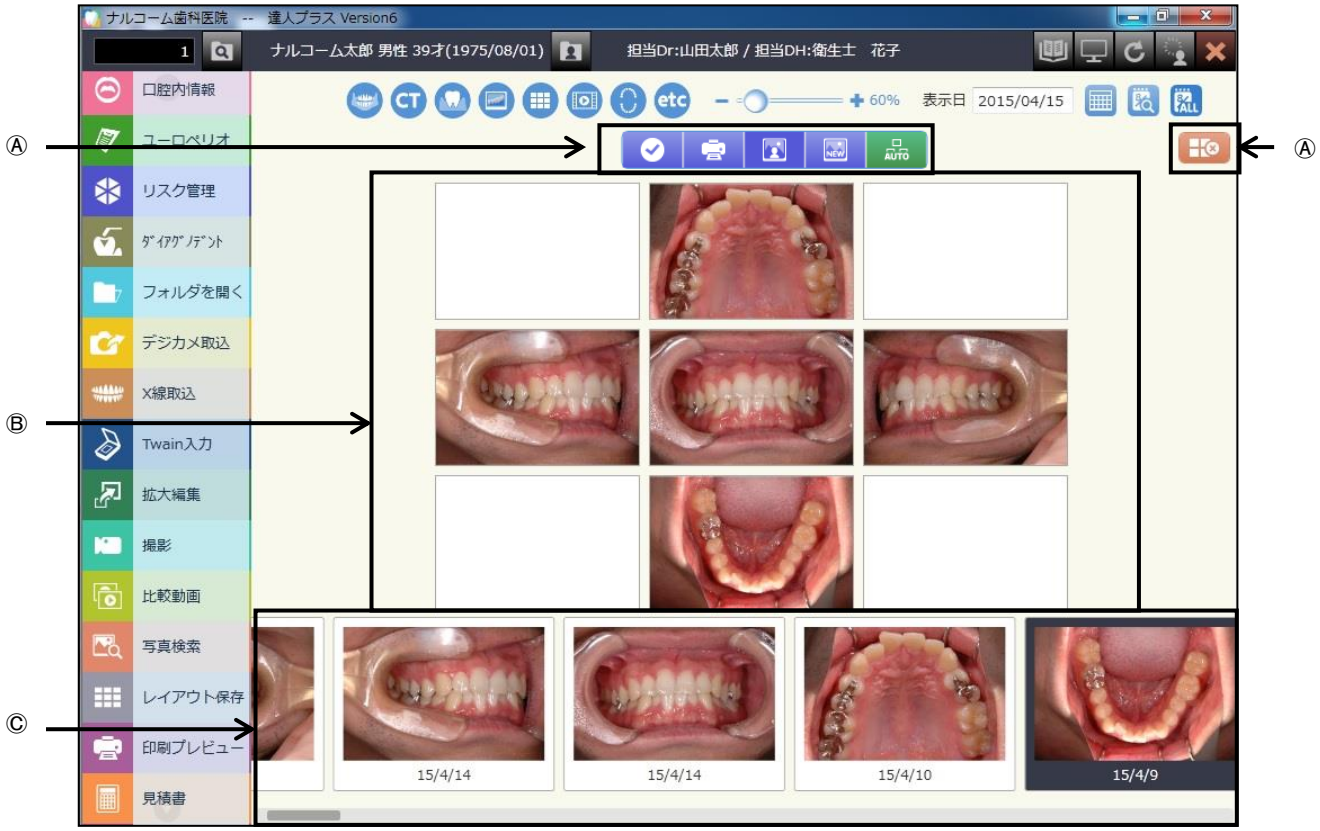
付箋を書き込んだ画像は、歯列部位や任意に設定した項目で検索することが出来ます。

1. 付箋登録する写真を右クリックしプロパティを選択して下さい。
   または写真を選択後、画面上の をクリックして下さい。



2. 左側の付箋項目から選択し、ＯＫをクリックして下さい。
   （項目の登録は各種設定「マスタ設定」へ）

レイアウト保存



Ⓐアイコン説明

保　　存：組んだ写真をレイアウトに保存します。

印　　刷：作成したレイアウトで印刷を行います。

患 者 写 真：選択されている患者の写真を表示します。

外 部 取 込：達人プラス外の画像データを参照します。

オートセット：予めレイアウト毎に画像取込順を設定しておく事で毎回決まった順序で画像を登録できます。

終了アイコン：レイアウト保存のジョブを終了し、メイン画面へ戻ります。

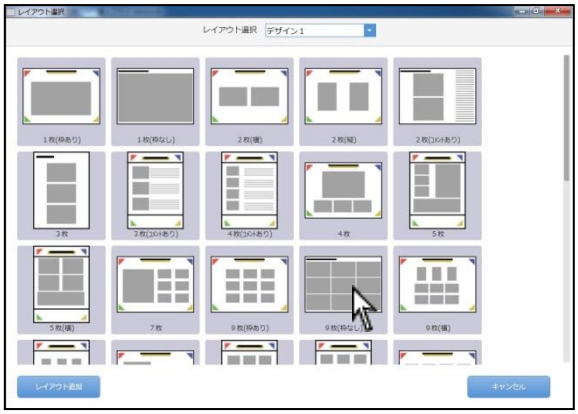
Ⓑレイアウト領域：画像を白枠に当てはめます。

Ⓒ画 像 選 択：レイアウト保存したい画像をここから選択します。

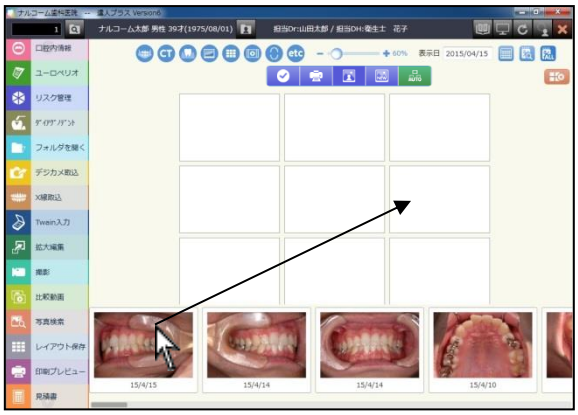
操作方法



1． メイン画面で レイアウト保存 のジョブを選択します。



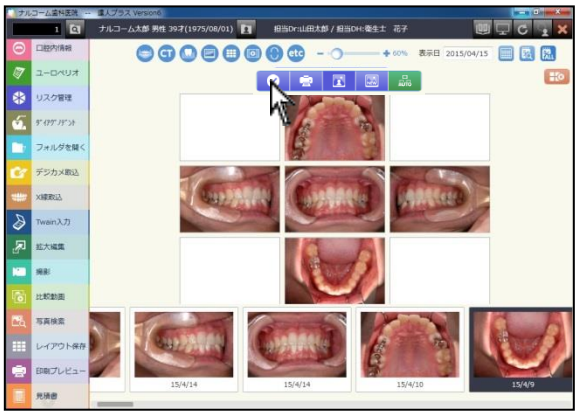
2． レイアウト選択して下さい。



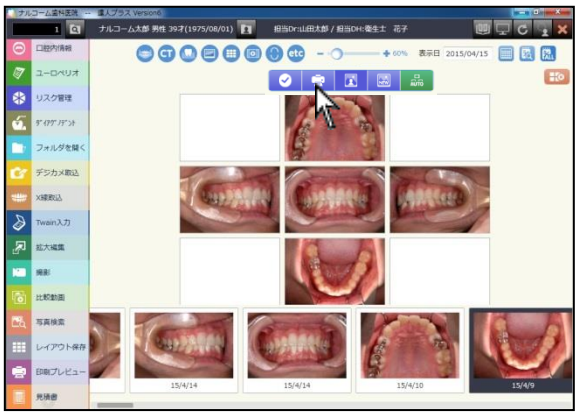
3． 画面下から該当の写真をドラッグ＆ドロップで領域へ移動して下さい。レイアウト上に当てはめた画像を消す場合は該当のレイアウト上で右クリックをして下さい。

※オートセットを登録する事でドラッグ＆ドロップをせずに画像を当てはめる事が出来ます。

オートセット順の登録は次ページをご参照下さい

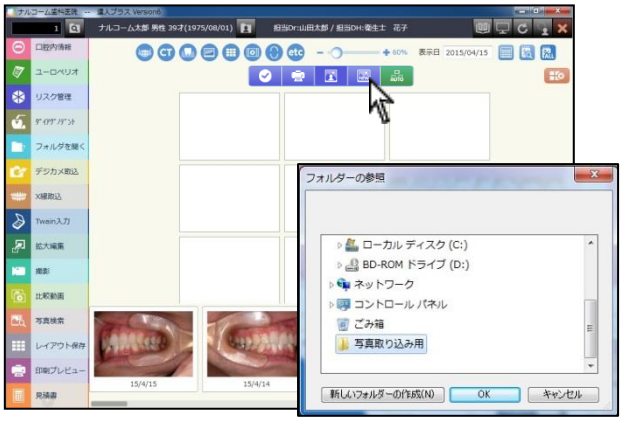


4． 選択が終わりましたら  をクリックして下さい。



＜印刷する＞

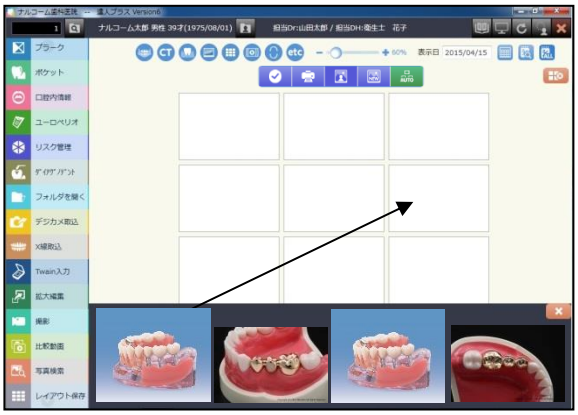
画像選択後、をクリックし、印刷を行って下さい。



＜達人プラスに保存していない写真でレイアウト保存する場合＞

写真選択画面でをクリックし、参照するファイルを選択し

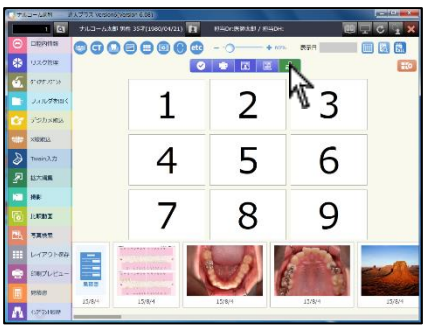
をクリックして下さい。



画面下から該当の写真をドラッグ＆ドロップで領域へ移動して下さい。

保存または印刷を行って下さい。





＜オートセット順を登録する＞

複数枚の画像を登録するレイアウトの場合、画像を当てはめる順序を登録出来ます。

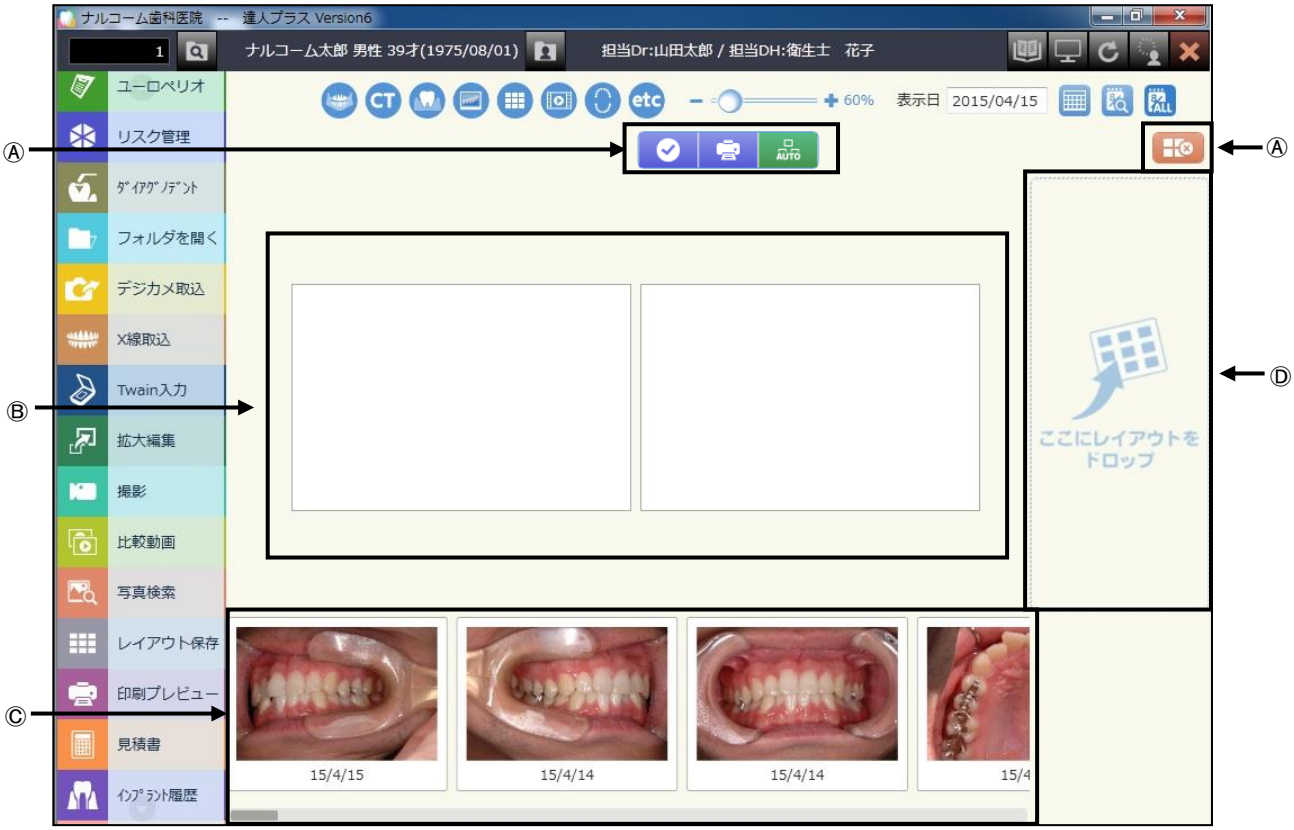
1．該当のレイアウト上で右クリック後、オートセット順登録を選択して下さい。

2．クリックした順に数字が振られますので画像を当てはめる順序でクリックして下さい。

3．画像取込時は画面上部の

をクリック後、取り込みたい画像を順番にクリックして下さい。

印刷プレビュー



Ⓐアイコン説明

保　　存：組んだ写真をレイアウト保存します。

印　　刷：作成したレイアウトで印刷を行います。

オートセット：予めレイアウト毎に画像取込順を設定しておく事で毎回決まった順序で画像を登録できます。

終了アイコン：印刷プレビューのジョブを終了し、メイン画面へ戻ります。

Ⓑレイアウト領域：画像を白枠に当てはめます。

Ⓒ画　像　選　択：印刷したい画像をここから選択します。

Ⓓﾚｲｱｳﾄ修正領域：組写真として保存されていた画像をここにドロップすることで写真の組直しが行えます。

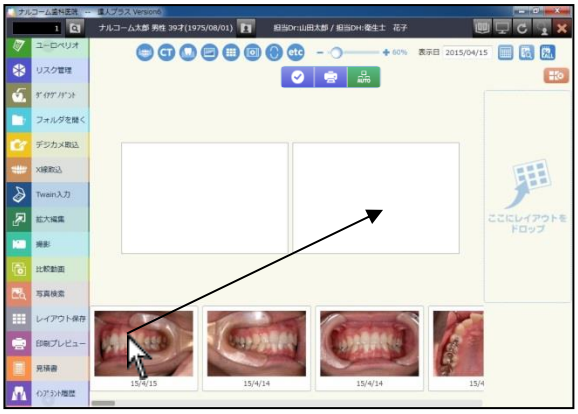
操作方法



1. メイン画面で印刷プレビューのジョブを選択します。

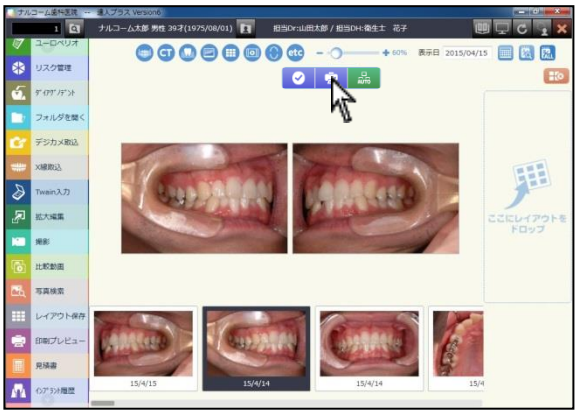


2. レイアウトを選択して下さい。



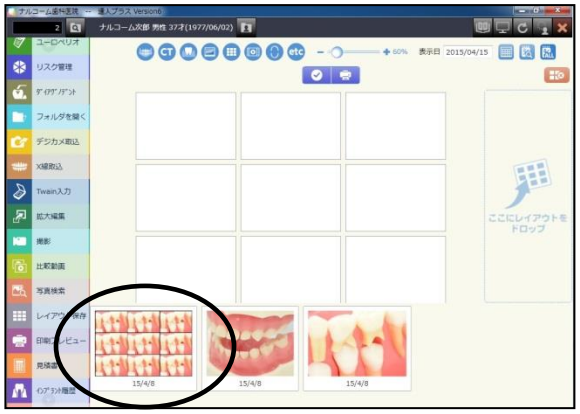
3. 画面下から該当の写真をドラッグ＆ドロップで領域へ移動して下さい。レイアウト上に当てはめた画像を消す場合は該当のレイアウト上で右クリックをして下さい。

※オートセットを登録する事でドラッグ＆ドロップをせずに画像を当てはめる事が出来ます。

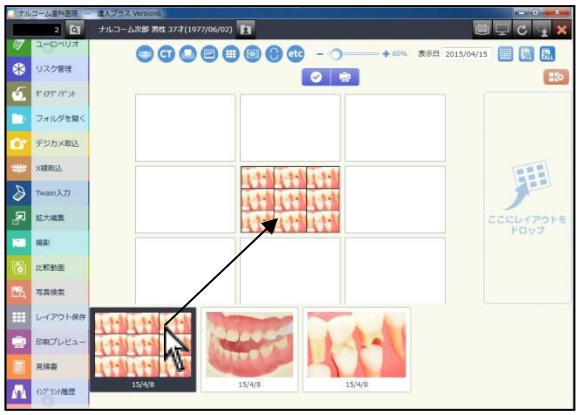


4. 選択が終わりましたら  をクリックして印刷を行って下さい。  をクリックした場合は、レイアウト保存同様に組み写真として保存されメイン画面に戻ります。

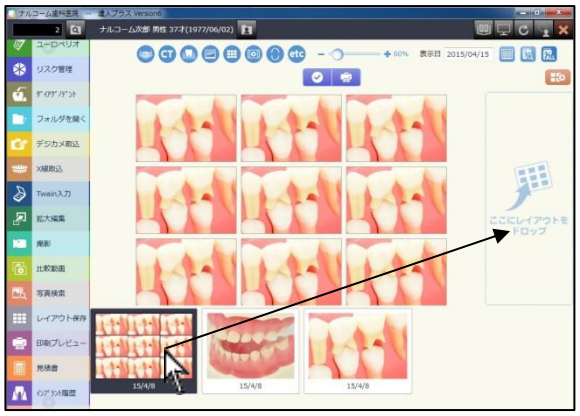
レイアウトの組直しについて



1．　１枚の画像として保存された組写真を印刷する場合に用います。



通常と同じ方法で画像を当てはめると、１枚の画像として認識されます。



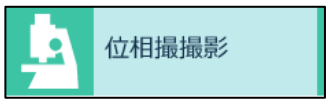
レイアウト修正領域にドロップすることで新たに組直しを行います。

動画関係

動画で使用するアイコンは下記の通りです。



口腔内カメラ等を接続し、撮影する場合に使用します。

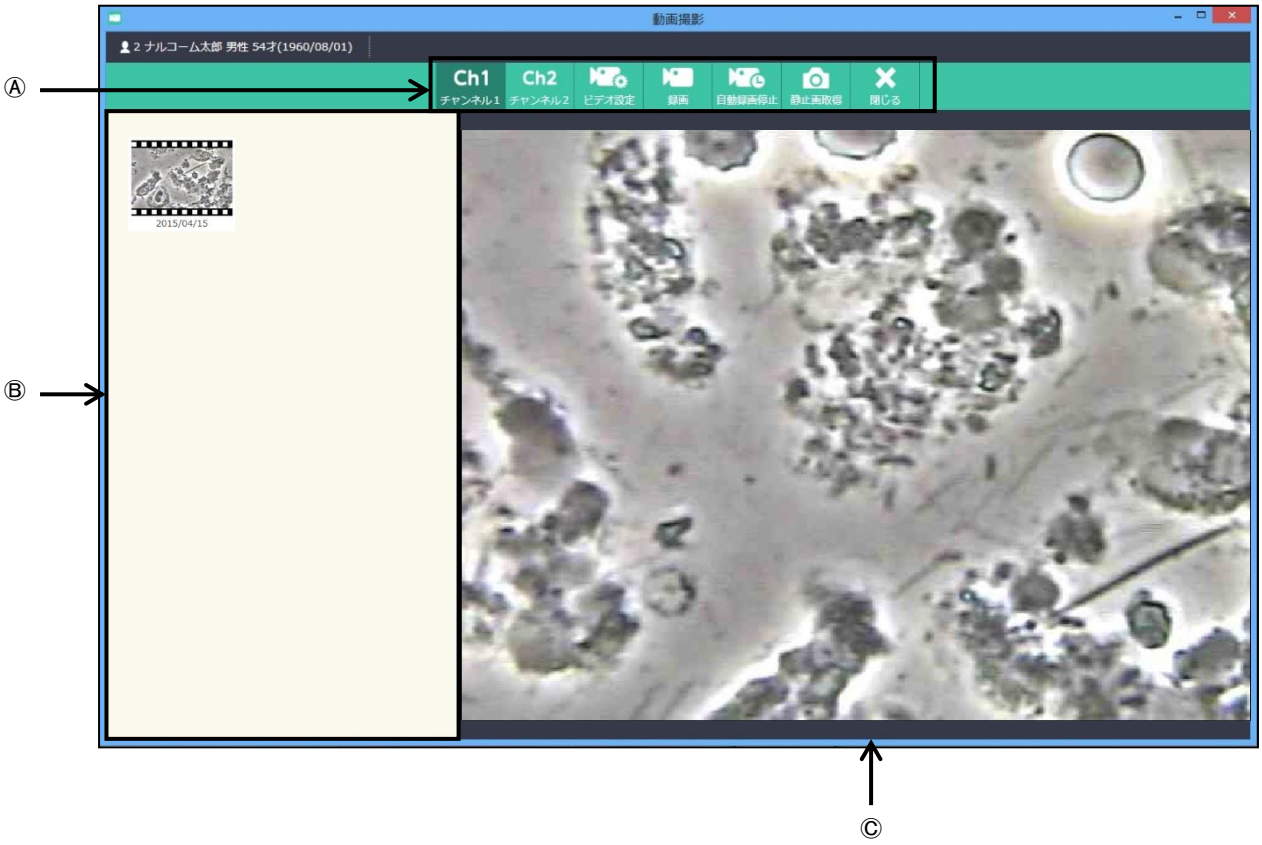


位相差顕微鏡を接続し、撮影する場合に使用します。



動画を比較する際に使用します。

撮影・位相差撮影



Ⓐアイコン説明



①　②　③　④　⑤　⑥　⑦

①チャンネル１：チャンネル１を表示します。

②チャンネル２：チャンネル２を表示します。

③ビデオ設定：ポートや録画時間などを設定します。

④録　　画：録画を開始します。

⑤自動録画停止：ビデオ設定で設定した録画時間で録画を行います。

⑥静止画取得：表示している映像を静止画として記録します。

⑦閉　じ　る：ジョブを終了しメイン画面に戻ります。

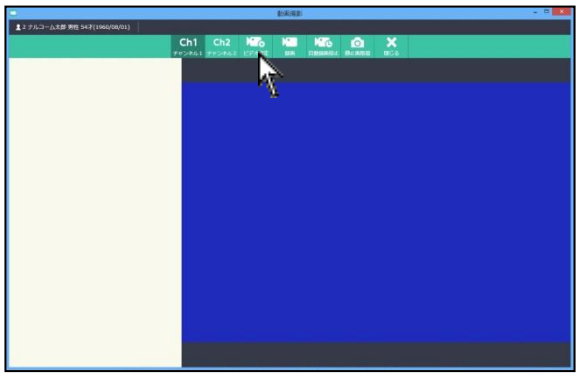
Ⓑ撮影物保存領域：撮影した静止画または録画した映像を表示します。

Ⓒ映像表示域：カメラまたは位相差顕微鏡で撮影している映像を表示します。

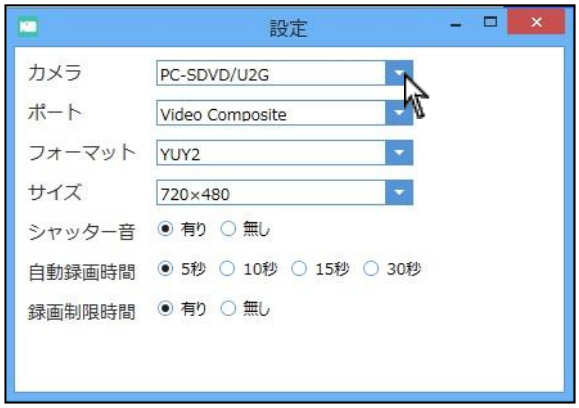
設定方法



1. メイン画面で撮影または位相差撮影のジョブを選択します。



2. Ch1 チャンネル1 または Ch2 チャンネル2 を選択し、ビデオ設定 をクリックして下さい。



3. 設定画面が表示されます。
ビデオキャプチャボード、口腔内カメラまたは位相差顕微鏡メーカーによって方法が異なります。
ドライバーがインストールされている場合はカメラ欄の

で名称が選択出来ます。



4. シャッター音の 有り ・ 無し をご選択下さい。
有りに選択されてもコンピュータ本体の設定で音なしになっている場合は音が鳴りません。



5. 自動録画時間の設定を行います。録画を自動で終了する時間の設定となります。
動画を撮影時、設定された時間で自動的に止まります。任意でご選択下さい。



6． 録画時間制限を有り・無しをご選択下さい。有りの場合には最大30分となります。

7．設定が終わりましたら右上の × で画面を閉じて下さい。

＜チャンネル分けについて＞

チャンネルごとに機器を分けることができます。

チャンネル分けを行う場合はメニュー表示欄に位相差撮影を表示させてください。（画面表示設定は「画面設定」へ）

例．チャンネル 1→口腔内カメラ、チャンネル２→位相差顕微鏡の場合

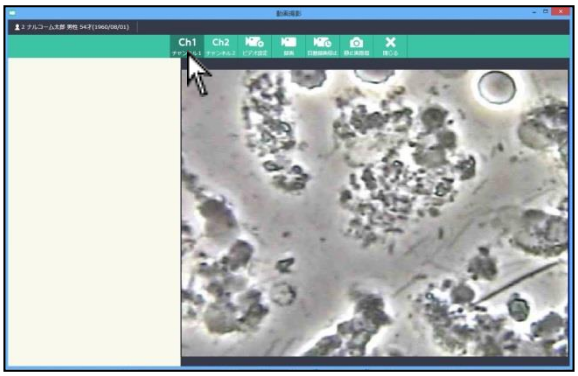
撮影 を起動し Ch1 チャンネル1 を選択後、 ビデオ設定 にて設定を行って下さい。

続いて 位相差撮影 を起動し Ch2 チャンネル2 を選択後、 ビデオ設定 にて設定を行って下さい。

操作方法



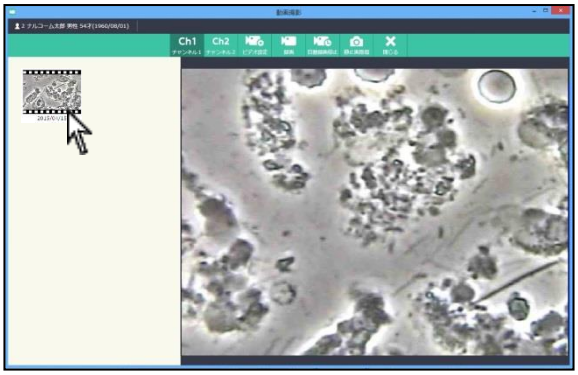
1. メイン画面で撮影または位相差撮影のジョブを選択します。



2. 設定に合わせて Ch1 チャンネル1 または Ch2 チャンネル2 を選択して下さい。



3. 静止画を撮影する場合は 静止画取得 をクリックして下さい。
動画を撮影する場合は 録画 をクリックし、録画停止 で録画を終了して下さい。
※自動録画停止 で録画を行うと ビデオ設定 で設定した時間で録画を行います。

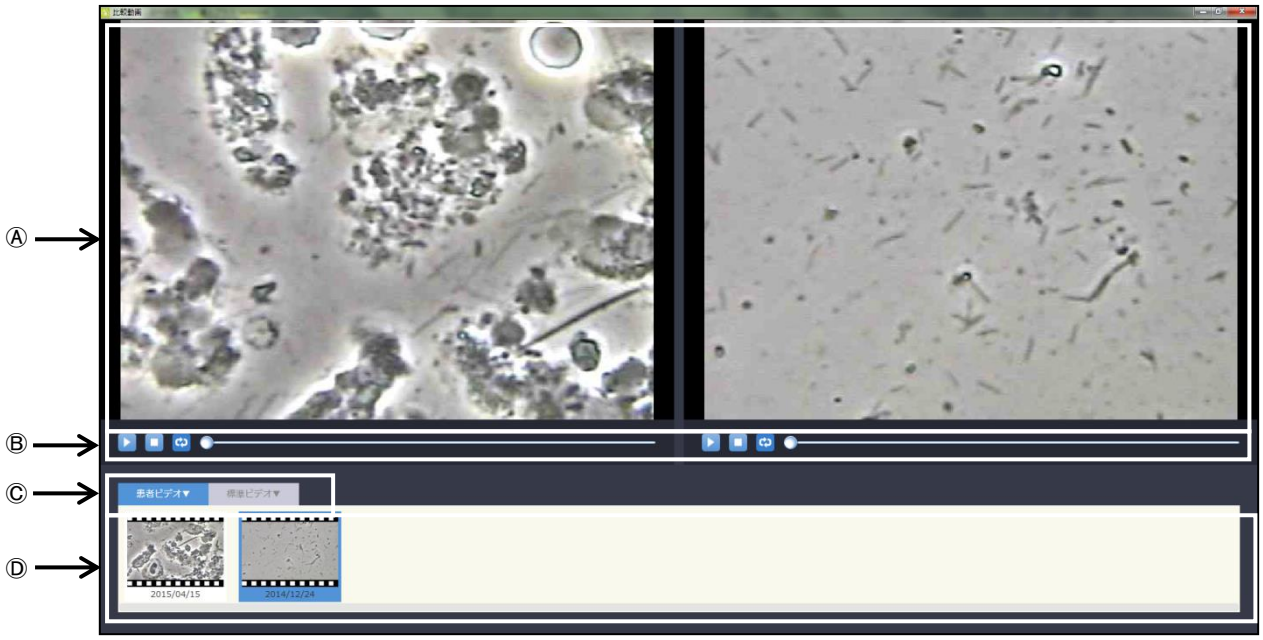


4. 取得した静止画や動画は画面左の保存領域にサムネイル表示されます。
保存領域のサムネイルをクリックすると映像表示領域にて画像や動画の確認ができます。
サムネイル右上の  をクリックで削除が可能です。



5. 撮影終了後、閉じる をクリックして下さい。
撮影した画像、動画は保存されメイン画面で確認できます。

比較動画



Ⓐ比　較　動　画：選択された動画を再生します。

Ⓑメニューアイコン：再生・一時停止・停止・ループを選択します。

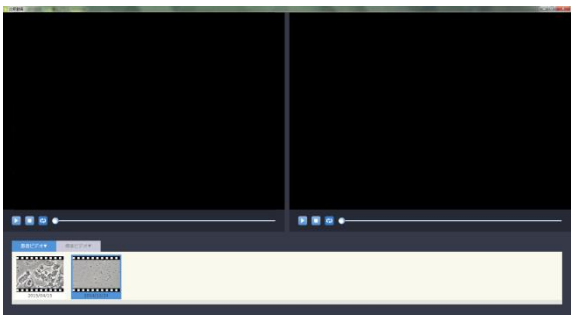
Ⓒビ デ オ 選 択：患者さんに保存されている動画か、標準ビデオ登録
された動画かを選択します。

Ⓓ動画イメージ欄：保存されている動画を表示します。

操作方法

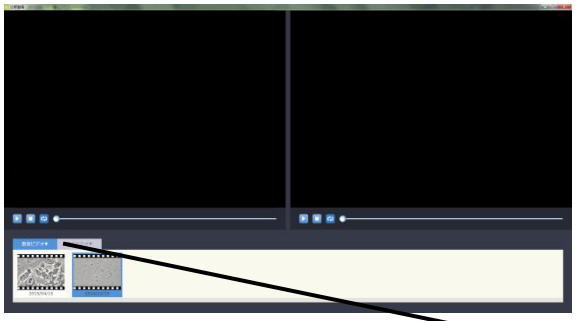


1. メイン画面で比較動画のジョブを選択します。



2. 比較画面が表示されます。

   左右で違う動画を同時に再生することが可能です。



3. 再生する動画を選択します。

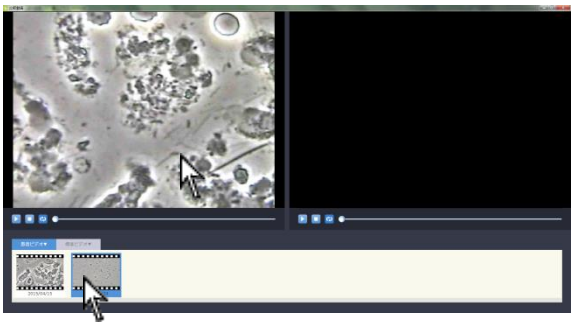
   ＜患者ビデオ＞

   指定された患者さんに保存されている動画がイメージ欄に表示します。

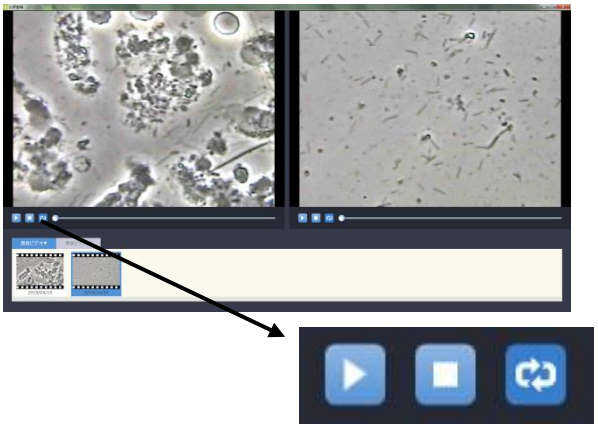
   ＜標準ビデオ＞

   付箋機能で標準ムービー設定された動画がイメージ欄に表示します。（標準ビデオは付箋登録で登録できます。）



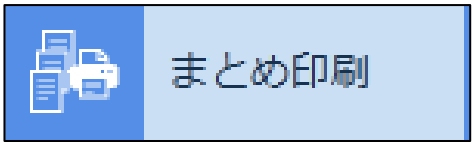


左側で再生する場合は、左側領域をクリックしてイメージ欄から再生する動画をクリックして下さい。



4. 必要に応じて一時停止・停止・ループをクリックして下さい。

まとめ印刷





まとめ印刷を使用するには、

各種設定→印刷設定より標準印刷レイアウト設定が必要です。

各項目のレイアウトを設定して下さい。

各項目の設定後、右下の保存をクリックして下さい。



表紙に関してはレイアウトの追加を行って下さい。

※インターネットに繋がっている必要があります。

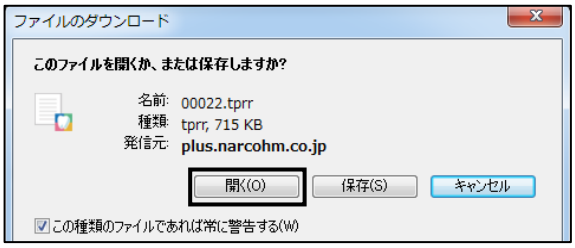
表紙の設定をクリックすると左図の画面が表示されます。

レイアウト追加をクリックして下さい。

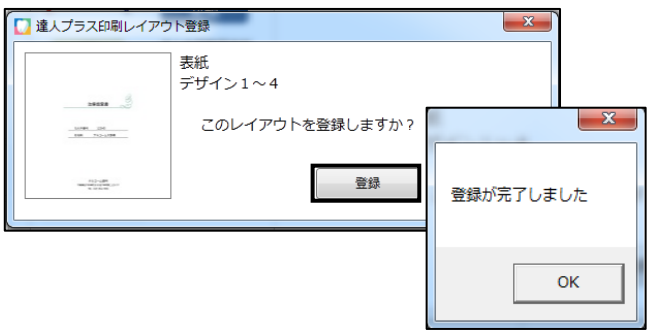


Web ページが表示されます。

まとめ印刷用表紙のダウンロードをクリックして下さい。



開くをクリックして下さい。



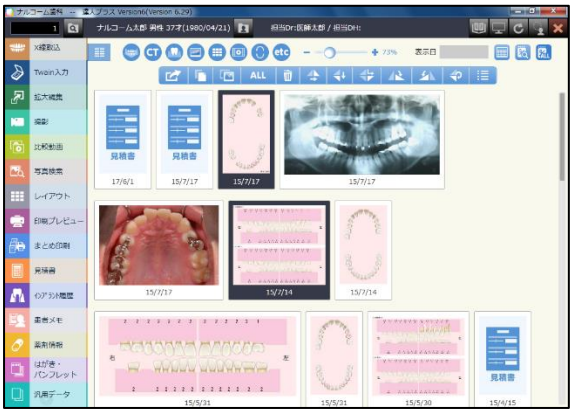
登録をクリックしてください。

左図が出たら登録の完了です。

OK をクリック後、再度、各種設定より表紙の登録を行って下さい。

（印刷標準レイアウト設定は「各種設定」へ）

操作方法



メイン画面からまとめ印刷をするデータを選択します。

※ポケット・プラーク・口腔内情報が対象となります。



をクリックして下さい。



印刷画面が表示されますので、宜しければ 

をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞



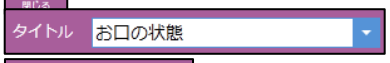
印刷する際にクリックして下さい。



印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。



画面を閉じる場合にクリックして下さい。

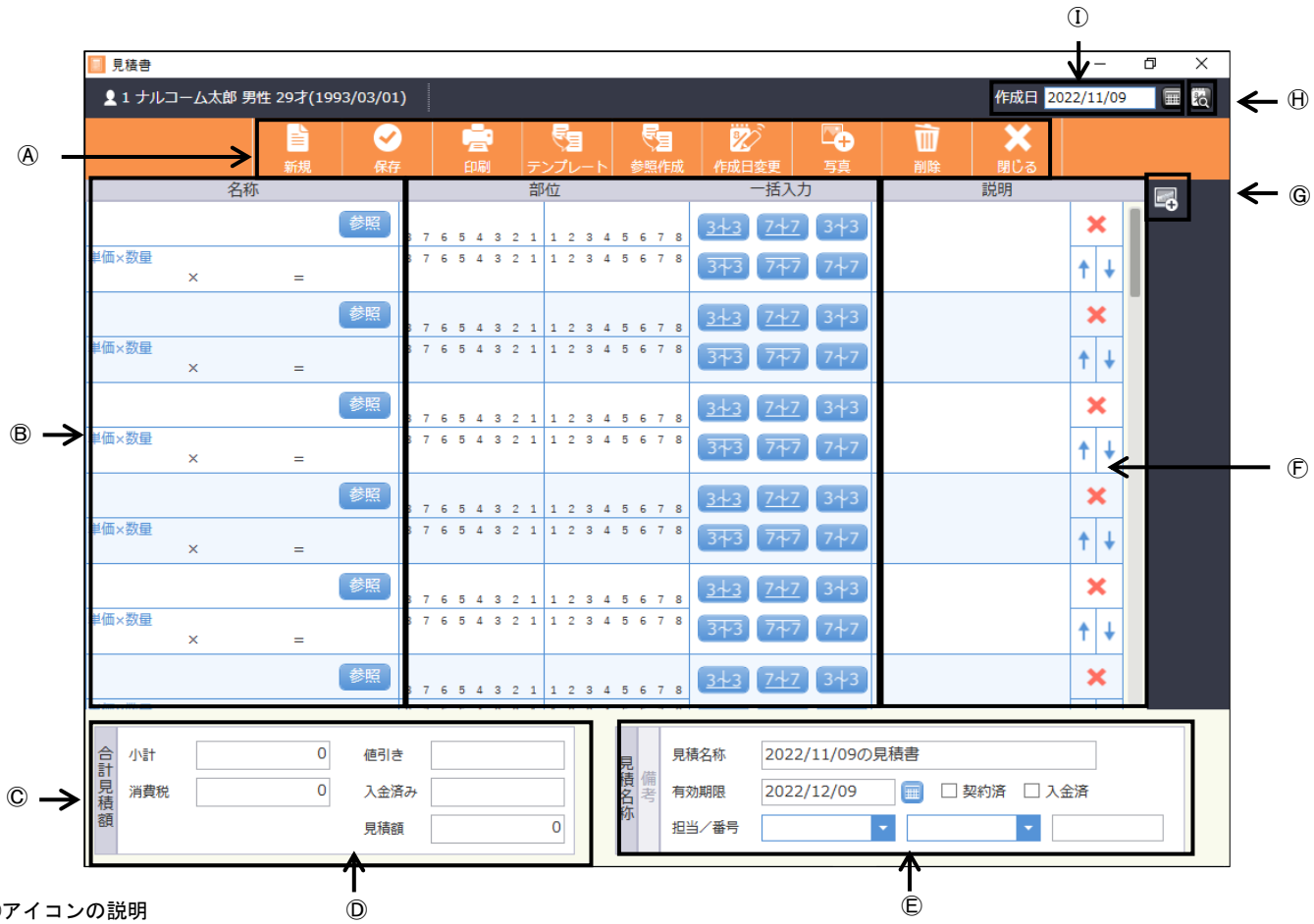


タイトルを変更・選択できます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）



敬称を変更・選択できます。（敬称登録は「マスタ設定」へ）

見積書



Ⓐアイコンの説明



①新　　規：新規作成するときに使用します。

②保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

③印　　刷：印刷したいときに使用します。

④テンプレート：テンプレートマスタで登録されたマスタを使用します。

⑤参 照 作 成：前回データを引き継いで本日分を作成する際に使用します。

⑥作 成 日 変 更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。

⑦写　　真：見積書に写真を載せるときに使用します。

⑧削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑨閉　じ　る：画面を閉じるときにクリックします。

Ⓑ明 細 表 示 欄：見積書の明細を表示します。参照で登録された処置・補綴を選択します。

Ⓒ見 積 金 額 欄：各金額を表示します。値引き、入金済みのみ直接入力が出来ます。

Ⓓ部 位 入 力 欄：歯番を指定できます。一括入力も可能です。

Ⓔ名称・備考欄：見積の名称・有効期限・契約/入金の有無・担当・番号及び備考入力が出来ます。

Ⓕ説　明　欄：マスタ登録した処置・補綴の説明が入力されます。直接入力が可能です。

Ⓖ写真表示ボタン：写真で登録した写真を表示します。

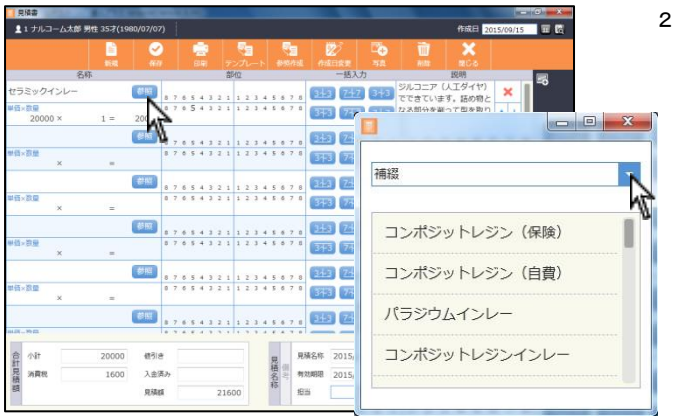
Ⓗ日 付 選 択：過去に入力されたデータを一覧で表示します。

①作　成　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。日付選択を行ったときはその日を表示します。

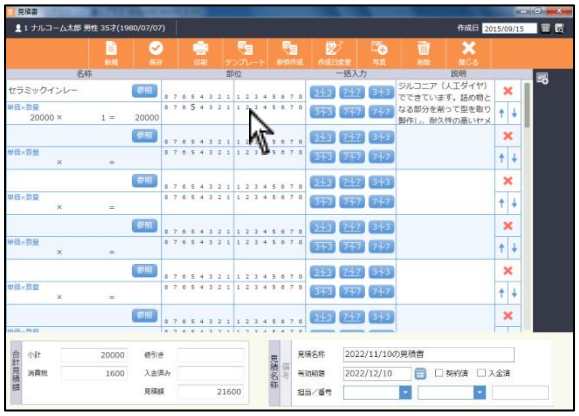
操作方法



1. メイン画面で見積書のジョブを選択してください。



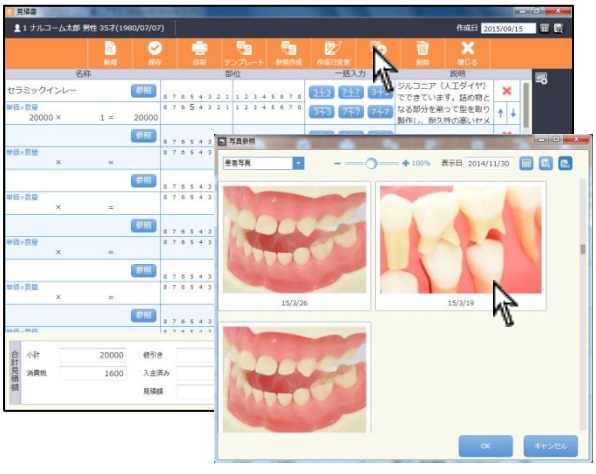
2. 参照 をクリックして項目を選択して下さい。名称選択画面の で区分を選択後、該当の項目をクリックして下さい。



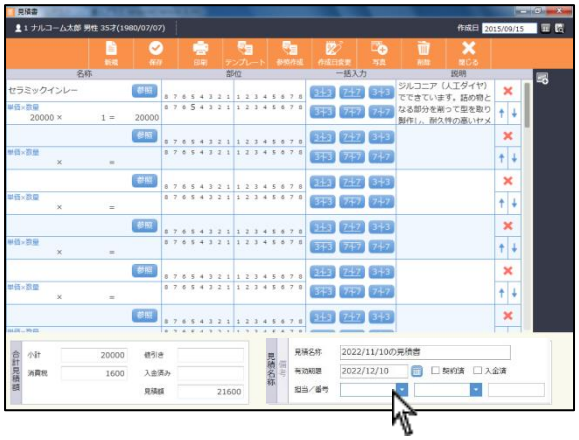
3. 部位選択をして下さい。歯番または一括入力内の項目をクリックすることで数量が自動で計算されます。
※明細を削除する場合は ✕ をクリックして下さい。



4. 合計見積額を確認して下さい。必要に応じて入金済み、値引きを入力して下さい。



5. 必要に応じて 写真 をクリックし、見積書に挿入する写真を選択して OK をクリックして下さい。
※1～6 明細、11～20 明細画像あり、21～30 明細画像ありのレイアウトで表示されます。



6．　見積名称を入力して下さい。

有効期限をカレンダーから選択して下さい。

担当欄で  をクリックし、担当者を選択して下さい。

（担当者登録は「担当者マスタ」へ）



7．　備考を入力して下さい。

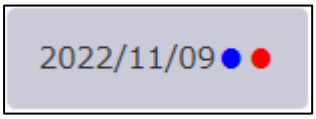
テキスト入力または  から選択して下さい。

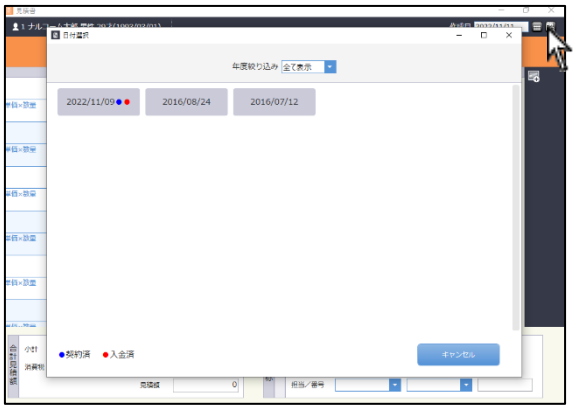
（備考マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）



8．　契約・入金を管理する場合は☑を入れてください。







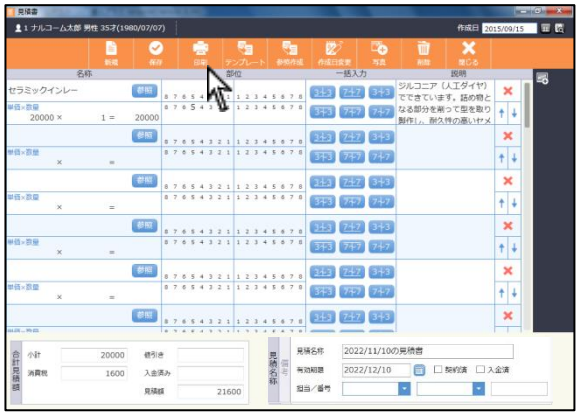
 をクリックして日付でデータを確認する際にアイコンが付きます。

全ての入力が終了したら、 をクリックして下さい。

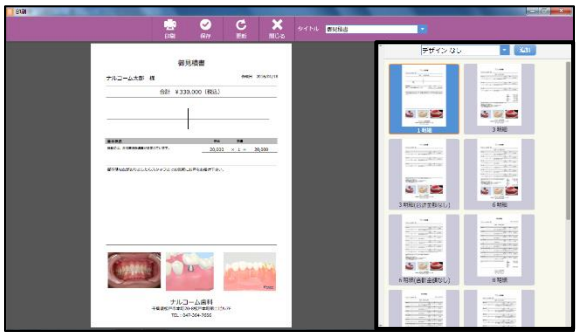
＜データを削除する場合＞

画面上  をクリックして下さい。

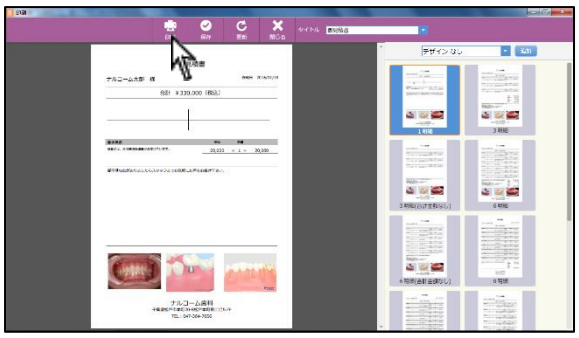
印刷



1． 画面上 印刷 をクリックして下さい。



2． 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



3． 印刷画面が表示されますので宜しければ 印刷 をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

印刷 印刷する際にクリックして下さい。

保存 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

更新 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

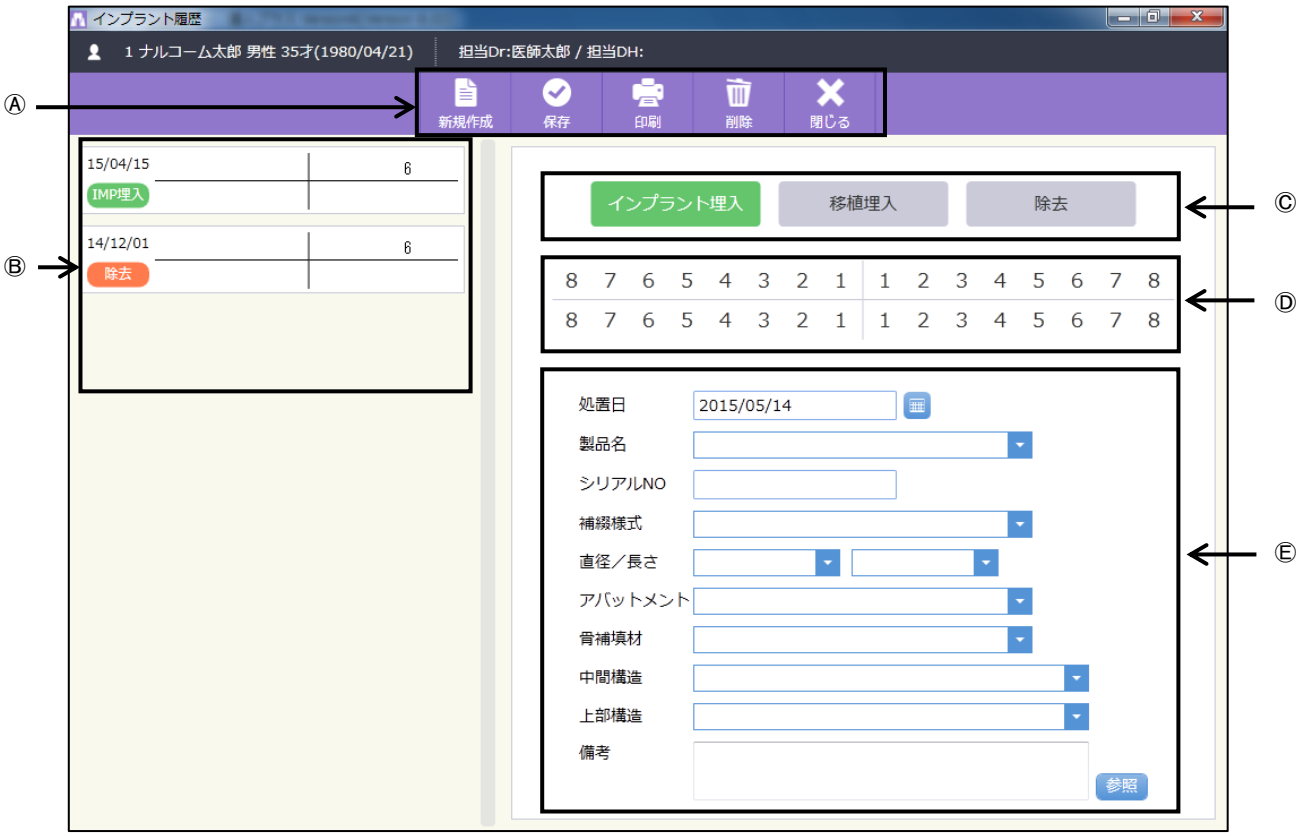
備考選択 備考内容を変更する場合にクリックして下さい。

画像クリア 画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。

閉じる 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル お口の健康シート タイトルを変更・選択できます。（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）

インプラント履歴



Ⓐアイコンの説明



①新　規　作　成：新規でデータを作成するときに使用します。

②保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。

③印　　刷：印刷するときに使用します。

④削　　除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。

⑤閉　じ　る：画面を閉じるときにクリックします。

Ⓑ履　歴　一　覧：保存されたデータが一覧で並びます。

Ⓒ履　歴　選　択：保存する履歴項目を選択します。

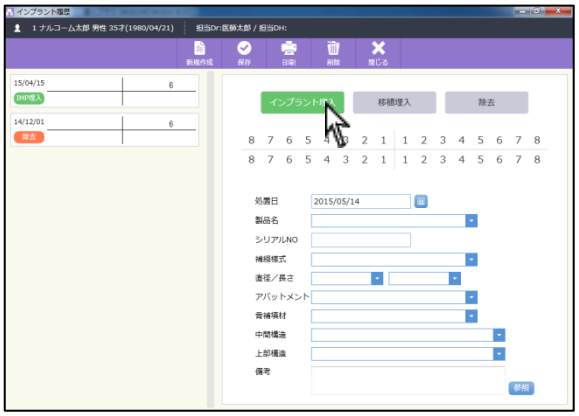
Ⓓ歯　番　選　択：対象の歯番の選択を行います。

Ⓔデータ入力欄：データの入力を行います。

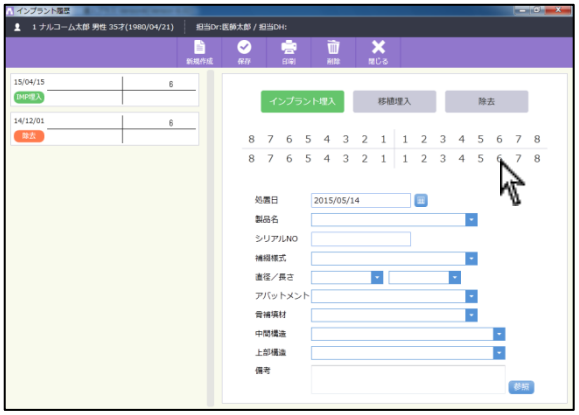
操作方法



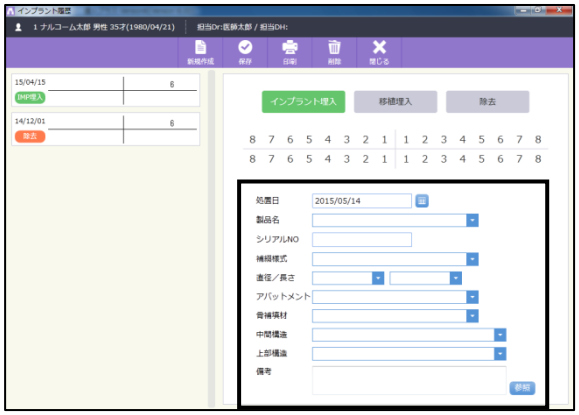
1. メイン画面でインプラント履歴のジョブを選択します。



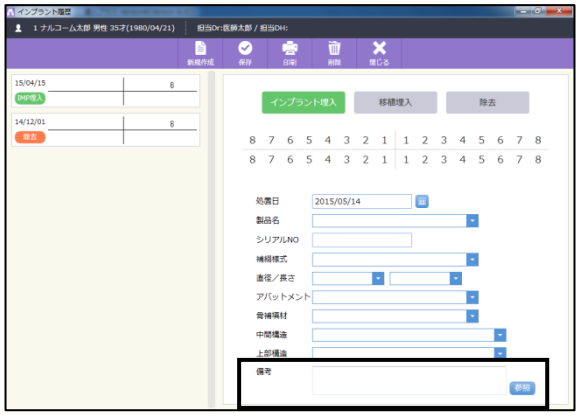
2. インプラント履歴の入力を行います。
新規作成 をクリックし、インプラント埋入 移植埋入 除去 を選択して下さい。



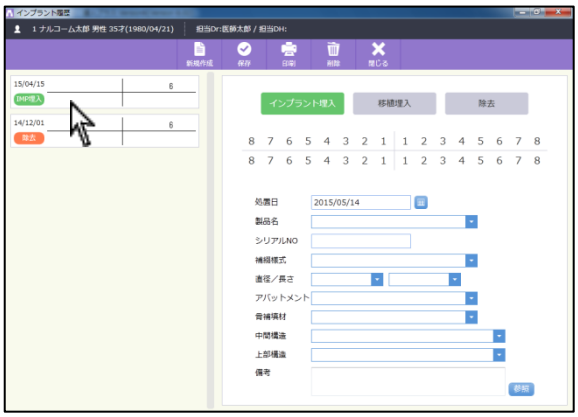
3. 歯番を選択して下さい。



4. 各データの入力を行って下さい
直接入力以外に から選択することができます。
（各種マスタは各種設定「マスタ設定」へ）



5. 備考を入力して下さい。
テキスト入力または、参照 から選択して下さい。
（備考マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）



＜過去データを編集する場合＞

画面左側の履歴一覧から編集項目をクリックして下さい。

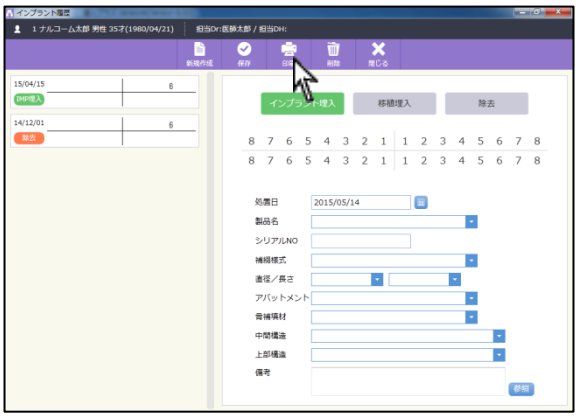
画面右側にデータが反映されますので必要に応じて変更をして下さい。

全ての入力が終了したら、保存 をクリックして下さい。

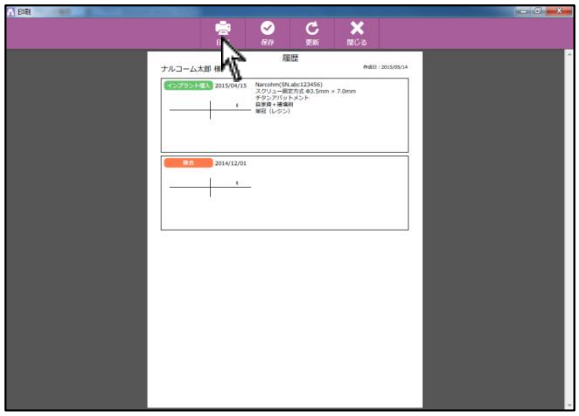
＜データを削除する場合＞

画面上 削除 をクリックして下さい。

印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

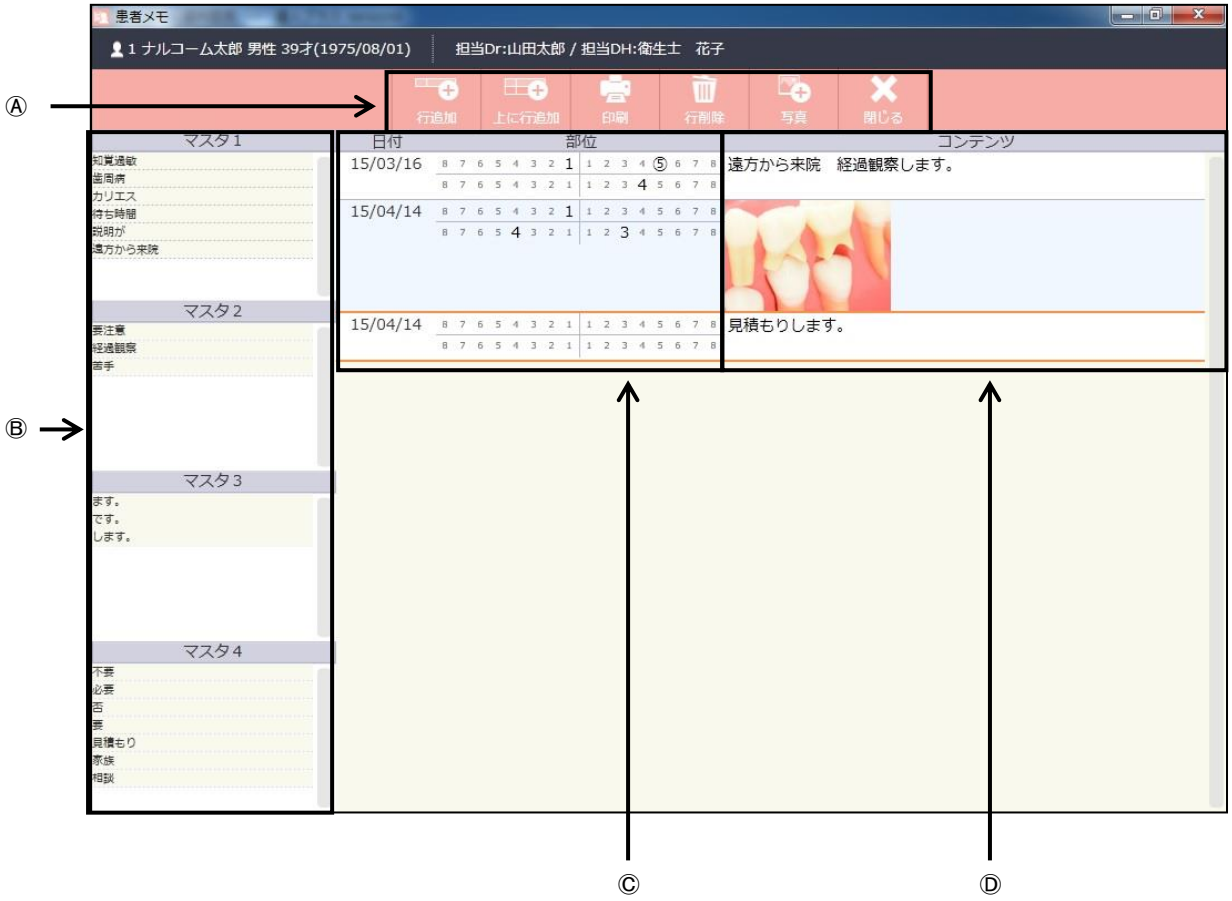

印刷する際にクリックして下さい。


印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。


画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。


画面を閉じる場合にクリックして下さい。

患者メモ



Ⓐアイコンの説明



①　②　③　④　⑤　⑥

①行　追　加：行の追加を行うときに使用します。

②上に行追加：選択している行の上に行を追加します。

③印　　刷：印刷をするときに使用します。

④行　削　除：行を削除するときに使用します。

⑤写　　真：写真を追加するときに使用します。

⑥閉　じ　る：画面を閉じるときに使用します。

Ⓑ定型マスタ：マスタで登録された文書が表示されます。

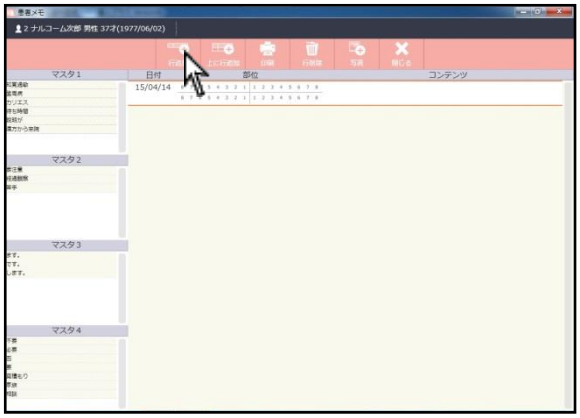
Ⓒ歯番選択：歯番を選択します。

Ⓓメ　モ　欄：定型マスタで選択ものや直接入力が可能です。

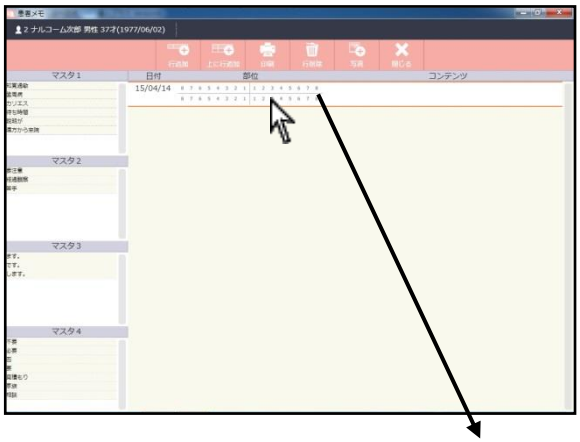
操作方法



1. メイン画面で患者メモのジョブを選択します。

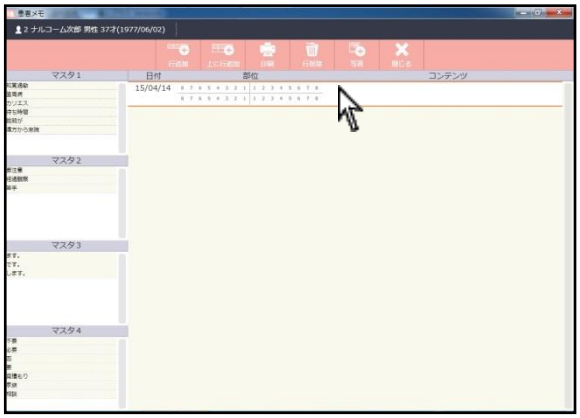


2. 画面上のまたはをクリックし、行を追加して下さい。



3. 歯番を選択して下さい。

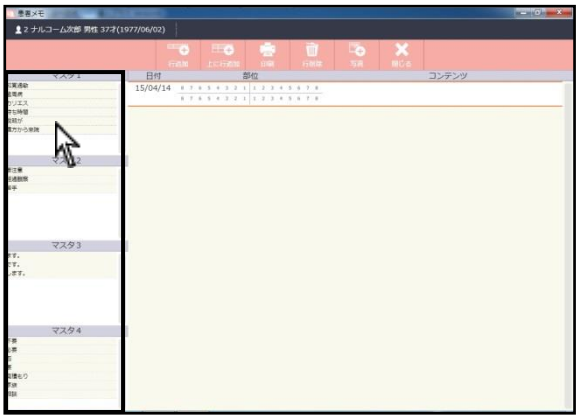




4. コメント入力または写真の挿入を行って下さい。

＜直接入力＞

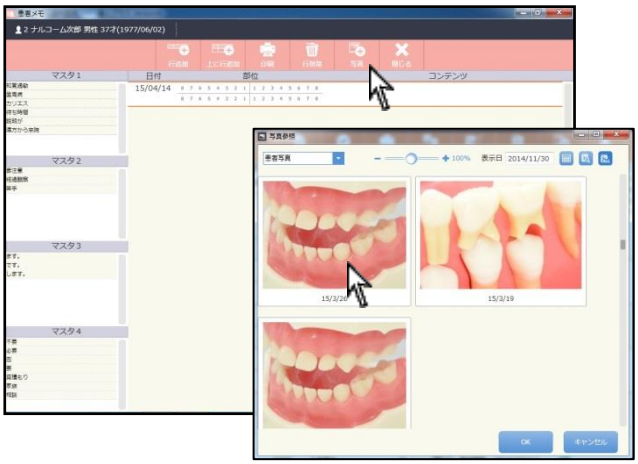
コンテンツの空欄部分をクリック後、直接入力を行って下さい。



＜定型マスタから文章を作成する場合＞

マスタ内の語句を選択するとコンテンツ欄に語句が入ります。途中から直接入力することも可能です。

（定型マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）



＜写真を挿入する場合＞

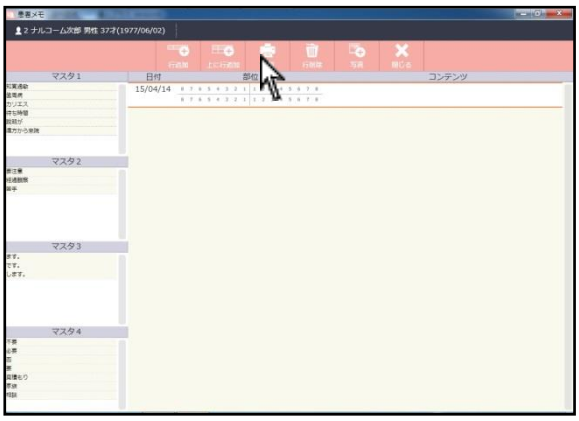

をクリックし、写真を選択後 OK をクリックして下さい。

写真の挿入は 1 行につき 1 枚です。

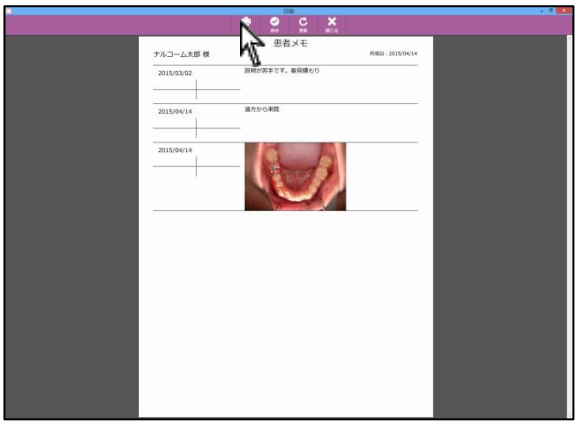
＜データを削除する場合＞

画面上  をクリックして下さい。

印刷



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

＜印刷画面について＞

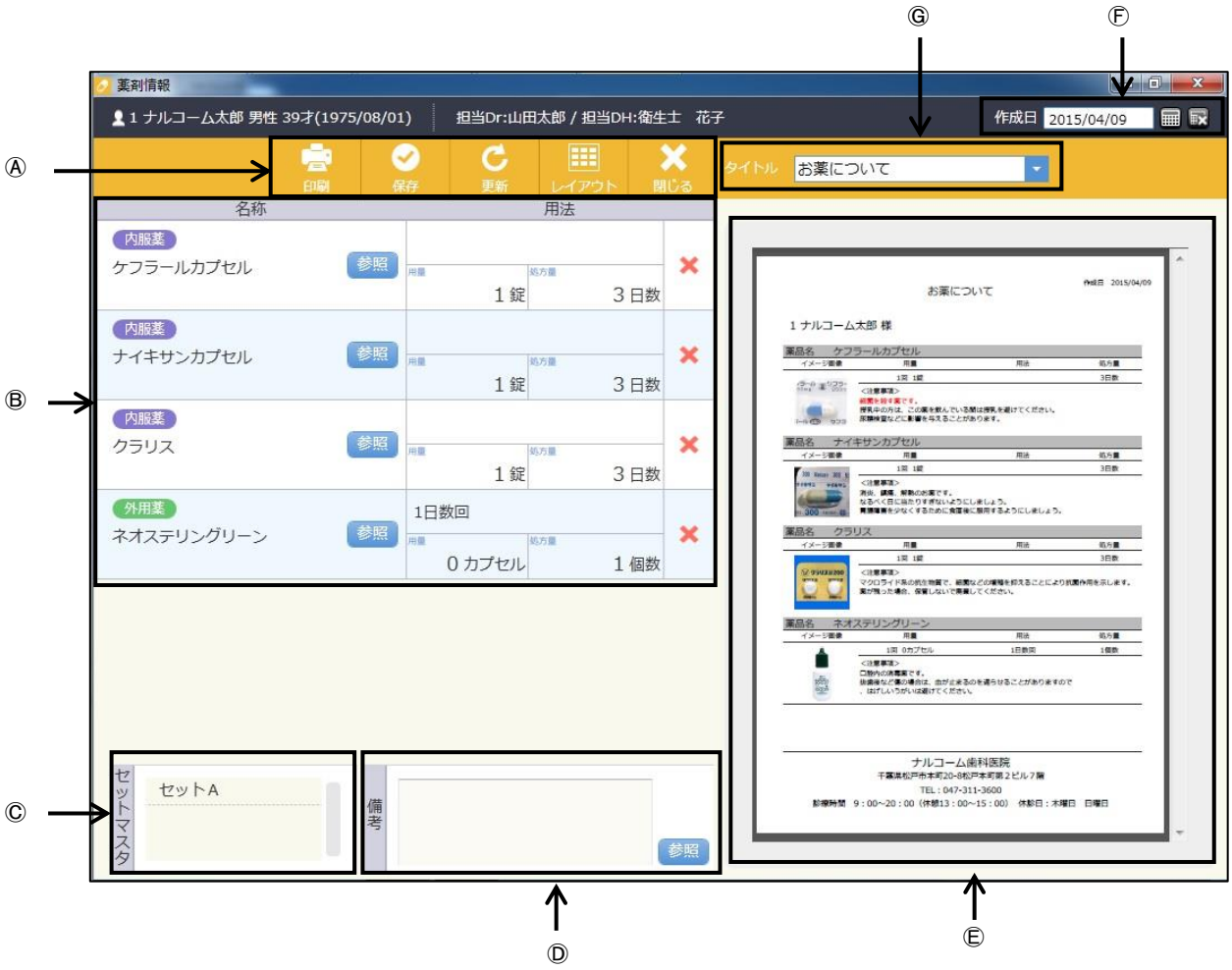
 印刷する際にクリックして下さい。

 印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。

 画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。

 画面を閉じる場合にクリックして下さい。

薬剤情報



Ⓐアイコンの説明



①　②　③　④　⑤

①印　　刷：印刷するときに使用します。

②保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。PDF ファイルとして保存されます。

③更　　新：プレビュー画面に入力内容を反映します。

④レ イ ア ウ ト：レイアウトの選択画面に移動します。

⑤閉　じ　る：画面を閉じるときにクリックします。

Ⓑ薬 剤 選 択 欄：マスタ登録した薬剤を選択します。

Ⓒセット選択欄：セットマスタで登録したセットを選択します。

Ⓓ備　　考：備考入力を行います。

Ⓔ印刷プレビュー：選択、入力した内容をプレビュー画面に表示します。

Ⓕ作　成　日：通常は本日の日付を表示し、で日付の設定を行います。で日付を削除します。

Ⓖタ イ ト ル：印刷物のタイトルを表示します。

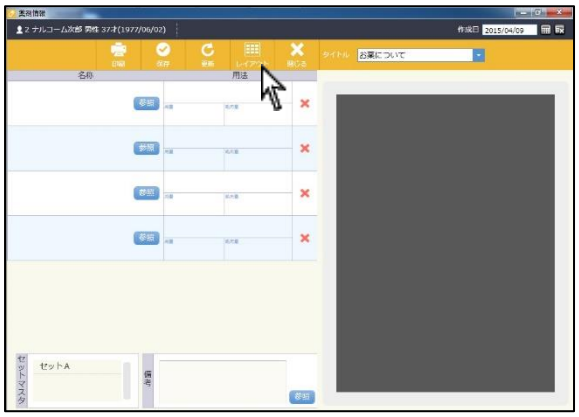
操作方法



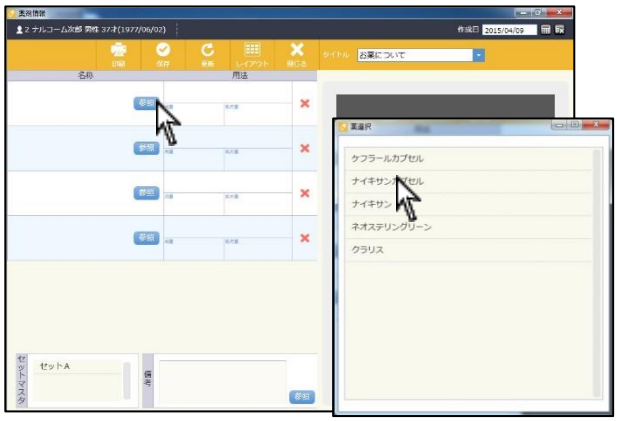
※最初に薬の登録を行って下さい。

（マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）

1．　メイン画面で薬剤情報のジョブを選択します。

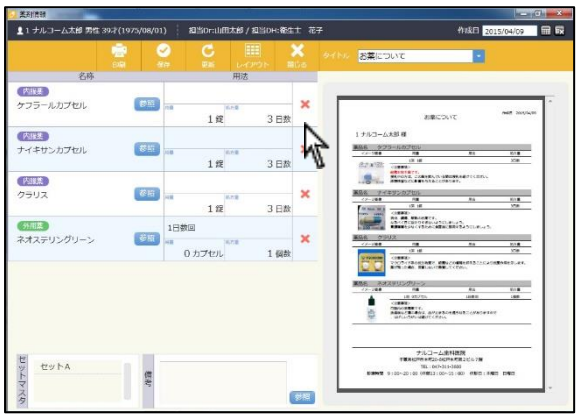


2．レイアウト をクリックし、レイアウトを選択して下さい。

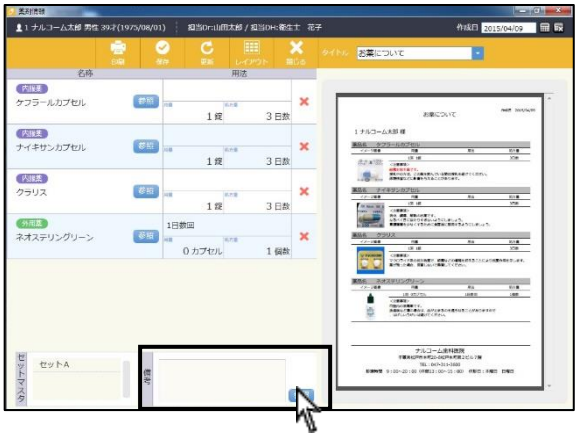


3．　参照 をクリックし、薬剤を選択して下さい。

セット登録されている場合は左下セット名をクリックして下さい。



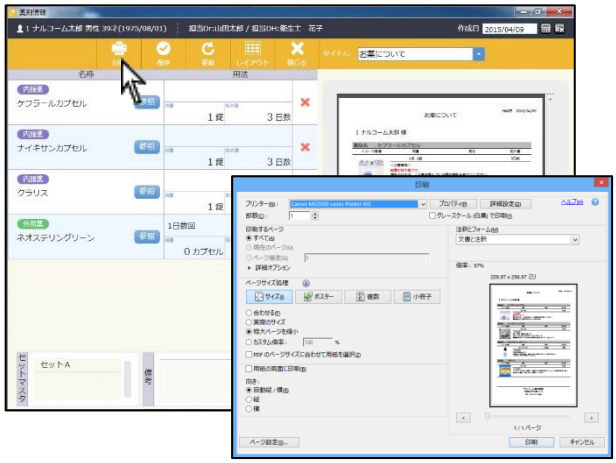
※選択した薬剤を削除する場合は × を選択して下さい。



4．　備考を入力して下さい。

テキスト入力または、参照 から選択して下さい。

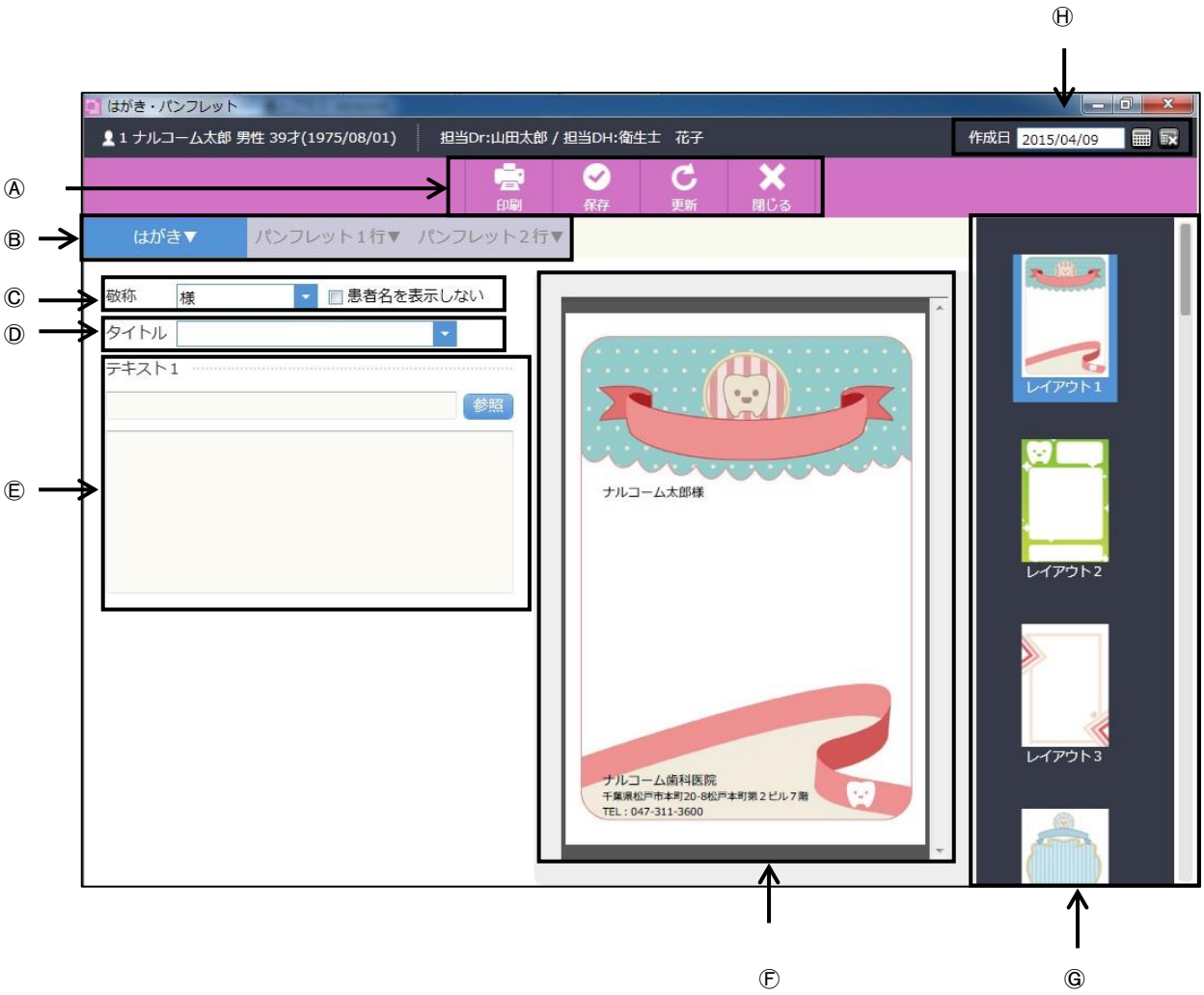
（備考マスタの登録は各種設定「マスタ設定」へ）



５．　全ての入力が終了したら、をクリックして印刷を行って下さい。

入力したデータを保存したい場合は、をクリックします。PDF ファイルとして保存されます。（保存後の編集はできません）

はがき・パンフレット



Ⓐアイコンの説明



①印　　刷：印刷するときに使用します。

②保　　存：入力したデータを保存するときに使用します。PDF ファイルとして保存されます。

③更　　新：プレビュー画面に入力内容を反映します。

④閉　じ　る：画面を閉じるときにクリックします。

Ⓑ書 式 選 択 欄：はがき、パンフレット１行、パンフレット２行から選択します。

Ⓒ敬 称 選 択 欄：マスタで登録した敬称を選択できます。☑で患者名を非表示にできます。

Ⓓタイトル選択欄：マスタで登録したタイトルを選択します。

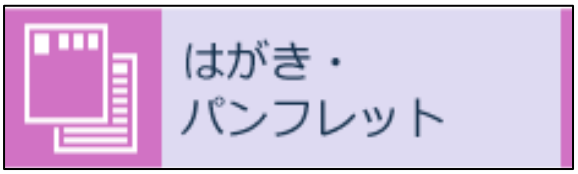
Ⓔテキスト選択欄：マスタで登録したテキストを選択出来ます。直接入力も可能です。

Ⓕ印刷プレビュー：選択、入力した内容をプレビュー画面に表示します。

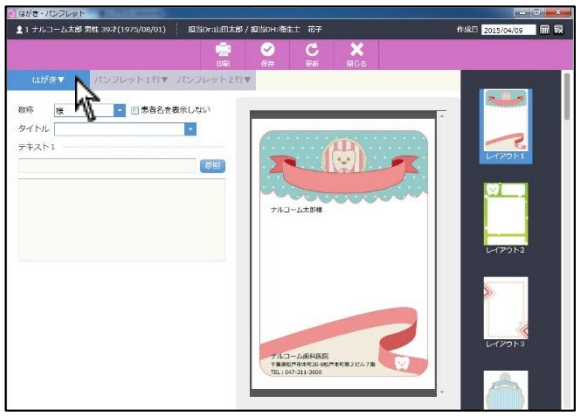
Ⓖレイアウト選択欄：使用するレイアウトを選択します。

Ⓗ作　　成　　日：通常は本日の日付を表示し、 で日付の設定を行います。 で入力した日付を削除します。

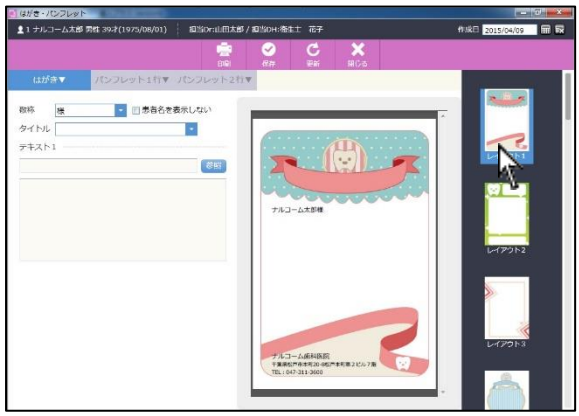
操作方法



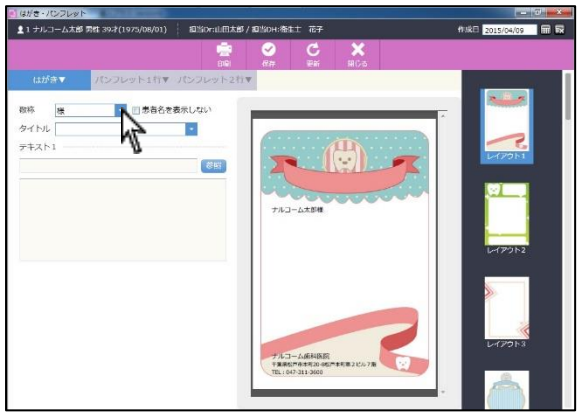
1．　メイン画面ではがき・パンフレットのジョブを選択します。



2．　はがきまたはパンフレットを選択します。



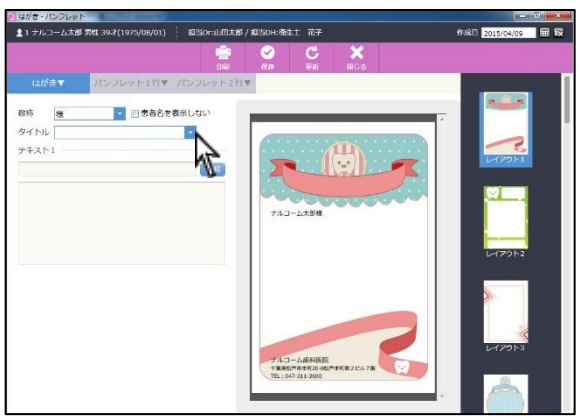
3．　レイアウトを選択します。



4．　をクリックし、マスタで登録をした敬称を選択します。

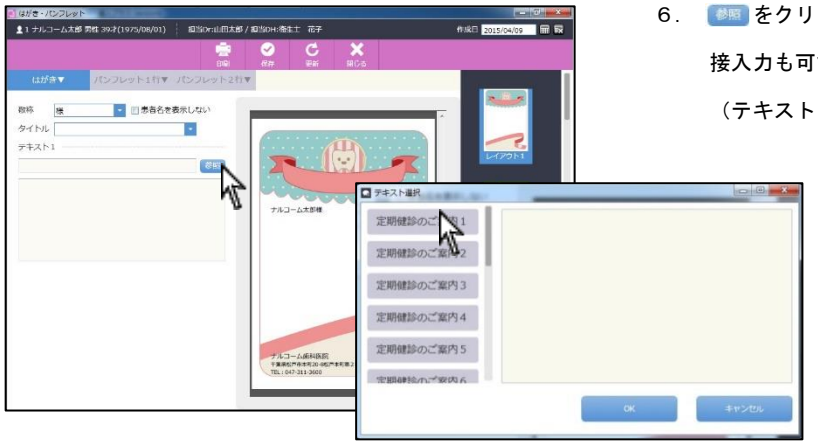
（敬称マスタは各種設定「マスタ設定」へ）

患者名を表示しない場合は☑をつけて下さい。



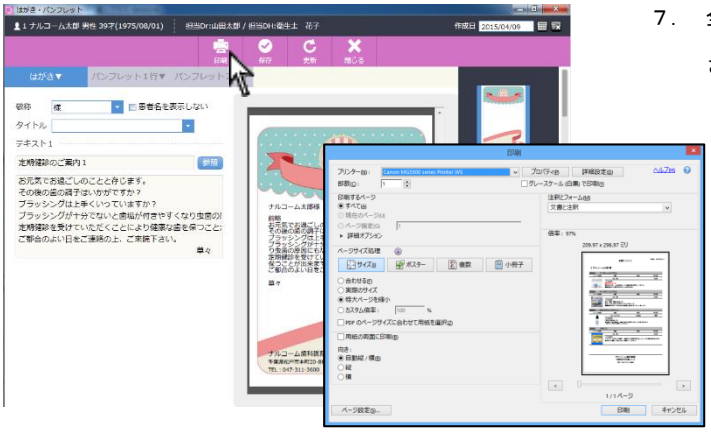
5．　をクリックし、マスタで登録したタイトルを選択します。

（タイトル登録は各種設定「マスタ設定」へ）



6. 参照 をクリックし、マスタで登録したテキストを選択します。直接入力も可能です。

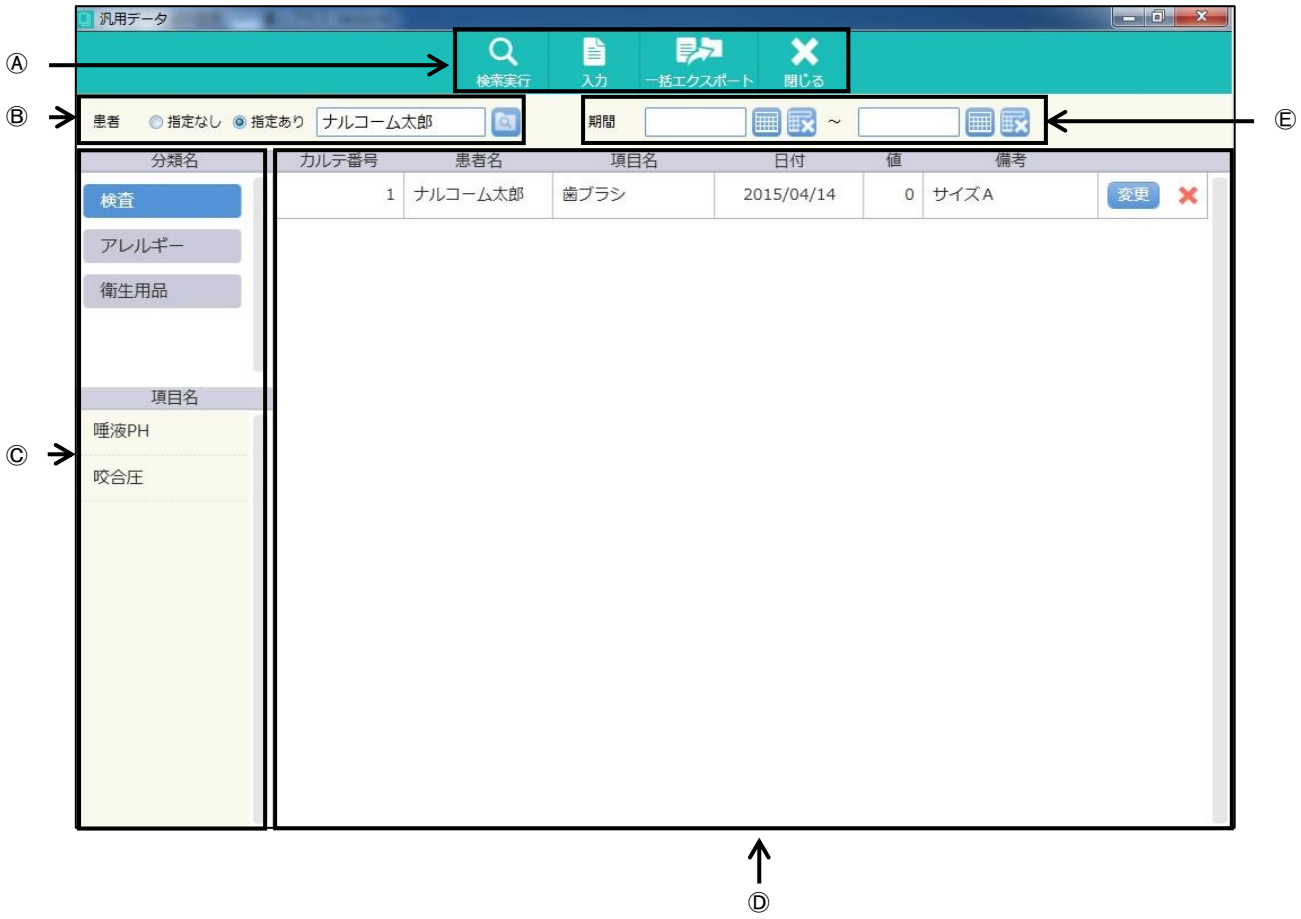
（テキストマスタは各種設定「マスタ設定」へ）



7. 全ての入力が終了したら、印刷 をクリックして印刷を行って下さい。

入力したデータを保存したい場合は、保存 をクリックします。PDFファイルとして保存されます。（保存後の編集はできません）

汎用データ



Ⓐアイコンの説明



①検　索　実　行：検索を開始します。

②入　　力：データの入力を行います。

③一括エクスポート：データのエクスポートを行います。

④閉　　じ　　る：画面を終了するときに使用します。

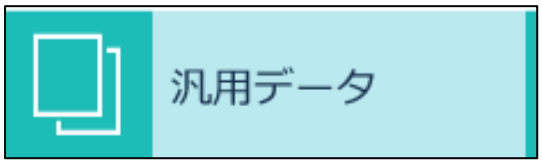
Ⓑモ ー ド 切 替：個人の汎用データと全患者の汎用データを切り替えます。

Ⓒ汎用データリスト：リストから汎用データを選択します。

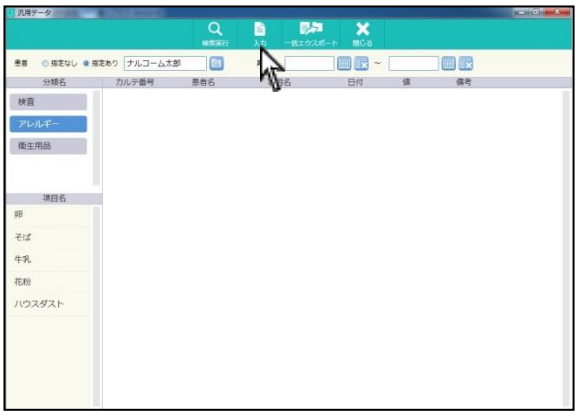
Ⓓ汎用データ表示欄：保存された汎用データが表示されます。

Ⓔ検索期間指定：検索期間を設定します。空欄の場合は全データを参照します。

操作方法

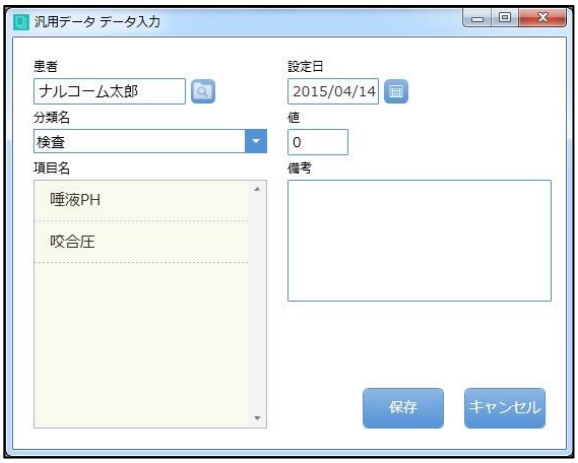


1．　メイン画面で汎用データのジョブを選択します。



＜入力方法＞

①　入力　をクリックし、データ入力を行って下さい。

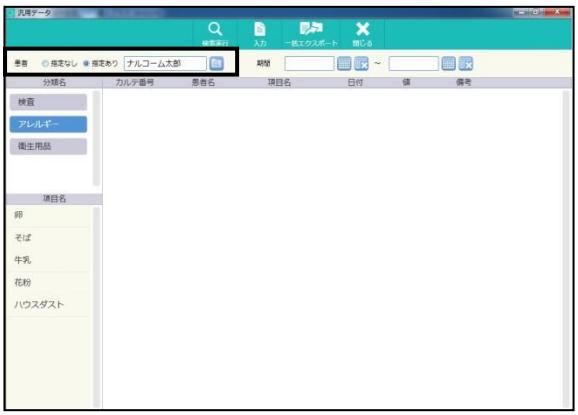


②　分類名の　▼　をクリックし、分類の選択を行って下さい。

分類を選択すると項目名が選択できます。

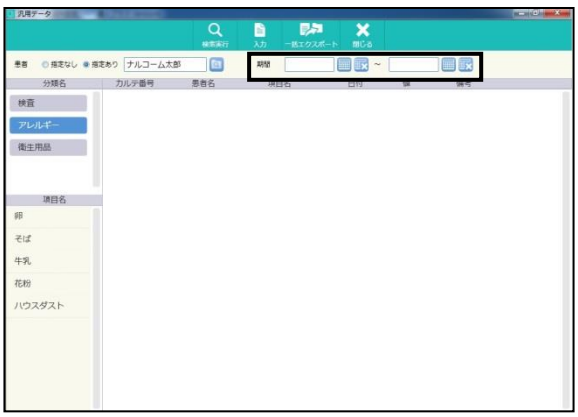
必要に応じて日付、値、備考の入力を行って下さい。

入力が終わりましたら　保存　をクリックして下さい。

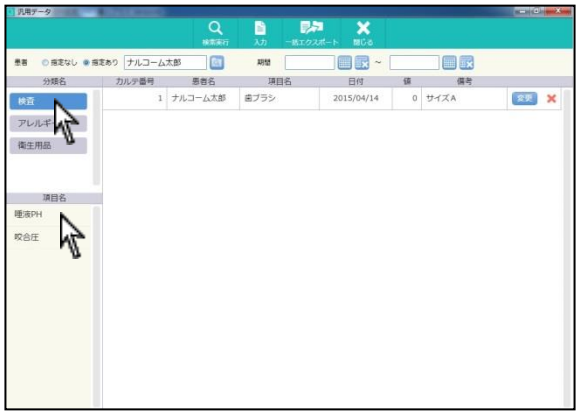


＜検索方法＞

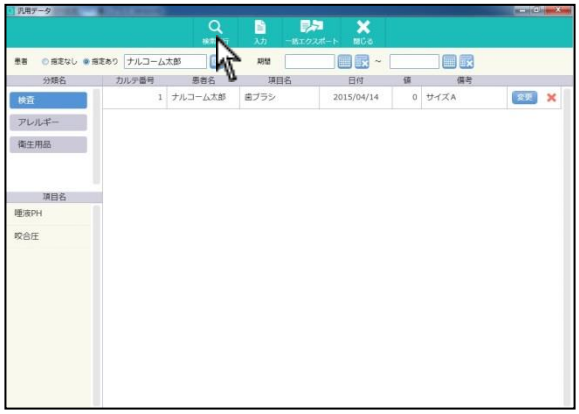
①　患者指定の有無を選択して下さい。



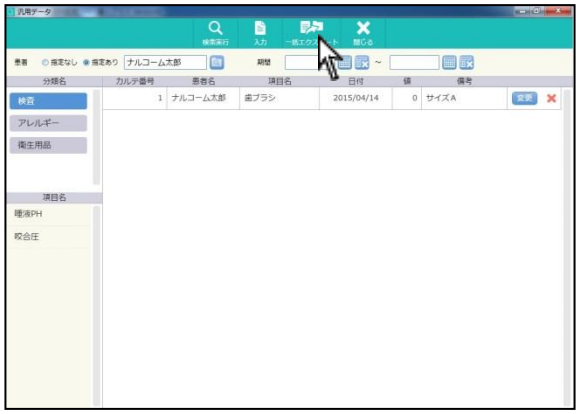
②　必要に応じて期間を入力して下さい。



③ 分類一覧の中から分類を選択し、該当の項目をクリックして下さい。

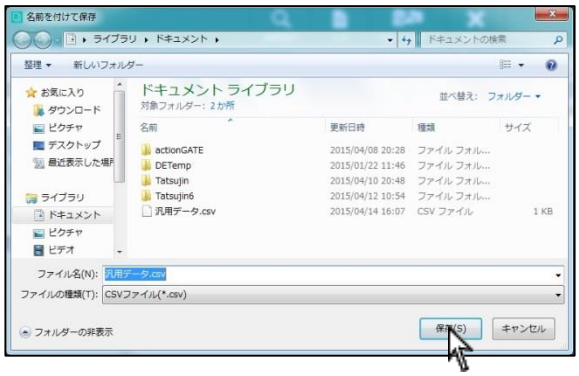


④ 検索実行 をクリックして下さい。



＜ファイル出力方法＞

① データ検索後、一括エクスポート をクリックして下さい。



② ファイルの保存場所を指定します。

ファイル名を入力して 保存(S) をクリックして下さい。

③ 作成したファイルはエクセル等で開くことができます。

矯正



矯正を使用するには、画面設定より矯正に☑を入れた後、

各種設定→印刷設定より標準印刷レイアウト設定が必要です。

（画面設定は「各種設定」へ）

矯正のレイアウトの追加を行って下さい。

※インターネットに繋がっている必要があります。



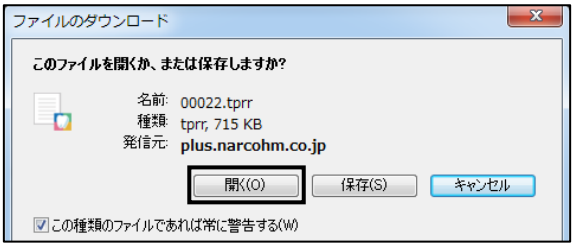
矯正の設定をクリックすると左図の画面が表示されます。

レイアウト追加 をクリックして下さい。

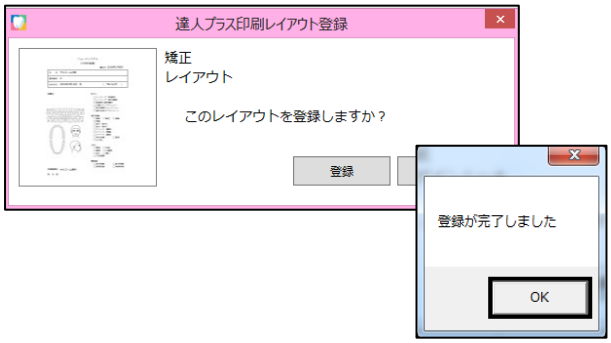


Web ページが表示されます。

矯正の ダウンロード をクリックして下さい。



開く をクリックして下さい。



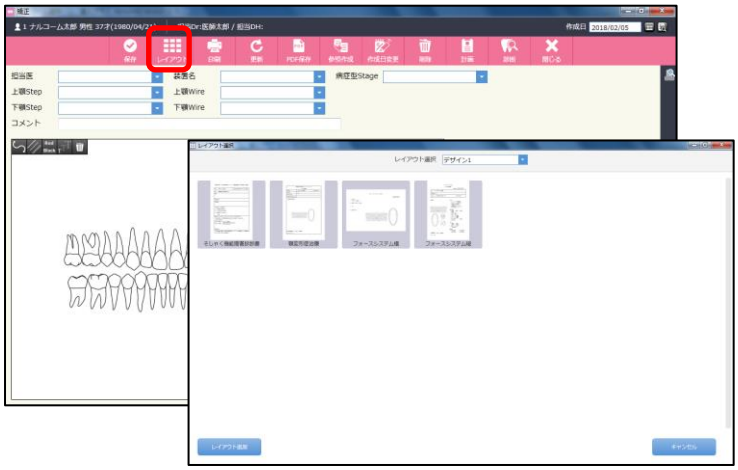
登録をクリックしてください。

左図が出たら登録の完了です。OK をクリック後、各種設定より

矯正の標準レイアウトの設定を行い、右下の保存をクリックして下さい。

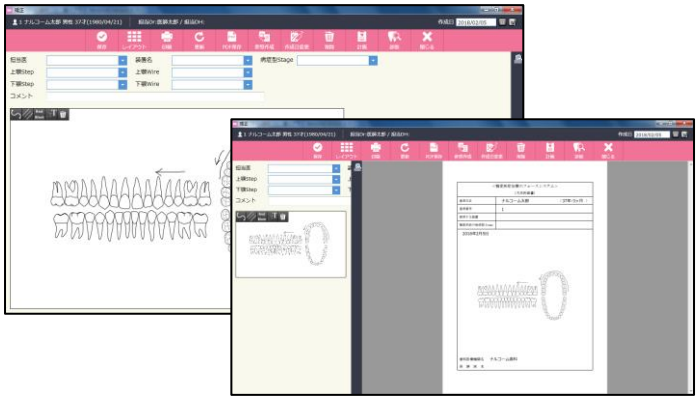
（印刷標準レイアウト設定は「各種設定」へ）

操作方法



1．　画面上の　

からフォーマットを選択します。



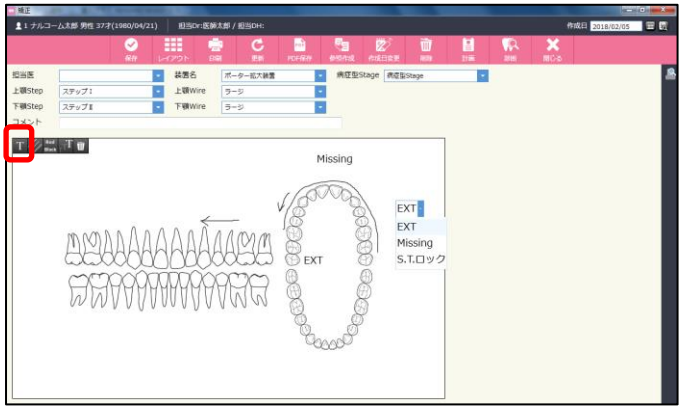
2．　フォーマットに合わせた入力を行います。

その際、左側で描画を行うことが可能です。

※

をクリックすると保存がかかります。

※プレビューを表示する際、画面解像度によって左図の表示と異なる場合があります。その際は、描画を行った後にプレビュー画面をご確認下さい。



3．　テキストを挿入する場合は左上のアイコンをクリックし、

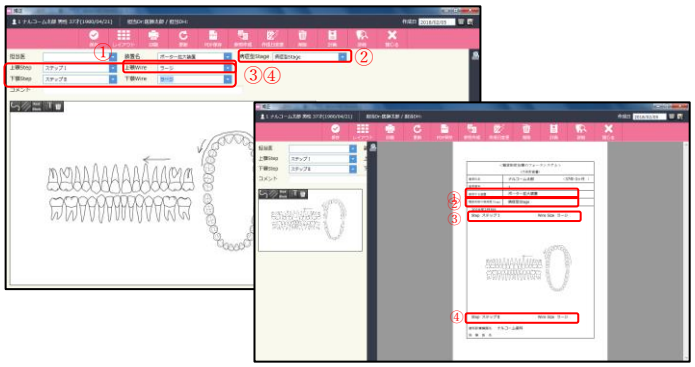


の表示にし、挿入箇所をクリックして下さい。

※テキストはマスタで登録できます。

（テキストマスタは各種設定「マスタ設定」へ）

フォーマットごとの入力



●顎変形症治療のフォースシステム

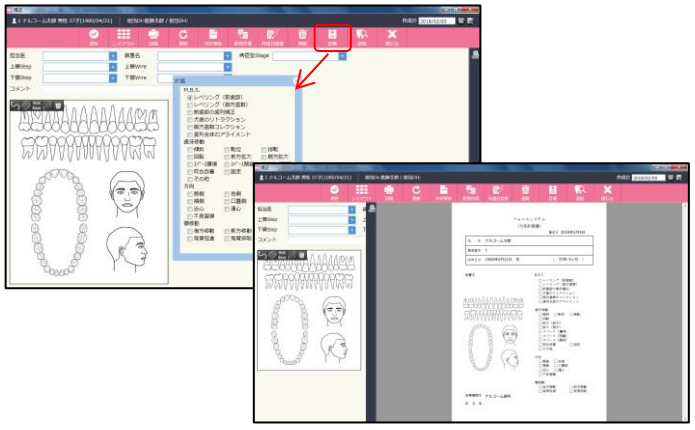
装置名で入力したものが使用する装置へ、

病症型 Stage で入力したものが顎変形症の病症型 Stage へ反映されます。



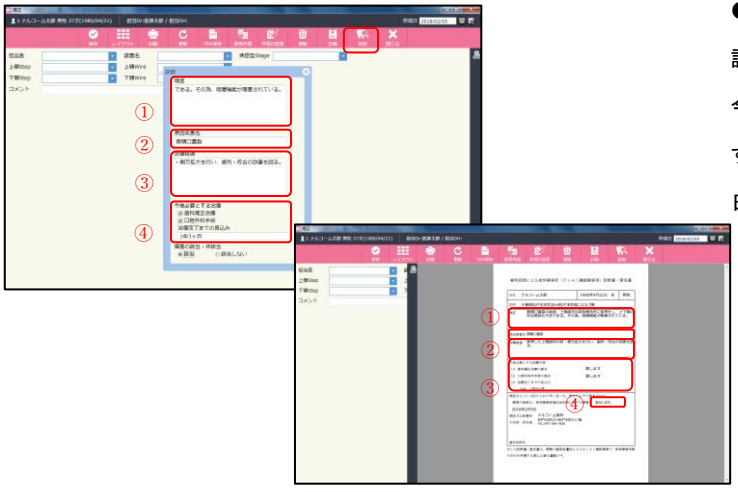
●フォースシステム横

コメントで入力したものが画像の上に表示されます。



●フォーシステム縦

計画ボタンをクリックしチェックを入れたものが反映されます。



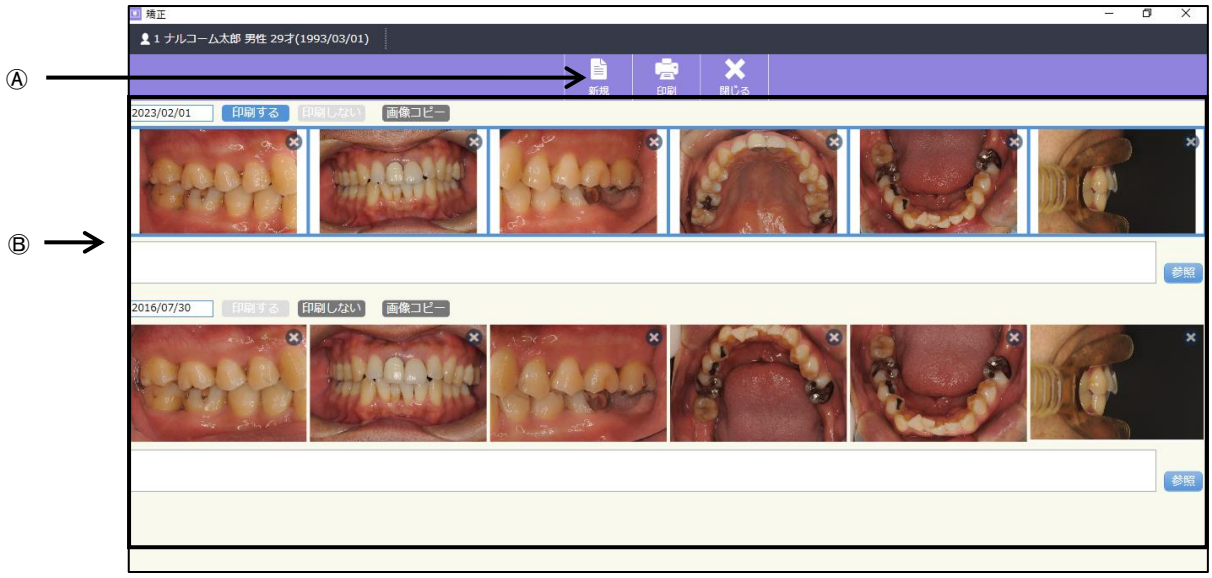
●そしゃく機能障害用

診断ボタンをクリックし入力したものが反映されます。

今後必要とする治療にチェックがある場合、要しますと表示されます。

日付は作成日が反映されます。

矯正ビューアー



矯正ビューアーは、写真を並べた状態で保存できるレイアウト機能です。また、時系列で並べることが出来ますので月ごと、年ごとの変化をご確認頂けます。メイン画面の写真表示とは違った用途でご利用頂けますのでお試し下さい。

Ⓐアイコン説明



① ② ③

① 新規作成：新規でデータを作成するときに使用します。

② 印刷：印刷するときに使用します。

③ 閉じる：画面を閉じるときにクリックします。

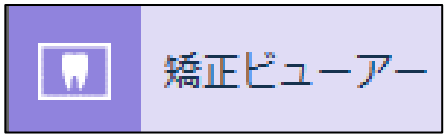
Ⓑ写真表示領域：選択された写真を表示します。画面を閉じても表示情報は保持し続けます。

① 日付：達人プラスに保存されている画像の日付を自動で表示します。

② 印刷： 印刷する際に、 印刷する が選択されている画像のみ印刷プレビューに表示されます。

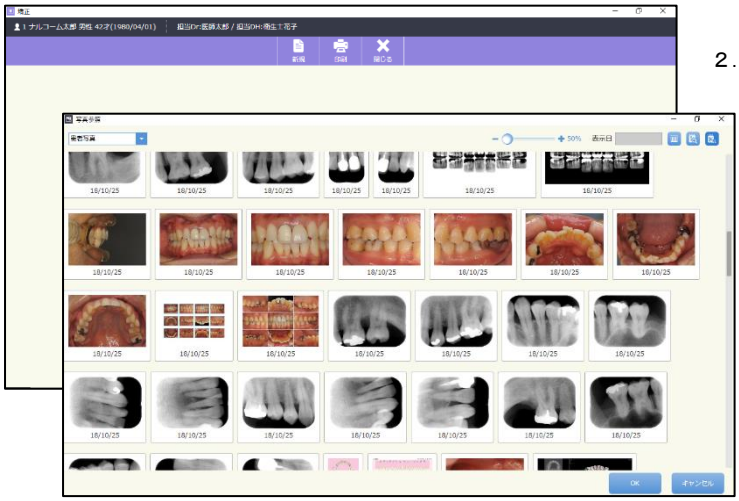
③ 画像コピー：画像をコピーします。そのままパワーポイントなどに貼り付けができます。

④ 備考：医院内管理用の備考です。



※矯正ビューアーを使用するには画面設定にて矯正ビューアーに☑を入れて下さい。（画面設定は「各種設定」へ

1．　メイン画面で操作履歴のジョブを選択します。



2．　新規　をクリックして下さい。

古い物から下に向けて並べる場合は、最初に古い日付のお写真を選択して下さい。写真を選択した順に左から並びます。

最大 6 枚まで横に並べることが出来ます。

※古い写真を下の段に追加頂いても、再度開くと自動的に上の領域に移動します。

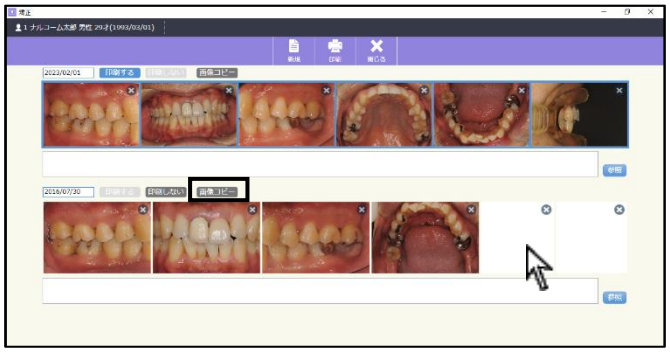


3．　写真の右上の×をクリックすると削除することもできます。

4．　コメントの入力ができます。

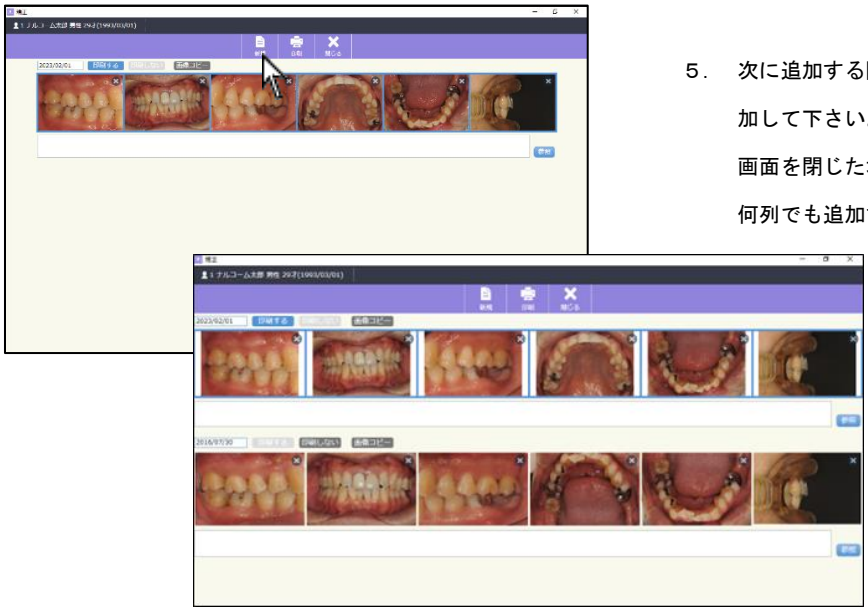
テキスト入力または　参照　から選択して下さい。

（コメントのマスタ登録は各種設定「マスタ設定」へ）



空いた領域をクリックして再度写真を追加することも可能です。

各段の　画像コピー　をクリックすると、各段ごとに写真をコピーできます。そのままパワーポイント等に貼りつけ可能です。



５．　次に追加する際は、再度 

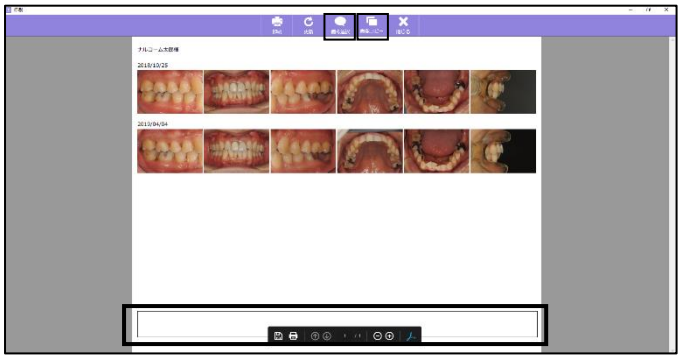
をクリックして同様に写真を追加して下さい。

画面を閉じた場合も、写真の表示は保持し続けます。

何列でも追加することが可能です。



６．　写真をクリックすると、選択された写真の列にある写真のみ拡大します。



７．　印刷をする場合は、印刷するボタンをクリックした物だけが印刷対象となります。

各日付のコメントは反映されませんが、画面上 

より入力または選択が可能です。

（備考の登録は各種設定「マスタ設定」へ）



をクリックすると、印刷プレビューに表示されている写真全体がコピーされます。そのままパワーポイント等に貼り付け可能です。

デンタルパス

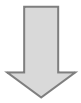
デンタルパスをご利用いただくために　※最初に手順をご確認下さい

※使用する端末では必ずインターネット接続が必要です。

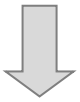
① デンタルパスを注文してください。
製品として申込書をお届けいたします。必要事項をご記入の上弊社まで FAX でご送付ください。
弊社より FAX にてご利用開始の案内をご返信いたします。



② ご利用になるコンピュータの設定を行ってください。
利用台数の制限はありませんが、インターネットの接続が必要です。



③ 操作について（歯科医院側）
患者さんの登録を行い、画像やお知らせの通知ができます。



④ 操作について（患者さん側）
画像やお知らせの確認。必要に応じて画像のダウンロードができます。

設定方法



＜機能を有効にする＞

1. 達人プラス各種設定を起動してください。



2. その他設定をクリックしてください。
   DentalPass を利用するに☑を入れてください。

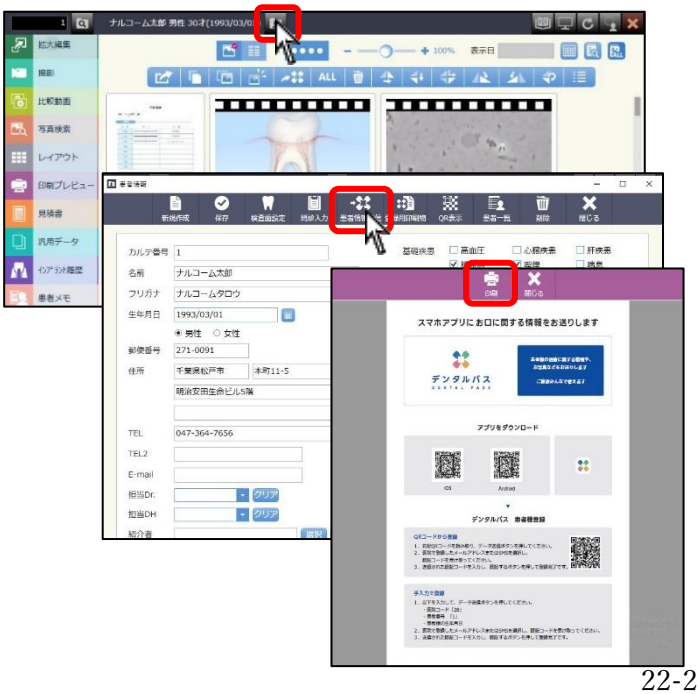
※操作する端末ごとに設定が必要です。

※インターネット接続のできる端末で設定を入れてください。

管理画面から、送った画像の削除やお知らせの送信ができます。詳細な使用方法は、管理画面右上のマニュアルからご確認ください。

操作方法

患者情報を登録する



＜歯科医院側＞

登録したい患者さんを左上で呼び、 をクリックし患者情報の画面を起動してください。

患者情報送信をクリックしてください。

※患者さんごとに送信が必須です。

登録用印刷物をクリックしてください。

患者さんにお渡しする資料を作成しますので印刷をクリックし、できたものをお渡しください。

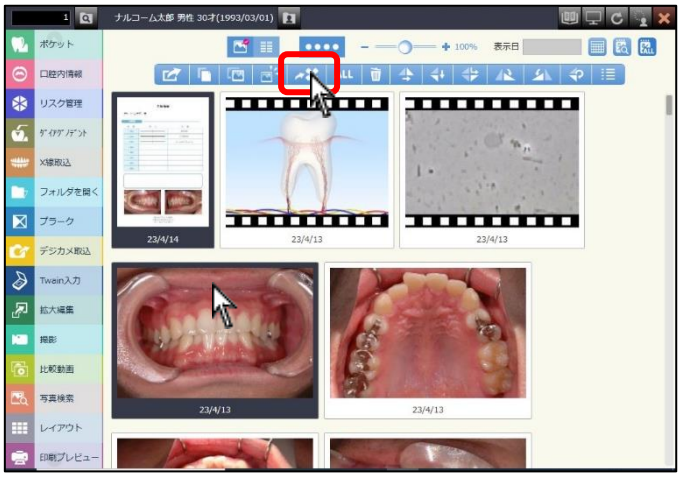


＜患者さん側＞

QR コードからアプリをダウンロードし、
手順に沿って登録をしていただきます。

認証が完了後、患者様はアプリ上でお知らせや
画像をご覧いただけるようになります。

画像を送る



＜歯科医院側＞

送りたい画像をクリックしてください。

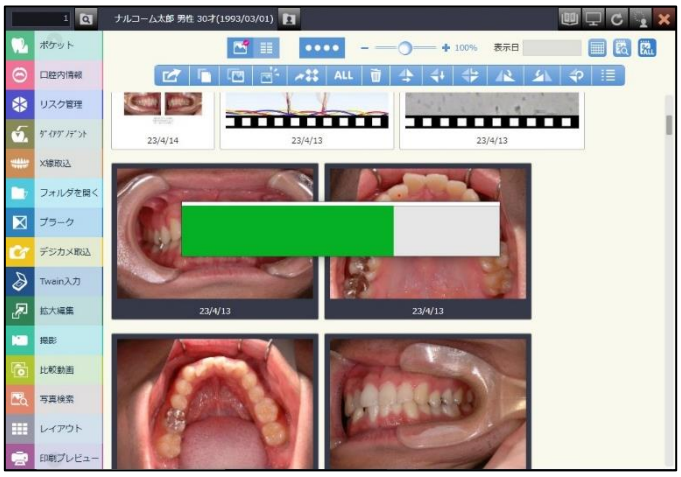
【アイコンで送る】

 をクリック

もしくは

【メニューから送る】

右クリックし DentalPass へ送信 をクリックしてください。

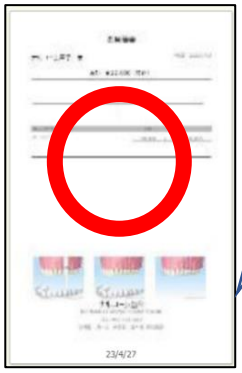




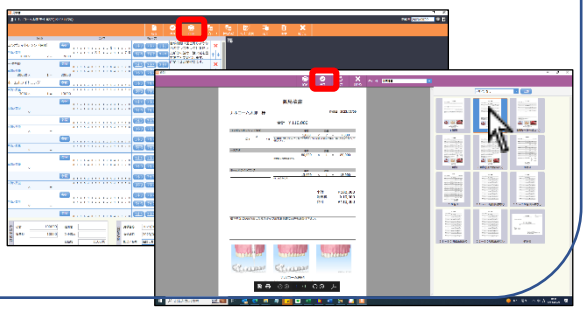
見積書をアプリで患者さんに送る場合…

見積もりの起動画面を送っても患者さんは開けません。
PDF 形式の見積書を送ってください。

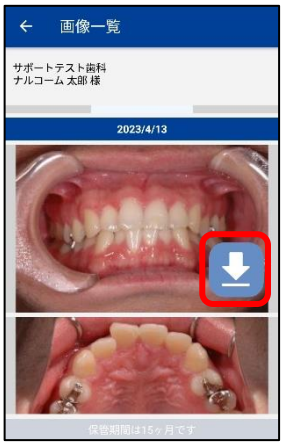




見積もり作成後、印刷をクリックし、
印刷プレビュー画面で保存をクリックしてください。
PDF 形式の見積書が保存されます。







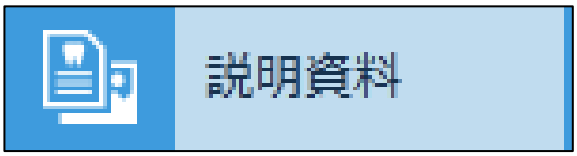
＜患者さん側＞
通知が届き、MY データから画像の確認ができます。

保存期限は 15 か月で、ダウンロードが必要な場合は

からご利用の端末内に保存ができます。

※保存期限内にも関わらず保存ができない場合は
ご利用端末で、DentalPass のアプリケーションが
アクセス許可になっているかの確認をお願いします。

説明資料

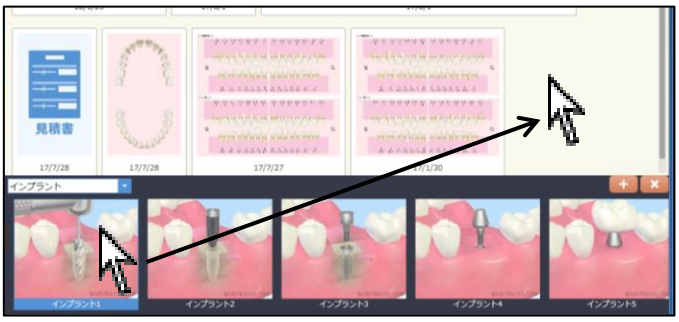


1．　メイン画面で説明資料のジョブを選択します。

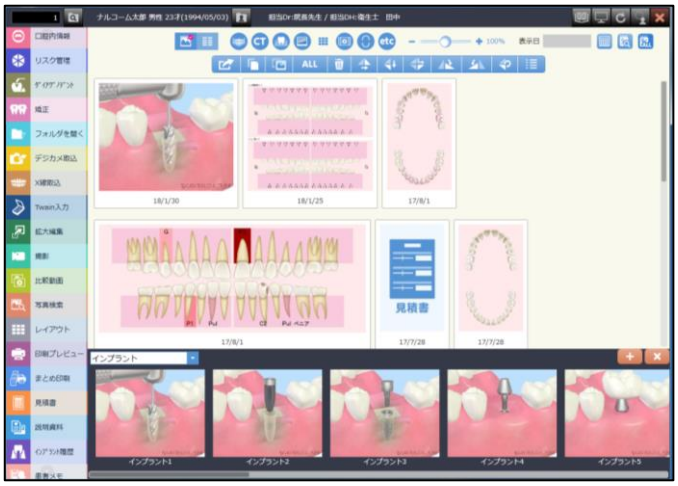
2．　資料が必要な項目を選択して下さい。

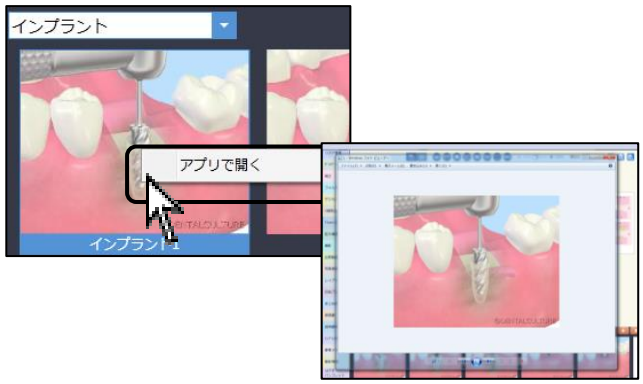


3．　選択した項目の症例登録がされた画像が表示されます。
必要な画像をドラッグ＆ドロップで保存領域へ移動して下さい。
※症例登録の手順につきましては P. 112 をご確認下さい。



4．　患者さんの画面に説明資料が保存されます。



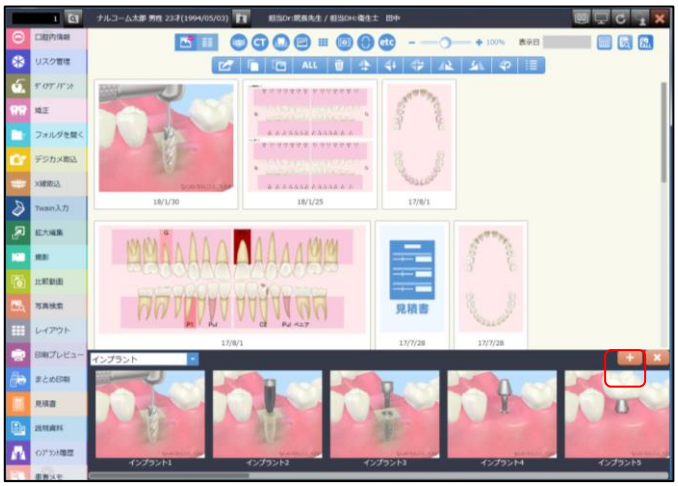


＜拡大表示＞

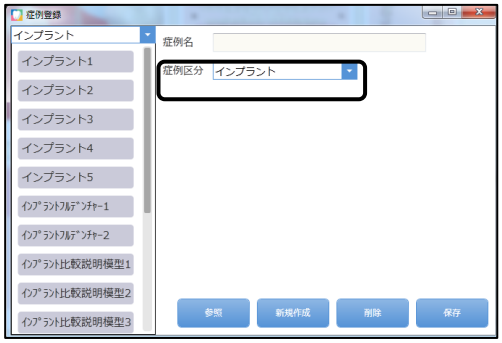
下に表示されている画像の上で右クリックし、アプリで開くをクリックすると、選択した画像を拡大表示することが出来ます。

説明資料を使用するには画面設定にて説明資料に☑を入れて下さい。

症例登録



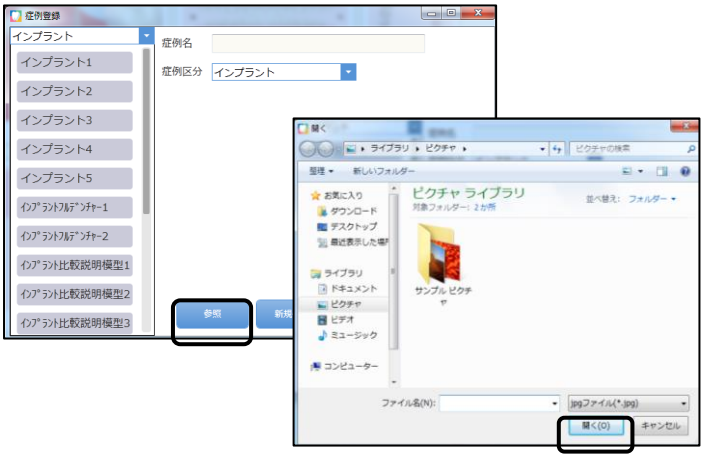
1. 説明資料の画面で、右側のをクリックして下さい。



2. 症例名を入力し、症例区分を選択して下さい。

   症例区分は症例区分マスタより追加できます。

   （症例登録マスタは各種設定「マスタ設定」へ）



3. 

をクリックして追加したい画像を選択し、開く
をクリックして下さい。



4. 

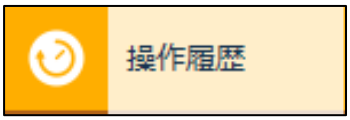
をクリックすると選択された画像が症例登録されます。

   ※症例登録された画像は他の患者さんの画面からも確認することが可能です。

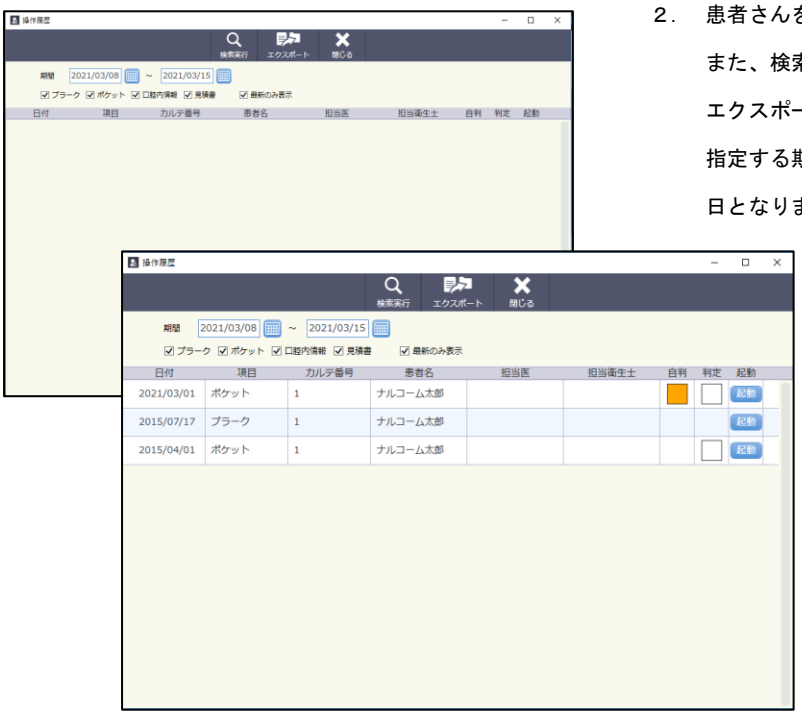
操作履歴

操作履歴を使用するには画面設定にて操作履歴に☑を入れて下さい。

（画面設定は「各種設定」へ）



1．　メイン画面で操作履歴のジョブを選択します。



2．　患者さんを指定せず、指定範囲での操作履歴を検索できます。

また、検索内容をエクスポートできます。

エクスポートしたデータはエクセルで開くことができます。

指定する期間は操作日となりますが、検索に上がる日付は保存日となります。

例

3 月 1 日に、3 月 15 日の日付で見積書を作成した

↓

検索期間は 3 月 1 日を含む日付で検索して下さい。

検索結果の日付は 3 月 15 日と表示されます。

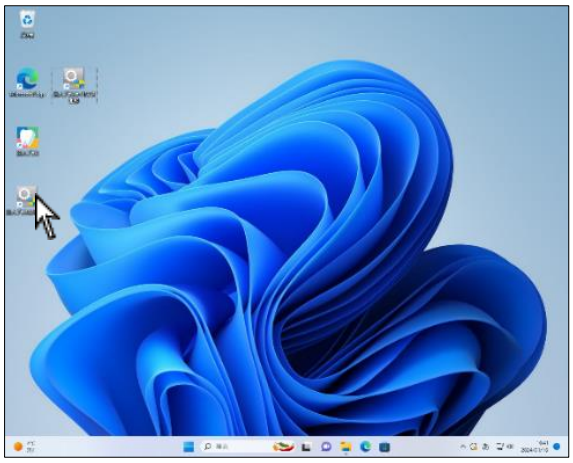
＜主な使用用途＞

・歯周評価を行う為、数日間のポケット入力をした患者さんを検索したい。

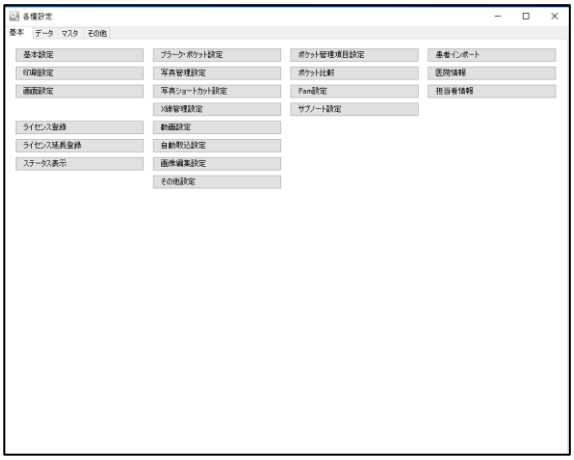
（歯周評価に関してはポケット　ページをご確認下さい。）

・最近見積書を作成した患者さんを探したい。

各種設定



1．　メイン画面の  各種設定をダブルクリックして下さい。



2．　初期設定画面が表示されます。

基本設定タブ

基本設定

メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから基本設定を開いて下さい。



Ⓐカ ル テ 連 動：カルテレセプトコンピュータと連動する際に使用します。

（こちらの設定だけでは連動出来ない場合がありますので弊社までお問い合わせ下さい）

Ⓑカルテ桁数設定：カルテ設定と同様に必要な場合に応じて使用します。（ご不明な場合は弊社までお問い合わせ下さい）

Ⓒそ　の　他：バックアップの確認を行わない（達人プラス以外でバックアップ設定を行っている場合で必要のない場合は☑をして下さい。）

インターネット接続機・・・インターネットに接続し、院内でよく使用するコンピュータ１台だけに☑をして下さい。

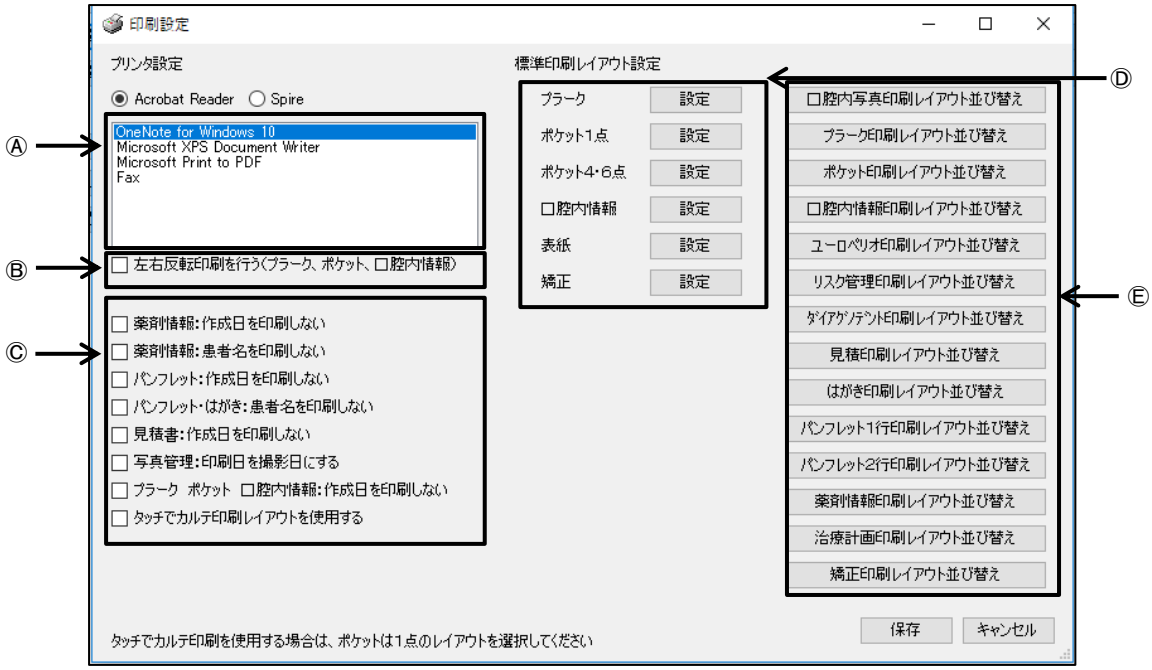
※指定されたコンピュータは自動的にバージョンアップの情報を取得します。

上記以外の項目は連動メーカー様により異なりますので弊社までご確認下さい。

設定変更後、必ず右下 保存 をクリックして下さい。

印刷設定

メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから印刷設定を開いて下さい。



Ⓐ プリンタ設定： 達人プラスで使用する標準のプリンタを選択して下さい。

Ⓑ 左右反転： 印刷物の歯列を左右反転する場合に☑をして下さい。

Ⓒ 薬剤情報： 薬剤情報で印刷物に日付を印刷しない場合、☑をして下さい。

薬剤情報： 薬剤情報で印刷物に患者名を印刷しない場合、☑をして下さい。

パンフレット： パンフレットで印刷物に日付を印刷しない場合、☑をして下さい。

パンフレット・はがき： パンフレットで印刷物に患者名を印刷しない場合、☑をして下さい。

見積書： 見積書で印刷物に日付を印刷しない場合、☑をして下さい。

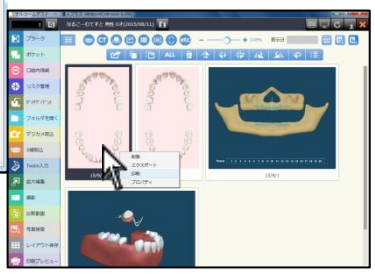
写真管理： レイアウトの印刷日を撮影日に変更して印刷したい場合、☑をして下さい。

Ⓓ 標準印刷レイアウト設定：既に保存されているデータを印刷する際に使用します。



①通常使用するデザイン、フォーマットを選択して下さい。

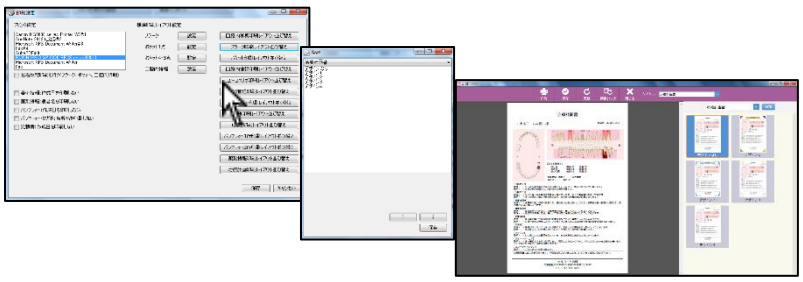
②選択後、保存をクリックして下さい。



③設定された機能の画像の上で右クリックして、印刷をクリックすると選択されたレイアウトで表示されます。

設定変更後、必ず右下 保存 をクリックして下さい。

Ⓔ レイアウト並べ替え：レイアウト選択画面上でのレイアウトの表示列順を指定する際に使用します。



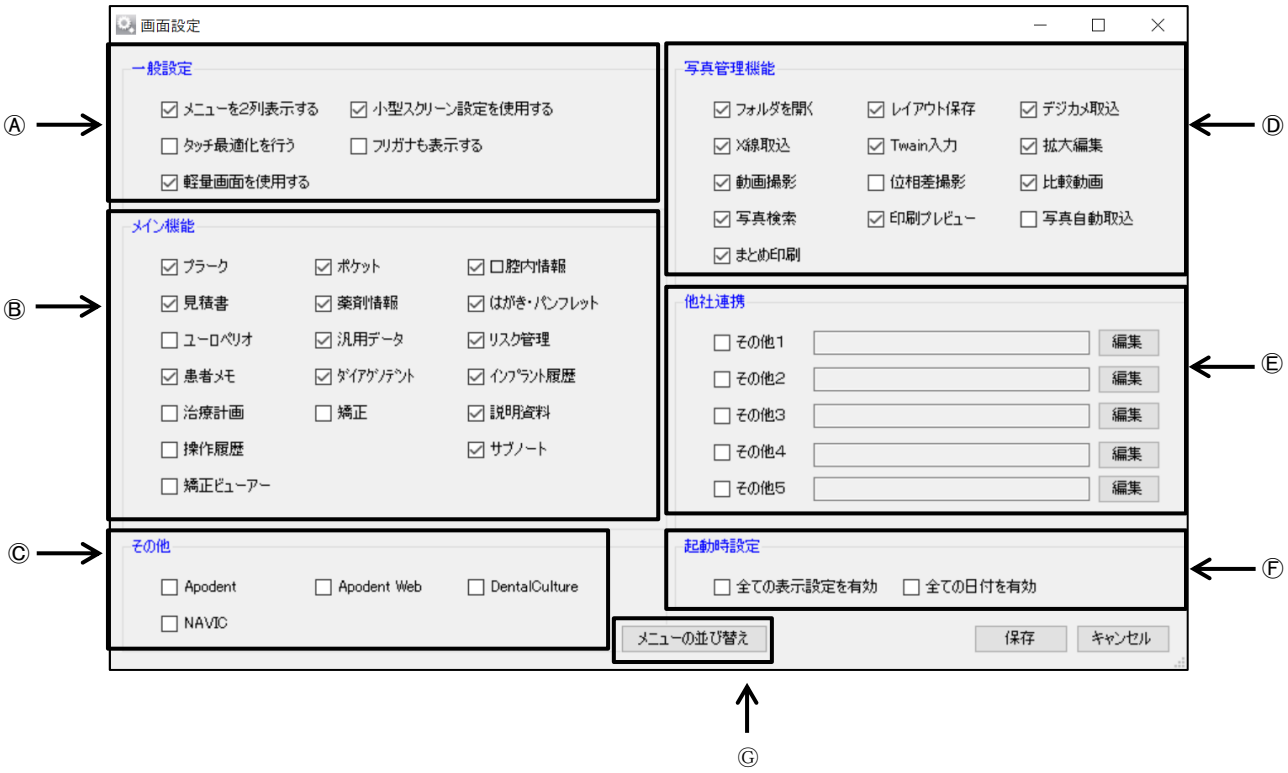
①印刷設定の画面でレイアウトの並べ替えを選択して下さい。

②ソート画面にてレイアウトの並べ替えを行って下さい。

③ソートにて設定した順でレイアウトが並びます。

画面設定

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
基本タブから画面設定を開いて下さい。



Ⓐ 一 般 設 定

メ ニ ュ ー：メイン画面左側のメニューを２列に表示する際に使用します。

タ ッ チ：達人プラスをタッチモニタで使用する際に☑をすると右側のスクロールバーが大きくなります。

フ リ ガ ナ：達人プラスで患者さんを呼び出した際にフリガナも表示します。

軽 量 画 面：メイン画面の画像自体に付いている影を取ることで画像が軽量化され、表示スピードが速くなります。

小型スクリーン：解像度が低いモニタをご使用の場合は☑をして下さい。

Ⓑ メ イ ン 機 能：メイン画面左側に表示するメニューを選択することが出来ます。

Ⓒ そ の 他：その他の弊社ソフトウェアをメイン画面左側に組み込むことが可能です。

Ⓓ 写真管理機能：メイン画面左側に表示するメニューの写真管理に使用する機能を選択することが出来ます。

動画撮影、位相差撮影は２つのチャンネルを使用する際に使い分けることが可能です。

Ⓔ 他 社 連 携：他社ソフトウェアのショートカットボタンをメイン画面左側に追加することが可能です。

Ⓕ 起 動 時 設 定

全 て の 表 示：メイン画面上の画像表示を変更し達人プラスを終了しても、次回起動時には全ての種類の画像が表示されます。



上記の表示状態で達人プラスを閉じる　　再度達人プラスを起動すると全て表示の状態に戻ります

全ての日付：メイン画面上の表示日を変更しても、次回起動時には全ての日付の画像が表示されます。



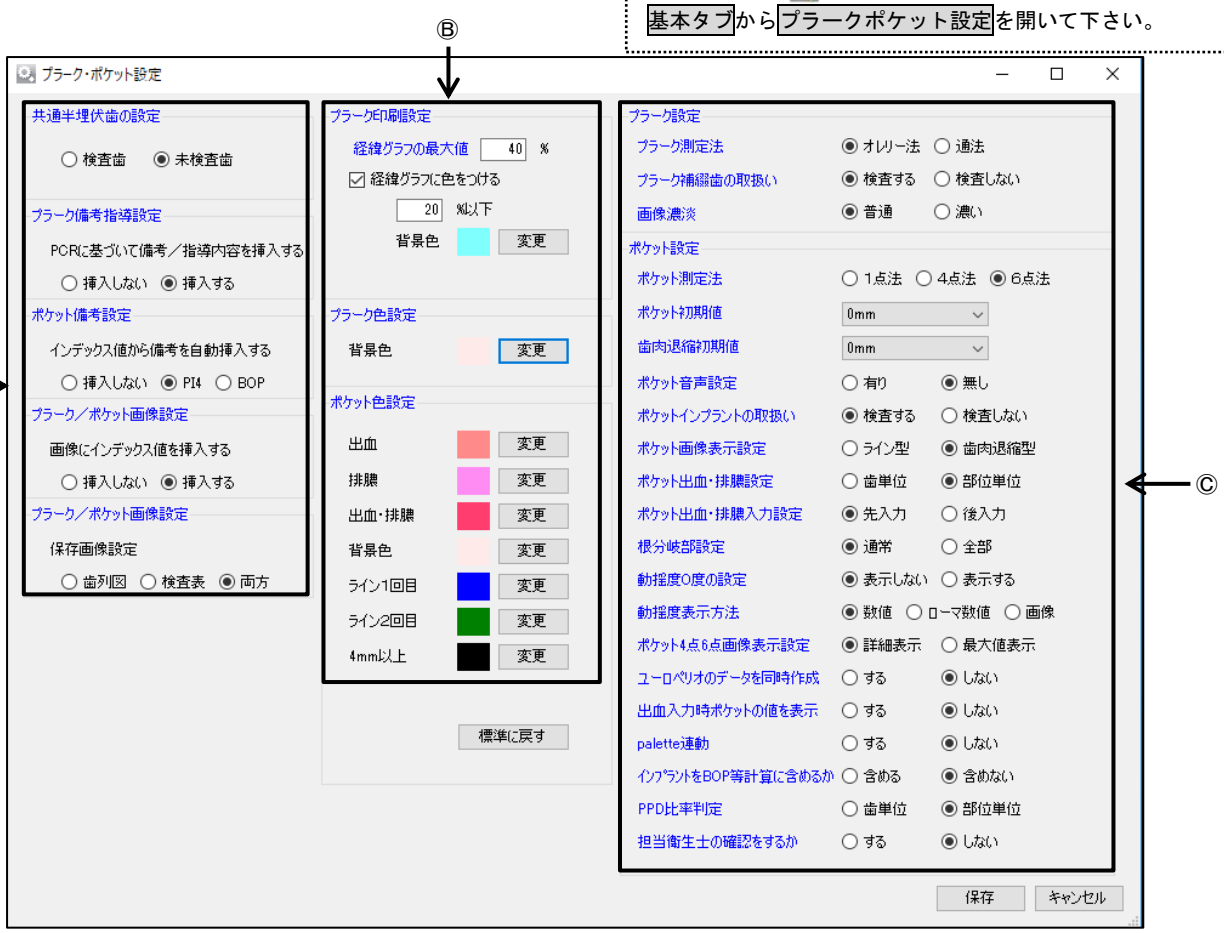
上記の表示日の状態で達人プラスを閉じる　　再度達人プラスを起動すると全ての日付の画像が表示される状態に戻ります

Ⓖ メニューの並び替え：達人プラスメイン画面左の機能ボタンの並び替えをする事が出来ます。

設定変更後、必ず右下 保存 をクリックして下さい。

プラーク・ポケット設定

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
基本タブからプラークポケット設定を開いて下さい。



Ⓐ 共通半埋伏歯の設定：半埋伏歯とした場合に検査歯とするか未検査歯とするかを選択して下さい。

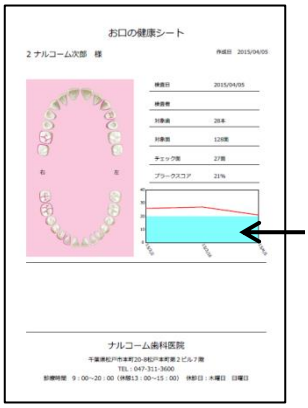
プラーク備考指導設定：PCR に基づいて備考/指導内容を自動的に挿入する場合選択して下さい。

ポケット備考設定：インデックス値（4mm 以上の部位または BOP）に基づいて備考を自動的に挿入する場合選択して下さい。

プラーク/ポケット画像設定：プラーク/ポケット画像にインデックス値を挿入する場合選択して下さい。

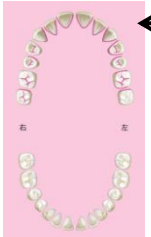
プラーク/ポケット画像設定：保存時に作成する画像と共に検査表を作成することが可能です。

Ⓑ プラーク印刷設定：経緯グラフの最大値の設定や色を設定することが可能です。〇%以下のラインとして色の設定が出来ます。



この部分の色を変更出来ます。

プラーク色設定：プラーク画面の背景色を変更出来ます。（過去に保存されているデータは再度保存されると反映されます。）



この部分の色を変更出来ます。

ポケット色設定：それぞれの色を変更可能です。

©

プラーク測定法：オレリー法または通法をご選択下さい。

補綴歯の取扱い：検査するまたは検査しないを選択して下さい。

画像濃淡：プラーク画像の色味を変更する際に選択して下さい。

ポケット測定法：ポケットを開いた際に使用される測定法を事前にセット出来ます。（その都度画面から変更も可能です）

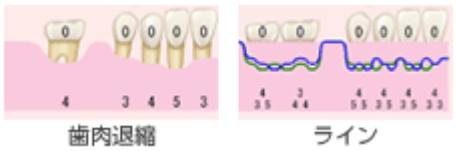
ポケット初期値：事前にポケットの初期値及び歯肉退縮値をセット出来ます。

ポケット歯肉退縮初期値：事前にポケットの初期値及び歯肉退縮値をセット出来ます。

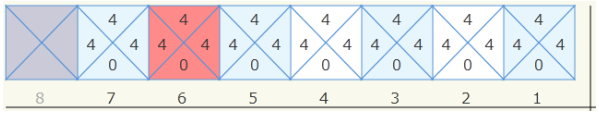
ポケット音声設定：ポケットが入力された時に音声で数字を読み上げます。

ポケットインプラントの取扱い：検査するまたは検査しないを選択して下さい。

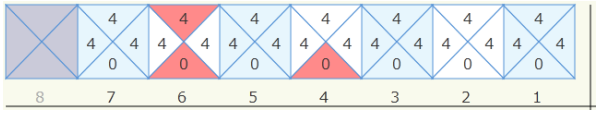
ポケット画像表示設定：ポケット印刷時のポケット値を歯肉退縮またはラインで表示します。



ポケット出血・排膿設定：歯単位または部位単位を選択して下さい。



歯単位：１歯に対して出血を取る

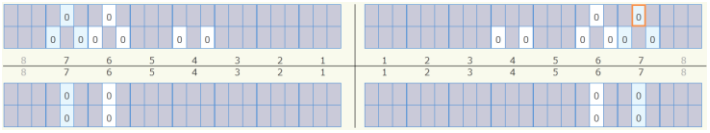


部位単位：１歯に対してそれぞれで出血を取る

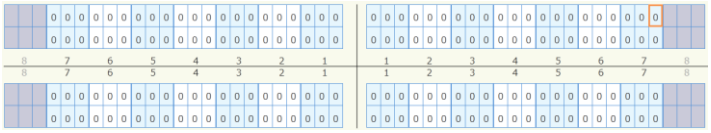
ポケット出血・排膿入力設定：先入力または後入力を選択して下さい。

（先入力は最初にポケット値を全歯測定後、出血箇所を入力する場合に使用し、後入力は選択されている部位の一つ前が出血となります）

根分岐部設定：通常または全部を選択して下さい。



通常パターン



全部パターン

動揺度０度の設定：動揺度が０度の時、印刷物に表示する・表示しないを選択して下さい。

動揺度表示方法：数値の場合は 0, 1, 2, 3 と表示し、画像の場合は←→で表示します。

ポケット４点６点画像表示設定：詳細表示または最大値表示をクリックして下さい。（最大値表示の場合ポケット値は１点で表示されます）

ユーロペリオ：ユーロペリオをご使用の場合は、するを選択して下さい。

出血入力時ポケットの値を表示する：出血モード時数値を表示する・しないを選択して下さい。

Ｐａｌｅｔｔｅ　連　動：株式会社　ミック様の連動を行う場合に使用します。

ｲﾝﾌﾟﾗﾝﾄをBOP等の計算に含めるか：含めるか含めないか選択して下さい。

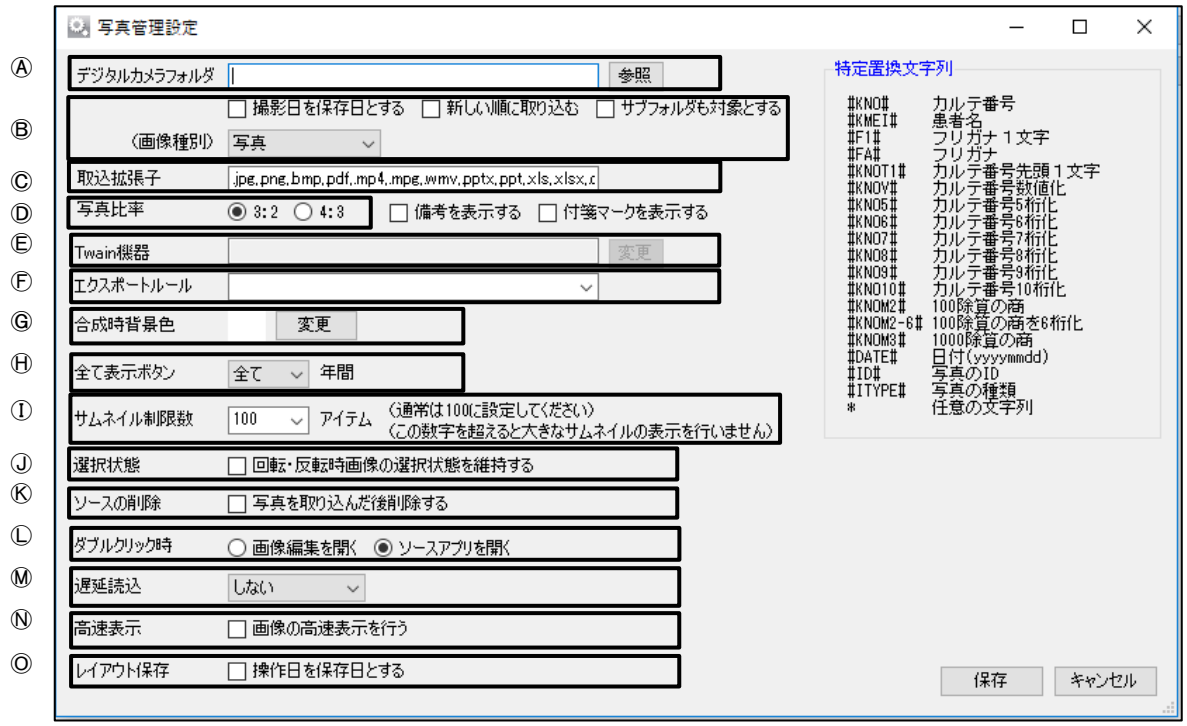
ＰＰＤ　比　率　判　定：歯単位または部位単位を選択して下さい。

担当衛生士の確認をするか：確認するにするとポケット保存時、患者マスタの担当衛生士と異なる場合、患者マスタ側の担当衛生士を変更します。

設定変更後、必ず右下 保存 をクリックして下さい。

写真管理設定

メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから写真管理設定を開いて下さい。



Ⓐ デジタルカメラフォルダ：特定のフォルダを開く際にショートカットを設定出来ます。

メイン画面のデジタルカメラ取り込みボタンをクリックした時に開くボタンです。



Ⓑ 保　存　選　択：保存日や取込順を変更出来ます。また、画像種類のデフォルトを設定できます。

撮影日を保存日とする場合、画面下に表示される日付は[更新日]となり上の保存領域は撮影日、更新日の順で判別します。

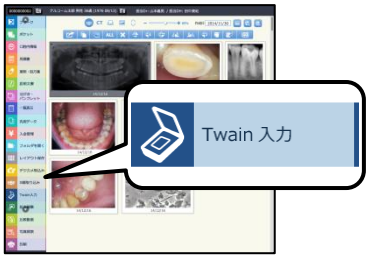
（撮影日、更新日のどちらかが入っている場合）

Ⓒ 取 込 拡 張 子：達人プラスで取込が可能な拡張子を指定しています。追加することも可能です。

現在登録されている拡張子（.jpg,.png,.bmp,.pdf,.mp4,.mpg,.wmv,.pptx,.ppt,.xls,.xlsx,.doc,.docx）

Ⓓ 写 真 比 率：取り込む写真の比率を指定して下さい。

Ⓔ Twain 機 器: コンピュータに接続されている Twain 機器（スキャナ）の選択が可能です。



Ⓕ エクスポートルール：写真検索から検索した写真をエクスポートする際に使用します。エクスポートする写真の名称ルールを付けることが可能です。



Ⓖ 合 成 時 背 景 色：組み写真の背景を変更することができます。



Ⓗ 全 て 表 示 ボ タ ン：5 年以上を指定した場合、表示に時間がかかることがあります。

Ⓘ サムネイル制限数：メイン画面に表示する画像数を設定します。100 を超える場合時間がかかることがあります。

Ⓙ 選 択 状 態：写真を選択し、回転・反転を選択した後、写真が選択されたままにする場合は☑をして下さい。

Ⓚ ソ ー ス の 削 除：フォルダ等から写真を取り込んだ際、元の写真を削除する場合は☑をして下さい。

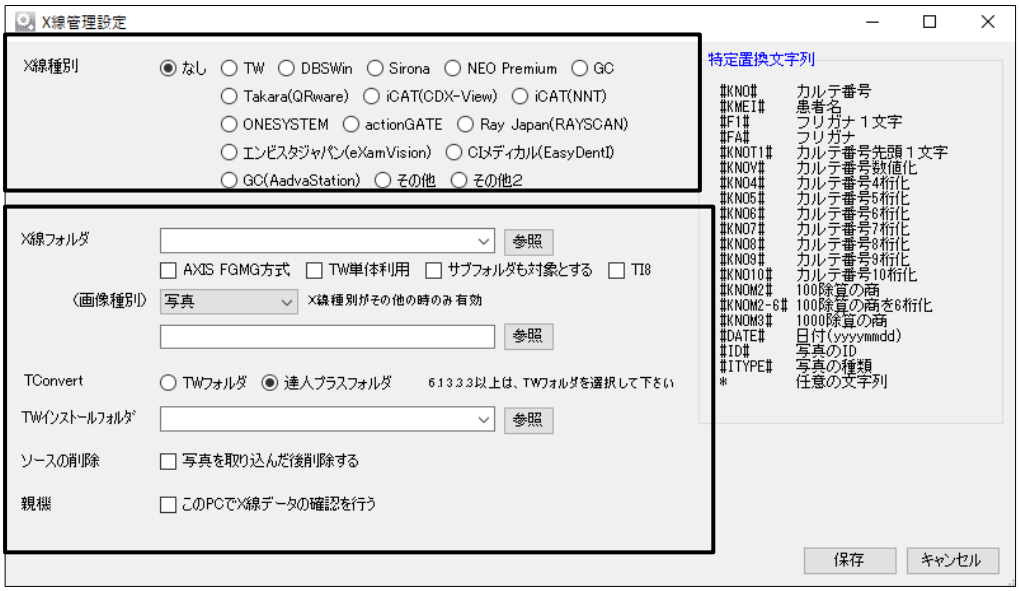
Ⓛ ダブルクリック設定：サムネイルをダブルクリックした際に画像編集を起動するか、各機能を開くかを選択出来ます。

Ⓜ 遅 延 読 込：写真が多い場合など遅延読込を設定すると表示時間がかかりにくくなります。

Ⓝ 高 速 表 示：Ⓜと同時に使用することがあります。

Ⓞ レ イ ア ウ ト 保 存：Ⓖの保存日を操作日または写真の保存日と選択できます。

X 線管理設定



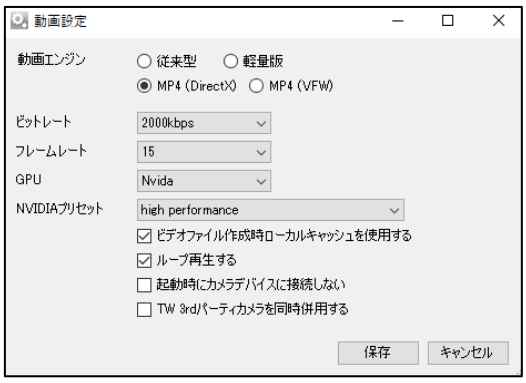
X　線　種　別：X 線取り込みボタンクリックした時の操作を指定します。

（カルテレセプトコンピュータとの連動によって使用出来ない場合もあります。自動でレントゲン保存日に保存します。）



※メーカー様によって設定方法が異なる為弊社までお問い合わせください。

動画設定

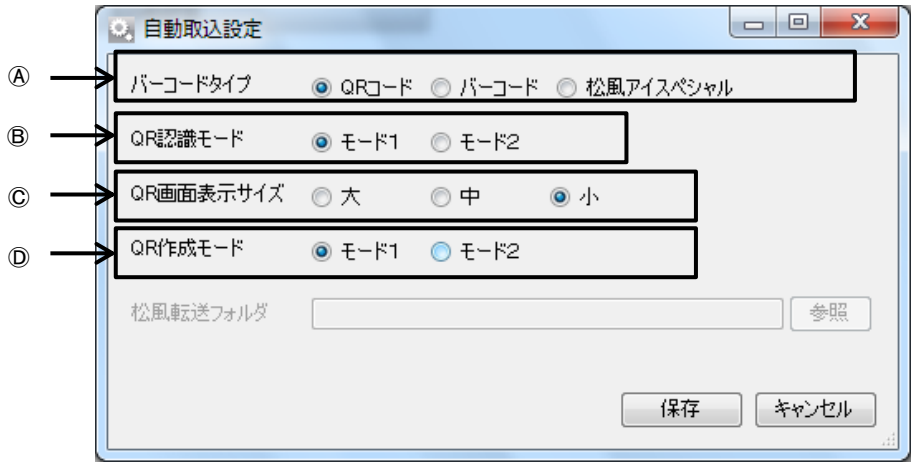


※基本的に変更しないで下さい。

設定変更後、必ず右下 保存 をクリックして下さい。

自動取込設定

メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから自動取込設定を開いて下さい。



Ⓐバーコードタイプ・・・自動取込で使用するバーコードを選択できます。

※バーコードはカルテ番号が数値化で設定されている場合のみご使用できます。

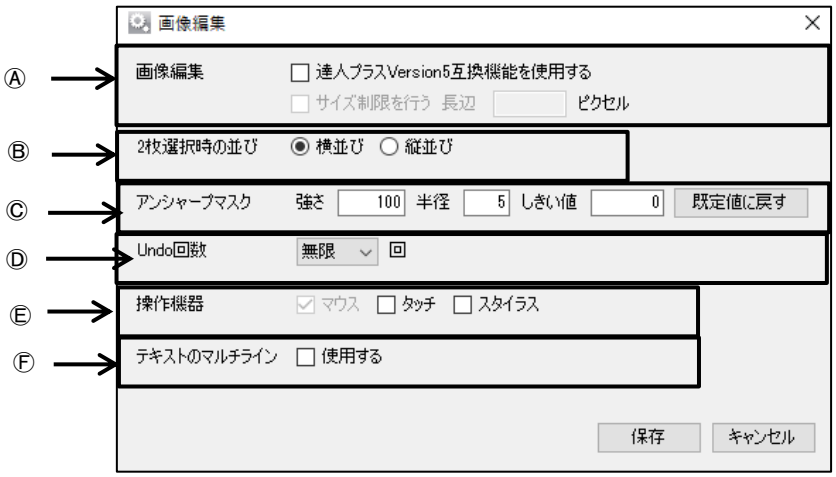
ⒷQR 認識モード・・・QR 認識モードの変更が出来ます。基本的に変更の必要はございません。

ⒸQR 画面表示サイズ・・・画面で表示する QR コードの大きさを選択できます。

ⒹQR 作成モード・・・QR 作成モードの変更が出来ます。基本的に変更の必要はございません。

画像編集設定

メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから自動取込設定を開いて下さい。



Ⓐ画　像　編　集・・・達人 Version5 時の画像編集モードを使用できます。※特別な理由がない限り推奨しません。

Ⓑ2 枚選択時の並び・・・2 枚の画像を拡大編集した際の、並び方を選択します。

Ⓒアンシャープマスク・・・使用する際の値を設定します。

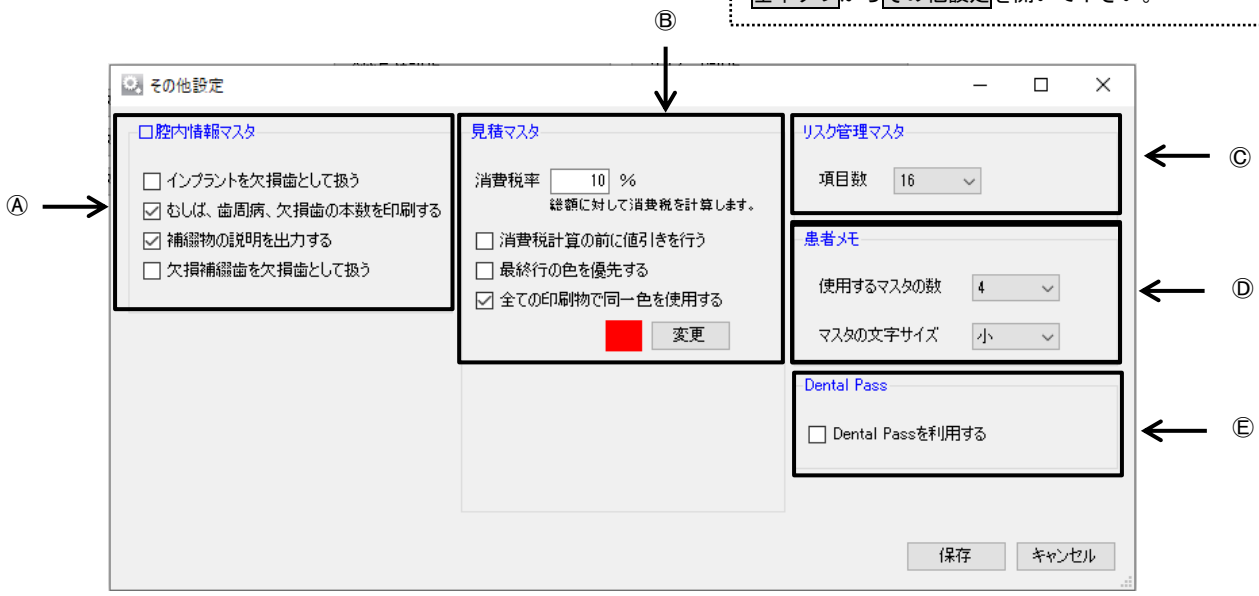
ⒹＵｎｄｏ　回　数・・・元に戻すをした際の回数を選択します。

Ⓔ操　作　機　器・・・タッチパネルディスプレイでご使用になる際、当てはまるものをご選択ください。

Ⓕテキストのマルチライン・・・テキスト入力時、エンターキーで改行する場合に使用します。

その他設定

メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから[その他設定]を開いて下さい。



Ⓐ口腔内情報マスタ

インプラントを欠損歯として扱う・・・欠損歯本数としてカウントします。

むしば、歯周病、欠損歯の本数を印刷する・・・印刷物に反映する際に☑して下さい。

補綴物の説明を出力する・・・病名だけでなく、補綴物の説明も出力する際に☑して下さい。

欠損補綴歯を欠損歯として扱う・・・欠損歯本数としてカウントします。



Ⓑ見積マスタ・・・消費税率を変更する際に使用します。

Ⓒリスク管理マスタ・・・リスク管理で使用する項目数を決定します。（過去に保存してありますデータには反映しません）

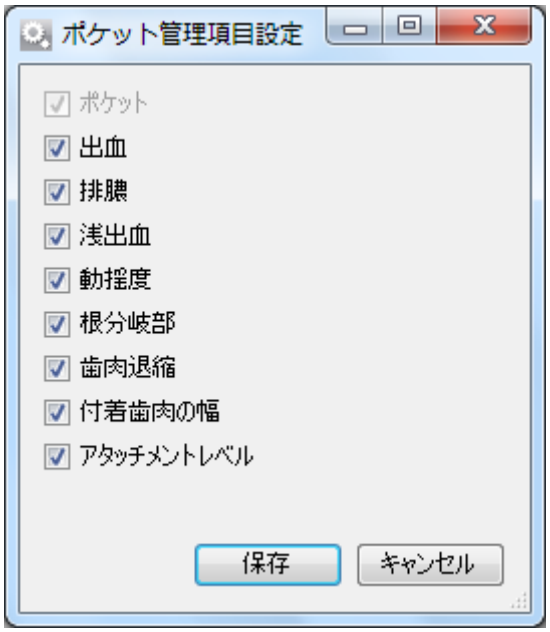
Ⓓ患者メモ・・・患者メモで使用するマスタの数、文字サイズを決定します。

設定変更後、必ず右下 保存 をクリックして下さい。

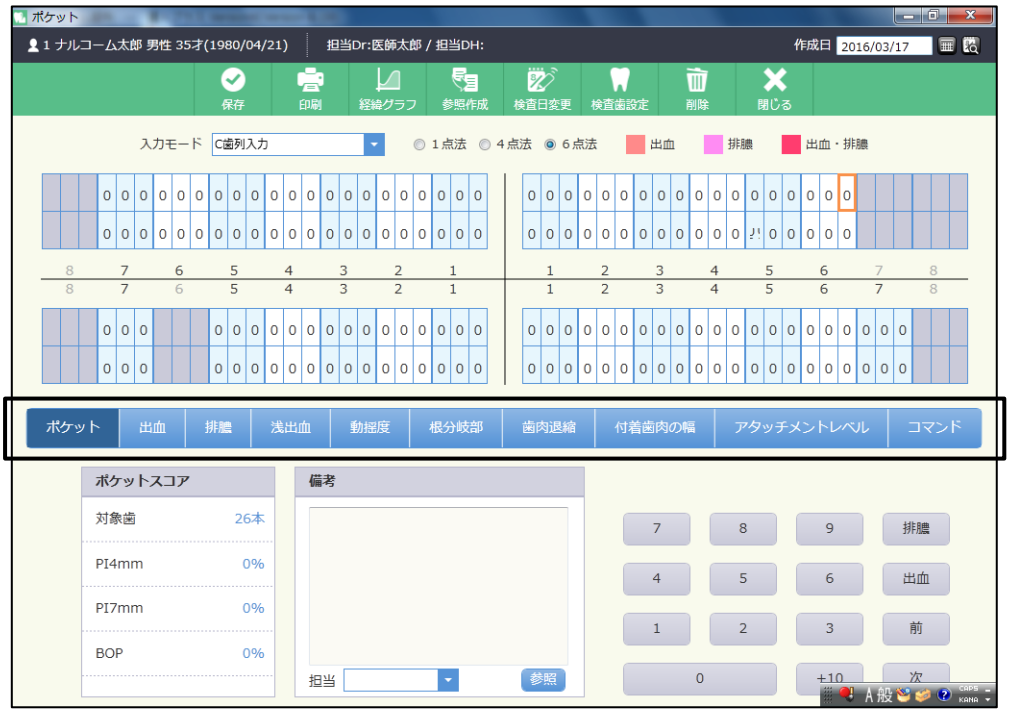
ⒺＤｅｎｔａｌＰａｓｓ・・・オプション製品「DenalPass」をご利用の際に使用します。

ポケット管理項目設定

メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから[その他設定]を開いて下さい。

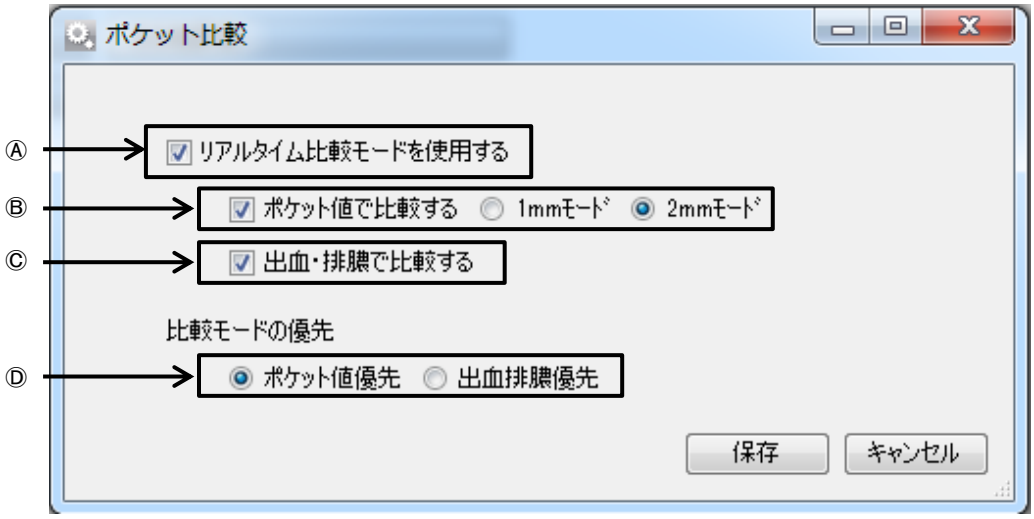


ポケット機能での管理項目の選択が可能です。チェックを外すとポケット機能の画面から選択ボタンが消えます。



ポケット比較

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
基本タブからポケット比較を開いて下さい。



Ⓐリアルタイム比較モードを使用する：チェックを入れるとポケット入力時にリアルタイム比較モードが適用されます。

Ⓑポケット値で比較する：ポケットの数値で比較する場合に☑を入れて下さい。1㎜モード・2㎜モードから選択できます。

Ⓒ出血・排膿で比較する：出血・排膿の有無で比較する場合に☑を入れて下さい。

Ⓓ比較モードの優先：ポケット値と出血排膿のどちらを優先して表示するか選択できます。

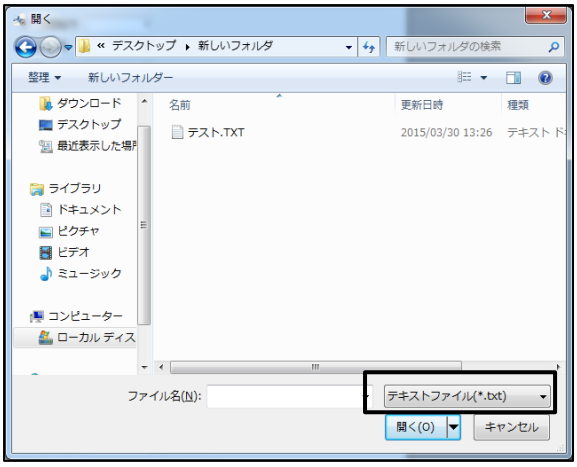
※リアルタイム比較・データ比較のどちらにも適用されます。

患者インポート

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
基本タブから患者インポートを開いて下さい。

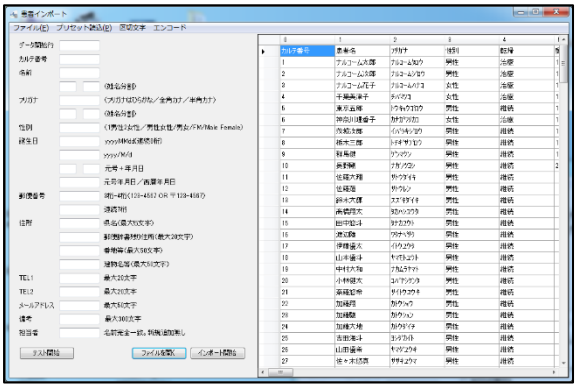
患者さん情報を事前にインポート可能です。

追加も可能ですが、既に登録されているカルテ番号に対して更新はかかりませんのでご注意下さい。



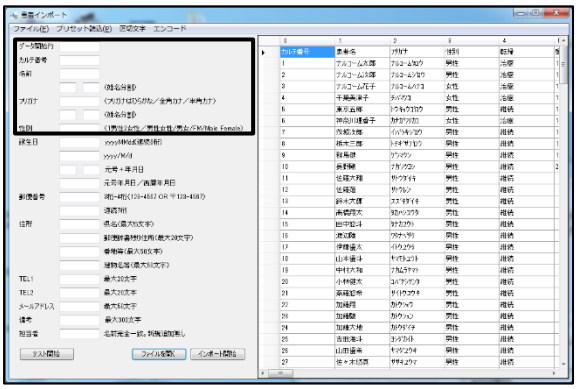
1. 最初に画面下 [ファイルを開く] をクリックし、取込む患者データを選択して下さい。(CSV や TXT ファイル)

※データが見えない場合は右下のファイルの種類を変更して下さい。



2. データが右側に表示されます。

※表示されない場合は画面上[区分文字]を切り替えてお試し下さい。



3. 画面左の行に番号をセットします。

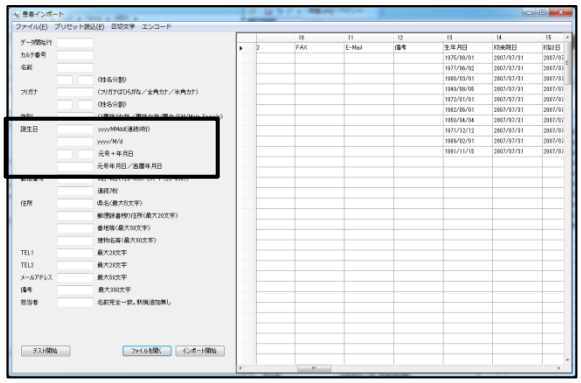
データ開始行・・・ 取込むデータの最初の行番号です。
左画面の場合 0 行目がヘッダーとなりますので 1 なります。

カルテ番号・・・ カルテ番号が表示されている列番号を入力します。左画面の場合 0 となります。

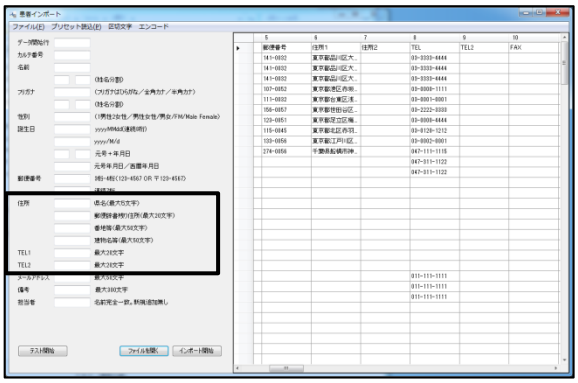
名　　前・・・ 漢字名が入力されている列番号を入力します。左画面の場合 1 となります。(姓名が分かれている場合は下のボックスを使用して下さい)

フリガナ・・・ フリガナが入力されている列番号を入力します。左画面の場合 2 となります。(姓名が分かれている場合は下のボックスを使用して下さい)

性　　別・・・ 性別が入力されている列番号を入力します。左画面の場合 3 となります。(形式が異なる場取込めない場合があります)



誕　生　日・・・入力欄右側に記載されている方式と同じ欄に列番号を入力して下さい。



郵便番号・・・ 郵便番号が入力されている列番号を入力して下さい。

左画面の場合 5 となります。

住所 1、2・・・ 住所が入力されている列番号を入力して下さい。

（県等で住所が分かれている場合はそれぞれのボックスに入力して下さい。分かれていない場合は[番地等]の欄に入力して下さい。最大文字数がありますのでご注意下さい。）

TEL1、 2・・・電話番号が入力されている列番号を入力して下さい。

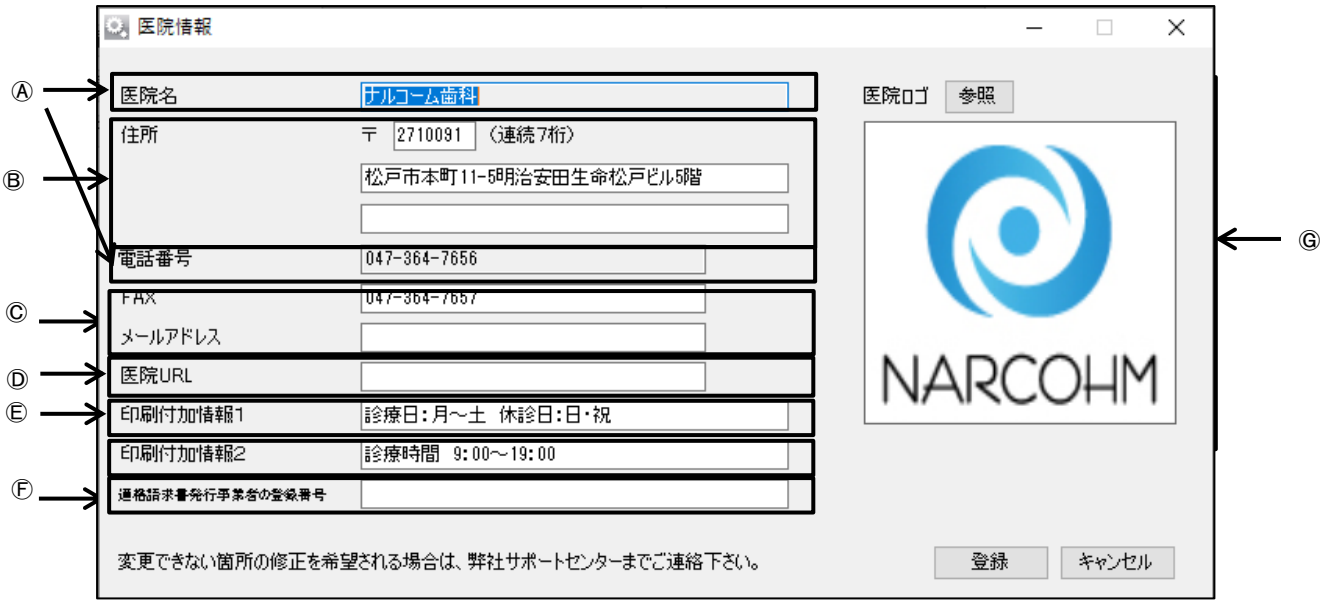
左画面の場合 TEL1 は 8、TEL2 は 9 となります。

4． 項目番号を再度ご確認の上、インポート開始 をクリックして下さい。

5． 取込み後、患者さま情報をご確認下さい。

医院情報

メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
基本タブから医院情報を開いて下さい。

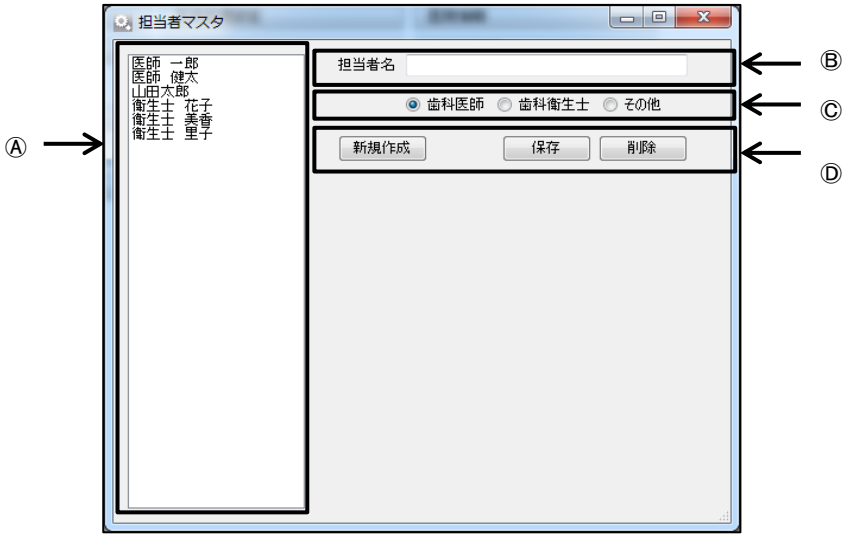


Ⓐ・・・医院様で変更はできません。変更があった場合はサポートセンターまでお問い合わせください。

ⒷⒸⒹⒺⒻ・・・変更する場合はご入力後、右下 登録 をクリックして下さい。

Ⓖ・・・追加する場合は 参照 をクリックし画像を選択して下さい。（印刷物によって反映しない場合がございます。

担当者マスタ



Ⓐ登録済み項目・・・登録された担当者が表示されます。

Ⓑ入　力　欄・・・追加・編集する際に使用します。

Ⓒ所　　属・・・所属を選択します。

Ⓓ各種ボタン・・・新規作成・保存・削除時に使用します。

＜新規作成＞

新規作成 をクリックし、入力欄にご入力下さい。保存時は 保存 をクリックして下さい。

＜変更＞

既に入力されている項目をクリックし、入力欄で変更して下さい。変更後 保存 をクリックして下さい。

＜削除＞

削除する項目を選択し、 削除 をクリックして下さい。



＜ライセンス登録・期限延長について・ステータス表示＞

再度登録する際に使用します。

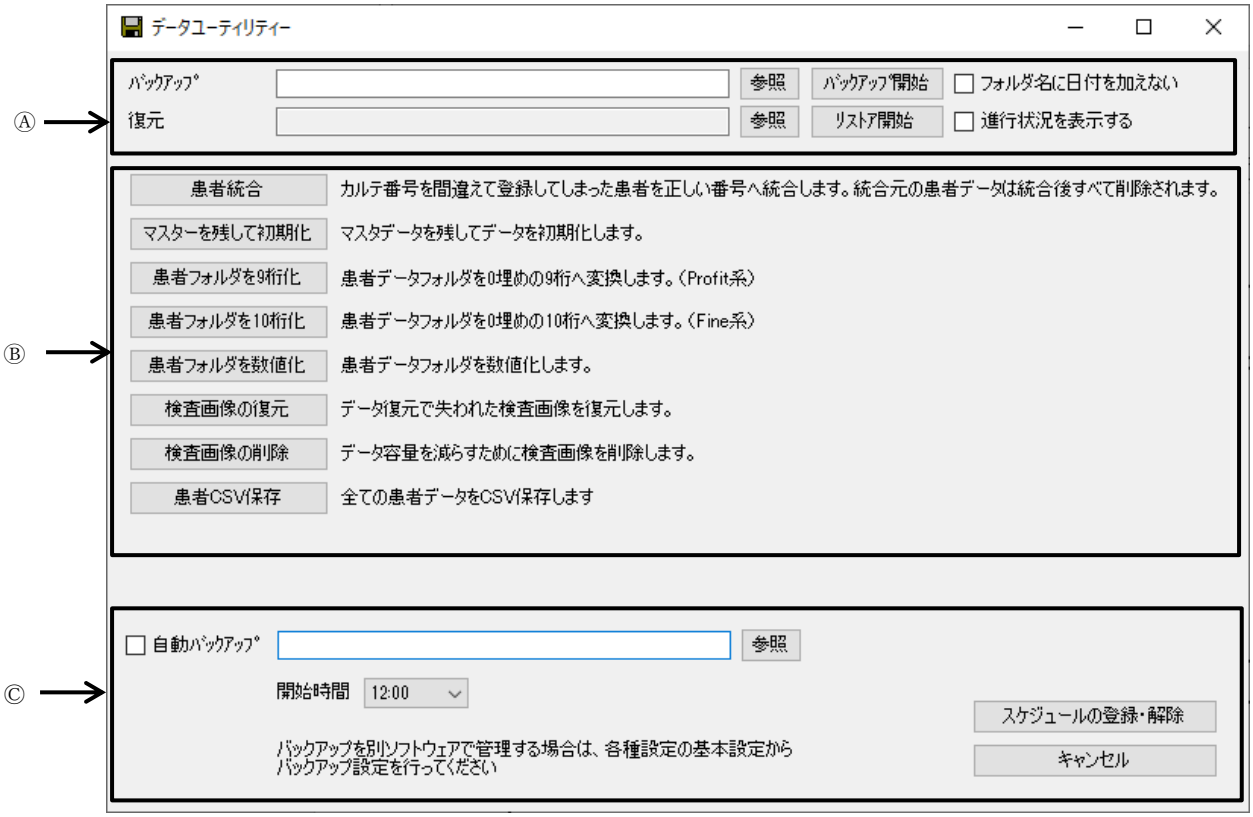
弊社より案内があった場合のみ使用します。

ステータス表示については有効期限が記載されております。

データタブ

データユーティリティを開く

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
データタブからデータユーティリティを開いて下さい。



＜バックアップ関連＞

Ⓐ

バックアップ・・・手動でバックアップを行う際にバックアップ先を指定し、バックアップ開始 をクリックして下さい。

復元・・・データを復元する際に復元するデータフォルダを指定し、リストア開始 をクリックして下さい。

フォルダ名に日付を加えない・・・手動でバックアップを行う際に☑し、上書きすることで常に最新のフォルダのみ保持することができます。

進行状況・・・進行状況を表示するに☑をすると進行状況を示すバーが表示されます。

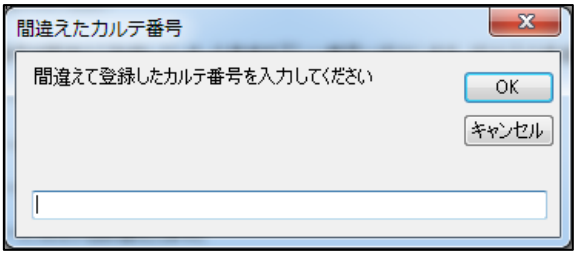
Ⓑ

患者統合	患者番号を正しい番号へ統合します。
マスターを残して初期化	マスタのみを残し患者さんのデータを全て削除します。
患者フォルダを9桁化	カルテ番号に 0 を付けて 9 桁にします。
患者フォルダを10桁化	カルテ番号に 0 を付けて 10 桁にします
患者フォルダを数値化	カルテ番号に 0 が付いている場合 0 を削除し数値化します。

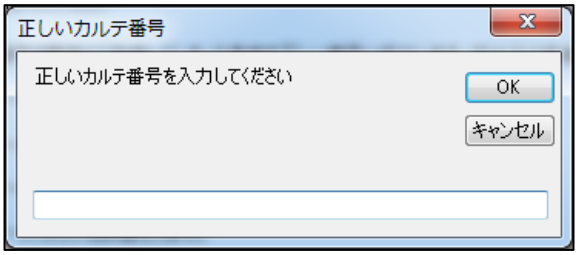
検査画像の復元	データ移行を行った際にメイン画面に表示する画像を作成します。(お時間が掛かることがあります)
検査画像の削除	プラーク、ポケットで作成された画像を削除します。
患者CSV保存	任意の場所に患者さんの情報を csv 形式で保存します。

＜患者統合＞

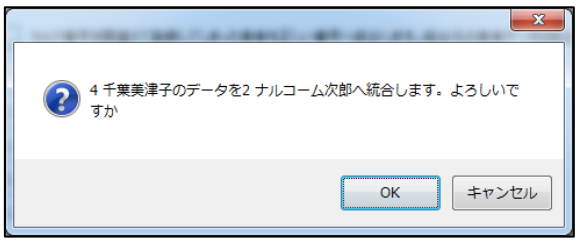
①間違えて登録したカルテ番号を入力して下さい。（こちらの患者情報はなくなります）



②正しいカルテ番号を入力して下さい。①の患者さんに登録されていたデータを②の患者さんに移動します。



③確認メッセージが表示されますので宜しければＯＫをクリックして下さい。



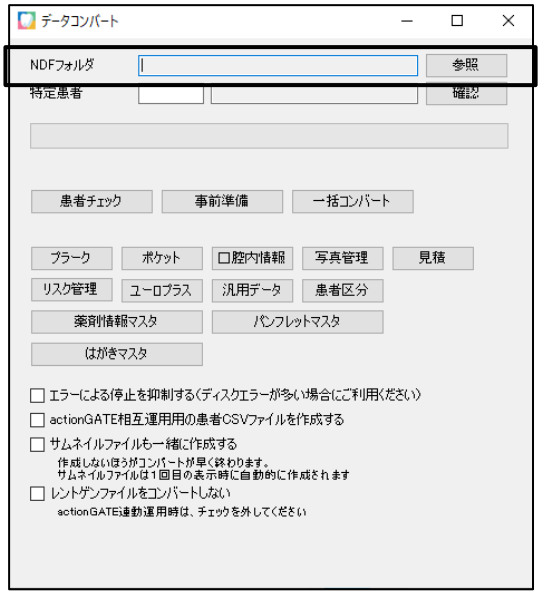
©

自動バックアップ・・・自動バックアップを行う場合に☑し、開始時間をセットして下さい。（コンピュータが起動している時間を指定して下さい。）

変更する場合はご入力後、右下 スケジュールの登録・解除 をクリックして下さい。

データコンバート

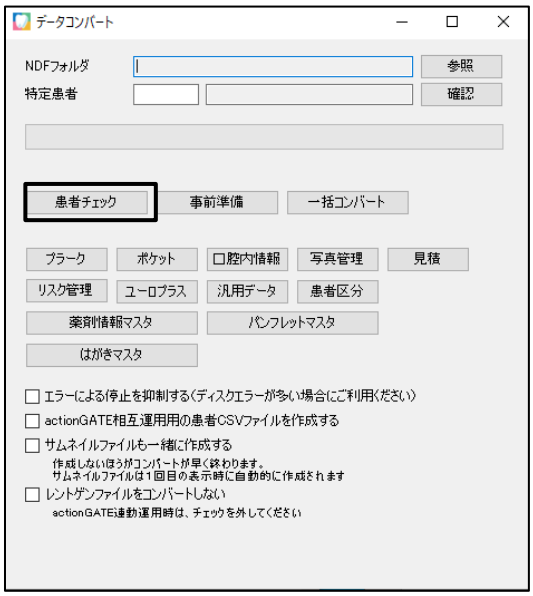
メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
データタブからデータコンバートを開いて下さい。



1. 以前のデータフォルダを指定します。

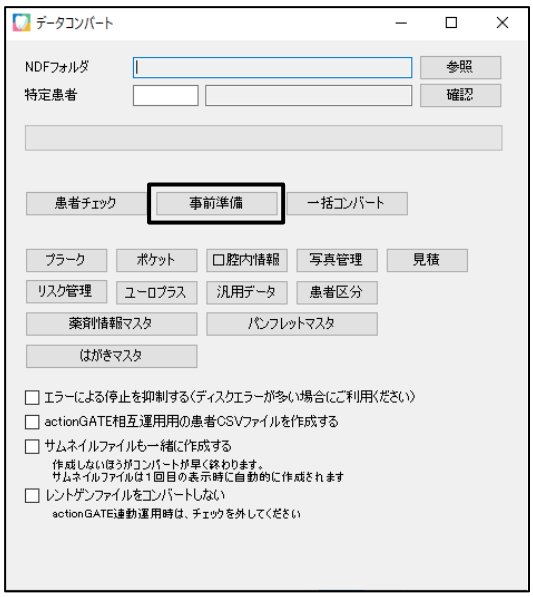
   標準のデータ保存場所が指定されていますが他のコンピュータからデータを移動した場合などはデータフォルダを指定して下さい。（ネットワーク経由ですと倍以上の時間がかかります）

   特定の患者さんだけを移行場合は、カルテ番号をご入力頂き確認をクリックして下さい。



2. カルテ番号のチェックを行います。患者チェックをクリックして下さい。時間はほとんどかかりません。

   （カルテ番号が空のものや、文字を入力されている場合コンバートができません。患者チェックをクリックしエラーが発生しましたら以前の達人プラスで修正し再度患者チェックをクリックして下さい）



3. 写真の圧縮を行いますので数時間かかる場合があります。

   事前準備をクリックして下さい。

   （以前のデータフォルダが 200GB だった場合、約 6 時間程度）

   例： 木曜日にデータ移行したい

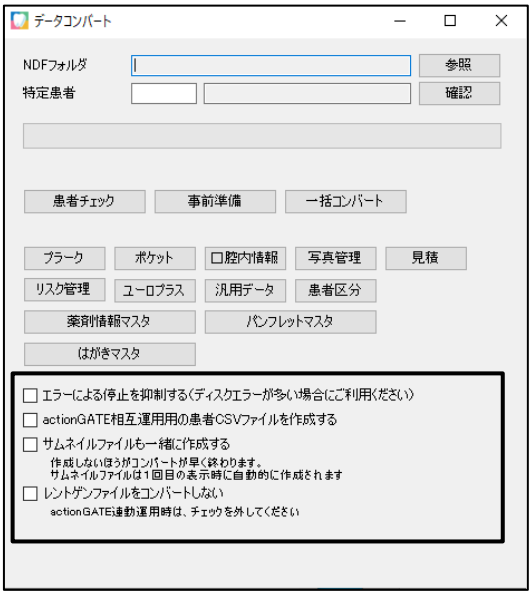
   土曜日の夜、１回目の事前準備をクリックして下さい。

   日曜日中までコンピュータをそのままにして下さい。

   木曜日の移行日まで達人プラスの旧バージョンでご使用下さい。

   再度、木曜日２回目の事前準備をクリックして下さい。

   数日分になりますので時間は一気に短縮されます。



4. 下記設定は通常使用しません。

エラーによる停止を抑制する(ディスクエラーが多い場合にご利用ください)

ディスクエラー多い場合にご利用ください。

actionGATE相互運用用の患者CSVファイルを作成する

使用する場合に☑して下さい。

写真ファイルはコピーではなく移動を行う

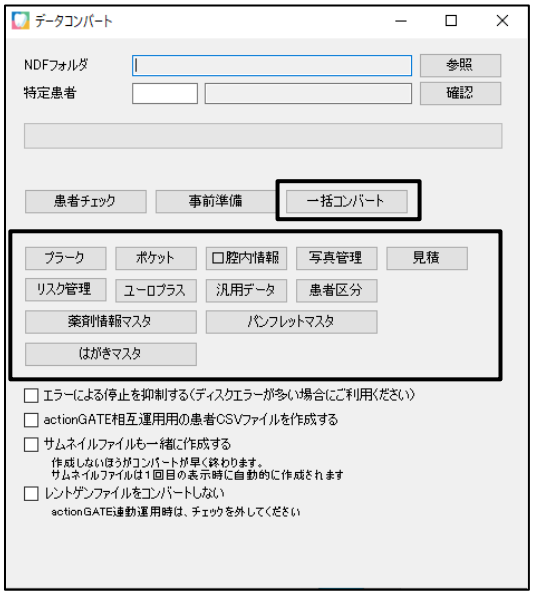
移動を使用すると以前の達人プラスは起動出来なくなります。

サムネイルファイルも一緒に作成する

1 患者あたり 10 秒程度多く時間がかかりますので基本的に使用しないで下さい。

レントゲンファイルをコンバートしない

基本的に使用しないで下さい。



5. コンバート内容を選択します。

各機能ごとに選択：使用している機能だけ個別にコンバートします。（基本的にこちらをご利用下さい）

一括コンバート：全てのデータをコンバートします。

※写真管理をご利用の場合、非常に時間がかかる可能性があります。（100GB で約 3 時間程度）

＜コンバート出来ない・修正が必要な機能＞

・パンフレット、ハガキは文章のみ移行可能です。

・口腔内情報の治療頻度及び説明資料は移行しません。

・口腔内情報のマスタは変更が必要な場合があります。

・口腔内情報で登録された写真は移行しません。

・予約管理に該当する機能はありません。

・説明資料は歯科疾患管理以外の機能はありません。

・入金管理に該当する機能はありません。

・見積書は外税に変更となりますので価格表示が異なります。

・見積書で登録された写真は移行しません。

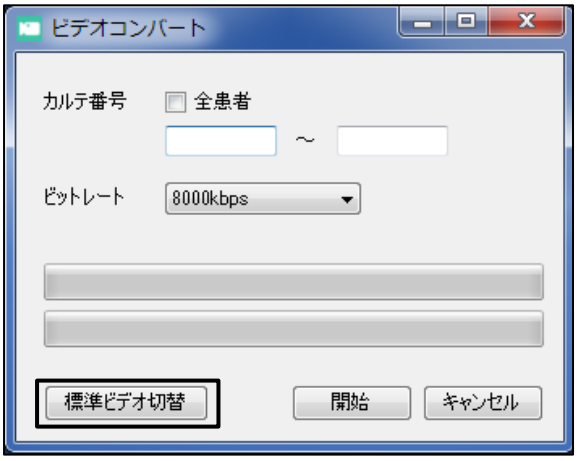
ビデオコンバート

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
データタブからビデオコンバートを開いて下さい。

コンバートを行うと従来式の録画及び再生が出来なくなります。
必ず、MP4 方式で撮影、録画、再生が行える事を確認してから行って下さい。

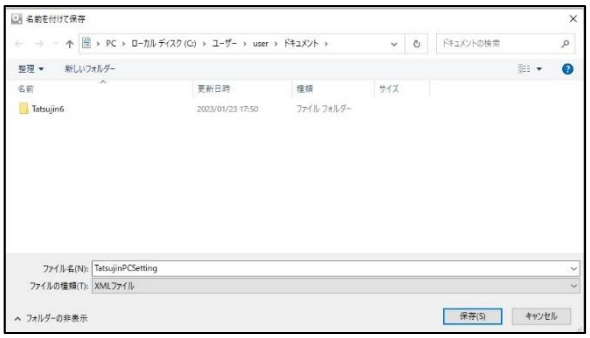


1. カルテ番号欄の全患者に☑を入れます。
2. ビットレートを選択します。
   8000kbps が高画質となります。データ保存領域が十分に空いている事を確認してから選択して下さい。
3. 開始を選択します。



4. 標準ビデオを使用していた場合はビデオコンバート後に
   標準ビデオ切替を行って下さい。

PC 設定インポート・エクスポート



端末ごとの各種設定での設定を引き継ぐ際に使用します。

画像 Index 再作成



オプション製品「達人プラス touch」「サブノート」の登録時に使用します。

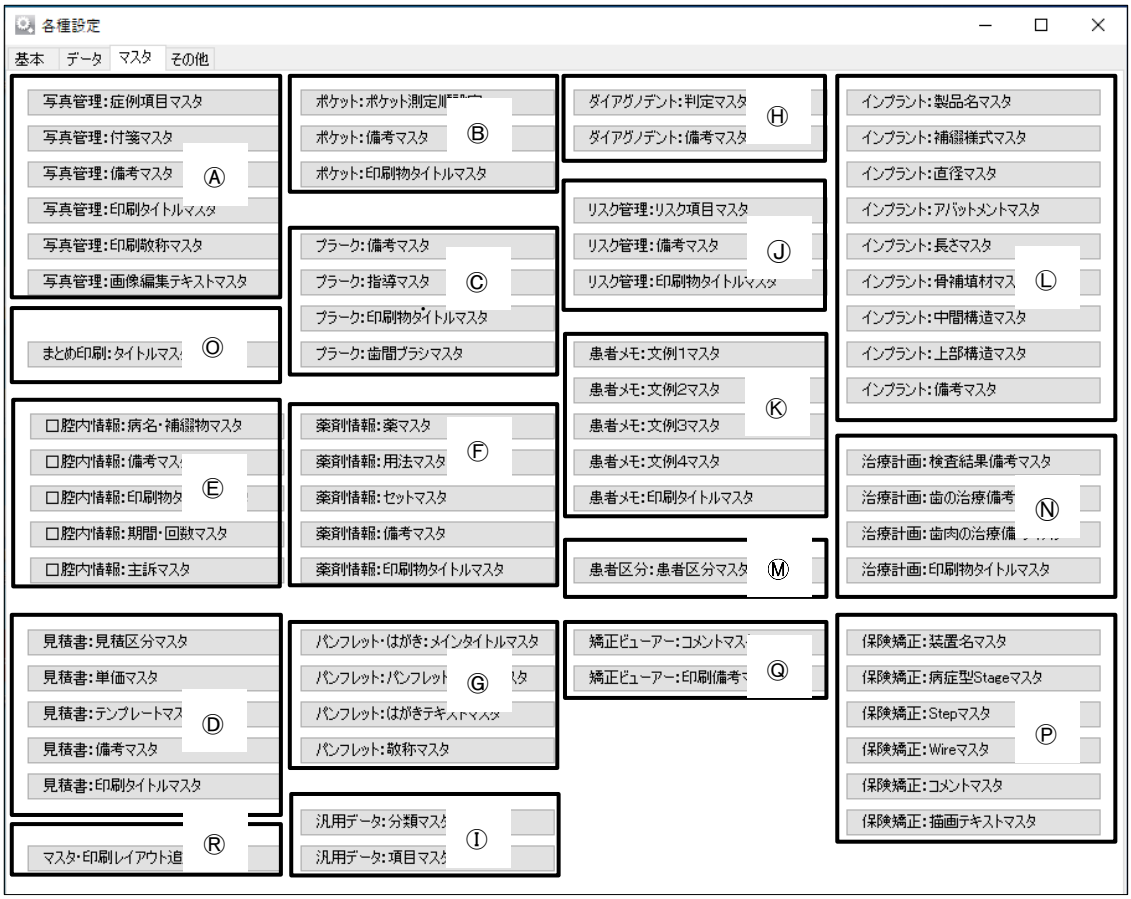
リスク管理統計用データ作成

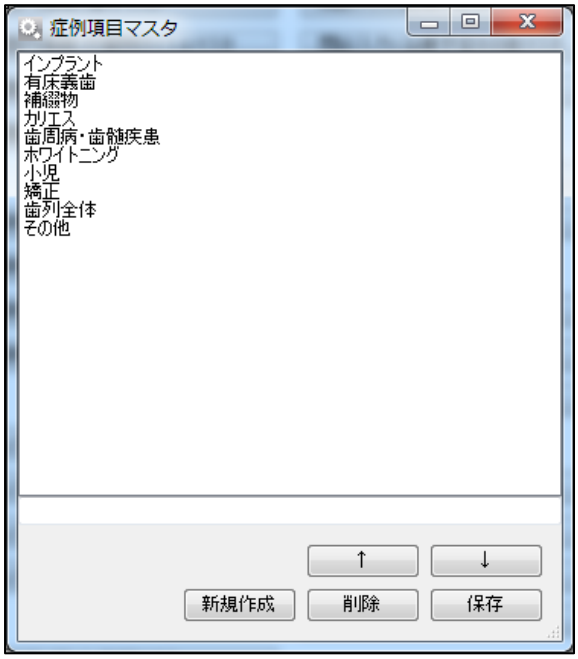


リスク管理で管理されている数値を一括で csv 形式のファイルにします。データの量によってお時間がかかりますのでご注意ください。

マスタタブ

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから各種マスタを開いて下さい。





各種マスタを登録できます。

＜各マスタ共通新規作成＞

新規作成 をクリックし、入力欄にご入力下さい。保存時は

保存 をクリックして下さい。

＜各マスタ共通変更＞

既に入力されている項目をクリックし、入力欄で変更して下さい。

変更後 保存 をクリックして下さい。

＜各マスタ共通削除＞

削除する項目を選択し、削除 をクリックして下さい。

＜順番の並び替え＞

入力されている項目を選択し、↑ ↓ をクリックして順番を変更することが可能です。

写真管理マスタ

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから写真管理マスタを開いて下さい。

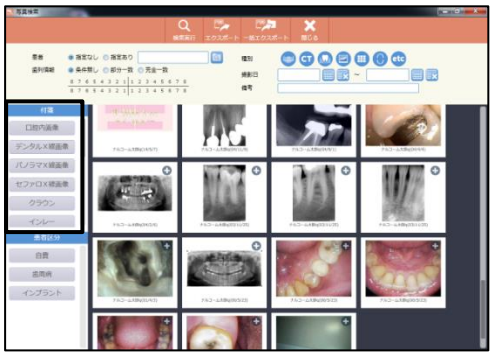
Ⓐ写真管理で使用するマスタを登録できます。

●症例項目マスタ・・・症例登録時の項目名を登録します。症例登録された画像は見積書に付けることができます。





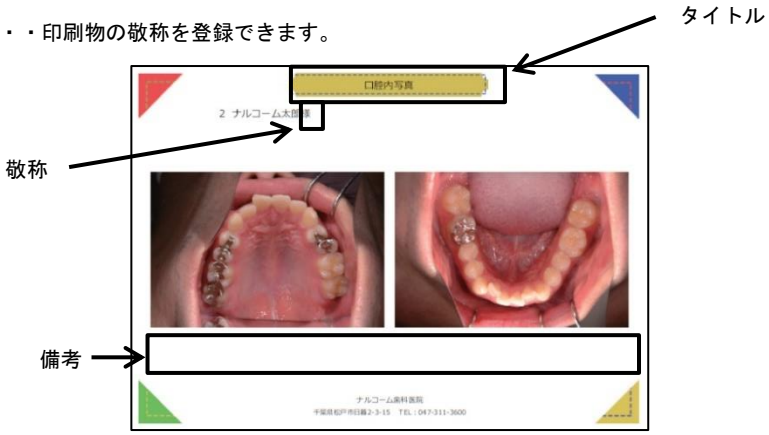
●付箋マスタ・・・付箋項目を患者さんの写真に付けることで写真を探しやすくするための機能です。部位や病名など様々な検索が可能です。



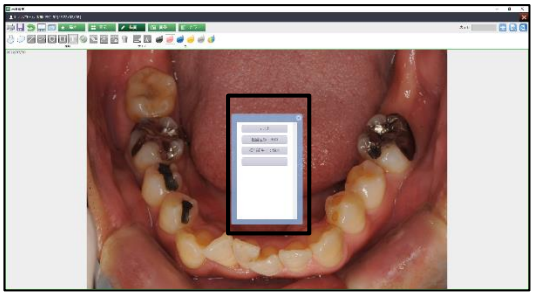
●備考マスタ・・・写真を印刷する際に備考を付けることができます。

●印刷ﾀｲﾄﾙﾏｽﾀ・・・印刷物のタイトルを登録できます。

●印刷敬称マスタ・・・印刷物の敬称を登録できます。



●画像編集ﾃｷｽﾄﾏｽﾀ・・・拡大・編集機能のテキスト入力に文章を登録できます。

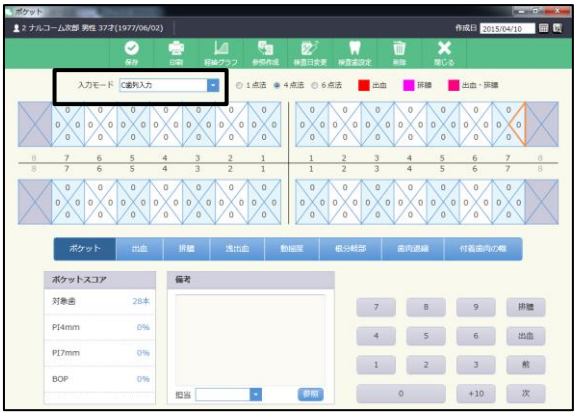


ポケットマスタ

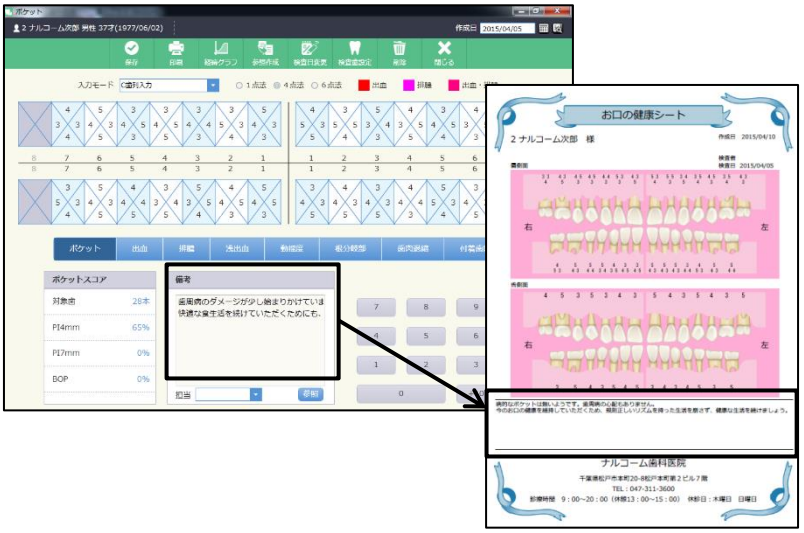
メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブからポケットマスタを開いて下さい。

Ⓑポケットで使用するマスタを登録できます。

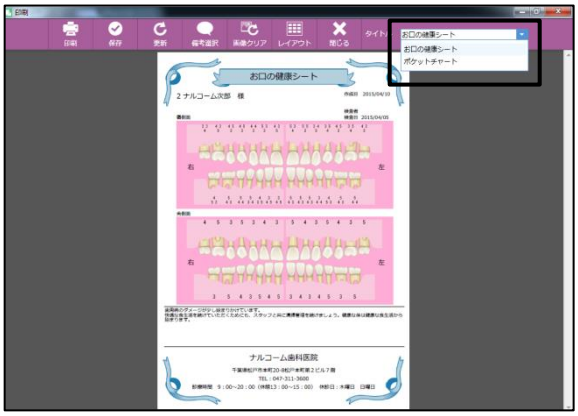
●ポケット測定順設定・・・ポケットの入力順を登録します。入力画面で選択された入力モードに沿って入力場所が移動します。



●備　考　マ　ス　タ・・・印刷物の備考を登録できます。



●印刷物タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



プラークマスタ

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブからプラークマスタを開いて下さい。

Ⓒプラークで使用するマスタを登録できます。

●備　考　マ　ス　タ・・・印刷物の備考を登録できます。





●指　導　マ　ス　タ・・・印刷物の指導内容を登録できます。

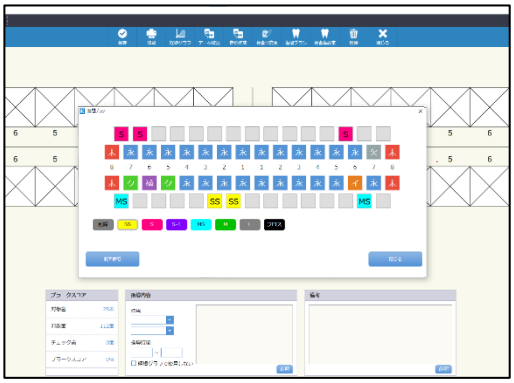




●印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



●歯間ブラシマスタ・・・歯間ブラシの種類を登録できます。



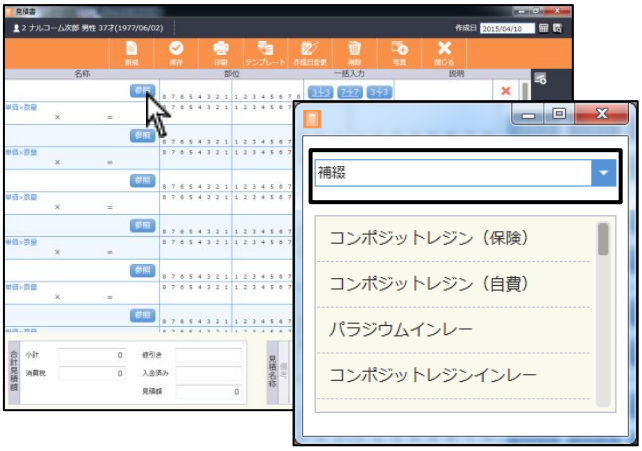


見積書マスタ

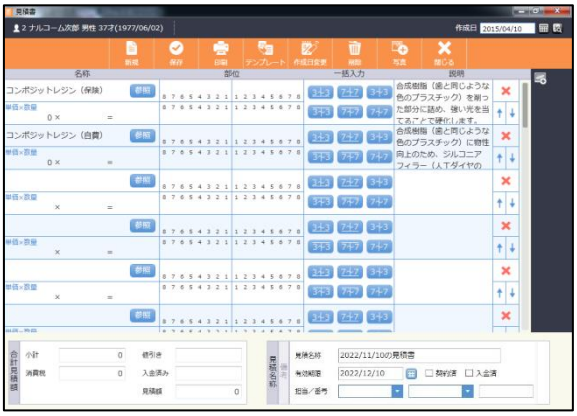
メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから見積書マスタを開いて下さい。

ⒹⒹ見積書で使用するマスタを登録できます。

●見積区分マスタ・・・単価マスタをグループで分けることができます。



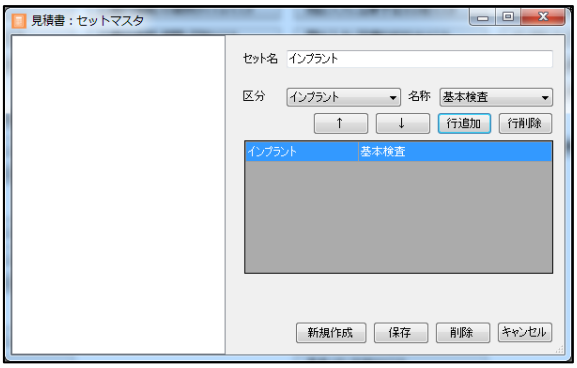
●単　価　マ　ス　タ・・・見積で使用する名称及び金額を登録できます。



●セ　ッ　ト　マ　ス　タ・・・よく使用する単価マスタをセットにして登録することができます。

＜作成方法＞

①セット名を入力し、区分及名称欄から単価マスタ項目を選択し 行追加 をクリックして下さい。



②複数項目を登録する場合、再度区分及名称欄から単価マスタ項目を選択し 行追加 をクリックして下さい。

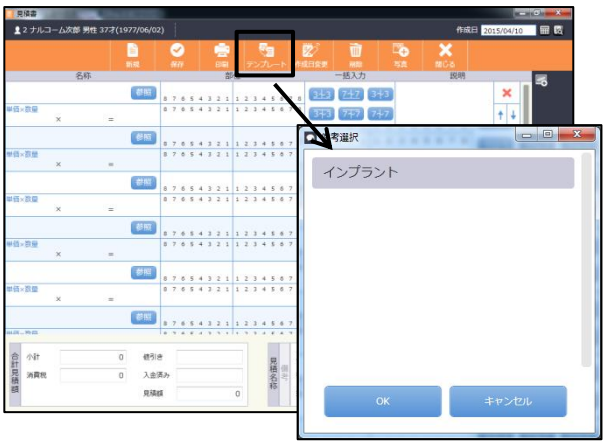
順番を変更する場合は項目を選択後 ↑ ↓ をクリックして下さい。

最後に 保存 をクリックして下さい。

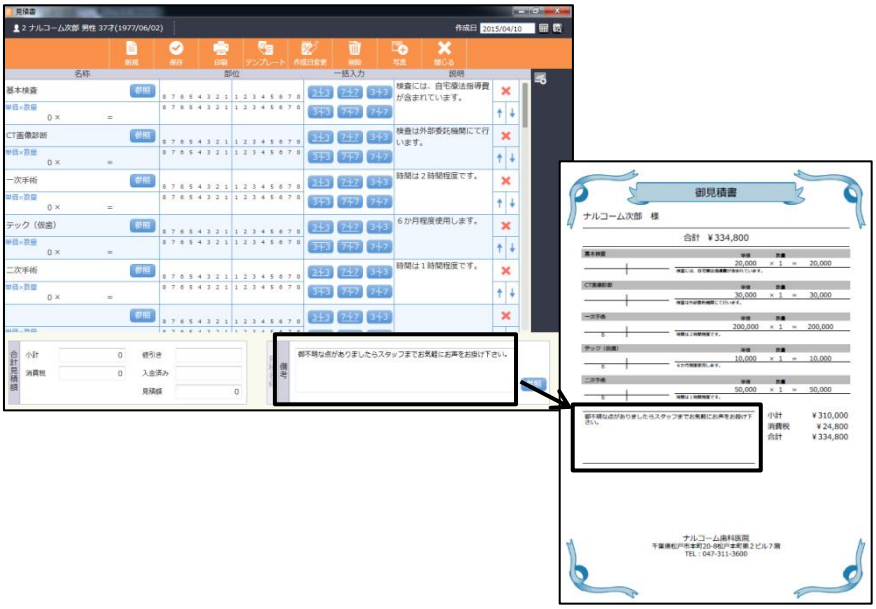
＜使用方法＞

見積書メイン画面から

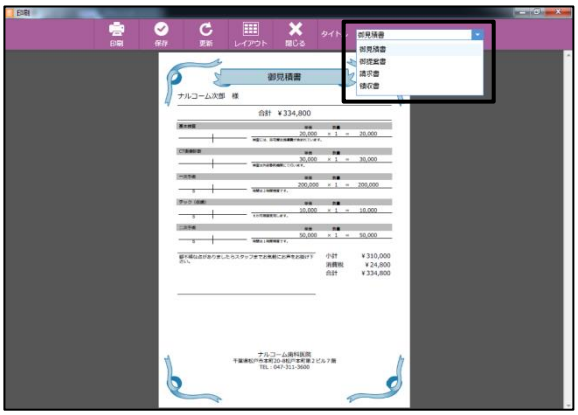
をクリックし、登録されたテンプレートマスタからご選択ください。



●備　考　マ　ス　タ・・・印刷物の備考を登録できます。



●印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。

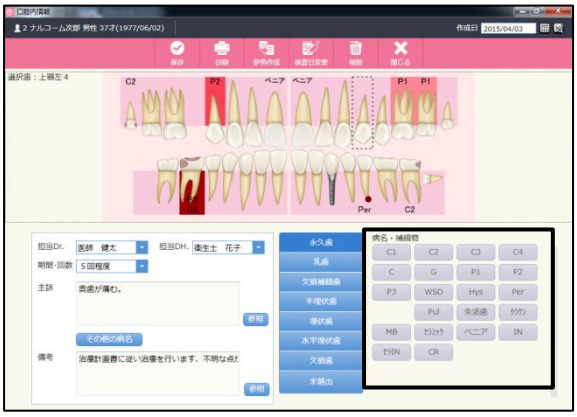


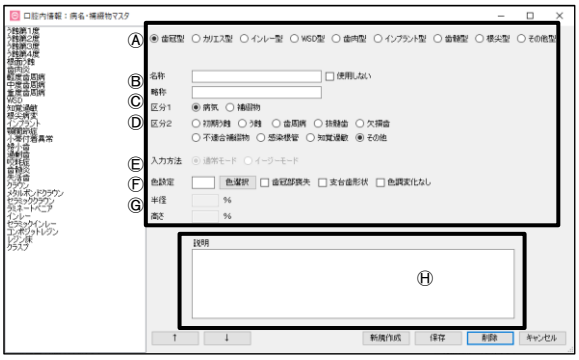
口腔内情報マスタ

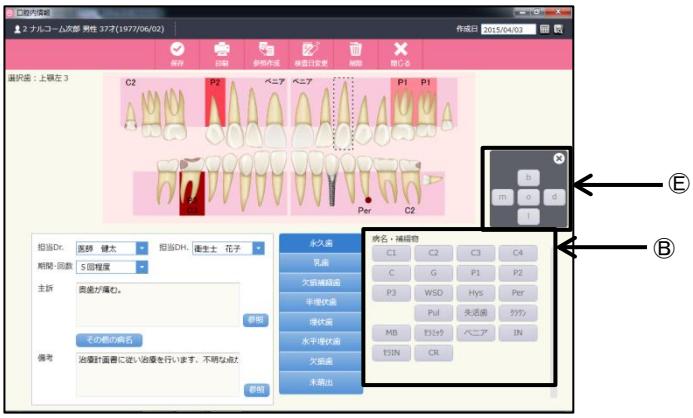
メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから口腔内情報マスタを開いて下さい。

Ⓔ口腔内情報で使用するマスタを登録できます。

●病名・補綴物マスタ ・・・病名や補綴物を登録できます。







＜作成方法＞

① 新規作成 をクリックして下さい。

②各項目を入力します。

Ⓐ グループ名を選択して下さい。選択されたグループによって歯のイラストが異なります。

Ⓑ 名称・略称を入力して下さい。(名称は印刷物に反映され、略称は入力画面に反映されます。)

Ⓒ 区分１は病気または補綴物をご選択下さい。

Ⓓ 区分２は９つの項目から選択して下さい。(印刷時に本数を表示します)

Ⓔ 入力方法をご選択下さい。(カリエス型、インレー型のみ設定可能です)隣接面や咬合面にカリエスやインレーを使用する場合通常モードとなります。

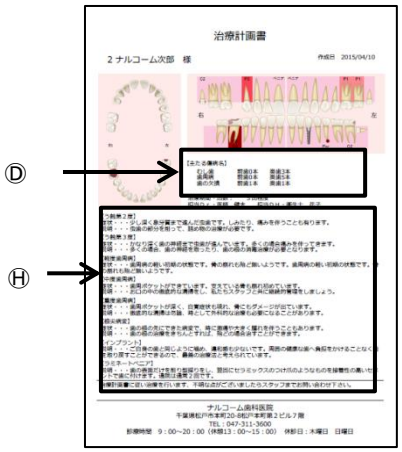
Ⓕ 歯肉または歯の色をご選択頂き、形状をご選択下さい。

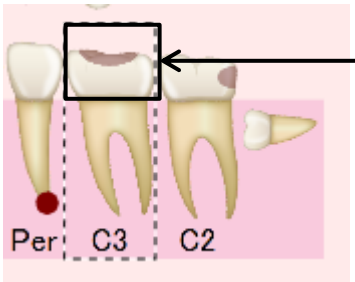
Ⓖ 半径を%でご入力下さい。(カリエス型、インレー型、WSD 型のみ選択可能です。

Ⓗ 説明をご入力下さい。印刷物に反映されます。

順番を変更する場合は項目を選択後 ↑ ↓ をクリックして下さい。

最後に 保存 をクリックして下さい。

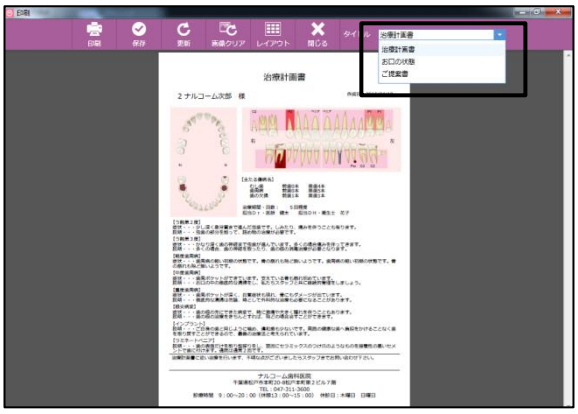




●備　考　マ　ス　タ・・・印刷物の備考を登録できます。



●印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



●期間・回数マスタ・・・治療の期間や回数を登録できます。



●主　訴　マ　ス　タ・・・主訴を登録できます。



薬剤情報マスタ

Ⓕ薬剤情報で使用するマスタを登録できます。

メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
マスタタブから薬剤情報マスタを開いて下さい。

●薬　マ　ス　タ・・・使用するお薬を登録できます。



＜作成方法＞

①　新規作成　をクリックして下さい。

②各項目を入力します。

Ⓐ 薬　　名・・・薬名をご入力下さい。

Ⓑ 種　　類・・・薬の種類をご選択下さい。

Ⓒ 用　　法・・・用法をご選択下さい。用法マスタで登録することも可能です。

Ⓓ 一日回数・・・一日の回数をご入力下さい。

Ⓔ 用　　量・・・一回の用量をご入力下さい。

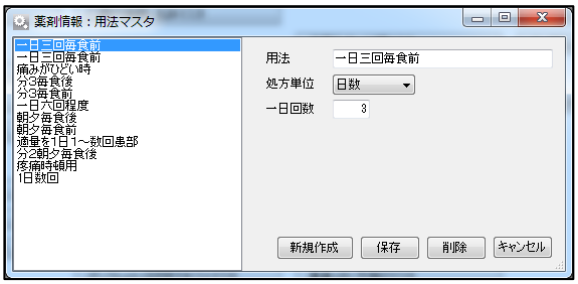
Ⓕ 処 方 量・・・処方量をご入力下さい。

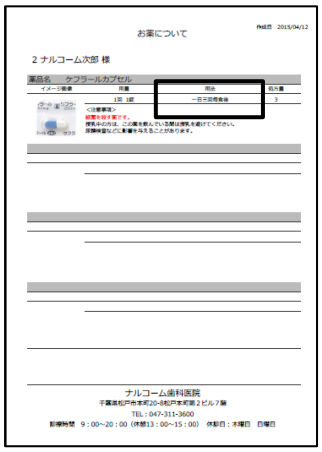
Ⓖ ｶﾙﾃｺｰﾄﾞ・・・カルテとの連動がある場合のみ使用します。

Ⓗ 注意事項・・・１行目～３行目に分けてご入力下さい。文字色を変更する際は色変更をクリックして下さい。

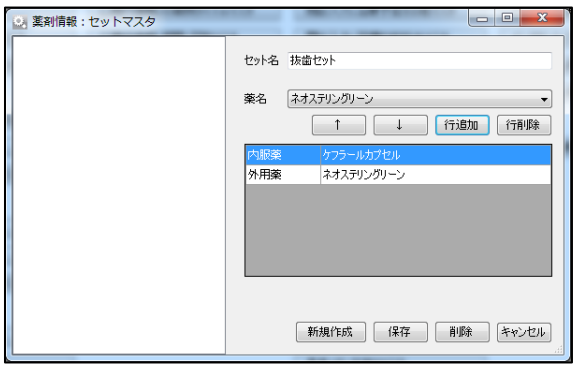
Ⓘ 薬品写真・・・お写真を使用する際、参照ボタンよりご選択下さい。

●用 法 マ ス タ・・・用法を登録できます。





●セ ッ ト マ ス タ・・・セットで使用する薬を登録できます。



＜作成方法＞

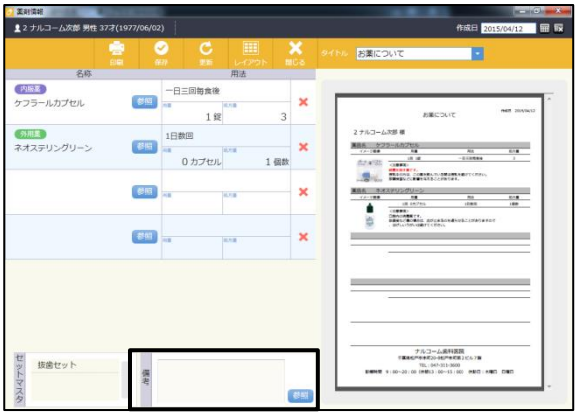
①セット名を入力し、薬名欄から登録されている薬を　行追加　をクリックして下さい。

②複数項目を登録する場合、再度薬名欄から薬を選択し　行追加　をクリックして下さい。

順番を変更する場合は項目を選択後　↑　↓　をクリックして下さい。

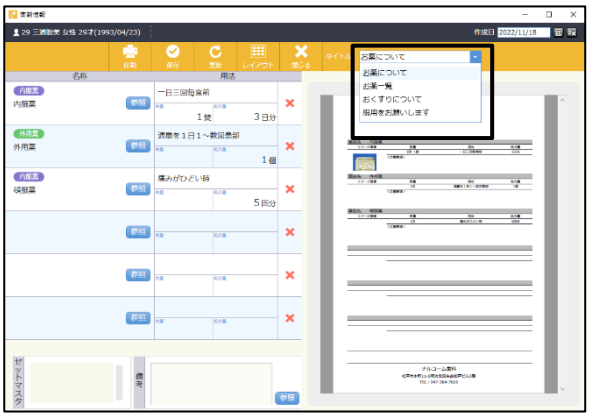
最後に　保存　をクリックして下さい。

●備　考　マ　ス　タ・・・印刷物の備考を登録できます。





●印刷タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。

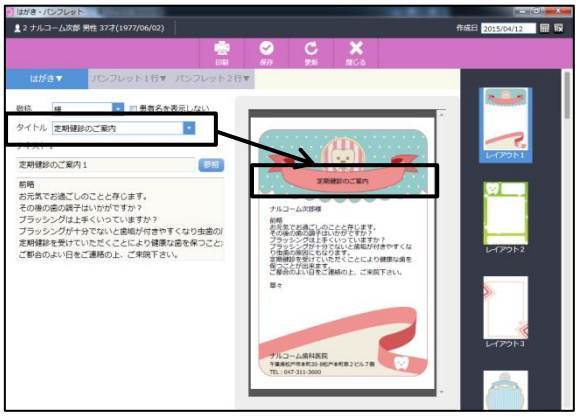


はがき・パンフレットマスタ

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブからはがき・パンフレットマスタを開いて下さい。

Ⓖはがき・ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄで使用するマスタを登録できます。

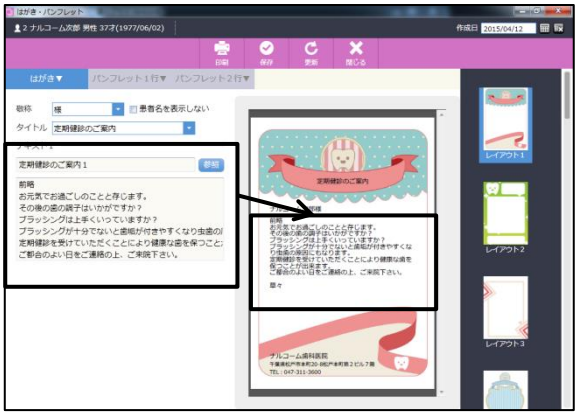
●はがき・パンフレットメインタイトルマスタ・・・タイトルを登録することができます。(はがき・パンフレット共通)



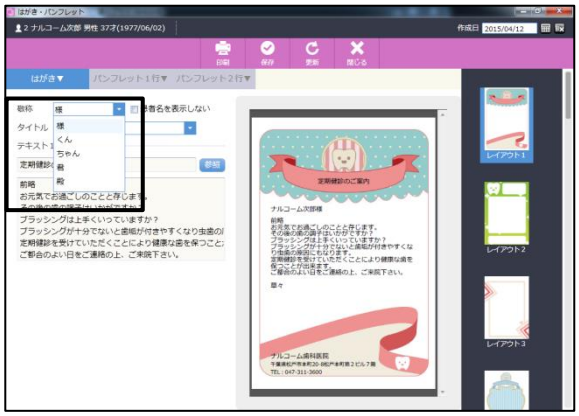
●パンフレットテキストマスタ・・・パンフレットで使用する文章を登録できます。



●はがきテキストマスタ・・・はがきで使用する文章を登録できます。(文章のタイトルは反映されません)



●敬称マスタ・・・敬称を登録することができます。



ダイアグノデントマスタ

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブからダイアグノデントマスタを開いて下さい。

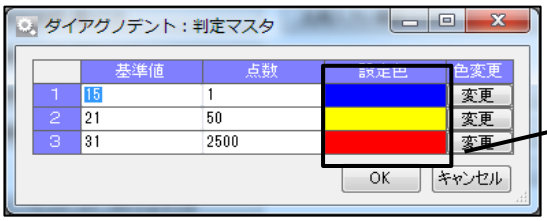
Ⓗﾀﾞｲｱｸﾞﾉﾃﾞﾝﾄで使用するマスタを登録できます。

●判定マスタ・・・判定基準及び点数を設定できます。

・基 準 値・・・入力される数字の基準を設定します。

・点　　数・・・判定の点数を設定します。

・設 定 色・・・基準値によって歯に色を付けることができます。





●備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。



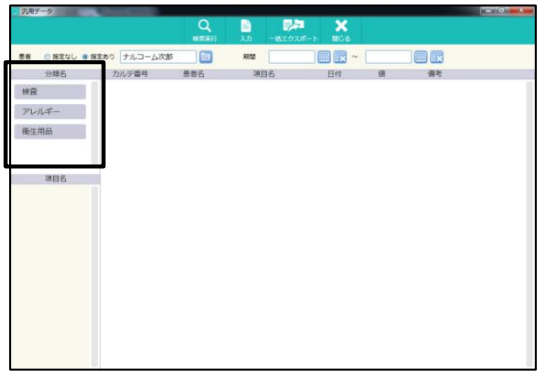


汎用データマスタ

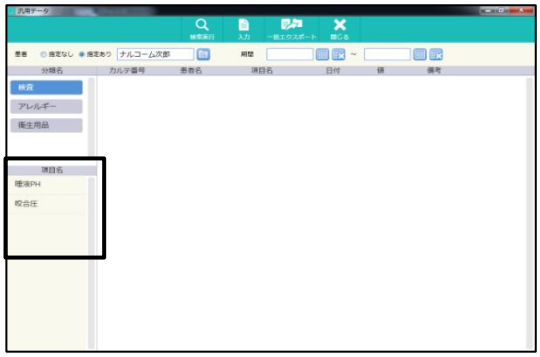
メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから汎用データマスタを開いて下さい。

①汎用データで使用するマスタを登録できます。

●分類マスタ・・・大分類を登録することができます。



●項目マスタ・・・分類に紐付く項目を登録できます。

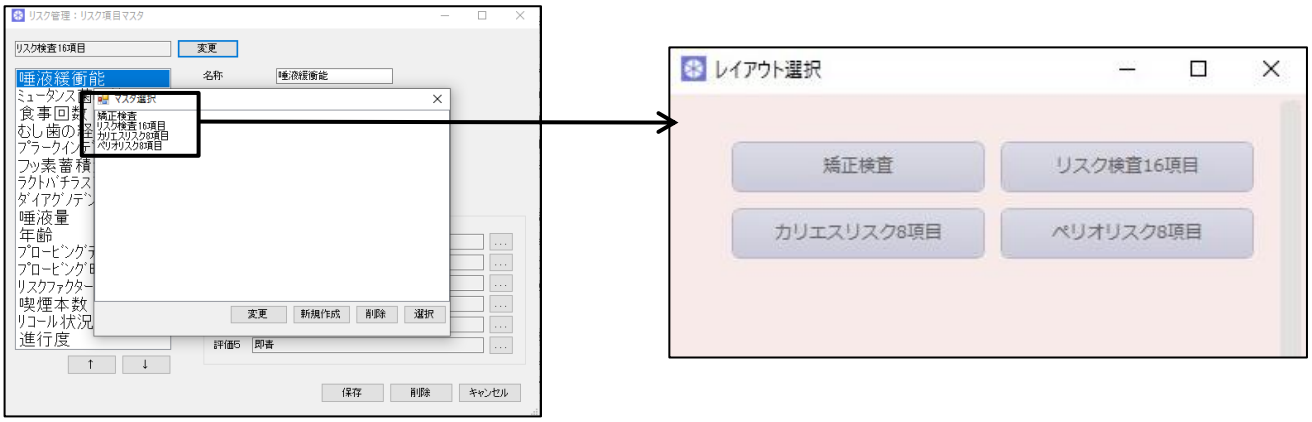


リスク管理マスタ

メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
マスタタブからリスク管理マスタを開いて下さい。

Ⓙリスク管理で使用するマスタを登録できます。

●リスク管理項目マスタ・・・使用するレイアウトの登録や、各検査項目を登録・変更することができます。



＜レイアウトの作成＞

① 変更をクリックして下さい。マスタ選択画面が表示されますので新規作成をクリックして下さい。



② 追加画面に以下の必要事項を入力しOKをクリックして下さい。

Ⓐ・・・レイアウト選択時に表示される名称です。

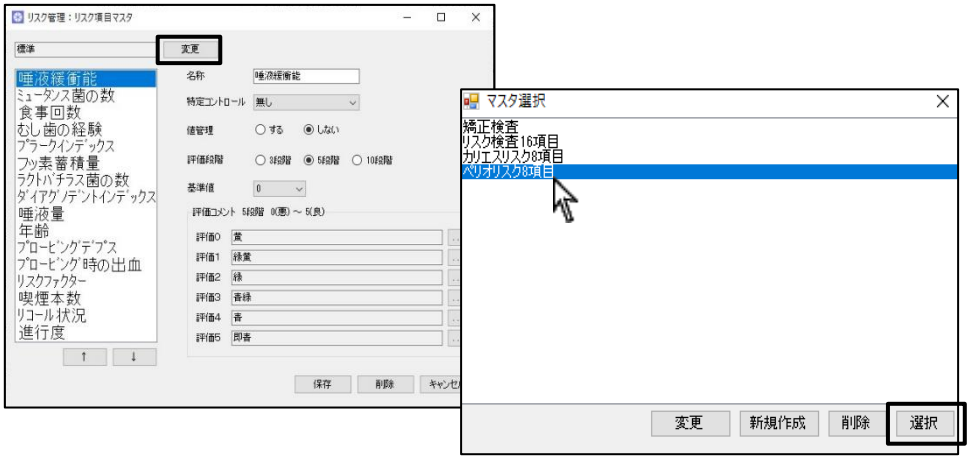
Ⓑ・・・チャートを表示させる際のグラフ色です。色選択から自由に色を変更できます。

Ⓒ・・・検査項目の数に応じてご選択下さい。

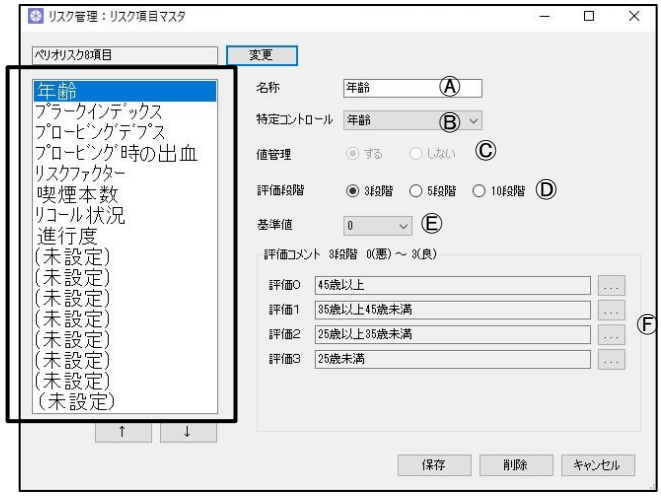
＜検査項目の登録・変更＞

① 変更をクリックして下さい。

② マスタ選択画面が表示されますので検査項目を変更するレイアウト名をクリックし、選択をクリックして下さい。



③　変更する項目をクリックして下さい。新規登録の場合は（未設定）をクリックして下さい。



④　各項目を入力・選択します。

Ⓐ名　　称・・・項目名を入力して下さい。

Ⓑ特定ｺﾝﾄﾛｰﾙ・・・リスク検査において数値を意識することなく、検査の結果等を入力することにより自動的に算出される項目です。

以下の項目以外の場合は、無しを選択して下さい。

●プ ラ ー ク →　プラーク入力画面より自動算出します。

●P　I　4 →　ポケット入力画面での 4-5㎜の数値を自動算出します。

●P　I　6 →　ポケット入力画面での 6㎜以上の数値を自動算出します。

●B　O　P →　ポケット入力画面での出血より自動算出します。

●Diagnodent →　ダイアグノデント入力画面より自動算出します。

●年　　齢 →　誕生日より自動算出します。

Ⓒ値　管　理・・・数値項目のない場合は、しないを選択して下さい。

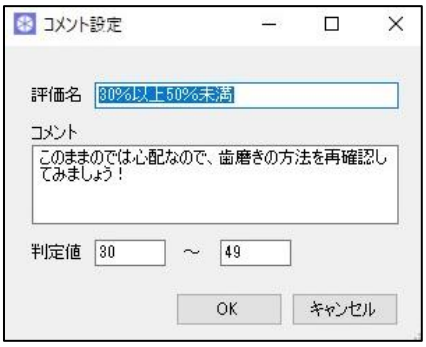
Ⓓ評 価 段 階・・・評価段階を 3 段階・5 段階・10 段階で設定します。

Ⓔ基　準　値・・・初期値を指定します。

Ⓕ評価コメント・・・評価項目を設定します。

右側の … をクリックするとコメント設定画面が表示されますので評価名やコメント・判定値を入力して下さい。

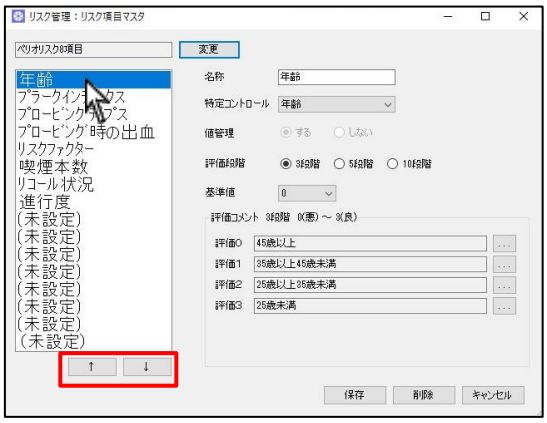




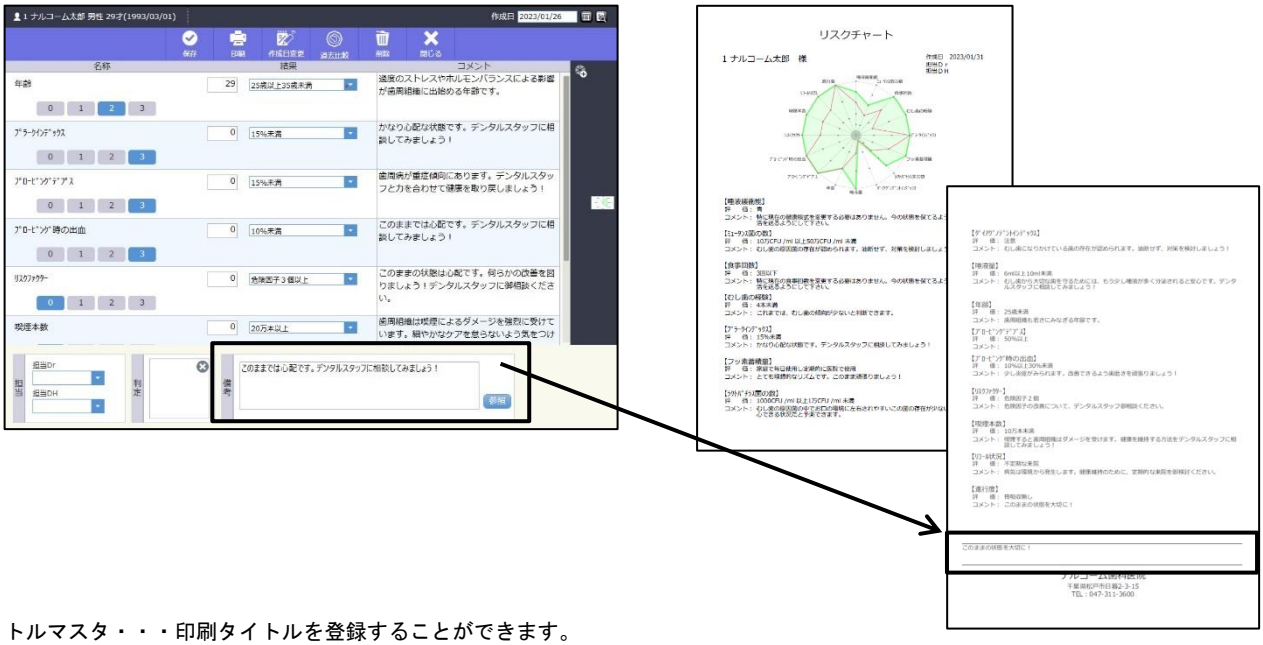
最後に 保存 をクリックして下さい。

＜順番変更＞

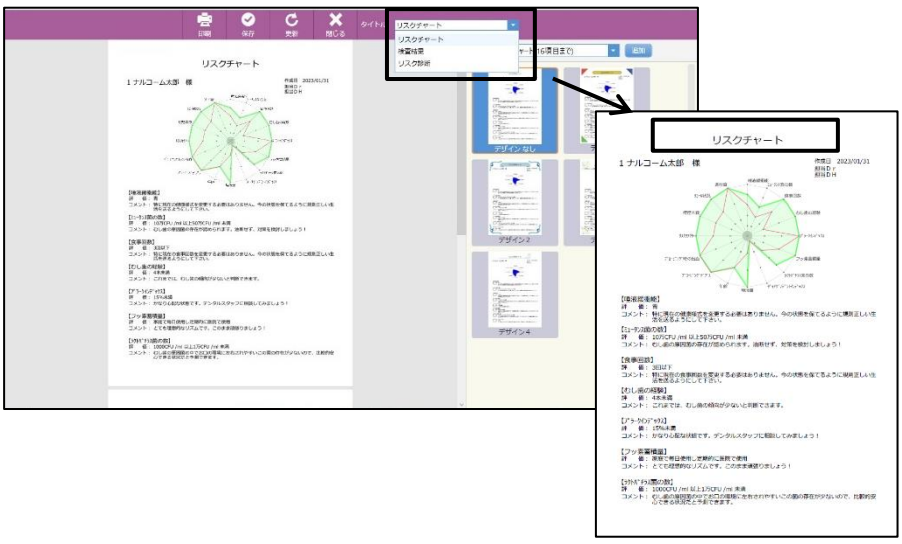
順番を変更する場合は項目を選択後 ↑ ↓ をクリックして下さい。



●備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。(8 項目以下の印刷物には反映されません。)

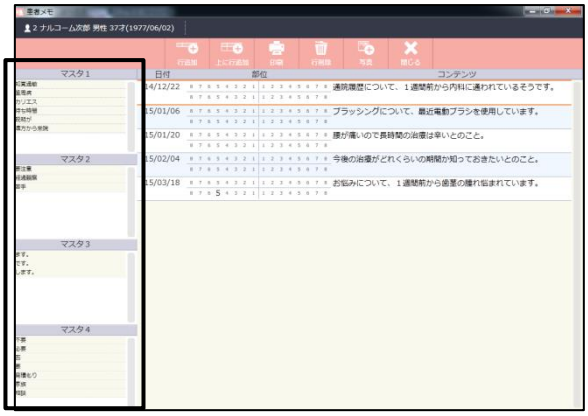


●印刷物タイトルマスタ・・・印刷タイトルを登録することができます。



患者メモマスタ

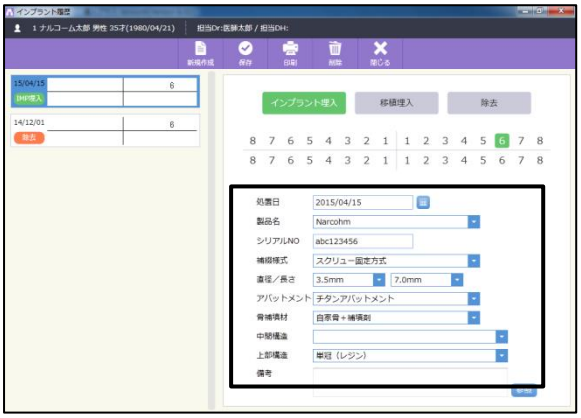
Ⓚ患者メモで使用する文章をマスタ登録できます。使用するコメントごとに登録できます。



メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
マスタタブから患者メモマスタを開いて下さい。

インプラント履歴マスタ

Ⓛインプラント履歴で使用するマスタを登録できます。



メイン画面の （各種設定）をダブルクリックして下さい。
マスタタブからインプラント履歴マスタを開いて下さい。

マスタ・印刷レイアウト追加

Ⓡ Web ページが起動します。

各機能のレイアウトが随時追加されますので必要に応じてダウンロードしご利用ください。



患者区分マスタ

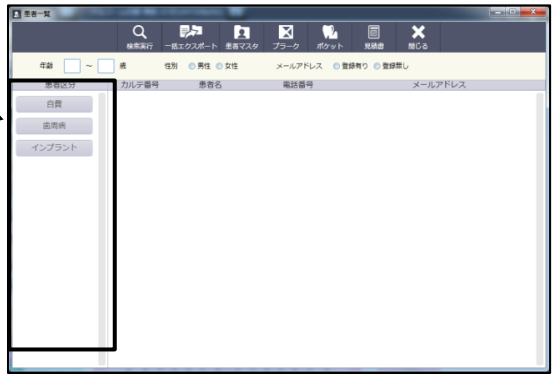
メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
マスタタブから患者区分マスタを開いて下さい。

Ⓜ患者区分で使用するマスタを登録できます。

（患者さんへの登録は患者マスタで行います）

患者区分を設定した患者さんの検索に使用することができます。

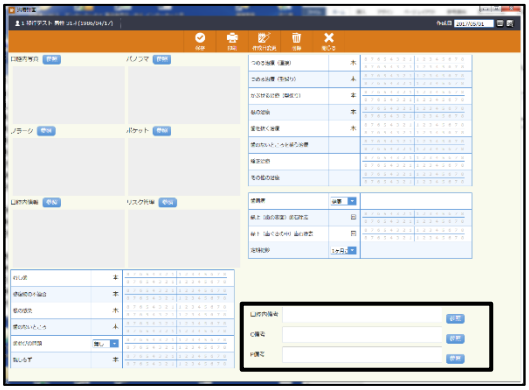




治療計画マスタ

メイン画面の（各種設定）をダブルクリックして下さい。
マスタタブから治療計画マスタを開いて下さい。

Ⓝ治療計画で使用するマスタを登録できます。



●検査結果備考マスタ・・・口腔内備考のマスタ登録ができます。

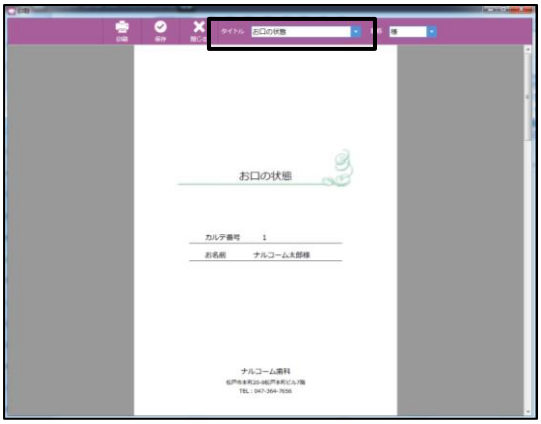
●歯の治療備考マスタ・・・C備考のマスタ登録ができます。

●歯肉の治療備考マスタ・・・P備考のマスタ登録ができます。

●印刷物タイトルマスタ・・・印刷物のタイトルを登録できます。



まとめ印刷タイトルマスタ



Ⓞまとめ印刷のタイトルを登録できます。

矯正マスタ

Ⓟ矯正で使用するマスタを登録できます。

●装置名マスタ・・・装置名を登録できます。

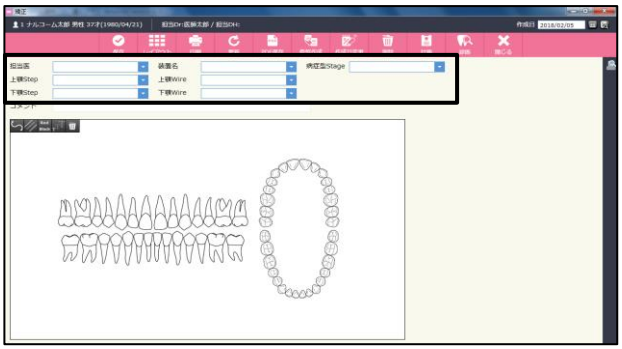
●病症型 Stage マスタ・・・病症型 Stage のマスタを登録できます。

●Step マスタ・・・Step のマスタを登録できます。

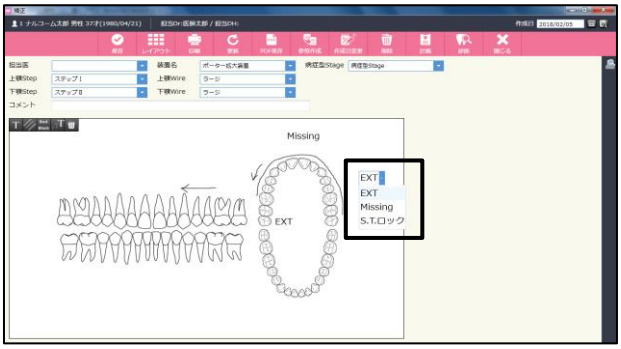
●Wire マスタ・・・Wire のマスタを登録できます。

●コメントマスタ・・・コメントのマスタを登録できます。

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから保険矯正マスタを開いて下さい。



●描画テキストマスタ・・・描画で使用するテキストを登録できます。



矯正ビューワーマスタ

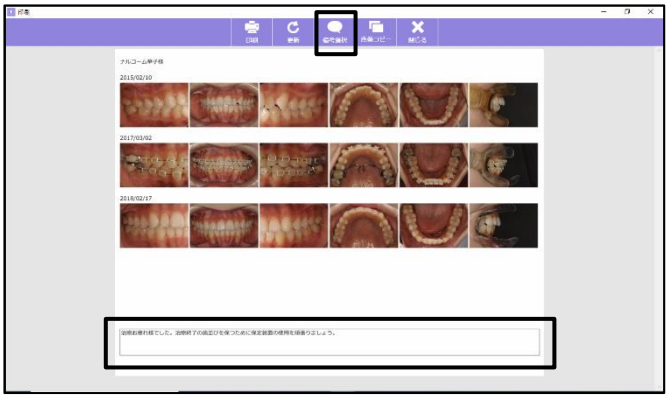
Ⓠ矯正ビューワーで使用するマスタを登録できます。

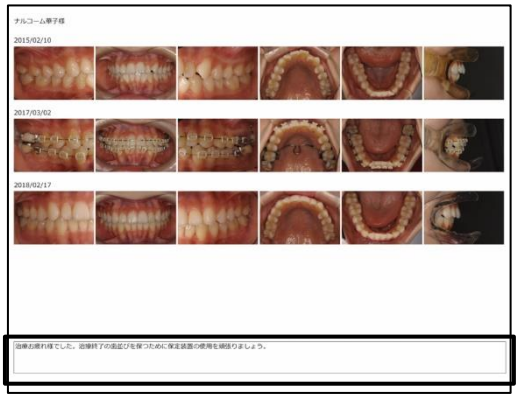
メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
マスタタブから矯正ビューワーマスタを開いて下さい。

●コメントマスタ・・・列ごとのコメントマスタを登録できます。



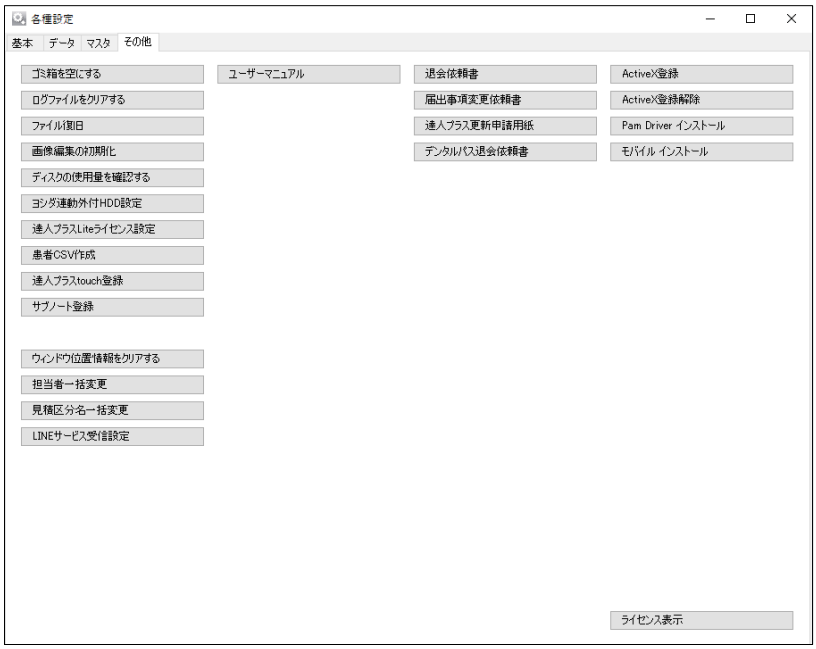
●印刷備考マスタ・・・印刷物の備考を登録できます。





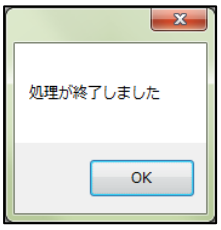
その他タブ

メイン画面の  (各種設定)をダブルクリックして下さい。
その他タブを開いて下さい。



ゴミ箱を空にする

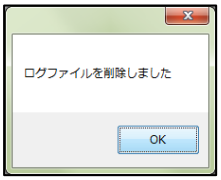
達人プラスで削除したデータを完全に削除します。クリックすると処理を行います。



処理が終了するとメッセージが表示されます。

ログファイルをクリアする

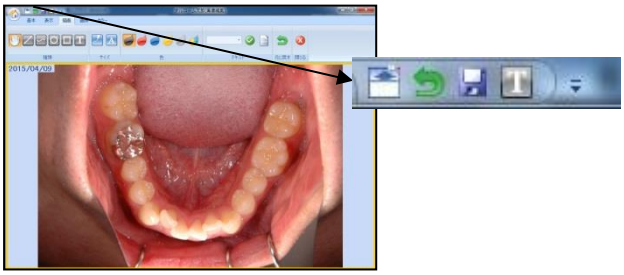
達人プラスで使用した操作履歴をクリアします。(バックアップの日付や履歴も削除されます)



処理が終了するとメッセージが表示されます。

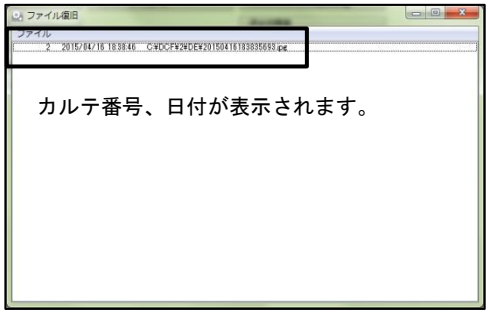
画像編集の初期化

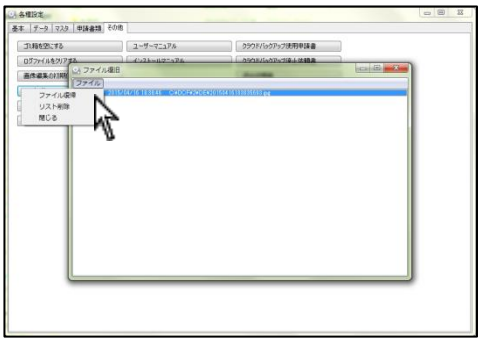
画像拡大編集画面上のリボンを変更している場合、元に戻します。※画像編集の達人プラス Version5 相互機能を使用するをご使用いただいている場合のみ



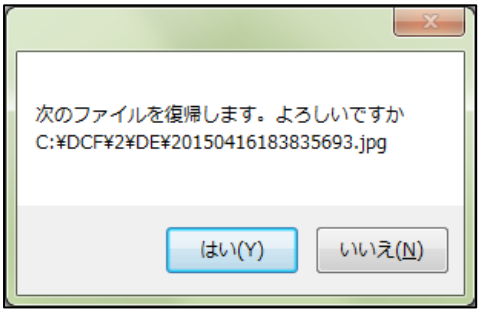
ファイル復旧

誤って削除した画像を元に戻します。





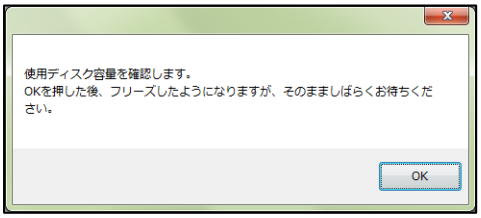
戻す名称をクリックし、左上ファイル→ファイル復旧をクリックして下さい。



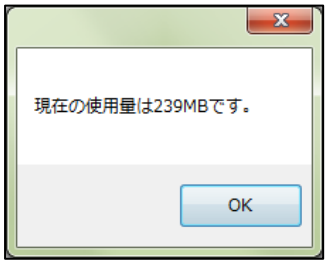
確認画面が表示されますので宜しければはいをクリックして下さい。

ディスクの使用量を確認する

現在のデータ量を確認できます。

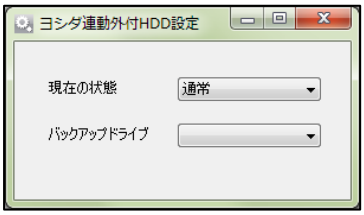


データ量によって時間がかかる場合があります。



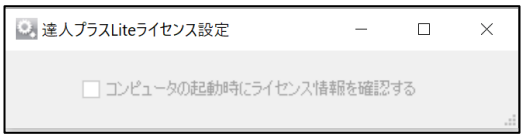
データ量が表示されます。

ヨシダ連動外付け HDD 設定



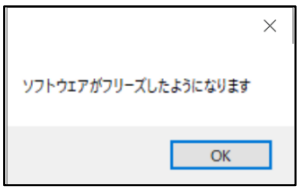
㈱ヨシダ様連動の場合に使用します。

達人プラス Lite ライセンス設定



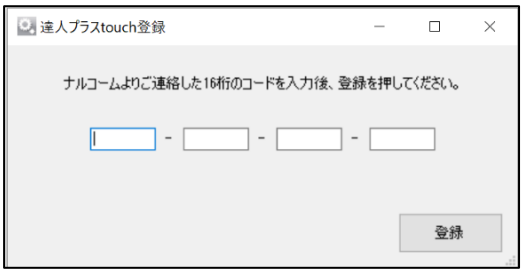
達人プラス Lite バージョンご使用の場合に使用します。

患者 CSV 作成



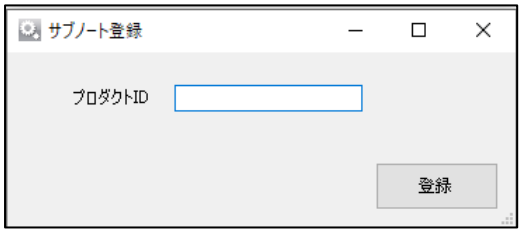
データフォルダ内部に CSV ファイルを作成します。

達人プラス touch 登録



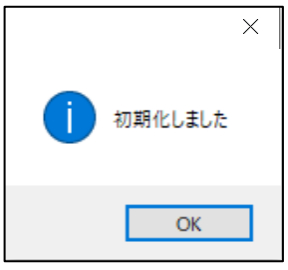
オプション「達人プラス touch」のライセンスを登録します。

サブノート登録



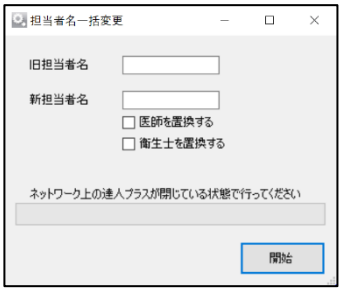
オプション製品「サブノート」のライセンスを登録します。

ウィンドウ位置情報をクリアする



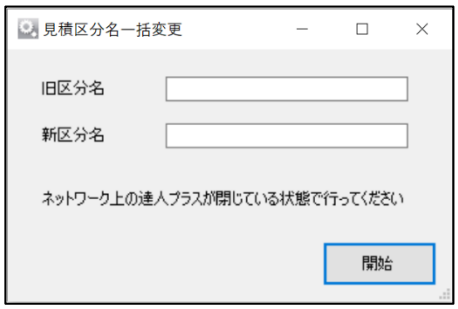
達人プラスを起動した際、最大化で表示されるよう戻します。

担当者一括変更



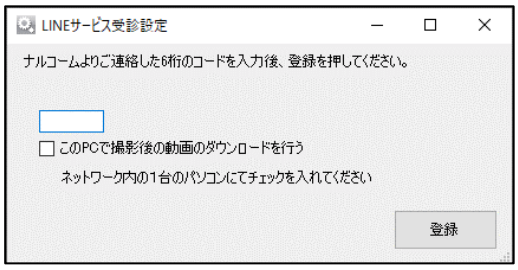
担当者が変わった際に一括で入れ替えることができます。

見積区分名一括変更



見積の区分名を一括で変更することができます。

LINE サービス受信設定



LINE サービス受信設定の認証番号を登録します。

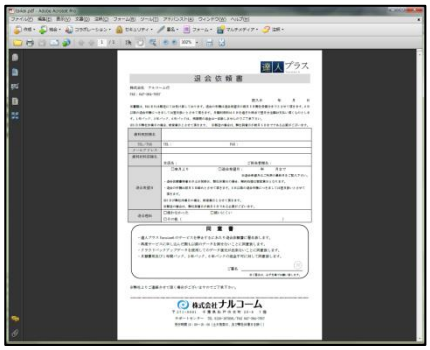
ユーザーマニュアル

マニュアルが PDF で起動します。



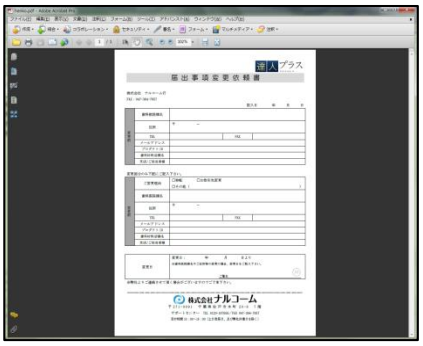
退会依頼書

退会の場合依頼書にてお手続きをお願い致します。



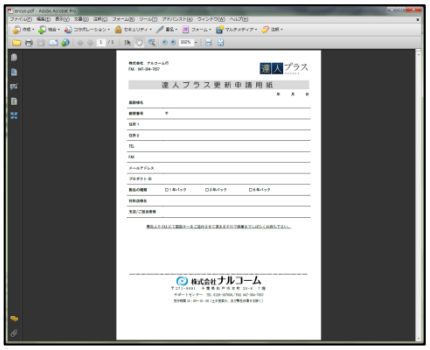
届出事項変更依頼書

移転など情報を変更する場合、申請書をご提出下さい。



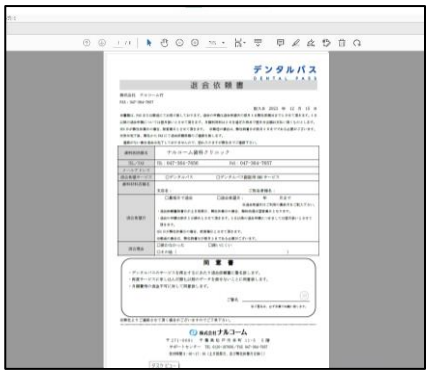
達人プラス更新申請用紙

年間パックを更新する場合、弊社にご提出下さい。



デンタルパス退会依頼書

オプション製品「デンタルパス」を退会する場合、弊社にご提出下さい。



Pam Driver インストール

PerioPam をご利用いただく際に必要なドライバです。



モバイル　インストール

達人プラスモバイル（※販売終了製品）を

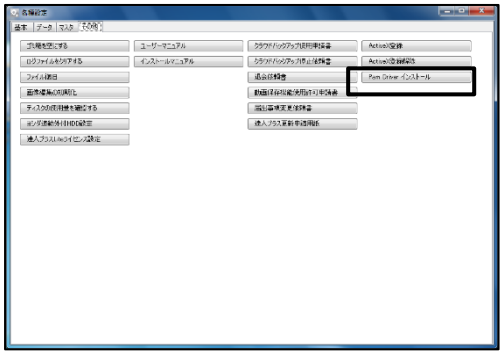
ご利用いただく際に必要なインストールです。

Pam を使用する

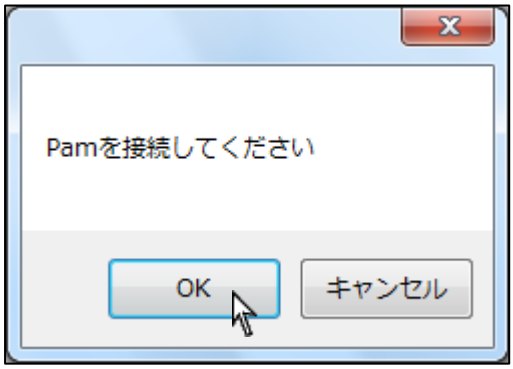
ドライバーをインストールする



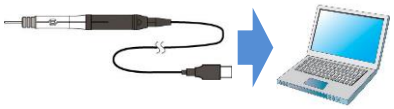
1. デスクトップ上の  （達人プラス各種設定）をダブルクリックで開き その他 タブをクリックして下さい。。

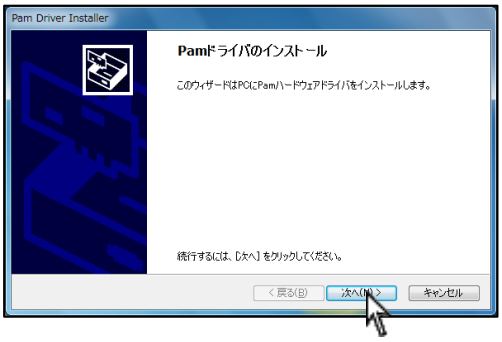


2. Pam Driver インストール をクリックして下さい。

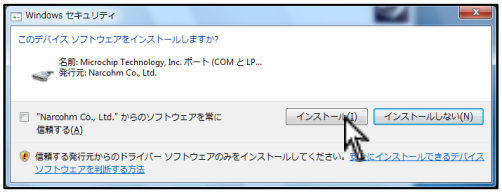


3. Pam をコンピュータに接続頂き、認識後 OK をクリックして下さい。



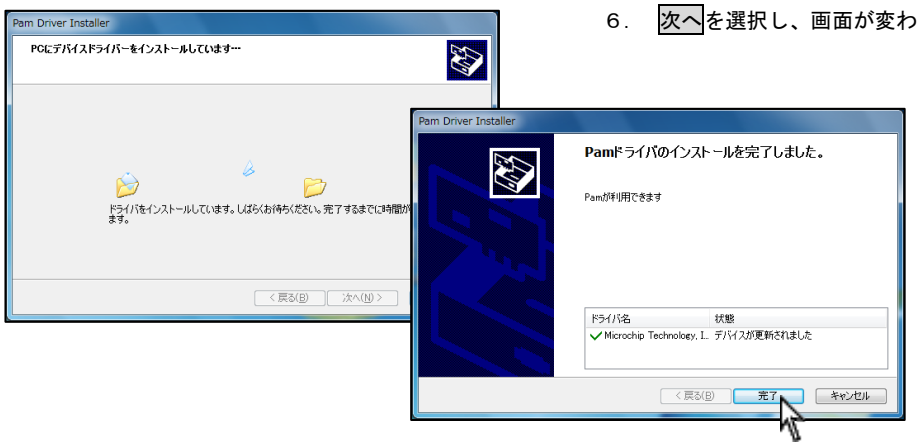


4. 次へ を選択して下さい。



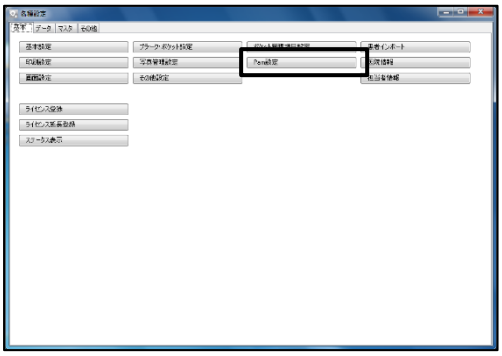
5. インストール を選択して下さい。

※こちらが表示されていない場合は再度 Pam を接続頂きインストールを行って下さい。

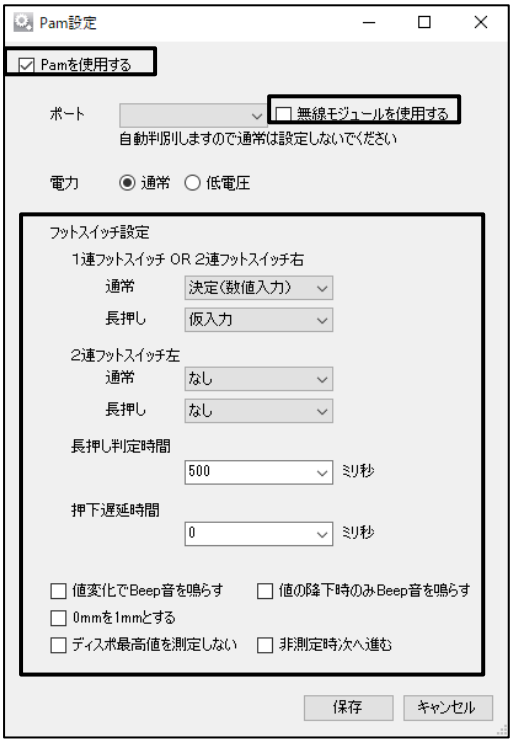


6. 次へを選択し、画面が変わりましたら完了を選択して下さい。

Pam の設定を行う



1. デスクトップ上の  （達人プラス各種設定）をダブルクリックで開き、Pam 設定を開いて下さい。



2. Pam を使用するに☑を付け、フットスイッチ設定を行って下さい。
ポートの選択は自動で判別しますので設定の必要はありません。
ワイヤレスキットを使用する場合のみ☑を入れて下さい。
フットスイッチ設定：
１連フットスイッチまたは２連フットスイッチの右側及び
２連フットスイッチの左側の役割を設定します。
＜必要な場合は設定して下さい。＞

長押し判定時間

長押しと判定するまでの時間を変更できます。（この設定時間以上フットスイッチを長押しし、離すと長押しと判定します）

押下し判定時間

スイッチ押下から設定動作までの遅延時間を設定します。測定時にフットスイッチを押すタイミングが早い方は設定を行って下さい。

値変化で Beep 音を鳴らす

測定値の変化を音で知らせ ます。測定値が深いほど高い音がなります。

値の降下時のみ Beep 音を鳴らす

測定値が減った時のみ音を鳴らします。値変化で Beep 音を鳴らす設定で音の変化がわかりにくい場合ご使用ください。

0mm を 1mm とする

0.5mm までは 0mm と計測しますが 1mm と入力する場合に使用します。※未チェックの場合 0.5mm までを“0”と表示します。

ディスポ最高値を測定しない

7mm または 13mm のディスポ最高値を値として入力しない設定です。この☑があると 7mm、13mm は“-”と表示されます。
また、“-”表示時、決定（数値入力）スイッチを押しても次の番号には進みません。

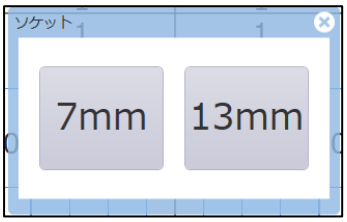
非測定時次へ進む

ディスポ最高値を測定しない設定時、決定（数値入力）スイッチで番号を次へ進ませる場合はこちらの☑を行って下さい。“-”状態で決定を行った場合チャートには“0”と入力されます。

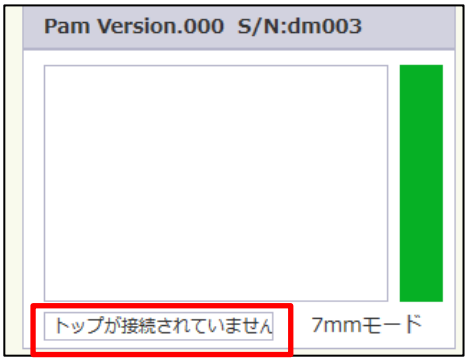
Pam を使用する



1． 画面上の  (Pam) をクリックして下さい。



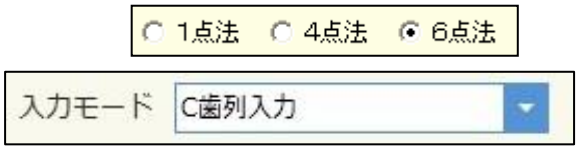
2． お使いのディスポヘッドをご選択下さい。



3． 画面下に表示されます。本体にディスポヘッドを装着して下さい。



4． 装着されると左図の部分に数値が表示されます。



5． ポケットの入力を行います。

１点法、４点法及び６点法を選択することが出来ます。

同じく画面上部より、入力モードを選択できます。

数値はフットスイッチを使用して、決定や仮入力を行います。



サブノートをご利用いただくために　※最初に手順をご確認下さい

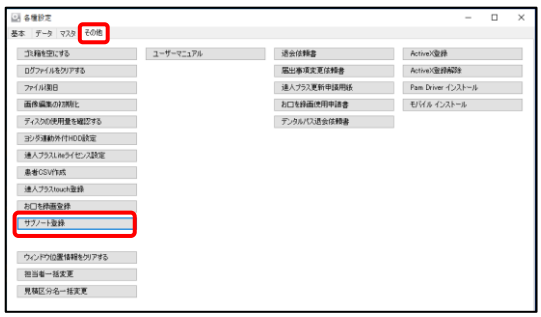
※ご利用には 1 台以上、インターネット接続ができる PC が必要です。

① サブノートを達人プラスの購入先に注文してください。
製品として申込書をお届けいたします。必要事項をご記入の上弊社まで FAX でご送付ください。
弊社より FAX にて、プロダクト ID をご返信します。

② ご利用になるコンピュータの設定を行ってください。
利用台数の制限はありませんが、プロダクト ID 登録にはインターネットの接続が必要です。
また、達人プラス version6.57 までアップデートが必要です。弊社ホームページよりアップデートをお願いします。

設定方法



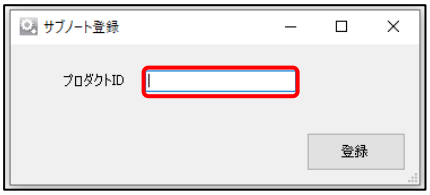




＜プロダクト ID の登録＞
※インターネット接続のできる PC1 台で行って下さい。

1. インターネット接続のある達人プラス端末で
達人プラス各種設定を起動してください。

2. その他タブの、サブノート登録を選択し、
プロダクト ID を入力後、登録をクリックしてください。



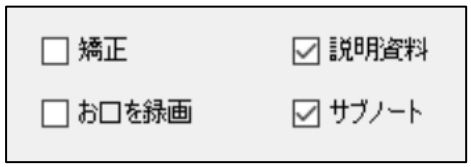
3. 達人プラスを起動し患者選択後、追加されている
サブノートのアイコンをクリックしてください。

以上でライセンスの登録が完了となります。
ご利用になる各端末で、以下の設定をしてください。

＜ライセンス登録後の端末追加＞

1. 各端末の達人プラス各種設定を起動してください。
2. 基本タブの、画面設定をクリックしてください。

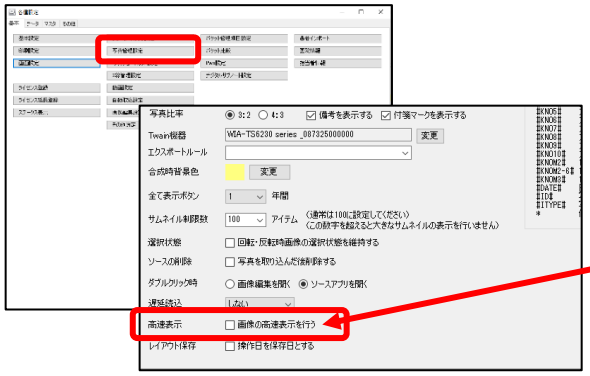


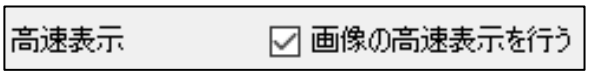


サブノートに☑をいれて保存をクリックしてください。

＜画像高速化の設定＞

1. 各端末で達人プラス各種設定を起動してください。
2. 基本タブの、写真管理設定をクリックしてください。
3. 高速表示の☑を入れて保存をクリックしてください。

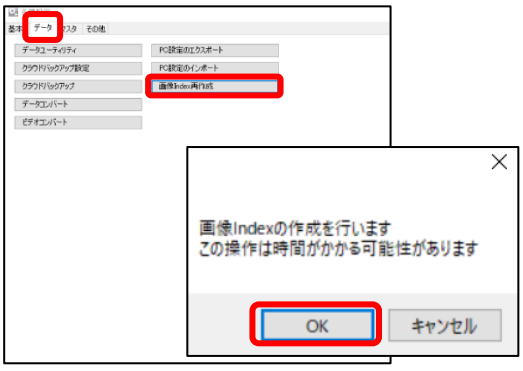




4. その後達人プラス親機の端末で達人プラス各種設定を起動してください。

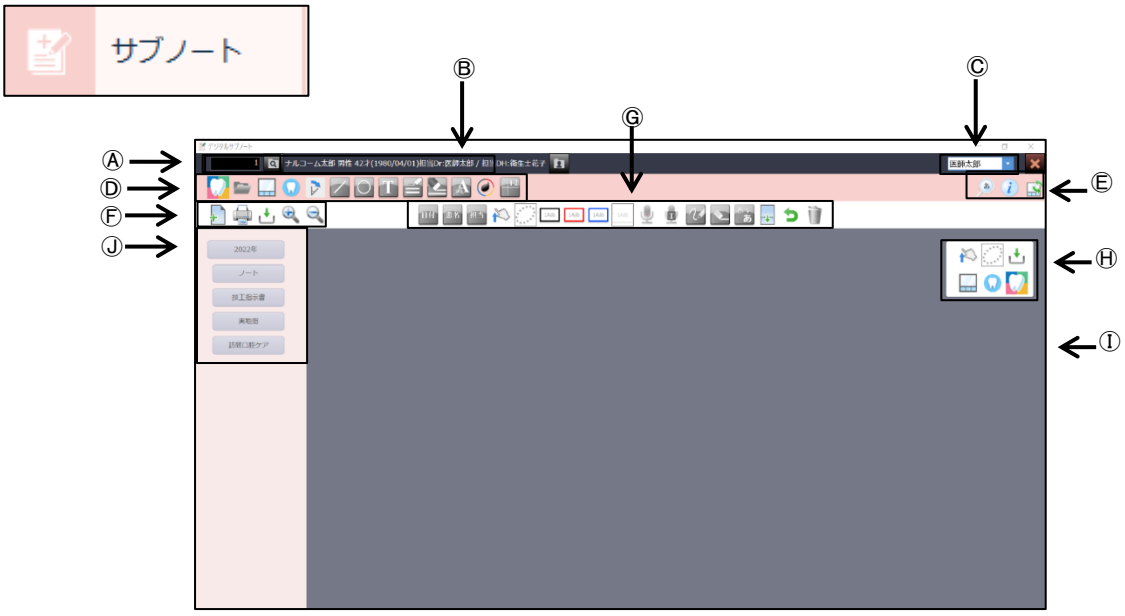
5. データタブの画像 Index 再作成をクリックしてください。

※データ量によってお時間がかかります。診療後などに行ってください。





完了しましたら OK をクリックしてください。



Ⓐカルテ番号を検索、表示します。

Ⓑ選択された患者さんのお名前、性別、年齢、生年月日、登録されている担当者を表示します。

Ⓒ登録者名を選択します。

Ⓓ  達人プラスを起動します。

 ファイルを起動します。

 達人プラスに保存されているイメージリストを表示/非表示します。

 シェーマリストを表示/非表示します。

※項目は達人プラス各種設定＞サブノート設定＞シェーマフォルダを開くで変更できます。

 選択した項目を右に 45 度回転します。

 直線をひきます。

 円をかきます。

 テキストを挿入します。

 線の太さを選択します。

 消しゴムの大きさを選択します。

 テキストのフォントサイズを選択します。

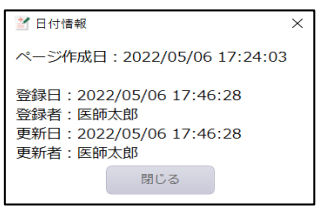
 テキスト、図の色を選択します。選択中の色が真ん中の色になります。

変更する場合はクリックし、 表示されるカラーから選択してください。

 歯式のスタンプです。※使用方法に関しては＜基本的な使用方法＞をご参照ください。

Ⓔ  キーワードを入力して検索をします。

 日付情報を表示します。



情報をクリックすると、

ページ作成日・登録日・登録者更新日・更新者の情報が表示されます。

※テキストボックスと画像のみ、作成日、登録日、登録者、更新日、更新者の情報がご確認いただけます。

それ以外の、自由曲線や○は作成日のみ確認ができます。

 イメージリストを再作成します。

Ⓕ  新しいページのレイアウトを選択、作成します。

 印刷します

 保存します。

 拡大します。

 縮小します。

Ⓖ  日付スタンプです。

 患者さんの名前スタンプです。※枠はつきません

 担当者の名前スタンプです。 ※右上で担当者が選択されているときのみ使用できます。

※担当者は達人プラス各種設定＞担当者情報から追加ができます。

 ページ内の表示位置を移動します。

 選択します。

 テキストの枠を黒くします。

 テキストの枠を赤くします。

 テキストの枠を青くします。

 テキストの枠をなくします。

 音声を録音しファイルにして保存します。

 音声を認識してテキストにします。※ディクテーション機能はオプション契約が必要です。

 自由曲線を描きます。

 消しゴム

 自由曲線で書かれた文字を認識してテキストにします。

 ページの余白を延ばします。（ノートのみ）

 元に戻します。

 削除します。

Ⓗ  よく使う機能を右上に表示します。

※項目は達人プラス各種設定＞サブノート設定＞ツールボックスの選択で変更できます。

Ⓘ 作成中の画面を表示します。

Ⓙ 保存されているファイルを表示します。

 ディクテーション機能について

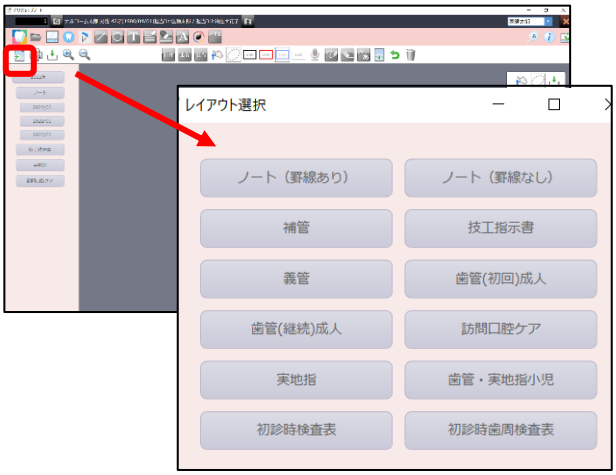
◇アイコンが表示されない場合、以下をご確認ください。

・オプション契約がされていない・インターネットに接続されていない ・PC にマイク機能がない

 録音機能について

◇1 時間あたり 28MB から 84MB（写真に換算しますと約 30 枚分）となります。

・達人プラスの親機は十分に空き領域があるご環境で利用ください。



＜レイアウトの選択＞

画面左  をクリックしてご選択ください。

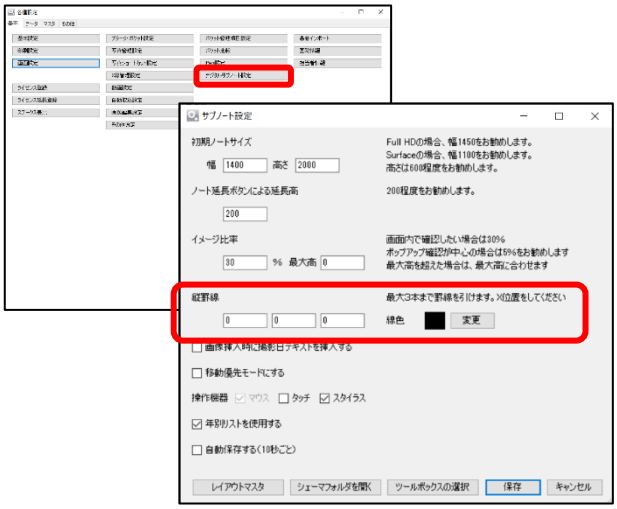
※ノートのみ  で余白の延長が可能です。

※ノート（罫線あり）は罫線で分割したノートになります。

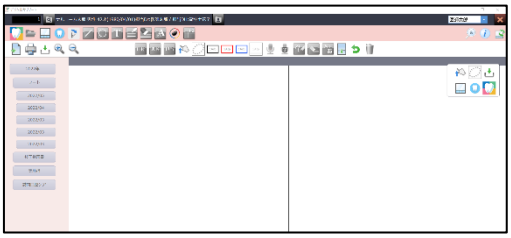
最大 3 本の縦罫線を追加することができます。

【罫線の設定】

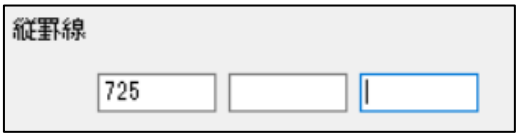
1. 達人プラス各種設定から、サブノート設定をクリックしてください。
2. 縦罫線の空欄に数値を入れます。



例　2 分割したい場合



ノートサイズ幅 1450 の場合、2 分割の 725 を入れます。



＜レイアウトの追加＞

オリジナルのレイアウトをご使用いただけます。

1. 達人プラス各種設定から、サブノート設定をクリックしてください。
2. レイアウトマスタをクリックしてください。
3. 登録されているレイアウトが表示されます。
4. 新規作成よりお好きなレイアウトをご登録ください。

※.JPEG もしくは.PDF ファイルで登録が可能です。

※サイズや背景の数値はレイアウトサイズによって異なります。





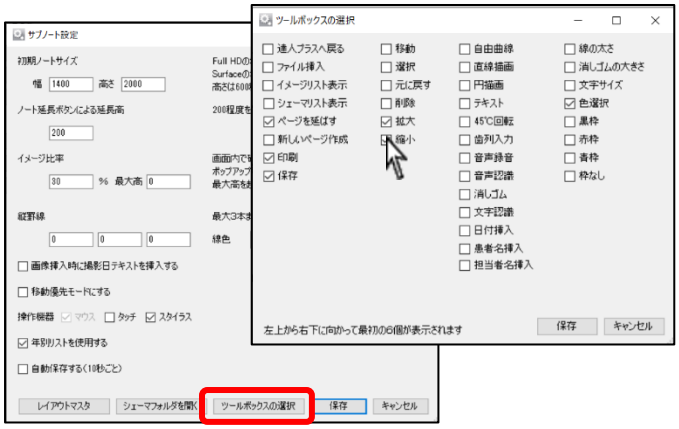
例　A4 サイズのレイアウト登録をする場合

左図の数値通り入れていただくと

ズレなくご利用いただけます。

＜ツールボックスの編集＞





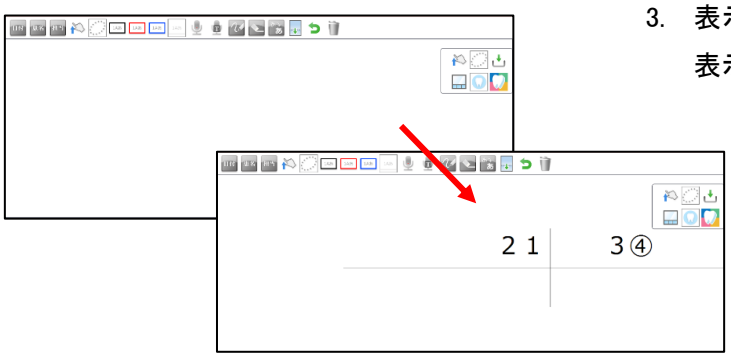
1. 達人プラス各種設定から、サブノート設定をクリックしてください。
2. ツールボックスの選択をクリックしてください。
3. 表示したいアイコンに☑をいれてください。

＜部位の入力、検索、情報の確認について＞



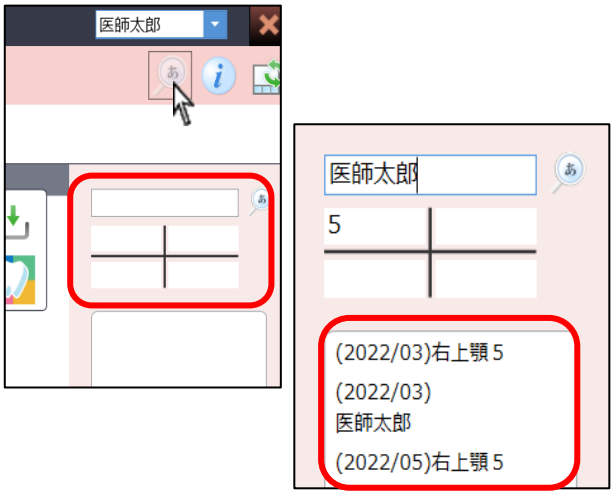
【入力】

1. 歯列図スタンプをクリックすると左図の画面が表示されます。
2. 任意の箇所をクリックし、作成をクリックしてください。



3. 表示させたい場所でクリックすると選択した歯列図が表示されます。

【検索・確認】



1. あ 画面右上の検索アイコンをクリックすると検索画面が表示されます。
2. キーワードや歯列図で検索ができます。
   入力後 あ をクリックしていただくと、検索結果が表示されます。

   検索は ｏ ｒ 検索となりますので、キーワードと歯列図両方を指定した場合、どちらかが含まれているノートすべてが検索結果に表示されます。